

編	項 目	特 記 事 項	備 考	
第 1 章 機 材 4 節 照 明 器 具 1.4.2 構 造 一 般 6 節 照 明 制 御 装 置 1.6.3 統 合 照 明 制 御 1.6.3.1 共 通 事 項 1.6.3.2 照 明 監 視 制 御 装 置 1.6.3.4 監 視 操 作 装 置 1.6.3.7 照 明 制 御 器 7 節 分 電 盤 1.7.3 キャビネット 1.7.6 器 具 類 9 節 OA 盤 1.9.3 キャビネット 12 節 制 御 盤 1.12.3 キャビネット 14 節 電 氣 自 動 車 用 充 電 装 置 1.14.1 一 般 事 項 1.14.3 キャビネット 1.14.4 電 力 変 換 装 置 1.14.8 状 態 警 報 表 示 項 目 15 節 電 熱 装 置 1.15.3 発 熱 線 等 2 章 施 工 1 節 共 通 事 項 【改修】1 節 共 通 事 項 【2.1.1】事 前 確 認 2.1.1 電 線 の 接 続 2.1.13 耐 震 施 工 9 節 バ ス ダ ク ト 配 線 2.9.2 バ ス ダ ク ト の 敷 設 13 節 接 地 2.13.9 接 地 線 2.13.12 そ の 他 17 節 雷 保 護 設 備 2.17.3 引 下 げ 導 線 2.17.4 接 地 極 18 節 施 工 の 立 会 い 及 び 試 験 2.18.2 施 工 の 試 験	<p>* 照明用ポール 配線用遮断機(引外し装置なし) ・設置する ・設置しない ・図示による カットアウトスイッチ(素通しヒューズ) ・設置する ・設置しない ・図示による</p> <p>* 機器構成 ※図示による ・() * 表1.6.1において基本機能に追加するもの ・図示による ・照明器具個別通信制御 ・調色制御 ・連動制御 ・強制制御 ・管理機能</p> <p>* 外部出力端子の種類 () ・図示による * 人の通り抜けと滞在を識別した照明器具の光出力又は点滅の制御 ・図示による ()</p> <p>* 材質 ※ 図示による ・鋼板 ・ステンレス鋼板 * 積算計器 計量法による検定付 ・適用する ※ 適用しない * 低圧用SPD 低圧用SPDクラスⅡの性能 ※ 表1.7.12による () ・図示による 低圧用SPDクラスⅠの性能 () ・図示による</p> <p>* 電力計測装置 計測回路数 () ・図示による 集中監視部 信号回線数、信号種別 ・図示による () 外部出力端子種別 () 変成器 定格電流 () ・図示による 表示器 ・設ける ・設けない ・図示による</p> <p>* 端子盤部の通気口 ・設置する(仕様) () ・設置しない ・図示による * 端子盤部の冷却用ファン ・設置する(仕様) () ・設置しない ・図示による</p> <p>* 材質 ※ 図示による ・鋼板 ・ステンレス鋼板</p> <p>* 装置種別 ・電気自動車用急速充電装置 ・電気自動車用普通充電装置(定格電圧:) * 材質 ※ 図示による ・鋼板 ・ステンレス鋼板 * 定格直流電圧 () ・図示による * 移転用の遠方監視用接点 ・設ける ・設けない ・図示による</p> <p>* 発熱線 ・第2種発熱線 ・第4種発熱線 ・図示による</p> <p>* 事前確認[表2.1.1において基本機能に追加するもの] 配線の確認 ・照明器具 ・スイッチ ・コンセント 機器と開閉器等の対照 ・スイッチ 照亮点減回路の確認 ・コンセント ・制御盤 制御回路の確認 ・照明器具 ・スイッチ ・コンセント * 照明改修を行う場合の対象室の改修前後の照度、回路電流値の測定箇所、回数 ※図示による () * 屋外の高圧架橋ホリエレノ絶縁ケーブル相互の接続又は端末処理を行う場合の被覆の伸縮対策 ・図示による ・行う ・行わない</p> <p>* 横引き管等 免震構造、制震構造等の場合の施工 () ・図示による 耐震安全性の分類[表2.1.2] ・一般の施設 ※ 特定の施設 * 建物引込部の配管の耐震処置 () ・図示による * 建物のエキスパンション部の配線 ・標準図第2編の措置を行う () ・図示による</p> <p>同軸ケーブル接続コネクタでJIS C 5412の仕様によらないもの(テレビ共同受信設備、テレビ電波障害防除設備以外) * 直線部の距離が長い箇所のエキスパンションバスタグの設置 ・設ける ・設けない ・図示による</p> <p>* C種接地工事又はD種接地工事の接地線の太さ[配線用遮断器等の定格電流が100A以下の場合] ・8mm²以上 () ・図示による</p> <p>* 大地抵抗率測定用補助接地極の埋設 ・行う ・行わない ・図示による</p> <p>* 溶接による接続 ・行う ・行わない ・図示による * 構造体利用接地極 ※ 図示による () * 大地抵抗率測定用補助接地極の埋設 ・行う ・行わない ・図示による</p> <p>* 接地抵抗測定(構造体接地極、環状接地極、網状接地極、基礎接地極の場合) 測定時期 () 回数 () ・図示による * 一般照明の照度測定 ※ 行う ・行わない ・図示による * 総合動作試験【改修工事の場合】 ・行う ・行わない</p>	【表1.6.1】		
	第 3 章 機 材 1 節 キュービクル式配電盤 1.1.3 キャビネット 1.1.5 盤内器具類 2 節 高 圧 ス イ ッ チ ギ ャ 1.2.2 構 造 一 般 1.2.4 導 電 部	<p>* 機材 ※ 6kV端末処理材はプレハブとする。 ()</p> <p>* キャビネット(屋内) ※ 鋼板製 ・ステンレス製 ・図示による * キャビネット(屋外) ※ 鋼板製 ・ステンレス製 ・図示による * 積算計器 計量法による検定付 ・適用する ※ 適用しない</p> <p>* スイッチギヤの形 ・CX形 ・CW形 ・PW形 ・図示による * 定格電流 () ・図示による 定格短時間耐電流 () ・図示による</p>		

編	項 目	特 記 事 項	備 考	
第 5 章 機 材 5 節 低 圧 ス イ ッ チ ギ ャ 1.5.2 構 造 一 般 1.5.4 導 電 部 7 節 22/33kV 特 別 高 圧 ス イ ッ チ ギ ャ 1.7.2 構 造 一 般 9 節 高 圧 機 器 受 1.9.1 交 流 遮 断 器 1.9.3 高 圧 進 相 コ ン デ ン サ 電 1.9.4 直 列 リ ア ク ト ル 設 1.9.8 高 圧 負 荷 開 閉 器 12 節 絶 縁 監 視 装 置 1.12.3 キャビネット 工 1.12.5 性 能 13 節 機 材 の 試 験 1.13.1 試 験 2 章 機 材 2 節 交 流 無 停 電 電 源 装 置 (UPS) 2.2.1 一 般 事 項 2.2.7 性 能 【改修】2 節 据 付 け 等 【2.2.4】機 器 の 取 外 し、再 利 用 第 4 章 機 材 3 節 電 力 平 準 化 用 蓄 電 装 置 編 2.3.1 一 般 事 項 2.3.5 電 力 平 準 化 用 蓄 電 池 電 力 貯 蔵 設 備 工 事 2.3.7 交 直 変 換 装 置 及 び 系 統 連 系 保 護 装 置 計 測、状 態 及 び 警 報 表 示 項 目 2.3.8 交 直 変 換 装 置 及 び 系 統 連 系 保 護 装 置 計 測、状 態 及 び 警 報 表 示 項 目 4 節 分 散 電 源 エ ネ ル ギ ー マ ネ ジ ム ン ト シ ス テ ム 2.4.2 機 能	<p>* スイッチギヤの形 ・CX形 ・CS形 ・CW形 ・FW形 ・図示による * 定格電流 () ・図示による 定格短時間耐電流 () ・図示による</p> <p>* スイッチギヤの形 ・CX形 ・CW形 ・PW形 ・MW形 ・図示による</p> <p>* 操作方式 ※図示による ・手動ばね ・電動ばね ・電磁 * 絶縁方式 ※図示による ・油入 ・乾式 * 直列リアクトル ※図示による ・油入 ・モールド * 高調波条件により表1.9.7の最大許容電流値を超過する場合 () ・図示による * 引込柱 ※図示による ・避雷器内蔵 ・避雷器非内蔵</p> <p>* キャビネット ※ 鋼板製 ・ステンレス鋼板製 ・図示による * 低圧回路の監視性能 絶縁の経時変化の表示 ・行う ・行わない ・図示による</p> <p>* キュービクル式配電盤、高圧及び特別高圧スイッチギヤ等の温度上昇性能試験 ・行う ・行わない</p> <p>* UPS ・常時インバータ給電方式 ・ラインインタラティブ方式 ・常時商用給電方式 * 停電補償時間 () ・図示による 温度条件 ※ 25℃ ()</p> <p>* 蓄電池の電解液の処理 ()</p> <p>* 電力平準機能 ・ピークカット機能(・(2)(ア)(a)① ・(2)(ア)(a)②) ・ピークカット機能(・(2)(ア)(b)① ・(b)②) * 電力平準化用蓄電池 ※ リチウム二次電池 ・鉛蓄電池 ・ニッケル水素蓄電池 電力平準化用蓄電池の蓄電池容量、期待寿命、充電回数、放電時間 ・図示による ()</p> <p>* 補機類 () ・図示による * 交流出力電圧 ※ 図示による () * 出力電気方式 ※ 図示による ・三相3線式 ・単相3線式 ・単相2線式 * 遠方監視用接点 ・設けない ・設ける ・図示による</p> <p>* 表2.4.2において基本機能に追加するもの ・バックアップ機能 ・系統安定制御機能 ・逆潮流機能 * 適用する見える化機能 ・図示による ・商用受電電力表示 ・負荷電力表示 ・需要予測表示 ・蓄電池運転計画表示 ・蓄電池充放電指令 ・蓄電池残量表示 ・発電電力表示 ・運転計画/実績グラフ表示 ・需要予測/実績グラフ表示 ・再生可能エネルギー発電予測/実績グラフ表示 ・トレンドグラフ表示</p>			
	第 1 章 機 材 1 節 デ ィ ー ゼ ル 発 電 装 置 1.1.1 一 般 事 項 1.1.4 原 動 機 5 1.1.5 配 電 盤 編 1.1.6 補 機 附 属 装 置 等 発 1.1.7 燃 料 等 電 1.1.8 配 管 材 料 等 2 節 ガ ス タ ー ジ ン 発 電 装 置 1.2.4 原 動 機 設 1.2.5 配 電 盤 備 1.2.6 補 機 附 属 装 置 等 工 1.2.7 燃 料 等 事 3 節 ガ ス タ ー ピ ン 発 電 装 置 1.3.4 原 動 機	<p>* 発電装置の運転時間 ※ 図示による ()</p> <p>* 性能 排気ガスの排出規制値 () * 共通台板 水平震度 () * 保安装置 外部用端子 ・設ける ・設けない ・図示による 表1.1.7の*印のうち、適用するもの () ・図示による</p> <p>* 適用機器等 () ・図示による * ラジエータ、冷却塔等 冷却水 ※ 水道水 () ・図示による * 主燃料槽等 磁わい式液面検出装置 ・使用する ・使用しない ・図示による 燃料小出槽 ※ 鋼板製 ・ステンレス鋼板製 ・図示による 給油ボックス等 キャビネット ※ ステンレス鋼板製 ・鋼板製 ・図示による 磁わい式液面計 ・設ける ・設けない ・図示による</p> <p>* 排気ガス処理装置等 原動機の排気ガスの窒素酸化物の規制値 () 以下 ・図示による * 燃料油 軽油 ・1号 ・2号 ・3号 ・特3号 ・図示による (JIS K 2204) 重油 ・1種(A種)1号 ・1種(A種)2号 ・図示による (JIS K 2205)</p> <p>* 表1.1.9以外の燃料、冷却水、排気、始動用空気、換気ダクト等の主要配管材料 () ・図示による</p> <p>* 性能 排気ガスの排出規制値 () * 共通台板 水平震度 () * 保安装置 外部用端子 ・設ける ・設けない ・図示による 表1.2.3の*印のうち、適用するもの ()</p> <p>* 適用機器等 () ・図示による * ラジエータ、冷却塔等 冷却水 ※ 水道水 () () * 原動機の排気ガスの窒素酸化物の規制値 () 以下 ・図示による * 燃料ガス ・天然ガス系都市ガス「13A」 ・天然ガス系都市ガス「12A」 * 表1.1.9以外の燃料、冷却水、排気、始動用空気、換気ダクト等の主要配管材料 () ・図示による</p> <p>* 一般事項 原動機のエンクロージャ周囲1mにおける運転音 ※ 90dB(A)以下 () * 性能 排気ガスの排出規制値 () * 部品等 潤滑油系統の配管に設ける冷却器 ※ 空冷式 ・水冷式 ・図示による * 共通台板 水平震度 ()</p>		
	第 3 章 機 材 1 節 キュービクル式配電盤 1.1.3 キャビネット 1.1.5 盤内器具類 2 節 高 圧 ス イ ッ チ ギ ャ 1.2.2 構 造 一 般 1.2.4 導 電 部	<p>令和</p> <p>工事名 国庫補助事業 (仮称)多世代交流館整備工事 設計図</p> <p>図面の名称 電気設備工事特記仕様書 -3</p> <p>縮尺</p> <p>年度 豊明市 行政経営部 公共施設管理室</p> <p>No Scale</p>	図面番号 E-003	設計年月 令和3年2月

編	項目	特記事項	備考
1.3.5	配電盤	*保安装置 外部用端子 ・ 設ける ・ 設けない 表1.3.2の*印のうち、適用するもの ()	
1.3.6	補機附属装置等	*主燃料槽等 磁わい式液面検出装置 ・ 使用する ・ 使用しない ・ 図示による 燃料小出槽 ※ 鋼板製 ・ ステンレス鋼板製 ・ 図示による 給油ホックス等 キャビネット ※ ステンレス鋼板製 ・ 鋼板製 ・ 図示による 磁わい式液面計 ・ 設ける ・ 設けない ・ 図示による	
1.3.7	燃料等	*原動機の排気ガスの窒素酸化物の規制値 ()以下 ・ 図示による *燃料油 灯油 ・ 1号 ・ 2号 ・ 図示による (JIS K 2203) 軽油 ・ 1号 ・ 2号 ・ 3号 ・ 特3号 ・ 図示による (JIS K 2204) 重油 ・ 1種(A種)1号 ・ 1種(A種)2号 ・ 図示による (JIS K 2205) *燃料ガス ・ 天然ガス系都市ガス「13A」 ・ 天然ガス系都市ガス「12A」 *表1.1.9以外の燃料、冷却水、排気、始動用空気、換気ダクト等の主要配管材料 () ・ 図示による	
4節 マイクロスタービン発電装置			
1.4.1	一般事項	*発電出力200kw超のマイクロスタービン発電装置の仕様等 ※ 図示による *運転方式 系統連系しないもの () ・ 図示による *防音パッケージ周囲1mにおける運転音 ※ 70dB(A)以下 ()	
1.4.3	発電機	*逆変換装置の出力電気方式 ・ 三相3線式 ・ 三相4線式 ・ 単相3線式 ・ 単相2線式 ・ 図示による	
1.4.4	原動機	*マイクロスタービンの排熱と蒸気又は排気吸収式を組み合わせる場合 () ・ 図示による *排気ガスの排出規制値 ()	
1.4.5	制御装置	*保安装置 外部用端子 ・ 設ける ・ 設けない *原動機の排気ガスの窒素酸化物の規制値 ()以下 *共通台板 水平震度 () *主燃料槽等 磁わい式液面検出装置 ・ 使用する ・ 使用しない ・ 図示による 燃料小出槽 ※ 鋼板製 ・ ステンレス鋼板製 ・ 図示による 給油ホックス等 キャビネット ※ ステンレス鋼板製 ・ 鋼板製 ・ 図示による 磁わい式液面計 ・ 設ける ・ 設けない ・ 図示による *燃料ガス ・ 天然ガス系都市ガス「13A」 ・ 天然ガス系都市ガス「12A」 *表1.1.9以外の燃料、冷却水、排気、始動用空気、換気ダクト等の主要配管材料 () ・ 図示による	
5節 燃料電池発電装置			
1.5.1	一般事項	*燃料電池発電装置の仕様等(りん酸形燃料電池以外で出力10Kw以上のもの) ※ 図示による *運転方式 系統連系しないもの () *設置条件(温度) ※ 1.5.1(6)(7)、(4)による () ・ 図示による	
1.5.3	燃料電池装置	*燃料電池装置の出力電気方式 ・ 三相3線式 ・ 単相3線式 ・ 図示による *制御装置 遠方監視用端子 ・ 設ける ・ 設けない ・ 図示による 表1.5.3の*1印のうち、適用するもの () ・ 図示による *燃料ガス ・ 天然ガス系都市ガス「13A」 ・ 天然ガス系都市ガス「12A」 *表1.1.9以外の燃料、冷却水、排気、始動用空気、換気ダクト等の主要配管材料 () ・ 図示による	
7節 太陽光発電装置			
1.7.1	一般事項	*太陽光発電装置 ※ 系統連系形 () ・ 図示による *自立運転 ・ 行う ・ 行わない () ・ 図示による *公称出力 ※ 図示による ()	
1.7.2	太陽電池アレイ	*低圧用SPDの性能 ※ 表1.7.2による () ・ 図示による	
1.7.3	接続箱	*交流出力電圧 ・ 100V ・ 200V ・ 図示による	
1.7.4	パワーコンディショナ及び系統連系保護装置	*出力電気方式 ・ 三相3線式 ・ 単相3線式 ・ 単相2線式 ・ 図示による *低圧用SPDの性能 ※ 表1.7.2による () ・ 図示による *計測表示項目の遠方監視用端子 ・ 設ける ・ 設けない ・ 図示による	
8節 風力発電装置			
1.8.1	一般事項	*定格出力20kw以上の風力発電装置 ※ 図示による *系統連系 ・ 有 ・ 無	
1.8.2	風車発電装置	*風車のスケール、材質、形状等 ・ 図示による () *機側1mにおける運転音 ※ 80dB(A)以下 ()	
1.8.3	制御盤	*移転用の遠方監視用接点 ・ 設ける ・ 設けない ・ 図示による	
9節 小出力発電装置			
1.9.4	小形燃料電池発電装置	*発電ユニット 出力電圧 ・ 100V ・ 200V ・ 図示による 出力電気方式 ・ 単相2線式 ・ 単相3線式 ・ 三相3線式 *燃料ガス ・ 天然ガス系都市ガス「13A」 ・ 天然ガス系都市ガス「12A」 *表1.1.9以外の燃料、冷却水、排気、始動用空気、換気ダクト等の主要配管材料 () ・ 図示による	
10節 機材の試験			
1.10.1	発電装置の試験	*原動機の試験 ガスタービン、マイクロスタービン以外で1.10.1.2(イ)(ロ)の過負荷試験を除く原動機 () *配電盤の試験 キュビクル式配電盤、高圧及び特別高圧スイッチギヤ等の温度上昇性能試験 ・ 行う ・ 行わない *冷却水ポンプ及び冷却塔の試験 試験を指定された機材 ()	
2章 施工			
【改修】1節 共通事項			
【2.1.1】事前確認			
		*ディーゼル、ガスエンジン、ガスタービン、マイクロスタービン発電設備の表2.1.1以外の事前確認項目の適用 発電機の取付け取外し工事 ・ 動作の確認 原動機の取付け取外し工事 ・ 動作の確認 配電盤の取付け取外し工事 ・ 細部の確認 補機附属装置の取付け取外し工事 ・ 動作の確認 配線の改修及び更新工事 ・ 機能の確認 ・ 動作の確認 *負荷運転状態における細部の確認を行うもの ・ 始動用蓄電池 ・ 始動用空気圧縮機 ・ 始動補助装置 ・ 保安装置 ・ 調速機 ()	
1節	ディーゼル発電設備、ガスエンジン発電設備、ガスタービン発電設備及びマイクロスタービン発電設備の据付け		
2.1.7	配管等	*配管一般 横引き配管 免震構造、制震構造等の場合の施工 () ・ 図示による 表2.1.2における耐震安全性の分類 ※一般の施設 ・ 特定の施設 *排気系統配管 排気管の断熱材(屋内) ※ ロックウール等厚さ75mm以上 () ・ 図示による	【改修2.2.7】 【改修表2.2.1】 【改修表2.2.2】
7節	施工の立会及び試験		
2.7.6	風力発電設備の試験	*表2.7.5「施工の試験」の*印のうち、適用するもの ()	
第1章	機材		
6節	配線器具		
1.3.2	光コネクタ	*光ファイバ接続コネクタ () ・ 図示による	

編	項目	特記事項	備考
1.3.3	BNCコネクタ	*同軸ケーブル接続コネクタでJIS C 5412の仕様によらないもの(テレビ共同受信設備、テレビ電波障害防除設備以外) () ・ 図示による	
4節	端子盤・機器収納ラック等		
1.4.2	端子盤等	*屋内用キャビネット ※ 鋼板製 ・ ステンレス鋼板製 ・ 図示による	
1.4.4	端子類	*UTPパッチパネルのモジュラ形の横一連のポート数 ※ 24ポート () *光ファイバパッチパネルの光コネクタの横一連のポート数 ※ 12ポート ()	
1.4.5	通信用SPD	*通信用SPDの性能 ・ カテゴリC2 ・ カテゴリD1 () ・ 図示による 通信用SPDカテゴリD1の性能 () ・ 図示による	[表1.4.4]
5節	構内情報通信網装置		
1.5.1	一般事項	*パケット転送能力、フィルタリング能力等の性能、インターフェース種別及びポート数 () ※ 図示による *音声、映像、監視データ等伝送用通信プロトコル () ・ 図示による *PoE PoE方式による電力供給機器 () ・ 図示による 1ポート当たりの電力供給機能 ・ 15.4W ・ 30.0W ・ 図示による 電力供給方式 ・ エンドスパン方式 ・ ミッドスパン方式 ・ 図示による *無線LAN 通信方式 ・ 1:1(対向通信モード) ・ N:N(アドホックモード) ・ 1:N(インフラストラクチャモード) 認証サーバの設置 ・ 設置する ・ 設置しない ・ 図示による その他の認証、暗号化方式 () ・ 図示による 周波数帯域、最大伝送速度、変調方式等 () ・ 図示による *収納架内部に収納するUPS 電圧 () ・ 図示による 停電補償時間 () ・ 図示による	
6	スイッチ	*基本機能 グループ化 グループ間の通信方式 () ・ 図示による スイッチング ハケットの遅延時間 () ・ 図示による V-LAN 装置全体で構成可能なグループ数 () ・ 図示による リンクアグリゲーション機能 束ねる物理的リンク数 () ・ 図示による マルチキャスト機能 対応プロトコル () ・ 図示による *優先制御機能(QoS) () ・ 図示による PoE機能 PoE方式による電力供給機器 () 1ポート当たりの電力供給 ・ 15.4W ・ 30.0W ・ 図示による 電力供給方式 ・ エンドスパン方式 ・ ミッドスパン方式 ・ 図示による その他の機能 ()	
1.5.2	ルーター	*マルチキャスト機能 () ・ 図示による 暗号化機能 () ・ 図示による *PoE機能 PoE方式による電力供給機器 () 1ポート当たりの電力供給 ・ 15.4W ・ 30.0W 電力供給方式 ・ エンドスパン方式 ・ ミッドスパン方式 その他の機能 ()	
1.5.5	ファイアウォール	*WAN接続時プロトコル () ・ 図示による	
1.5.6	UTM(統合脅威管理)	*インターフェースの種類、数量、対応可能な同時セッション数、処理能力、暗号化機能等 () ※ 図示による	
1.5.7	時刻同期装置	*各種機能 () ・ 図示による	
1.5.8	ネットワーク管理装置	*時刻補正の方式 () ・ 図示による *オペレーションシステムの仕様(ネットワーク管理ソフトウェア運用装置用) () ※ 図示による ネットワーク管理ソフトウェア運用装置の仕様 () ※ 図示による *基本機能以外のパフォーマンス管理機能、RMON機能及びポートディスカバー機能 () ※ 図示による	
1.5.9	機器収納ラック	*ラック内の配線用遮断器 ※ 設けない ・ 設ける ・ 図示による	
6節	構内交換装置		
1.6.1	一般事項	*局線 回線種別、使用回線数 ※ 図示による () 内線 回線種別、使用回線数 ※ 図示による () *時刻同期装置 ※ 設けない ・ 設ける(時刻補正の方式) () ・ 図示による *局線応答方式 ・ 図示による ・ 局線中継台方式 ・ 分散中継台方式 ・ ダイヤルイン方式 ・ ダイレクトインダイヤル方式 ・ ダイレクトインライン方式 ・ 併用()	
1.6.2	交換装置	*IP-PBX 呼制御プロトコル () ・ 図示による *VoIPサーバ 呼の処理能力 () ・ 図示による 呼制御プロトコル () 機器収納ラックに収納する場合、ラック内の配線用遮断器 ※ 設けない ・ 設ける ・ 図示による	
1.6.3	電源装置	*停電補償時間 ()	
1.6.4	局線中継台	*仕様及び数量 ※ 図示による ()	
1.6.5	電話機等	*IP電話機 PC接続インターフェース ・ 設ける ・ 設けない ACアダプタの数 () PoE機能 1ポート当たりの電力供給 ・ 15.4W ・ 30.0W 電力供給方式 ・ エンドスパン方式 ・ ミッドスパン方式 その他の機能 () *IPコードレス電話機の基地局及び携帯電話機 通信方式 ・ 1:1(対向通信モード) ・ N:N(アドホックモード) ・ 1:N(インフラストラクチャモード) 認証サーバの設置 ・ 設置する ・ 設置しない その他の認証、暗号化方式 () ・ 図示による 周波数帯域、最大伝送速度、変調方式等 () ・ 図示による	
1.6.7	ボタン電話装置	*局線応答方式 ・ 分散中継台方式 ・ ダイヤルイン方式 ・ ダイレクトインダイヤル方式 ・ ダイレクトインライン方式 ・ 併用() ・ 図示による *IP電話を接続できるボタン電話装置 IP-PBXの呼制御プロトコル ()	
7節 情報表示装置			
1.7.2	マルチサイン装置	*操作制御部 スキャナ ・ 設ける ・ 設けない ・ 図示による *LED表示盤 外箱 ※ 鋼板製 ・ ステンレス鋼板製 画素ピッチ、画面サイズ、輝度、表示画像、全画面ドット数等の性能 () ※ 図示による	
1.7.3	出退表示装置	*制御装置、中継増幅器の外箱 ・ 埋込みとしない ・ 埋込みとする ・ 図示による *出退表示盤がLED式の場合の外箱 ※ 鋼板製 ・ 合成樹脂製 ・ 図示による	
1.7.4	時刻表示装置	*親時計の時刻補正の方式 () ・ 図示による 親時計の時刻同期装置 ※ 設けない ・ 設ける(時刻補正の方式) () ・ 図示による *太陽電池式ボール形屋外時計 内照式時計の点灯時間() 点灯保証日数[不日照時] ()日 電波による時刻補正の方式() ・ 図示による	
		令和	工事名
			国庫補助事業 (仮称)多世代交流館整備工事
			図面の名称
			電気設備工事特記仕様書 -4 設計図
		3	縮尺
			設計年月
		年度	豊明市 行政経営部 公共施設管理室
			No Scale
			令和3年2月

編	項目	特記事項	備考
8節	映像・音響装置		
1.8.3	スピーカ	* 集合形スピーカ 各スピーカの性能、キャビネットの材質形状等 () ※ 図示による	
1.8.5	スクリーン	* 透過型スクリーン 光学加工を施す場合の形状等 () ・ 図示による	
1.8.6	その他の機器	* ワイヤレスマイク ・ 電波式 (・ アナログ方式 ・ デジタル方式) ・ 赤外線式 ・ 図示による * オーディオレコーダ 記憶容量 ※ 8時間以上録音 () ・ 図示による * Blu-ray/DVDプレーヤーレコーダ 記憶容量 ※ 8時間以上録音 () ・ 図示による	
9節	拡声装置		
1.9.4	その他の機器	* アナウンスレコーダにプログラムタイマを附属(外部接続)する場合 外部時刻同期装置 () ※ 設けない () ・ 設ける(時刻補正の方式) () ・ 図示による * FM用アンテナの材質 () ・ 図示による	
第10節	誘導支援装置		
1.10.2	音声誘導装置	* 検出部 検出方式 () ・ 図示による	
1.10.4	テレビインターホン	* 撮像範囲を調整する機能(親機) ・ 設ける () ・ 設けない () ・ 図示による * 撮像範囲を調整する機能(子機) ・ 設ける () ・ 設けない () ・ 図示による	
1.10.5	外部受付用インターホン	* 撮像範囲を調整する機能(親機) ・ 設ける () ・ 設けない () ・ 図示による	
6 1.10.6	トイレ等呼出装置	* 通話機能 ・ 設ける () ・ 設けない () ・ 図示による	
11節	テレビ共同受信装置		
1.11.1	一般事項	* 通信用SPDを設置する場合のSPD性能 ・ カテゴリC2 ・ カテゴリD1(性能) () () ・ 図示による	
1.11.3	アンテナ及びアンテナマスト	* UHFアンテナ ※ 全帯域用 () ・ 図示による	
1.11.4	機器収容箱	* 屋内用キャビネット ※ 鋼板製 ・ ステンレス鋼板製 ・ 図示による	
12節	テレビ電波障害防除装置		
1.12.3	ハットエンド、機器収容箱等	* 機器収容箱(屋内) ※ 鋼板 ・ ステンレス鋼板 ・ 図示による * 機器収容箱(屋外) ・ 合成樹脂製 ・ アルミダイキャスト製 ・ 鋳鉄製 ・ 鋼板製 ・ 図示による	
1.12.4	アンテナマスト	* UHFアンテナ ※ 全帯域用 () ・ 図示による	
13節	監視カメラ装置		
1.13.1	一般事項	* 伝送方式 ・ アナログ伝送方式 ・ ネットワーク伝送方式 ・ デジタル同軸伝送方式 ・ 併用方式() * 通信プロトコル(ネットワーク伝送方式の場合) ※ TCP/IP () ・ 図示による * 通信用SPDを設置する場合 ※ カテゴリC2 ※ カテゴリD1(性能) () () ・ 図示による * ファイアウォールを設ける場合 インタフェースの種類、数量、対応可能な同時セッション数、処理能力、暗号化機能等 () ※ 図示による	
1.13.2	カメラ	* UTMを設ける場合 各種機能 () ・ 図示による * レンズ交換形 レンズの区分、機能等 () ・ 図示による * レンズ一体形 レンズの区分、機能等 () ・ 図示による	
1.13.3	モニタ装置	* カメラへの電源供給方式 () ・ 図示による * カラーモニタの解像度 () ・ 図示による	
1.13.4	録画装置	* デジタル記憶媒体の容量 () ・ 図示による * 時刻補正の方式 () ・ 図示による * デジタルレコーダの録画条件 () ・ 図示による	
1.13.5	その他の機器	* 耐候形ハウジングに取り付けられるようにするもの ・ ワイパ ・ デフロスタ ・ ヒータ ・ ファン * 旋回装置付カメラ レンズの区分、機能等 () ・ 図示による * カメラへの電源供給方式 () ・ 図示による * ネットワーク伝送方式における機器の監視操作部 画面分割数 () ・ 図示による	
14節	駐車場管制装置		
1.14.2	管制盤	* 屋内用キャビネット ※ 鋼板製 ・ ステンレス鋼板製 ・ 図示による * カウンタ制御の有無 ・ あり () ・ なし () ・ 図示による	
1.14.5	発券機	* 屋内用キャビネット ※ 鋼板製 ・ ステンレス鋼板製 ・ 図示による * 発行券 ・ 磁気式 ・ ICカード式 () ・ 図示による	
1.14.7	カードリーダー	* 発券方式 () ・ 図示による * 屋内用キャビネット ※ 鋼板製 ・ ステンレス鋼板製 ・ 図示による	
15節	防犯・入退室管理装置		
1.15.1	一般事項	* 機器の時刻補正の方式 () ・ 図示による	
1.15.2	制御装置	* 表1.15.1において基本機能に追加するもの ・ 遠隔施錠制御 ・ スケジュール設定、制御 ・ 記録機能 ・ 照明、空調制御 ・ 図示による * 防災、防犯等インテグレーション機能 ・ 停電時システムバックアップ機能 ・ 図示による	
1.15.3	認識部	* 認識方法 () ・ 図示による	
1.15.4	その他の機器	* バイオメトリクス照合装置のバイオメトリクス情報の区別、機能等 () ・ 図示による () * セキュリティーゲート 通過処理能力 () ・ 図示による () * 通路幅の構造、材質等 () ・ 図示による () * 車椅子の通行可能機能 ・ 有 () ・ 無 ()	
16節	自動火災報知装置		
1.16.1	一般事項	* 通信用SPDを設置する場合 ※ カテゴリC2 ※ カテゴリD1(性能) () () ・ 図示による	
1.16.4	副受信機・表示装置	* 液晶ディスプレイ 画面サイズ、表示色数、形式等 ※ 図示による ()	
18節	非常警報装置		
1.18.1	一般事項	* 緊急地震放送 ・ 行う () ・ 行わない () ・ 図示による	
19節	ガス漏れ火災警報装置		
1.19.3	副受信機	* 液晶ディスプレイ 画面サイズ、表示色数、形式等 ※ 図示による ()	
2章	施工		
【改修】1節	共通事項		
【2.1.1】	事前確認	* 端末機器等の取付け取外し工事の事前確認の適用 ・ 配線の確認 ・ 端末機器等と主装置等の対照	
【2.1.14】	主装置等の更新	* 主装置等に接続されている電線収容物、ケーブル保護物が撤去に支障がある場合の取扱い ※ 図示による	
【2.1.16】	自動火災報知設備等の改修	* R型受信機の設定 ※ 図示による ()	
19節	テレビ共同受信設備		
2.19.3	受信調査	* 受信調査を行うチャンネル () ・ 図示による	【改修2.21.3】
20節	テレビ電波障害防除設備		
2.20.2	事前調査	* 事前調査を行う箇所数 () 調査を行うチャンネル ()	

編	項目	特記事項	備考
22節	駐車場管制設備		
2.22.2	機器の取付け	* 光線式検知器 2組の授受光器の間隔、取付け高さ () ・ 図示による * 超音波センサ式検知器 2個以上設置する場合の設置間隔 () ・ 図示による	【改修2.23.2】
第6編	28節 施工の立会い及び試験		
2.28.2	施工の試験	* 映像・音響設備を行う試験 ・ インピーダンス試験 ・ 残響時間試験 ・ 伝送周波数特性試験 ・ 音圧分布試験	
1章	機材		
1節	共通事項		
1.1.1	一般事項	* 中央監視制御装置の信号入出力条件(標準図第6編「中央監視制御設備工事」以外) ()	
2節	警報盤		
1.2.1	一般事項	* 信号の伝送方式 () ・ 図示による	
第3節	簡易形監視制御装置		
7 1.3.1	一般事項	* 簡易形監視制御装置の機能[表1.3.1において基本機能に追加するもの] () ・ 図示による	
1.3.2	監視操作装置	* 機器構成 () ・ 図示による	
1.3.4	記録装置	* 帳票用印字装置 () ・ 図示による	
4節	監視制御装置		
1.4.1	一般事項	* 監視制御装置機能[表1.3.1において基本機能に追加するもの] () ・ 図示による	
1.4.2	監視操作装置	* 監視操作装置の機器構成 () ・ 図示による * キャビネットに組込む場合のキャビネットの外観、構造等 ※ 図示による () * プログラムタイマ機能の精度 ※ 月差60秒以下 () * 帳票用印字装置の印字方式 ・ インクジェット式 ・ 写真式(レーザー式) ・ LED式 ()	
中央監視制御工事	2章 施工		
2節	配線		
2.2.1	配線	* 最大使用電圧が60Vを超える回路に用いる場合 屋外の高圧架橋橋脚エレフレン絶縁ケーブルの接続又は端末処理を行う場合の被覆の伸縮対策 () * 横引き管等 免震構造、制震構造等の場合の施工 () ・ 図示による * 耐震安全性の分類(表2.1.2) ※ 一般の施設 () ・ 特定の施設 () * 建物引込部の配管の耐震処置 () ・ 図示による * 建物のエキスパンション部の配線 ・ 標準図第2編の措置を行う () ・ 図示による * 直線部の距離が長い箇所のエキスパンションバスダの設置 ・ 設ける () ・ 設けない () ・ 図示による * C種接地工事又はD種接地工事の接地線の太さ[配線用遮断器等の定格電流が100V以下の場合] ・ 表2.15.2による () * 8mm以上 () ・ 図示による * 大地抵抗率測定用補助接地極の埋設 ・ 行う () ・ 行わない () ・ 図示による	
第8編	2章 非接地電源用分電盤等		
1節	機材		
2.1.2	非接地電源用分電盤	* キャビネットの材質 ※ 鋼板 ・ ステンレス鋼板 ・ 図示による * 電流監視装置 分岐回路に流れる電流の監視 ・ 行う () ・ 行わない () ・ 図示による	
3章	ナースコール設備		
1節	機材		
3.1.2	基本形ナースコール装置	* 水気のある場所に設置する呼出しホンの性能 ・ 防滴性能 ・ 防湿性能 ・ 図示による	
3.1.3	携帯形ナースコール装置	* 構内PHS方式 () ・ 図示による * 小型携帯用主装置 () ・ 図示による	
3.1.4	情報表示形ナースコール装置	* 情報表示形親機の形式 ・ 卓上形 ・ 壁掛形 ・ 自立形 ・ 図示による * 水気のある場所に設置する呼出しホンの性能 ・ 防滴性能 ・ 防湿性能 ・ 図示による	
3.1.5	病床ユニット	* 病床ユニットの仕上げ材質 ※ 金属製 ・ 樹脂製 ・ 図示による	
4章	施工の試験		
3.4.1	施工の試験	* ナースコール装置等のオプション等の試験 () * 携帯型ナースコール装置のオプション等の試験 ()	
その他	○ 本設計図、共通仕様書及び標準図に記載されたものの他は骨構工事における耐震性強化指針による。	* 局部震度法による建築設備機器(水槽類を除く)の設計用標準水平震度(KS) 耐震安全性の分類 設置場所 重要機器 一般機器 重要機器 一般機器 上層階、屋上及び塔屋 2.0 (2.0) 1.5 (2.0) 1.5 (2.0) 1.0 (1.5) 中間階 1.5 (1.5) 1.0 (1.5) 1.0 (1.5) 0.6 (1.0) 1階及び地下階 1.0 (1.0) 0.6 (1.0) 0.6 (1.0) 0.4 (0.6) (注)()内の数値は防振支持の機器の場合に適用する。 * 局部震度法による水槽類の設計用標準水平震度(KS) 耐震安全性の分類 設置場所 重要機器 一般機器 重要機器 一般機器 上層階、屋上及び塔屋 2.0 1.5 1.5 1.0 中間階 1.5 1.0 1.0 0.6 1階及び地下階 1.5 1.0 1.0 0.6 * 重要機器 水槽類にはオイルタンクを含む。 受変電設備機器、自家発電設備機器、危険物関係機器、危険物用防災機器、火気使用機器、(除、ガス瞬間湯沸器等)第1種圧力容器、高圧ガス機器、油槽類 直流電源機器、通信機器、電話交換機器、避難用機器、防災機器、105kW以上の冷凍機、冷却塔、貯湯槽 給水装置、排水装置、重要な空調熱源機器、中央監視制御機器 * 上記の他、上記を機能させるために必要な補器類、施設特性により重要とされるもの及び特に指定するもの。()	本表は建築物の構造体が鉄筋コンクリート造、鉄骨造のものに適用する。 上層階は、2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階。 中間階は、地下階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの。(平屋建は1階と屋上で構成され中間階はなし) 設置場所の区分は機器を支持している床部分に当たって適用する。
令和	工事名	国庫補助事業(仮称)多世代交流館整備工事	図面の名称
3	年度	設計図	図面番号
		豊明市 行政経営部 公共施設管理室	E-005
		No Scale	設計年月
			令和3年2月

編	項 目	特 記 事 項	備 考																																																					
そ の 他	<p>○ 特定建設資材の再資源化等 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(平成12年法律第104号)以下「建設リサイクル法」という。)に基づき、特定建設資材の分別解体等及び再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。 なお、本工事における特定建設資材の分別解体等・再資源化等については、別表1又は2、及び3の積算条件を設定しているが、工事請負契約書の「解体工事に要する費用」等に定める事項は契約締結時に発注者と受注者の間で確認されたものであるため、発注者が積算上条件明示した別表の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。ただし、現場条件の変更等、受注者の責によるものではない事項については、この限りでない。また、受注者は、特定建設資材の分別解体等・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条第1項に基づく報告として、監督職員に「再資源化等報告書」を提出すること。 「再資源化等報告書」は、建設企画課のホームページhttp://www.pref.aichi.jp/kensetsu-kikaku/gijyutsu/kijyun.html(建築工事事務の手引・同様式)から入手可能。 (注)別表4については積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお受注者の提示する施設と異なる場合においても、設計変更の対象としない。</p>																																																							
	<p>* 別表1 建築物に係る解体工事</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工 程</th> <th>作 業 内 容</th> <th colspan="2">分 別・解 体 等 の 方 法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 建築設備、内装材等</td> <td>・ 有 ・ 無</td> <td>・ 手作業</td> <td>・ 手作業と機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>・ 屋根ふき材</td> <td>・ 有 ・ 無</td> <td>・ 手作業</td> <td>・ 手作業と機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>・ 外装材、上部構造部材</td> <td>・ 有 ・ 無</td> <td>・ 手作業</td> <td>・ 手作業と機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>・ 基礎、基礎ぐい</td> <td>・ 有 ・ 無</td> <td>・ 手作業</td> <td>・ 手作業と機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>・ その他()</td> <td>・ 有 ・ 無</td> <td>・ 手作業</td> <td>・ 手作業と機械作業の併用</td> </tr> </tbody> </table>		工 程	作 業 内 容	分 別・解 体 等 の 方 法		・ 建築設備、内装材等	・ 有 ・ 無	・ 手作業	・ 手作業と機械作業の併用	・ 屋根ふき材	・ 有 ・ 無	・ 手作業	・ 手作業と機械作業の併用	・ 外装材、上部構造部材	・ 有 ・ 無	・ 手作業	・ 手作業と機械作業の併用	・ 基礎、基礎ぐい	・ 有 ・ 無	・ 手作業	・ 手作業と機械作業の併用	・ その他()	・ 有 ・ 無	・ 手作業	・ 手作業と機械作業の併用	<p>* 別表2 建築物に係る新築工事等(新築・増築・修繕・模様替)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工 程</th> <th>作 業 内 容</th> <th colspan="2">分 別・解 体 等 の 方 法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 造成等</td> <td>・ 有 ・ 無</td> <td>・ 手作業</td> <td>・ 手作業と機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>・ 基礎、基礎ぐい</td> <td>・ 有 ・ 無</td> <td>・ 手作業</td> <td>・ 手作業と機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>・ 上部構造部分、外装</td> <td>・ 有 ・ 無</td> <td>・ 手作業</td> <td>・ 手作業と機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>・ 屋根</td> <td>・ 有 ・ 無</td> <td>・ 手作業</td> <td>・ 手作業と機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>・ 建築設備、内装等</td> <td>・ 有 ・ 無</td> <td>・ 手作業</td> <td>・ 手作業と機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>・ その他()</td> <td>・ 有 ・ 無</td> <td>・ 手作業</td> <td>・ 手作業と機械作業の併用</td> </tr> </tbody> </table>		工 程	作 業 内 容	分 別・解 体 等 の 方 法		・ 造成等	・ 有 ・ 無	・ 手作業	・ 手作業と機械作業の併用	・ 基礎、基礎ぐい	・ 有 ・ 無	・ 手作業	・ 手作業と機械作業の併用	・ 上部構造部分、外装	・ 有 ・ 無	・ 手作業	・ 手作業と機械作業の併用	・ 屋根	・ 有 ・ 無	・ 手作業	・ 手作業と機械作業の併用	・ 建築設備、内装等	・ 有 ・ 無	・ 手作業	・ 手作業と機械作業の併用	・ その他()	・ 有 ・ 無	・ 手作業	・ 手作業と機械作業の併用
	工 程	作 業 内 容	分 別・解 体 等 の 方 法																																																					
	・ 建築設備、内装材等	・ 有 ・ 無	・ 手作業	・ 手作業と機械作業の併用																																																				
・ 屋根ふき材	・ 有 ・ 無	・ 手作業	・ 手作業と機械作業の併用																																																					
・ 外装材、上部構造部材	・ 有 ・ 無	・ 手作業	・ 手作業と機械作業の併用																																																					
・ 基礎、基礎ぐい	・ 有 ・ 無	・ 手作業	・ 手作業と機械作業の併用																																																					
・ その他()	・ 有 ・ 無	・ 手作業	・ 手作業と機械作業の併用																																																					
工 程	作 業 内 容	分 別・解 体 等 の 方 法																																																						
・ 造成等	・ 有 ・ 無	・ 手作業	・ 手作業と機械作業の併用																																																					
・ 基礎、基礎ぐい	・ 有 ・ 無	・ 手作業	・ 手作業と機械作業の併用																																																					
・ 上部構造部分、外装	・ 有 ・ 無	・ 手作業	・ 手作業と機械作業の併用																																																					
・ 屋根	・ 有 ・ 無	・ 手作業	・ 手作業と機械作業の併用																																																					
・ 建築設備、内装等	・ 有 ・ 無	・ 手作業	・ 手作業と機械作業の併用																																																					
・ その他()	・ 有 ・ 無	・ 手作業	・ 手作業と機械作業の併用																																																					
<p>* 別表3 建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等(外構・工作物等)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工 程</th> <th>作 業 内 容</th> <th colspan="2">分 別・解 体 等 の 方 法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 仮設</td> <td>・ 有 ・ 無</td> <td>・ 手作業</td> <td>・ 手作業と機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>・ 土工</td> <td>・ 有 ・ 無</td> <td>・ 手作業</td> <td>・ 手作業と機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>・ 基礎</td> <td>・ 有 ・ 無</td> <td>・ 手作業</td> <td>・ 手作業と機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>・ 本体工事</td> <td>・ 有 ・ 無</td> <td>・ 手作業</td> <td>・ 手作業と機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>・ 本体付属品</td> <td>・ 有 ・ 無</td> <td>・ 手作業</td> <td>・ 手作業と機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>・ その他()</td> <td>・ 有 ・ 無</td> <td>・ 手作業</td> <td>・ 手作業と機械作業の併用</td> </tr> </tbody> </table>		工 程	作 業 内 容	分 別・解 体 等 の 方 法		・ 仮設	・ 有 ・ 無	・ 手作業	・ 手作業と機械作業の併用	・ 土工	・ 有 ・ 無	・ 手作業	・ 手作業と機械作業の併用	・ 基礎	・ 有 ・ 無	・ 手作業	・ 手作業と機械作業の併用	・ 本体工事	・ 有 ・ 無	・ 手作業	・ 手作業と機械作業の併用	・ 本体付属品	・ 有 ・ 無	・ 手作業	・ 手作業と機械作業の併用	・ その他()	・ 有 ・ 無	・ 手作業	・ 手作業と機械作業の併用	<p>* 別表4 再資源化等をする施設の名称及び所在地</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>廃棄物の種類</th> <th>施設の名称</th> <th>所 在 地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ コンクリート</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 鉄及びコンクリートから成る建設資材</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ アスファルト・コンクリート</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 木材</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		廃棄物の種類	施設の名称	所 在 地	・ コンクリート			・ 鉄及びコンクリートから成る建設資材			・ アスファルト・コンクリート			・ 木材												
工 程	作 業 内 容	分 別・解 体 等 の 方 法																																																						
・ 仮設	・ 有 ・ 無	・ 手作業	・ 手作業と機械作業の併用																																																					
・ 土工	・ 有 ・ 無	・ 手作業	・ 手作業と機械作業の併用																																																					
・ 基礎	・ 有 ・ 無	・ 手作業	・ 手作業と機械作業の併用																																																					
・ 本体工事	・ 有 ・ 無	・ 手作業	・ 手作業と機械作業の併用																																																					
・ 本体付属品	・ 有 ・ 無	・ 手作業	・ 手作業と機械作業の併用																																																					
・ その他()	・ 有 ・ 無	・ 手作業	・ 手作業と機械作業の併用																																																					
廃棄物の種類	施設の名称	所 在 地																																																						
・ コンクリート																																																								
・ 鉄及びコンクリートから成る建設資材																																																								
・ アスファルト・コンクリート																																																								
・ 木材																																																								
<p>電 気 設 備 工 事 指 定 資 材</p>																																																								

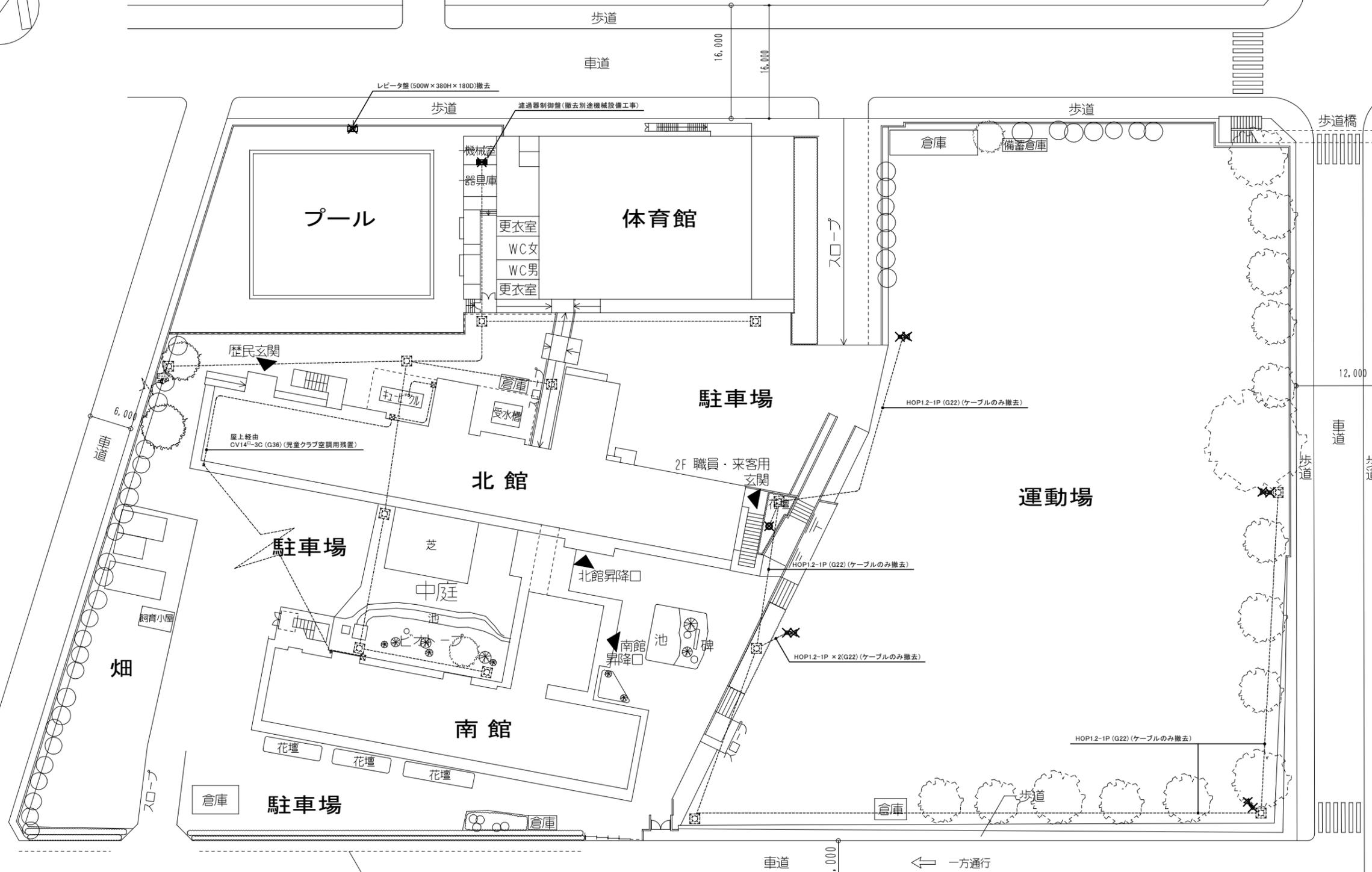
* 電線管 波付硬質合成樹脂管(FEP)及びポリエチレン被覆鋼管は、JIS規格適合品を使用すること。			
分 類	指 定 資 材	適 用 範 囲	品 質 性 能 基 準
照明類	蛍光灯用の安定器	高周波点灯専用形蛍光灯電子安定器	評価名簿登録品
	蛍光灯器具		評価名簿登録品
	LED照明器具(一般屋内用に限る。)		評価名簿登録品(★1)
	LED照明器具(屋外用)		★1のLED照明器具(一般屋内用に限る。)の評価名簿登録品メーカーの製品
	照明制御装置		評価名簿登録品
	可変速運転用インバータ装置		評価名簿登録品
	非常用照明器具		(一財)日本建築センターの防災性能評定マークが貼付されたもの または、(一社)日本照明工業会のJIL適合マークが貼付されたもの
誘導灯		(社)日本電気協会(誘導灯審査委員会)の認定証票が貼付されたもの	
電線類	耐火・耐熱電線		社団法人電線総合技術センター(JECTEC)の認定を受けたもの
盤類	分電盤(実験盤を含む)		評価名簿登録品
	制御盤		評価名簿登録品
	消防防災用制御盤		(一財)日本消防設備安全センターの認定証票が貼付されたもの
	キュービクル式配電盤		評価名簿登録品
	高圧スイッチギヤ(CW形)		評価名簿登録品
	高圧スイッチギヤ(PW形)		評価名簿登録品
高圧機器	高圧交流遮断器		評価名簿登録品(★2)
	高圧進相コンデンサ		評価名簿登録品
	高圧限流ヒューズ		評価名簿登録品
	高圧負荷開閉器		評価名簿登録品
	高圧変圧器(特定機器)		評価名簿登録品
	高圧避雷器		評価名簿登録品
電磁閉閉器類	電磁閉閉器、接触器		★2の遮断器類の評価名簿登録メーカーの製品
絶縁監視装置	高圧回路の絶縁監視装置		評価名簿登録品
	低圧回路の絶縁監視装置		評価名簿登録品
蓄電池	ベント形据置鉛蓄電池		評価名簿登録品
	制御弁式据置鉛蓄電池		評価名簿登録品
	据置ニッケル・カドミウムアルカリ蓄電池		評価名簿登録品
	シール形ニッケル・カドミウムアルカリ蓄電池		評価名簿登録品
直流電源装置	消防設備用		蓄電池設備認定委員会の認定証票が貼付されたもの
交流無停電電源装置		簡易型を除く	評価名簿登録品
自家発電装置			(一社)日本内燃力発電設備協会の認定証票が貼付されたもの
太陽光発電装置	パワーコンディショナ及び系統連系保護装置		評価名簿登録品
通信設備	構内交換装置	交換機、主装置、電話機	(一財)電気通信端末機器審査協会の認定表示があるもの
	監視カメラ装置		評価名簿登録品
	自動火災報知装置	感知器、発信器、中継器、受信機	日本消防検定協会の検定合格証票が貼付されたもの
	自動閉鎖装置	連動制御盤、自動閉鎖装置	(一財)日本建築センターの防災性能評定マークが貼付されたもの
	非常警報装置	ベル、表示灯、起動装置	日本消防検定協会の検定合格証票が貼付されたもの
	非常放送	消防設備用	日本消防検定協会の認定合格証票が貼付されたもの
	ガス漏れ警報装置	受信機、中継器	日本消防検定協会又は高圧ガス保安協会の検定合格証票が貼付されたもの
		検知器	(一財)日本ガス機器検査協会の認証を受けたもの または高圧ガス保安協会の検定合格証票が貼付されたもの
中央監視制御装置		評価名簿登録品	
サージ保護デバイス	低圧用SPD		評価名簿登録品

注)本工事に使用する資材・機材は、上表によるほか、平成31年版国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の各標準仕様書、工事特記仕様書、図面で指定された品質、性能を有するもの及び以下のものとする。

- (一社)公共建築協会の「建築材料・設備器材等品質性能評価事業」により評価を受けた建築材料・設備機材等(「評価名簿登録品」という)。
ただし、評価書の「納入地区及びアフターサービス地区」に当該工事場所が含まれる場合に限る。
- (一財)ベターリビングが認定した優良住宅部品(BL部品)。ただし、現場においてBLマーク表示が確認できるものに限る。
- その他、各標準仕様書の仕様規定及び試験方法に適合することが証明書等で確認でき、監督職員の承諾を得られたもの。
(定期的なメンテナンスが必要になる機材については、メンテナンス(アフターサービス)の体制についても監督職員に承諾が得られること。)

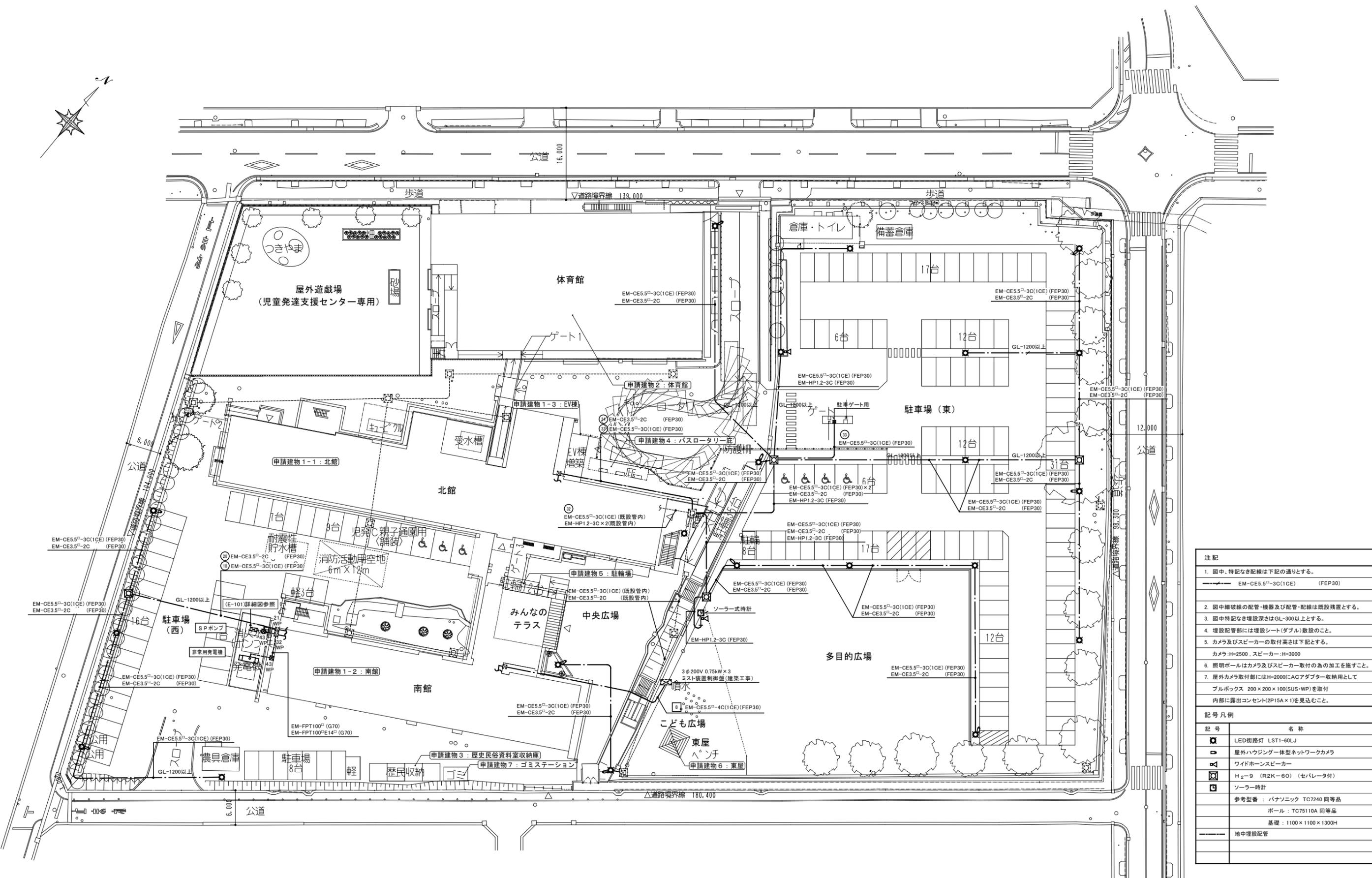
なお「評価名簿登録品」は、(一社)公共建築協会の「建築材料・設備器材等品質性能評価事業」の評価書の写しを提出することにより、その評価を受けたこと及びメンテナンスの体制があることについて証明することができる。

編	項 目	特 記 事 項	備 考									
そ の 他	<p>東洋ゴム化工品(株)及びニッタ加工品(株)で製造された製品・材料を用いる場合</p>											
	<p>受注者は、東洋ゴム化工品(株)、ニッタ化工品(株)で製造された製品や材料(以下、ゴム製品等とする。)を用いる場合には、同社が製造するゴム製品等に対して請負者が指定した第三者(東洋ゴム化工品(株)、ニッタ化工品(株)と資本面・人事面で関係がない者)によって作成された品質を証明する書類を提出し、監督職員の確認を得るものとする。 なお必要な品質証明書は、以下の試験及び検査において、製品に応じて必要な規格について取得するものとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>試験名</th> <th>計測項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通常状態での試験(常態試験)</td> <td>硬さ、比重、引張強度、伸び</td> </tr> <tr> <td>熱老化試験</td> <td>熱老化前後での変化率(硬さ、比重、引張強度、伸び)</td> </tr> <tr> <td>圧縮永久ひずみ試験</td> <td>圧縮による残留歪み</td> </tr> <tr> <td>製品検査</td> <td>外観、寸法、性能</td> </tr> </tbody> </table> <p>ただし、第三者による品質証明書類を提出し監督職員の確認を得た場合であっても、後に製品不良等が判明した場合に受注者の瑕疵担保責任が免責されるものではない。</p>			試験名	計測項目	通常状態での試験(常態試験)	硬さ、比重、引張強度、伸び	熱老化試験	熱老化前後での変化率(硬さ、比重、引張強度、伸び)	圧縮永久ひずみ試験	圧縮による残留歪み	製品検査
試験名	計測項目											
通常状態での試験(常態試験)	硬さ、比重、引張強度、伸び											
熱老化試験	熱老化前後での変化率(硬さ、比重、引張強度、伸び)											
圧縮永久ひずみ試験	圧縮による残留歪み											
製品検査	外観、寸法、性能											
3 年度	令和	<p>工事名 国庫補助事業 (仮称)多世代交流館整備工事</p>	<p>図面の名称 電気設備工事特記仕様書 -6</p>									
	設計図	<p>縮 尺</p>	<p>図面番号 E-006</p>									
	豊明市 行政経営部 公共施設管理室	No Scale	<p>設計年月 令和3年2月</p>									



注記	
1.	図中の × 印の器具は撤去・更新とする。
2.	図中細破線の配管・配線は残置とする。
記号凡例	
記号	名称
	ホーンスピーカー 15W (ポール4.5m)
	屋外灯 HF250W (ポール4.5m)
	地中埋設配管

▲ : 建物出入口



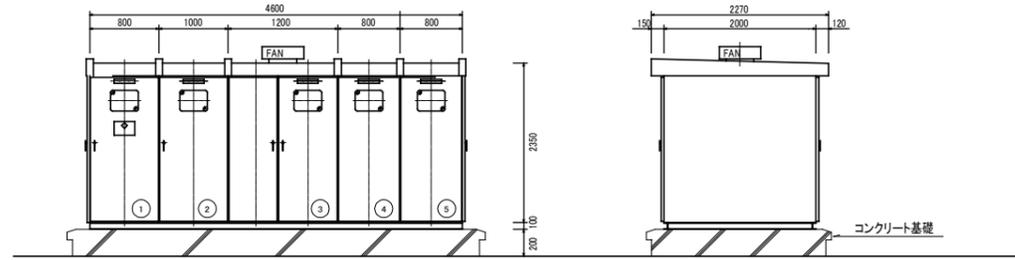
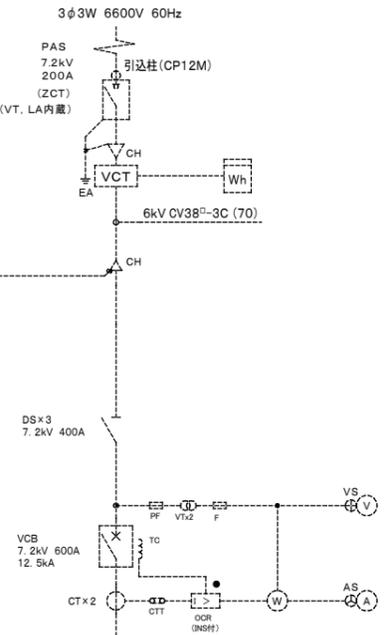
注記

1. 图中、特記なき配線は下記の通りとする。
 EM-CE5.5²-3C(1CE) (FEP30)
2. 图中細破線の配管・機器及び配管・配線は既設残置とする。
3. 图中特記なき埋設深さはGL-300以上とする。
4. 埋設配管部には埋設シート(ダブル)敷設のこと。
5. カメラ及びスピーカーの取付高さは下記とする。
 カメラ:H=2500, スピーカー:H=3000
6. 照明ポールはカメラ及びスピーカー取付のための加工を施すこと。
7. 屋外カメラ取付部にはH=2000にACアダプター取納用として
 プルボックス 200×200×100(SUS・WP)を取付
 内部に露出コンセント(2P15A×1)を見込むこと。

記号凡例

記号	名称
☐	LED街路灯 LST1-60LJ
📷	屋外ハウジング一体型ネットワークカメラ
🔊	ワイドホーンスピーカー
📺	H ₂ e-9 (R2K-60) (セパレート付)
⌚	ソーラー時計
	参考型番: パナソニック TC7240 同等品
	ポール: TC75110A 同等品
	基礎: 1100×1100×1300H
---	地中埋設配管

受変電設備単線結線図



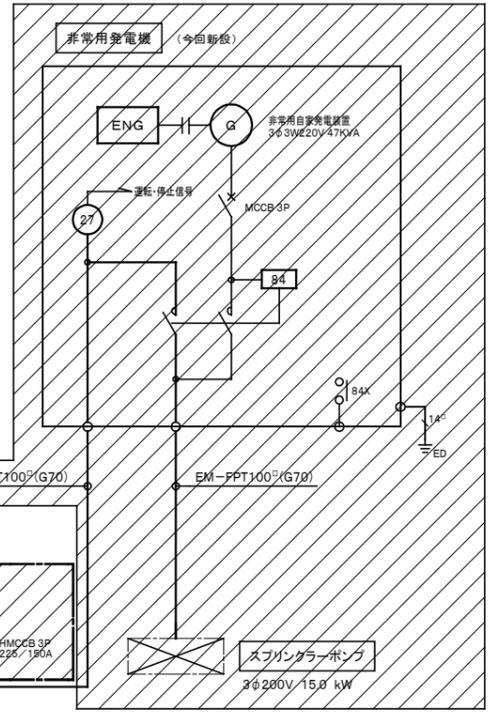
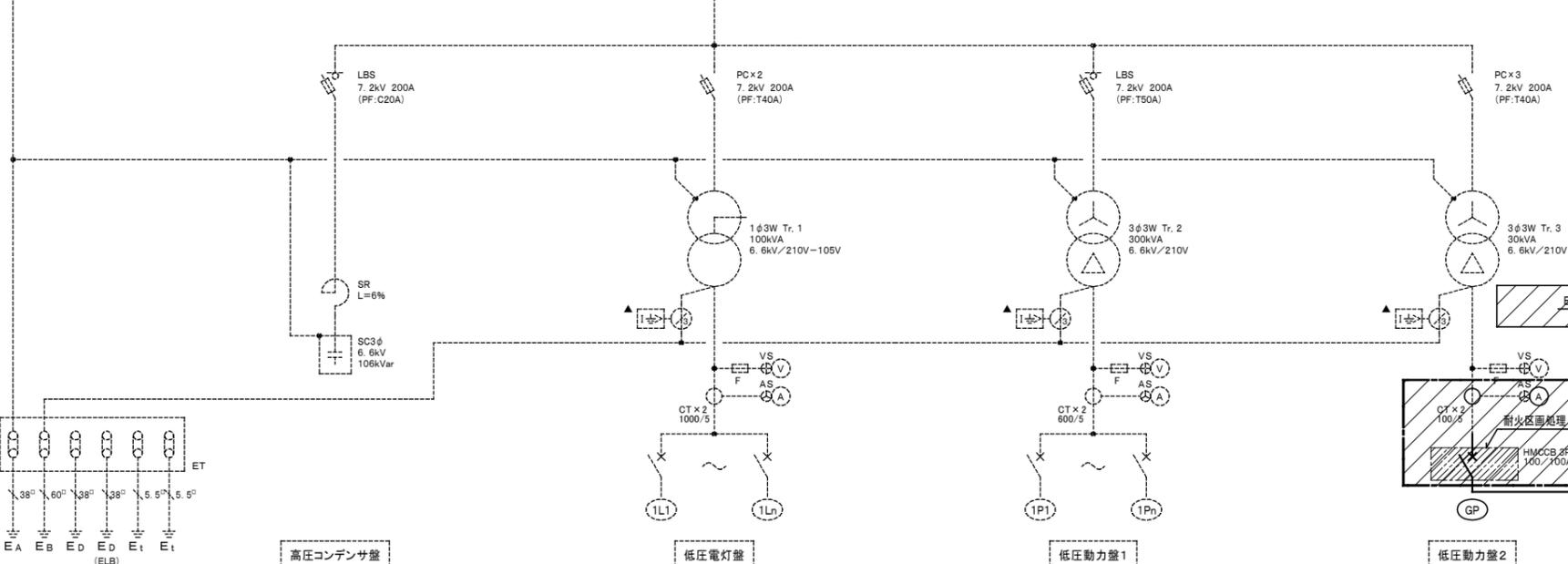
正面図

側面図

- ① 高圧受電盤
- ② 低圧電灯盤 (T 1φ 100kVA)
- ③ 低圧動力盤1 (T 3φ 300kVA)
- ④ 低圧動力盤2 (T 3φ 30kVA)
- ⑤ 高圧コンデンサ盤 (SC 3φ 106kvar x 1)

- 注記
1. VCBは、手動パネ操作方式とする。
 2. LBSは限流ヒューズ、ストライカー機構とする。
 3. 変圧器は、トプルランナー変圧器(油入形)とする。
 4. 変圧器とコンデンサは、防振装置を設けること。
 5. コンデンサは、放電抵抗内蔵型とする。
 6. **I**は瞬時要素付とする。
 7. ヒューズは全て筒型ヒューズとし、遮断容量を満足すること。
 8. VT, CTはエポキシ樹脂モールド型とする。
 9. キュービクルは屋外型(消防認定品)とし、形状、寸法は参考とする。
 10. キュービクル基礎は建築工事とする。
 11. 換気扇(サーモスイッチ付)を設けること。
 12. ドアスイッチと連動する室内照明(FL15W:各ユニット毎)及び保守コンセント(2P15A x 1)を設けること。
 13. キュービクルの耐震措置については「建築設備耐震設計・施工指針」(国土交通省住宅局建築指導課監修)による。
 14. 接地工事は、電気設備技術基準に基づき施工すること。
 15. アンカーボルトの種類・寸法は、日本建築センターの「建築設備耐震設計・施工指針」に準ずる。
 16. Δ印は一括故障を警報盤へ表示

記号	名称	記号	名称
DS	断路器	KW	電力計
VCB	真空遮断器(手動パネ操作)	PF	力率計
LBS	高圧負荷開閉器(三相一括遮断)	ZCT	零相変流器
LA	避雷器	CT	変流器
TR	変圧器	VT	計器用変成器
SC	進相コンデンサ(DCC付)	VS	電圧切替器
PF	パワーヒューズ	AS	電流切替器
V	電圧計	I	高圧地絡継電(方向性)
A	電流計	I	過電流継電器
GC	接地用コンデンサ	I	地絡過電流継電器



低圧電灯盤							低圧動力盤1							低圧動力盤2												
幹線番号	相電圧	MCCB			負荷名称	容量 (kVA)	配線	備考	幹線番号	相電圧	MCCB			負荷名称	容量 (kW)	配線	備考	幹線番号	相電圧	MCCB			負荷名称	容量 (kW)	配線	備考
		P	AF	AT							P	AF	AT							P	AF	AT				
L1	1φ3W210-105V	3	225	150	電灯1 (北館4階)	CV60 ² -3C		P1	3φ3W210V	3	100	100	動力A(児童クラブ室空調)	12.0	CVT14 ²		GP	3φ3W210V	3	100	100	消火栓ポンプ	11.0	FP22 ² -3C		
L1	1φ3W210-105V	3	225	125	電灯2 (北館4階)→1階	29.69	CV60 ² -3C		P2	3φ3W210V	3	100	100	動力B		CV14 ² -3C										
L2	1φ3W210-105V	3	100	100	電灯2 (北館1階)→3階	26.37	CV38 ² -3C		P2	3φ3W210V	3	100	75	WFP-1	5.5 x 2	CET22 ²		GP	3φ3W210V	3	225	150	スプリンクラーポンプ	15.0	FPT100 ²	
L3	1φ3W210-105V	3	100	75	南校舎2階	7.92	CV22 ² -3C		P3	3φ3W210V	3	100	100	予備												
L4	1φ3W210-105V	3	100	75	南校舎3階	5.52	CV22 ² -3C		P4	3φ3W210V	3	100	100	動力D	→ 備忘	CV14 ² -3C										
L5	1φ3W210-105V	3	100	100	電灯3 (北館2階)	24.54	CV38 ² -3C		P5	3φ3W210V	3	100	60	空調機 KP-1	8.0	CET22 ²										
L6	1φ3W210-105V	3	100	100	2F電灯 (体育館)	14.0	CV38 ² -3C		P6	3φ3W210V	3	225	175	空調機 KP-2	30.0	CET100 ²										
L7	1φ3W210-105V	3	100	100	電灯4 (北館3階)→4階	11.58	CV38 ² -3C		P7	3φ3W210V	3	225	150	空調機 KP-3	23.0	CET100 ²										
L8	1φ3W210-105V	3	100	100	南校舎1階	8.58	CV38 ² -3C		P8	3φ3W210V	3	225	125	空調機 KP-4	15.0	CET100 ²										
L9	1φ3W210-105V	3	225	125	南校舎トイレ分電盤	6.29	CET38 ²		P9	3φ3W210V	3	100	100	予備	→ NP-3	18.86	CET28 ²									
L10	1φ3W210-105V	3	225	225	将来			P10	3φ3W210V	3	100	60	予備	→ RV制御盤	8.1	CET14 ²										
L11	1φ3W210-105V	3	100	100	将来			P11	3φ3W210V	3	225	175	将来	→ NP-1	36.8	CET700 ²										
L12	1φ2W105V	2	50	15	予備			P12	3φ3W210V	3	225	175	将来	↓												
L13	1φ2W105V	2	50	15	保安協会遠方監視装置電源			P12	3φ3W210V	3	100	100	NP-2	16.56	CET38 ²											
L14	1φ2W105V	2	50	15	コンデンサ操作電源			P13	3φ3W210V	3	225	175	将来	↓												
L15	1φ2W105V	2	50	15	LGR			P13	3φ3W210V	3	100	100	NP-4	16.2	CET28 ²											
L16	1φ2W105V	2	50	15	盤内			P14	3φ3W210V	3	225	175	将来	→ SP-1	34.57	CET100 ²										

Tr No. 3(防災負荷)配線用遮断器の定格電流の制限

$$\text{共用変圧器2次電流(A)} = \frac{\text{変圧器(VA)}}{\sqrt{3} \times \text{変圧器(V)}} = \frac{30000}{\sqrt{3} \times 210} = 82.5\text{A}$$

共用変圧器2次電流(A) x 2.14倍 = 82.5 x 2.14 = 176.6A

配線用遮断器の定格電流(A)合計 = 150A

<認定基準>

共用変圧器2次電流 x 2.14 > 配線用遮断器の定格電流

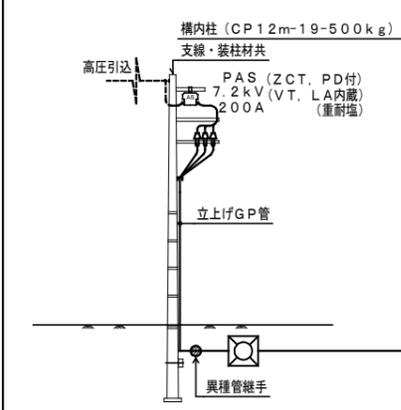
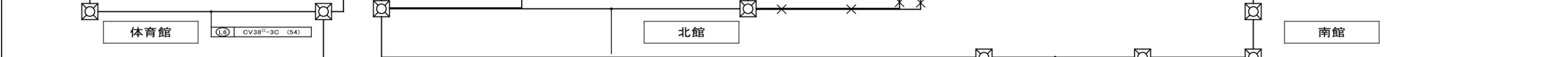
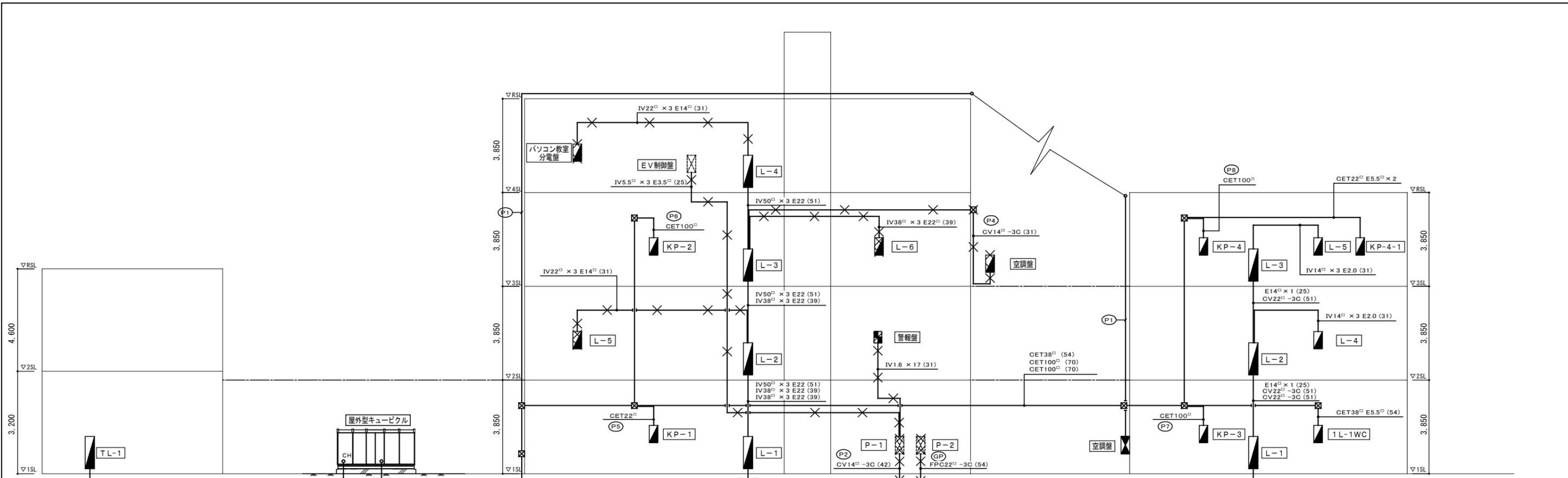
<計算結果>

176.6A > 150A

以上の結果より本件は認定の基準に適合しています。

※ 本キュービクルは2019年に更新済

□ : 今回改修部を示す。

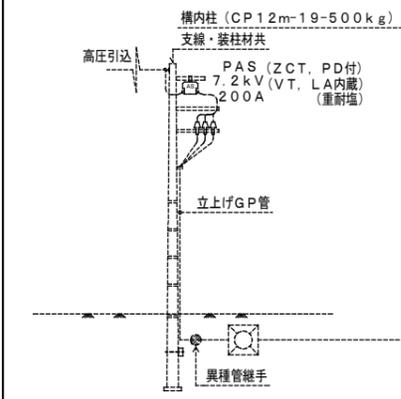
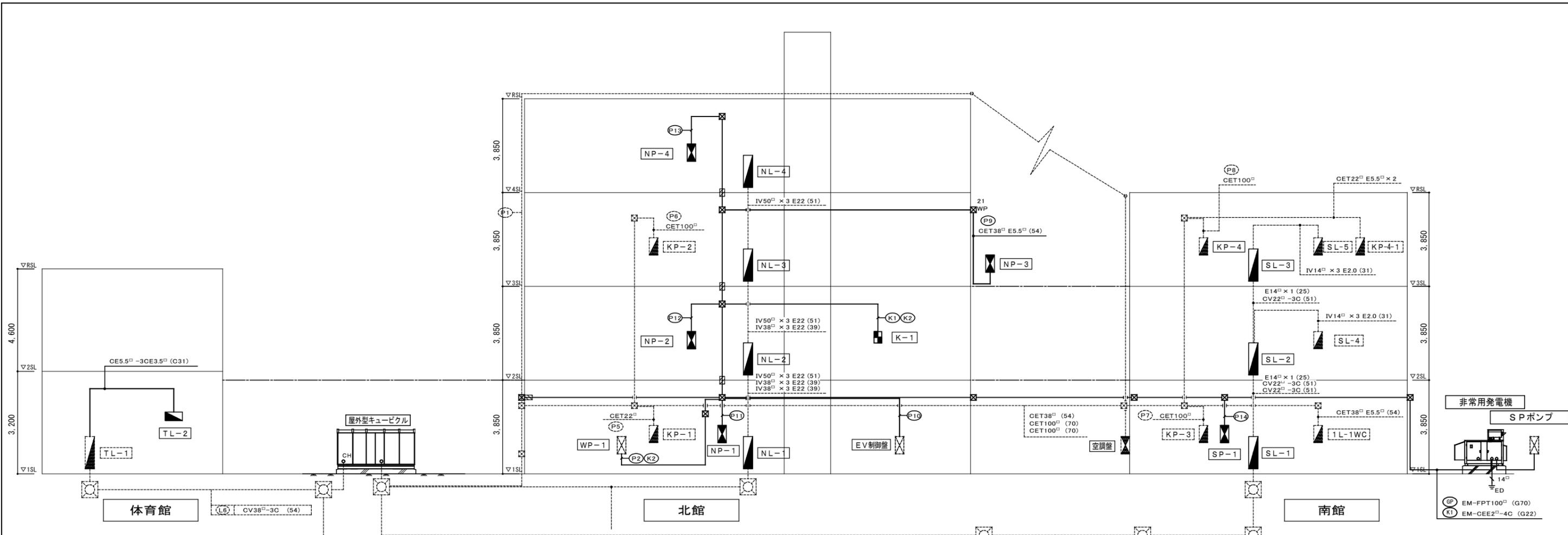


高圧	6kV CV38 [□] -3C (70)
警報	CVV2 [□] -2C (22)

(L1)	CV60 [□] -3C (54)
(L2)	CV38 [□] -3C (54)
(L3)	CV38 [□] -3C (54)
(L4)	CV38 [□] -3C (54)
(L5)	CV38 [□] -3C (54)
(L6)	CV38 [□] -3C (54)
(L7)	CV38 [□] -3C (54)
(P4)	CV14 [□] -3C (54)
(GP)	FPC22 [□] -3C (54)

(L3)	CV22 [□] -3C (54)
(L4)	CV22 [□] -3C (54)
(L8)	CV38 [□] -3C (54)

幹線リスト	自	至	幹線サイズ	備考
(L1)	屋外キュービクル	(北館) L-4	CV60 [□] -3C (54)	残置
(L2)	屋外キュービクル	(北館) L-1	CV38 [□] -3C (54)	残置
(L3)	屋外キュービクル	(南館) L-2	CV22 [□] -3C (54)	残置
(L4)	屋外キュービクル	(南館) L-3	CV22 [□] -3C (54)	残置
(L5)	屋外キュービクル	(北館) L-2	CV38 [□] -3C (54)	残置
(L6)	屋外キュービクル	(体育館) TL-1	CV38 [□] -3C (54)	残置
(L7)	屋外キュービクル	(北館) L-3	CV38 [□] -3C (54)	残置
(L8)	屋外キュービクル	(南館) L-1	CV38 [□] -3C (54)	残置
(L9)	屋外キュービクル	(南館) 1L-1WC	CET38 [□] (G54)	残置
(P1)	屋外キュービクル	(南館) 児童77室空調	CV14 [□] -3C (G36)	残置
(P2)	屋外キュービクル	(北館) P-1	CV14 [□] -3C (54)	撤去
(P4)	屋外キュービクル	(北館) 3階空調盤	CV14 [□] -3C (54)	撤去
(P5)	屋外キュービクル	(北館) KP-1	CET22 [□] (54)	残置
(P6)	屋外キュービクル	(北館) KP-2	CET100 [□] (70)	残置
(P7)	屋外キュービクル	(南館) KP-3	CET100 [□] (70)	残置
(P8)	屋外キュービクル	(南館) KP-4	CET100 [□] (70)	残置
(GP)	屋外キュービクル	(北館) P-2	FPC22 [□] -3C (54)	撤去



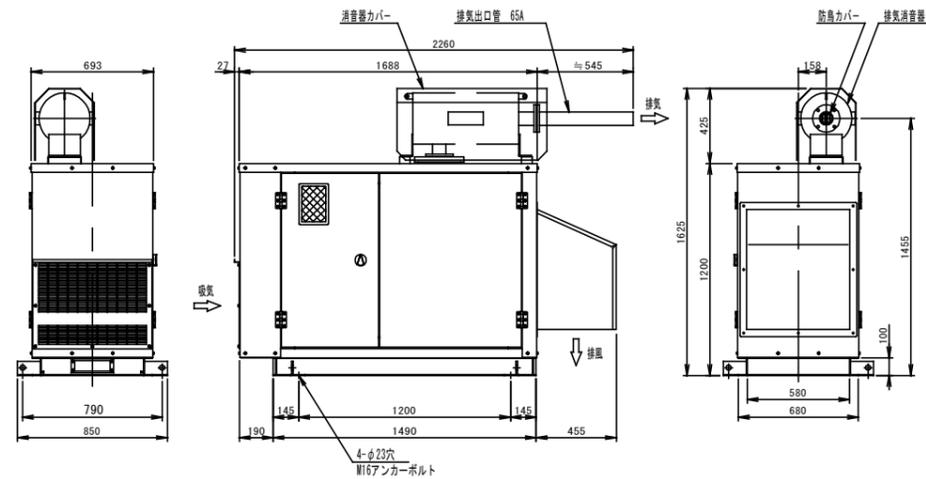
高圧 6kV CV38[□]-3C (70)
警報 CUV2[□]-2C (22)

(L1) CV60[□]-3C (54)
(L2) CV38[□]-3C (54)
(L3) CV38[□]-3C (54)
(L7) CV38[□]-3C (54)

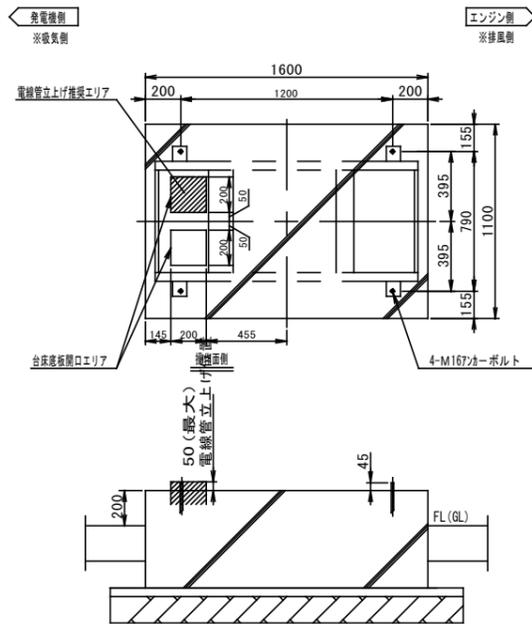
(L3) CV22[□]-3C (54)
(L4) CV22[□]-3C (54)
(L5) CV38[□]-3C (54)

幹線リスト	自	至	幹線サイズ	備考
(L1)	屋外キュービクル	(北館) L-4 → NL-1	CV60 [□] -3C (54)	残置 NL-1の幹線に変更
(L2)	屋外キュービクル	(北館) L-1 → NL-3	CV38 [□] -3C (54)	残置 NL-3の幹線に変更
(L3)	屋外キュービクル	(南館) L-2	CV22 [□] -3C (54)	残置
(L4)	屋外キュービクル	(南館) L-3	CV22 [□] -3C (54)	残置
(L5)	屋外キュービクル	(北館) L-2	CV38 [□] -3C (54)	残置
(L6)	屋外キュービクル	(体育館) TL-1	CV38 [□] -3C (54)	残置
(L7)	屋外キュービクル	(北館) L-3 → NL-4	CV38 [□] -3C (54)	残置 NL-4の幹線に変更
(L8)	屋外キュービクル	(南館) L-1	CV38 [□] -3C (54)	残置
(L9)	屋外キュービクル	(南館) 1L-1WC	CET38 [□] (G54)	残置
(P1)	屋外キュービクル	(南館) 歴史民俗室空調	CV14 [□] -3C (G36)	残置
(P2)	屋外キュービクル	(北館) WP-1	CET22 [□] E8 [□] (既設管内)	新設 (屋内E39)
(P5)	屋外キュービクル	(北館) KP-1	CET22 [□] (54)	残置
(P6)	屋外キュービクル	(北館) KP-2	CET100 [□] (70)	残置
(P7)	屋外キュービクル	(南館) KP-3	CET100 [□] (70)	残置
(P8)	屋外キュービクル	(南館) KP-4	CET100 [□] (70)	残置
(P9)	屋外キュービクル	(北館) NP-3	CET38 [□] E14 [□] (既設管内)	新設 (屋内E51)
(P10)	屋外キュービクル	(北館) EV	CET14 [□] E8 [□] (既設管内)	新設 (屋内E39)
(P11)	屋外キュービクル	(北館) NP-1	CET100 [□] E22 [□] (既設管内)	新設 (屋内E75)
(P12)	屋外キュービクル	(北館) NP-2	CET38 [□] E14 [□] (既設管内)	新設 (屋内E51)
(P13)	屋外キュービクル	(北館) NP-4	CET38 [□] E14 [□] (既設管内)	新設 (屋内E51)
(P14)	屋外キュービクル	(南館) SP-1	CET100 [□] E22 [□] (既設管内)	新設 (屋内E75)
(GP)	屋外キュービクル	(南館) SPポンプ	FPT100 [□] (既設管内)	新設 (屋内E75)
(K2)	(北館) WP-1	(北館) K-1	CEE2 [□] -6C (28)	新設 (屋内E31)

外形図
S-1/20



基礎図
※建築工事



仕様書

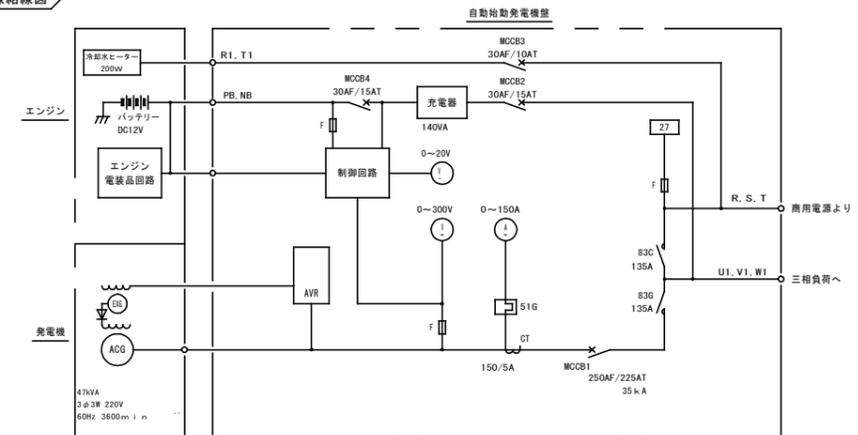
仕様書				
用途	消防法適合品・非常用予備電源・即時普通形			
設置場所	屋外			
運転方式	全自動・手動方式及び試験スイッチ採用			
使用条件	周囲温度 : -5~40℃ 湿度 : 最高相対湿度 85% 高度 : 300m迄			
騒音値	本体より1mにおいて 85dB (Aスケール)平均値			
発電機盤構成	自動始動停止装置・保護装置・励磁装置 主回路開閉装置・計測装置			
計測装置	発電機側	交流電圧計・交流電流計・直流電圧計・周波数・回転速度・運転時間		
	エンジン側	潤滑油送油圧力計・潤滑油温度計 冷却水出口温度計		
保護・警報装置	項目	動作状態	警報	エンジン停止
	油圧低下	0.049 ± 0.01MPa以下	○	○
	水温上昇	110 ± 3℃ 以上	○	○
	始動渋滞	始動失敗	○	○
	過回転	115 ± % 以上	○	○
	過電流	115 ± 5% 以上	○	—
	燃料油最低油量	燃料タンク下面より 3.5 ± 0.5cm以下	○	○
緊急停止	緊急停止押印を押した時	○	○	

エンジン発電機仕様書

エンジン		発電機	
形式	4サイクル水冷頭上弁式	容量	47kVA/37.6kW
燃焼室形式	直接噴射式	電圧	220V
給気方式	排気ターボ過給方式	電流	123.3A
冷却方式	ラジエータ方式	定格	1時間
シリンダー数	4	相数	3相3線
定格出力	44.9kW	極数	2P
回転速度	3600min ⁻¹	周波数	60Hz
始動方式	セルモーター	回転速度	3600min ⁻¹
充電方式	自動充電方式	力率	0.8 (遅れ)
蓄電池	消防法認定品REH40-12V	絶縁種別	H種
使用燃料	JIS2号軽油 30L搭載	始動	10秒
装置質量	約825kg	塗装色	5Y7/1全艶

※特記事項：自動保守運転タイマー付
：共通台床～溶融亜鉛メッキ処理

単線結線図



記号	名称	記号	名称	記号	名称
A C G	三相交流発電機	MCCB 1	主回路用遮断器	F	ヒューズ
E X G	励磁用発電機	MCCB 3	常時予熱用遮断器	2 7	停電検出器
A V R	自動電圧調整器	MCCB 2	充電器入力用遮断器	83C	電源切替用電磁接触器(商用)
V	交流電圧計	MCCB 4	充電器出力用遮断器	83G	電源切替用電磁接触器(発電機)
V	直流電圧計	5 1 G	サーマルリレー		
A	交流電流計	C T	計器用変流器		

2P-047B-F-00-10-KA

自家発電設備出力計算書

計算書 No. 01-1761A
2021 年 1 月 14 日

(仮称) 多世代交流館整備工事

特性等		自家発電設備	
(1) 対象負荷機器 様式-2 のとおり		(1) 種類 屋外用キュービクル式即時普通形	
(2) 発電機 特性 KG3 = 1.650 KG4 = 0.150 xd'g = 0.125 ΔE = 0.250 ηg = 0.896		(2) 形式番号 SXDO-45	
(3) 原動機 特性 ε = 1.000 γ = 1.000 a = 0.250		(3) 発電機出力 定格出力 47.0 kVA 定格電圧 220 V 定格効率 0.800	極数 2 極 定格周波数 60 Hz 定格回転速度 3,600 min ⁻¹
(4) 負荷機器 **D = 1.000 **d = 1.000		(4) 原動機出力 原動機の種別 ディーゼル機関(普通形) 定格出力 44.9 kW [61.1 PS] 使用燃料 軽油 定格回転速度 3,600 min ⁻¹	
		(5) 整合比 1.069	
		作成者	会社名 氏名 資格

** : 1.000未満の場合は、消防設備用出力算定には使用できません。

自家発電設備出力計算シート (発電機)

RG1	$= \frac{1}{\eta L} \times D \times Sf \times \frac{1}{\cos \theta g} = \frac{1}{0.902} \times 1.000 \times 1.000 \times \frac{1}{0.800} = 1.386$ $\Delta P = A + B - 2C = 0.00 + 0.00 - 2 \times 0.00 = 0.00$ $u = \frac{(A - C)}{\Delta P} = \frac{(0.00 - 0.00)}{0.00} = 1.000$ $Sf = \sqrt{1 + \frac{\Delta P}{K} + \left(\frac{\Delta P}{K}\right)^2 \times (1 - 3u + 3u^2)}$ $= \sqrt{1 + \frac{0.00}{15.00} + \left(\frac{0.00}{15.00}\right)^2 \times (1 - 3 \times 1.000 + 3 \times 1.000^2)} = 1.000$	定常負荷出力係数 RG1 1.386	
RG2	エレベーター 無 (0)	$= \frac{(1 - \Delta E)}{\Delta E} \times xd'g \times \frac{ks}{Z'm} \times \frac{M2}{K}$ $= \frac{(1 - 0.250)}{0.250} \times 0.125 \times \frac{0.667}{0.120} \times \frac{15.00}{15.00} = 2.085$	許容電圧降下出力係数 RG2 2.085
RG3		$= \frac{fv1}{KG3} \times \left[\frac{d}{(\eta b \times \cos \theta b)} \times \left(1 - \frac{M3}{K}\right) + \frac{ks}{Z'm} \times \frac{M3}{K} \right]$ $= \frac{0.880}{1.650} \times \left[\frac{1.000}{(0.850 \times 0.800)} \times \left(1 - \frac{15.00}{15.00}\right) + \frac{0.667}{0.120} \times \frac{15.00}{15.00} \right]$ $= 2.965$	短時間過電流耐力出力係数 RG3 2.965
RG4		$= \frac{1}{K} \times \frac{1}{KG4} \times \sqrt{(H - RAF)^2 + \left(\sum \frac{Ai}{\eta i \times \cos \theta i} + \sum \frac{Bi}{\eta i \times \cos \theta i} - 2 \times \sum \frac{Ci}{\eta i \times \cos \theta i}\right)^2 \times (1 - 3u + 3u^2)}$ $\times H = hb \times \sqrt{\left[\sum \left(\frac{R6i \times hki}{\eta i \times \cos \theta i}\right)\right]^2 + \left[\sum \left(\frac{R3i \times hki}{\eta i \times \cos \theta i}\right) \times hph\right]^2}$ $= \frac{1}{15.00} \times \frac{1}{0.150} \times \sqrt{(0.00 - 0.00)^2 + (0.00)^2 \times (1 - 3 \times 1.000 + 3 \times 1.000^2)}$ $= 0.000$	許容逆相電流出力係数 RG4 0.000
RG	= RG<3> = 2.965 RG1, RG2, RG3, RG4のうち最大値		RG 2.965
発電機計算出力 G'		G' = RG × K = 2.965 × 15.00 = 44.47 (kVA)	発電機定格出力 G G = 47.0 (kVA)

備考：GはG'の値の95%以上の値とする。

自家発電設備出力計算シート (負荷表)

番号	グループ	負荷機器名称	消防設備	記号	台数	換算入出力 kW kVA	出力 mi (kW)	始動 方式	単相負荷 (kW)			需要率 di	分負荷 相当 出力 Mp (kW)	M2の 選定 <A>	M3の 選定 	M'2の 選定 <C>	M'3の 選定 <D>		
									R-S	S-T	T-R								
1	単	スプリンクラーポンプ	FL	MLT	1	15.00	15.00	Y	0.00	0.00	0.00	—	15.00	83.38	61.32	20.11	15.70		
算出									負荷出力合計値 K = 15.00										
									最大値：A= 0.00	選定	<A>の値が最大となる	次値：B= 0.00	の値が最大となる	mi=M2= 15.00	mi=M3= 15.00	<C>の値が最大となる	mi=M'2= 15.00	<D>の値が最大となる	mi=M'3= 15.00

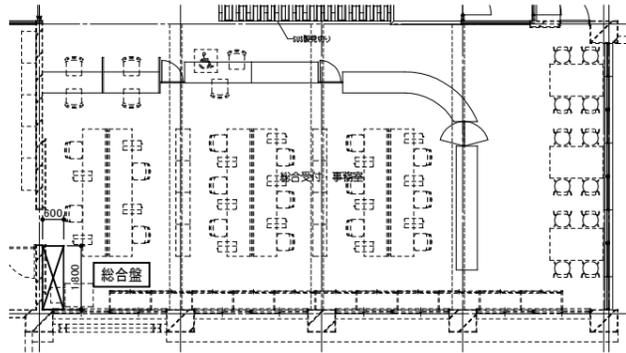
①: ks/Z × mi ②: (ks/Z × d) / (nb × cos θ b) × mi ③: (ks/Z × a × cos θ a) × (c-a) × d / (nb) × mi ④: (ks/Z × a × cos θ a) × mi

(ただしエレベーター負荷のときは、各式にD/nを掛けた値とする。)

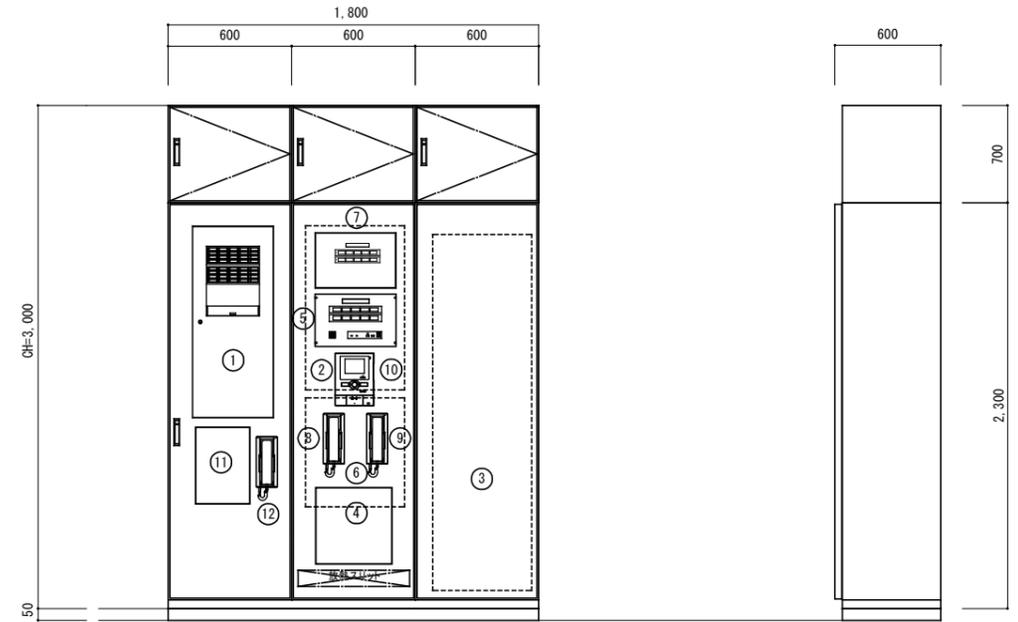
自家発電設備出力計算シート (原動機、整合)

RE1	$= \left(\frac{1}{\eta L}\right) \times D \times \left(\frac{1}{\eta g}\right) = \left(\frac{1}{0.902}\right) \times 1.000 \times \left(\frac{1}{0.896}\right) = 1.238$	定常負荷出力係数 RE1 1.238	
RE2	$= \frac{1}{\varepsilon} \times \frac{fv2}{\eta g'} \times \left[(\varepsilon - a) \times \frac{d}{\eta b} \times \left(1 - \frac{M'2}{K}\right) + \frac{ks}{Z'm} \times \cos \theta s \times \frac{M'2}{K} \right]$ $= \frac{1}{1.000} \times \frac{0.760}{0.851} \times \left[(1.000 - 0.250) \times \frac{1.000}{0.850} \times \left(1 - \frac{15.00}{15.00}\right) + \frac{0.667}{0.120} \times 0.400 \times \frac{15.00}{15.00} \right]$ $= 1.986$	許容回転速度変動出力係数 RE2 1.986	
RE3	$= \frac{1}{\gamma} \times \frac{fv3}{\eta g'} \times \left[\frac{d}{\eta b} \times \left(1 - \frac{M'3}{K}\right) + \frac{ks}{Z'm} \times \cos \theta s \times \frac{M'3}{K} \right]$ $= \frac{1}{1.000} \times \frac{0.760}{0.851} \times \left[\frac{1.000}{0.850} \times \left(1 - \frac{15.00}{15.00}\right) + \frac{0.667}{0.120} \times 0.400 \times \frac{15.00}{15.00} \right]$ $= 1.986$	許容最大出力係数 RE3 1.986	
RE	= RE<2> = 1.986 RE1, RE2, RE3のうち最大値		RE 1.986
原動機計算出力 E'	E' = RE × K = 1.986 × 15.00 = 29.78 (kW)		
整合	MR' = $\frac{E'}{G \times \cos \theta g} \times \eta g = \frac{29.78}{47.0 \times 0.800} \times 0.896 = 0.709$		
原動機定格出力 E	MR' = 0.709 (MR' < 1.0のため MR=1.0としてE*を逆算) E* = 41.97 (kW)		
	MR = 1.069		E = 44.9 (kW)
自家発電設備の出力	G = 47.0 (kVA) 効率 = 0.800	E = 44.9 (kW) 61.1 (PS)	ディーゼル機関(普通形)

備考：EはE'又はE*の値以上の値とする。



北館2階 総合受付・事務室 平面詳細図 S=1:100



(指定色塗装)
2階 総合受付・事務室 総合盤 姿図 S=1:20

端子盤リスト ①2ET : 露出コンセント2P15AE×2, ET

端子盤	電話	誘導支援	放送	テレビ	自火報	防犯	予備
NT-M	10P	-	-	-	-	-	-
NT-1	10P	20P	40P	-	-	10P	10P
NT-2	20P	20P	60P	-	-	10P	10P ①2ET
NT-3	-	20P	15P	-	-	10P	10P
NT-4	-	20P	10P	CS-BS(UV-1)×1 CSD2W×1	-	10P	10P
ST-1	-	10P	30P	-	-	10P	10P
ST-2	-	10P	15P	-	-	10P	10P ①2ET
ST-3	-	10P	10P	-	-	10P	10P

警報盤警報リスト

表示	現地盤	配管配線(現地)
1. キュービクル高圧地絡	キュービクル	EM-CEE2'-6C(C25)
2. キュービクル低圧地絡		
3. キュービクル異常一括		
4. 給水ポンプユニット故障	給水圧送ポンプユニット	EM-CEE2'-6C(C25)
5. 受水槽 満水		
6. 受水槽 減水	非常用発電機	EM-CEE2'-4C(G22)
7. 発電機運転		
8. 発電機故障		
9. 予備		
10. 予備		

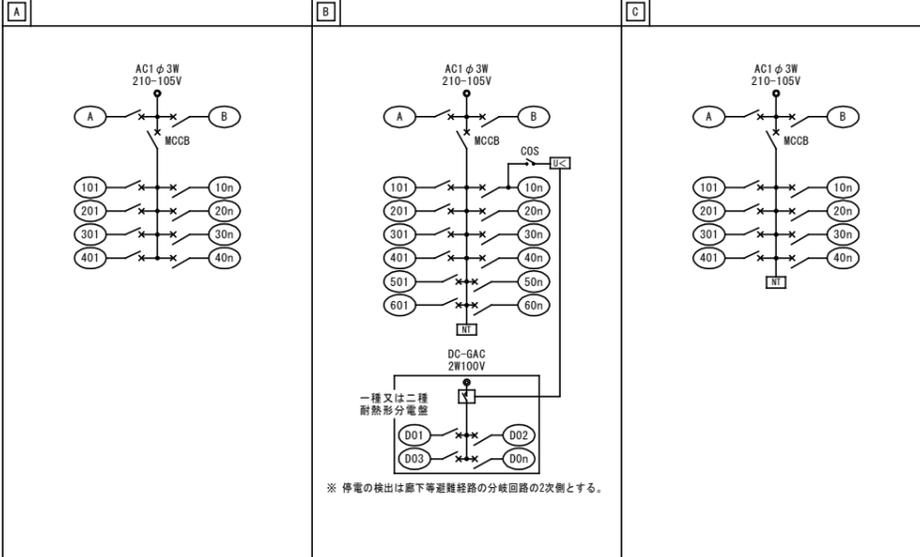
総合監視盤機器リスト

記号	名称	参考寸法	備考
①	自火報受信機	600W×2000H×450D	
②	弱電端子盤(NT-2-1)	木板 600×1400	
③	非常放送アンブ架	564W×2000H×478D	
④	電話交換機スペース	430W×390H×160D	
⑤	トイレ呼出表示器	480W×310H×111D	
⑥	HUBスペース	木板 500W×500H	露出コンセント2P15AE×3, ET×3個取付
⑦	警報盤(10窓)(K-1)	300W×400H×100D	
⑧	インターホン		
⑨	EVインターホン		
⑩	モニター付インターホン親機		
⑪	火災通報装置	230W×315H×65D	
⑫	火災通報専用電話機	100W×220H×75D	

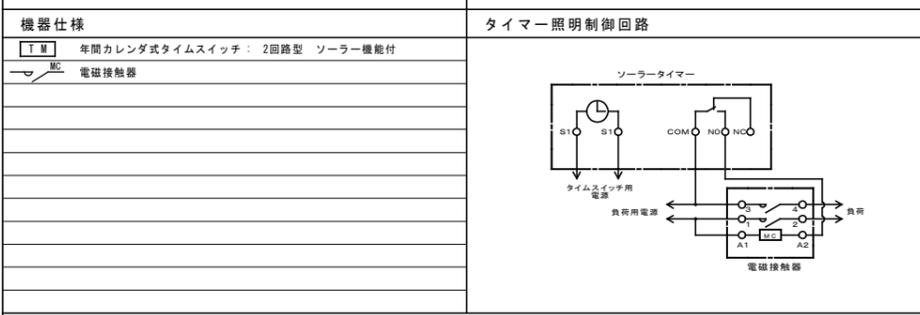
壁名称 壁形式 電気方式 幹線番号 合計容量	機器No.	負荷名称	容量 kW	分岐					結線方式			制御盤				警報盤				回路 番号	2次側ケーブルサイズ	配管	備考					
				M	E	L	P	A	A	主 回路	制 御 回路	監 視 回路	操 作	表 示	状 態	故 障	満 水	減 水	停 止					状 態	故 障	満 水	減 水	非 常 停 止
NP-1 (北館1階) (新設 屋内壁掛型) 3φ3W 210V P11 MCCB 3P 225/175A 計 36.0kW	NS-5		4.44	○	3	50	30	A	-	-													1	EM-CE8 [□] -3C E3.5 [□]	G28			
	NS-4		5.52	○	3	50	40	A	-	-													2	EM-CE8 [□] -3C E3.5 [□]	G28			
	NS-3		4.4	○	3	50	30	A	-	-													3	EM-CE5.5 [□] -3C E3.5 [□]	G28			
	NS-3		2.24	○	3	50	20	A	-	-														4	EM-CE3.5 [□] -3C E2.0 [□]	G22		
	NS-3		4.4	○	3	50	30	A	-	-														5	EM-CE5.5 [□] -3C E3.5 [□]	G28		
	NS-4		5.52	○	3	50	40	A	-	-														6	EM-CE8 [□] -3C E3.5 [□]	G28		
	NS-3		4.4	○	3	50	30	A	-	-														7	EM-CE5.5 [□] -3C E3.5 [□]	G28		
	NS-3		2.5	○	3	50	20	A	-	-														8	EM-CE5.5 [□] -3C E3.5 [□]	G28		
	NS-2		2.58	○	3	50	20	A	-	-														9	EM-CE3.5 [□] -3C E2.0 [□]	G22		
NP-2 (新設 屋内壁掛型) 3φ3W 210V P12 MCCB 3P 100/100A 計 16.86kW	NP-2-1		10.84	○	3	100	60	A	-	-													1	EM-CET22 [□] E5.5 [□]	G36			
	NS-3		4.4	○	3	50	30	A	-	-														2	EM-CE5.5 [□] -3C E3.5 [□]	G28		
	NS-1		1.62	○	3	50	20	A	-	-														3	EM-CE3.5 [□] -3C E2.0 [□]	G22		
NP-3 (新設 屋外壁掛型) 3φ3W 210V P8 MCCB 3P 100/100A 計 18.86kW	ACP-N-21	空冷ヒートポンプエアコン	1.12	○	3	50	20	A	-	-														1	EM-CE3.5 [□] -3C E2.0 [□]	G22		
	ACP-N-16	空冷ヒートポンプエアコン	2.2	○	3	50	20	A	-	-														2	EM-CE3.5 [□] -3C E2.0 [□]	G22		
	既設	空冷ヒートポンプエアコン	2.2	○	2	50	20	A	-	-														3	EM-CE3.5 [□] -2C E2.0 [□]	G22	1φ200V	
	ACP-N-20	空冷ヒートポンプエアコン	2.2	○	3	50	20	A	-	-															4	EM-CE3.5 [□] -3C E2.0 [□]	G22	
	ACP-N-20	空冷ヒートポンプエアコン	2.2	○	3	50	20	A	-	-															5	EM-CE3.5 [□] -3C E2.0 [□]	G22	
	ACP-N-19	空冷ヒートポンプエアコン	2.2	○	3	50	20	A	-	-															6	EM-CE3.5 [□] -3C E2.0 [□]	G22	
	ACP-N-19	空冷ヒートポンプエアコン	2.2	○	3	50	20	A	-	-															7	EM-CE3.5 [□] -3C E2.0 [□]	G22	
		食器洗浄機		4.54	○	3	50	30	A	-	-														8	EM-CE5.5 [□] -3C E2.0 [□]	G28	

壁名称 壁形式 電気方式 幹線番号 合計容量	機器No.	負荷名称	容量 kW	分岐					結線方式			制御盤				警報盤				回路 番号	2次側ケーブルサイズ	配管	備考						
				M	E	L	P	A	A	主 回路	制 御 回路	監 視 回路	操 作	表 示	状 態	故 障	満 水	減 水	停 止					状 態	故 障	満 水	減 水	非 常 停 止	
																													C
NP-4 (新設 屋内壁掛型) 3φ3W 210V P13 MCCB 3P 100/100A 計 16.2kW	NS-7		5.2	○	3	50	40	A	-	-														1	EM-CE8 [□] -3C E3.5 [□]	G28			
	NS-1		2.2	○	3	50	20	A	-	-															2	EM-CE3.5 [□] -3C E2.0 [□]	G22		
	NS-6		8.8	○	3	100	60	A	-	-															3	EM-CET22 [□] E5.5 [□]	G36		
NP-2-1 (新設 屋外壁掛型) 3φ3W 210V P12 MCCB 3P 100/60A 計 10.84kW	ACP-N-1	空冷ヒートポンプエアコン	2.0	○	3	50	20	A	-	-															1	EM-CE3.5 [□] -3C E2.0 [□]	G22		
	ACP-N-12	空冷ヒートポンプエアコン	2.24	○	3	50	20	A	-	-																2	EM-CE3.5 [□] -3C E2.0 [□]	G22	
	ACP-N-22	空冷ヒートポンプエアコン	2.2	○	3	50	20	A	-	-																3	EM-CE3.5 [□] -3C E2.0 [□]	G22	
	ACP-N-22	空冷ヒートポンプエアコン	2.2	○	3	50	20	A	-	-																4	EM-CE3.5 [□] -3C E2.0 [□]	G22	
	ACP-N-22	空冷ヒートポンプエアコン	2.2	○	3	50	20	A	-	-																5	EM-CE3.5 [□] -3C E2.0 [□]	G22	
SP-1 (新設 屋内壁掛型) 3φ3W 210V P14 MCCB 3P 225/175A 計 34.57kW	SS-1		0.9	○	3	50	20	A	-	-															1	EM-CE3.5 [□] -3C E2.0 [□]	G22		
	SS-1		0.9	○	3	50	20	A	-	-															2	EM-CE3.5 [□] -3C E2.0 [□]	G22		
	SS-1		2.2	○	3	50	20	A	-	-															3	EM-CE3.5 [□] -3C E2.0 [□]	G22		
	SS-2		5.2	○	3	50	40	A	-	-																4	EM-CE8 [□] -3C E3.5 [□]	G28	
	SS-3		5.52	○	3	50	40	A	-	-																5	EM-CE8 [□] -3C E3.5 [□]	G28	
	SS-4		8.8	○	3	100	60	A	-	-																6	EM-CET22 [□] E5.5 [□]	G36	
	SS-5		4.4	○	3	50	30	A	-	-																7	EM-CE8 [□] -3C E3.5 [□]	G28	
		ミスト装置制御盤		2.25	○	3	50	30	A	-	-															8	EM-CE5.5 [□] -4C(1CE)	FEP30	
	SS-5		4.4	○	3	50	30	A	-	-																9	EM-CE5.5 [□] -3C E3.5 [□]	G28	

分電盤結線図 (A) (B) (C) (D) E:ELCBを示す E:ELCBを示す E:ELCBを示す E:ELCBを示す



分電盤形状	凡例
① 埋込型	(A) ~ AC 100V 消防等回路
② 壁掛型	(10A) ~ AC 100V 非常用照明回路
③ 半埋込型	
④ 自立型(上部ダクト付)	
⑤ 屋外壁掛型	
⑥ 屋外自立型	
⑦ 壁掛型(上部ダクト付)	
⑧ 壁掛型(下部ダクト付)	



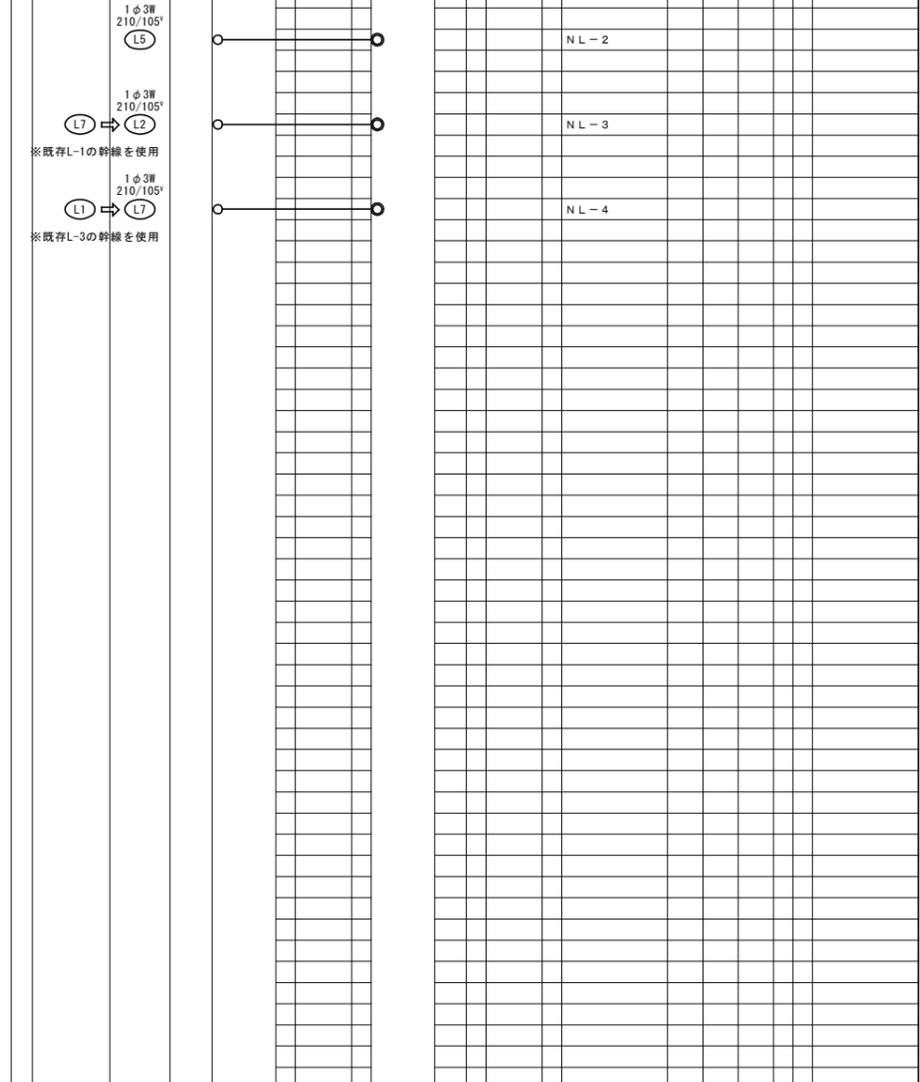
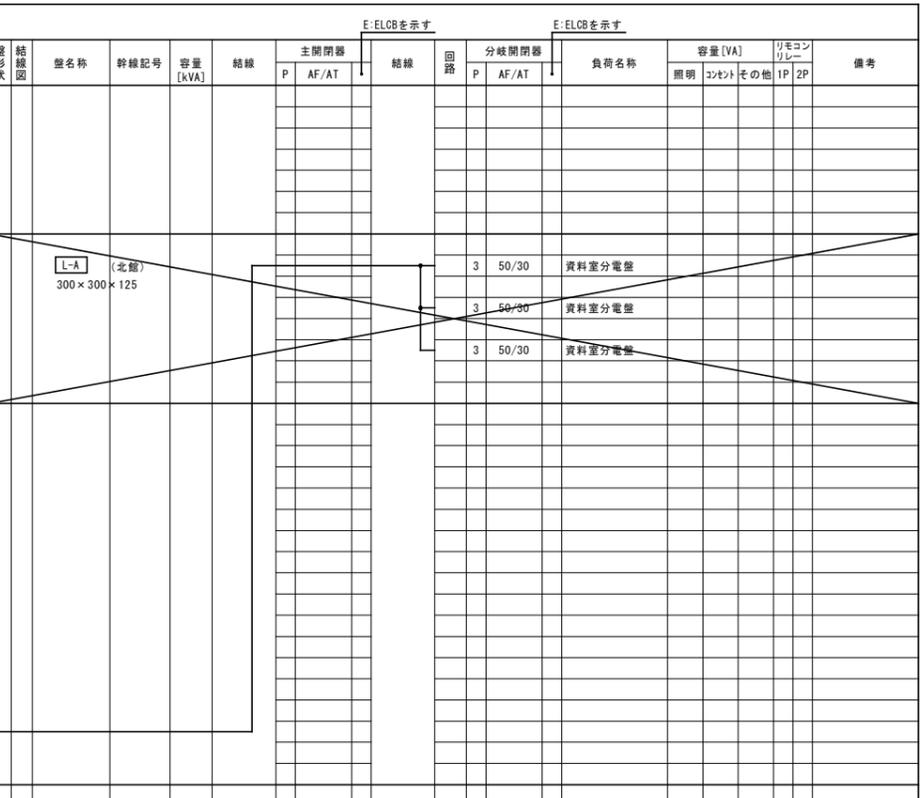
容量換算			容量換算		
負荷名称	負荷容量 (VA)	備考	負荷名称	負荷容量 (VA)	備考
LSS1 800Lm	10	笠なし型	LRS1 400Lm	10	
LSS1 1550Lm	18	笠なし型	LRS1 850Lm	13	
LSS1 2350Lm	22	笠なし型	LRS1 1300Lm	19	
LSS1 3150Lm	26	笠なし型	LRS1 1700Lm	24	
LSS1 4900Lm	42	笠なし型	LRS1 2900Lm	38	
LSS1 6800Lm	55	笠なし型	LRS1 4400Lm	55	
LSS9 800Lm	10	富士型	LRS1 6000Lm	71	
LSS9 1550Lm	18	富士型	LST1 6300Lm	90	
LSS9 2350Lm	22	富士型	LST2 6300Lm	90	
LSS9 3200Lm	26	富士型	LST1 6300Lm	110	
LSS9 4900Lm	42	富士型	LPT1 200Lm	15	
LSS9 6800Lm	55	富士型	非常用照明	1.5	
LRS6 750Lm	10	下面開放	C級	5	
LRS6 1500Lm	18	下面開放	B級	7	
LRS6 2250Lm	22	下面開放	15A	100	
LRS6 3100Lm	26	下面開放	20A	1000	
LRS6 4750Lm	42	下面開放	ハーネスジョイント	200	
LRS6 6600Lm	55	下面開放	パソコン用	50	
			プリンター用	800	
			換気扇用	100	

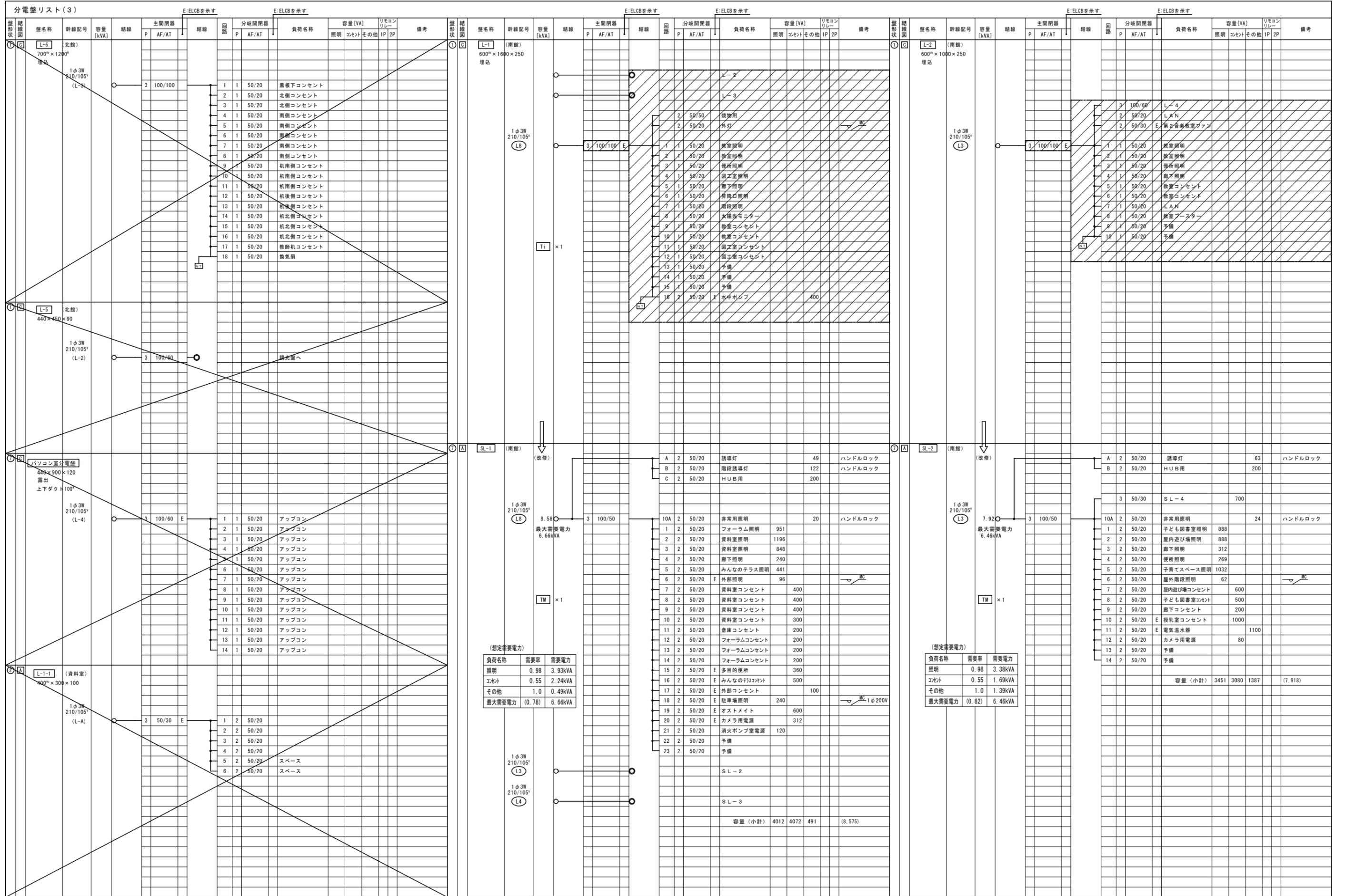
分電盤リスト(1)

盤形状	盤名称	幹線記号	容量 [kVA]	結線	主開閉器	回路	分岐開閉器	E:ELCBを示す				備考	
								容量 [VA]	照明	コンセント	その他		1P
L-1	(北館) 1600*1800*250 埋込												

分電盤リスト(1) (続)

盤形状	盤名称	幹線記号	容量 [kVA]	結線	主開閉器	回路	分岐開閉器	E:ELCBを示す				備考	
								容量 [VA]	照明	コンセント	その他		1P





(想定需要電力)

負荷名称	需要率	需要電力
照明	0.98	3.93kVA
コンセント	0.55	2.24kVA
その他	1.0	0.49kVA
最大需要電力	(0.78)	6.66kVA

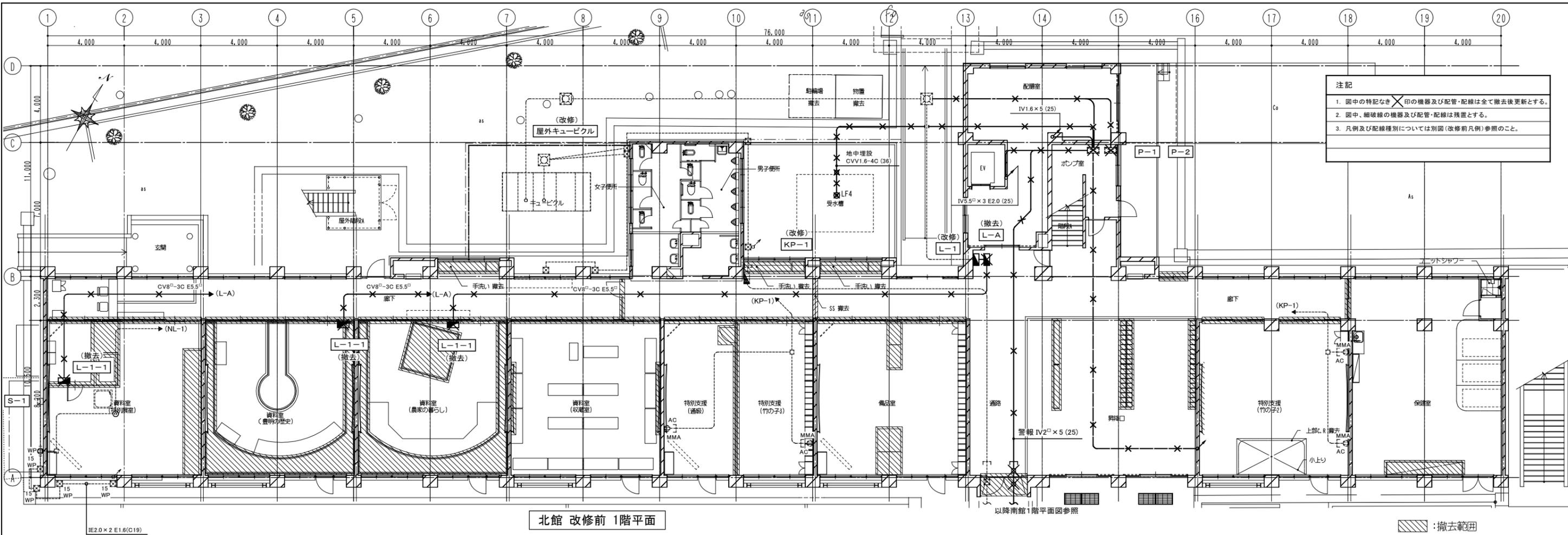
(想定需要電力)

負荷名称	需要率	需要電力
照明	0.98	3.38kVA
コンセント	0.55	1.69kVA
その他	1.0	1.39kVA
最大需要電力	(0.82)	6.46kVA

容量 [kVA]	照明	コンセント	その他	1P	2P
容量 (小計)	4012	4072	491		(8.575)

- (注記)
- 今回図体は裏ボックスとして再使用とし内器全て撤去後露出盤として更新とする。
 - 今回撤去とする。

幹線・動力設備			コンセント設備			電灯設備			弱電設備			拡声設備			自動火災報知設備		
凡例	凡例	凡例	凡例	凡例	凡例	凡例	凡例	凡例	凡例	凡例	凡例	凡例	凡例	凡例	凡例	凡例	
記号	名称	備考	記号	名称	備考	記号	名称	備考	記号	名称	備考	記号	名称	備考	記号	名称	備考
	電灯分電盤			埋込コンセント (2P15A×2)			埋込スイッチ 1P15A×1			端子盤			非常放送用アンプ			複合受信機	
	動力制御盤			埋込コンセント (2P15A×3)			埋込スイッチ 3W15A×1			電話交換機			天井埋込型スピーカー			消火栓収納箱	
	警報盤			電動スクリーン用操作スイッチ			埋込スイッチ 4W15A×1			電話用モジュラージャック6極4芯×1	壁付		天井埋込型スピーカー (ATT付)			差動式スポット型感知器 2種露出	
	埋込コンセント (2P15AE×1, ET)	(エアコン用)		電動スクリーン用電源			埋込スイッチ 1P15A×1 動作確認灯付			電話用モジュラージャック	床付		壁掛型スピーカー (ATT付)			定温式スポット型感知器 1種防水	
	手元開閉器						蛍光灯 2灯用 プルススイッチ付			多機能電話機			アッテネーター			定温式スポット型感知器 特種	
							蛍光灯 2灯用			一般電話機						光電式煙感知器 2種露出	
							蛍光灯 1灯用			情報機器収納盤 (16ポートHUB×2 コンセント2P15A E付×2)						光電式煙感知器 3種露出	
							ダウンライト			情報用モジュラージャック8極8芯×1	壁付Cat5e					光電式煙感知器 2種露出(点検ボックス付)	
							ブラケット									防火シャッター用危害防止用連動中継器	
							埋込コンセント (2P15A×1)									自動閉鎖装置 防火戸用	
							スポットライト			テレビ端子							
							避難口誘導灯 10W形			EVインターホン	EV工事						
							室内通路誘導灯 10W形			相互式インターホン							
							換気扇(別途機械設備工事)			電気時計兼機							
										電気時計子機							
注記			注記			注記			注記			注記			注記		
1. 図中特記なき配管配線は下記とする。			1. 図中特記なき配管配線は下記とする。			1. 図中特記なき配管配線は下記とする。			1. 図中特記なき配管配線は下記とする。			1. 図中特記なき配管配線は下記とする。			1. 図中特記なき配管配線は下記とする。		
天井隠蔽配線			天井隠蔽配線			天井隠蔽配線			(電話設備)			天井隠蔽配線			天井隠蔽配線		
IV2.0×2 (19)			IV2.0×2 (19)			IV2.0×2 (19)			2P TIVF0.5-2P (19)			HIV1.2×2 (19)			IV1.2×2 (19)		
IV2.0×2 (19)			IV2.0×2 E2.0 (19)			IV1.6×2 (19)			(情報設備)						IV1.2×4 (19)		
IV2.0×2 E2.0 (19)						IV1.6×3 (19)			UTP UTP0.5-4P (25)						AP 空気管(外形2mm)		
						IV1.6×4 (19)			UTP UTP0.5-4P (MMA)								
						IV1.6×5 (25)			(テレビ共聴設備)			5C-2V (19)					
露出配管配線									(インターホン設備)								
IV1.6×2 (19)									5P CPEV1.2-5P (25)								
									AE1.2-2C (19)								
									(電気時計設備)			IV1.2×2 (19)					

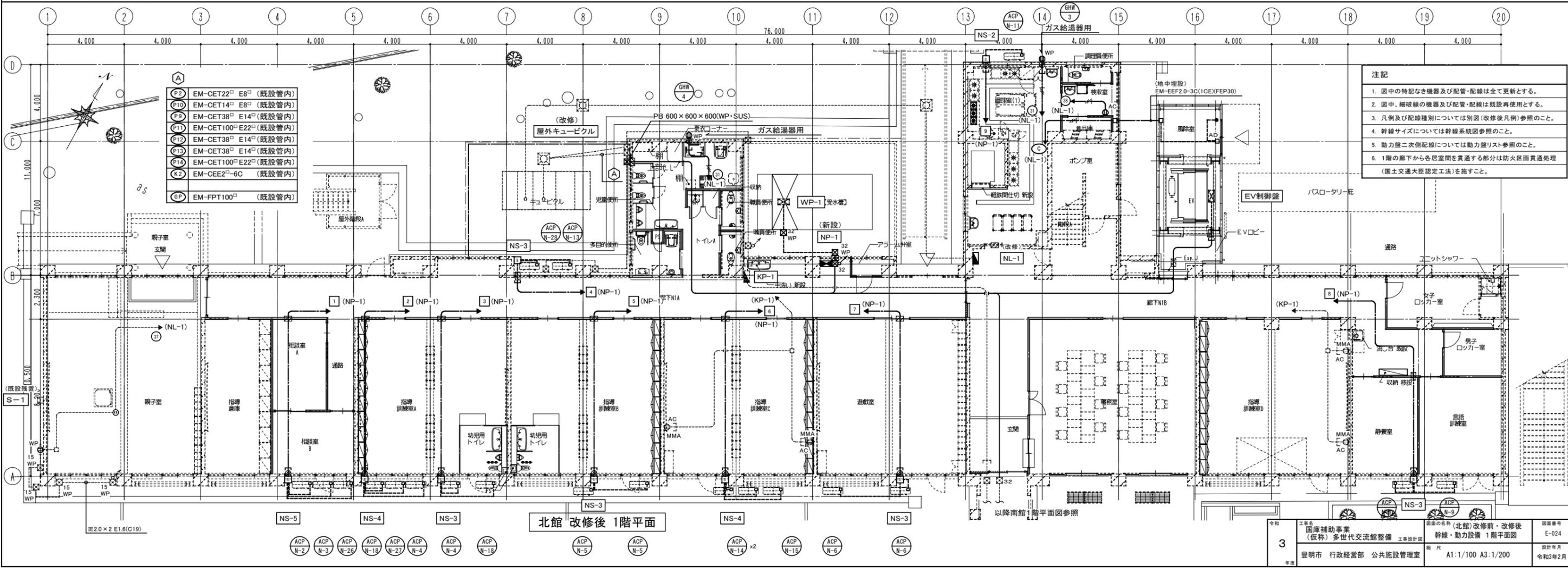


注記

1. 図中の特記なき×印の機器及び配管・配線は全て撤去後更新とする。
2. 図中、細破線の機器及び配管・配線は残置とする。
3. 凡例及び配線種別については別図(改修前凡例)参照のこと。

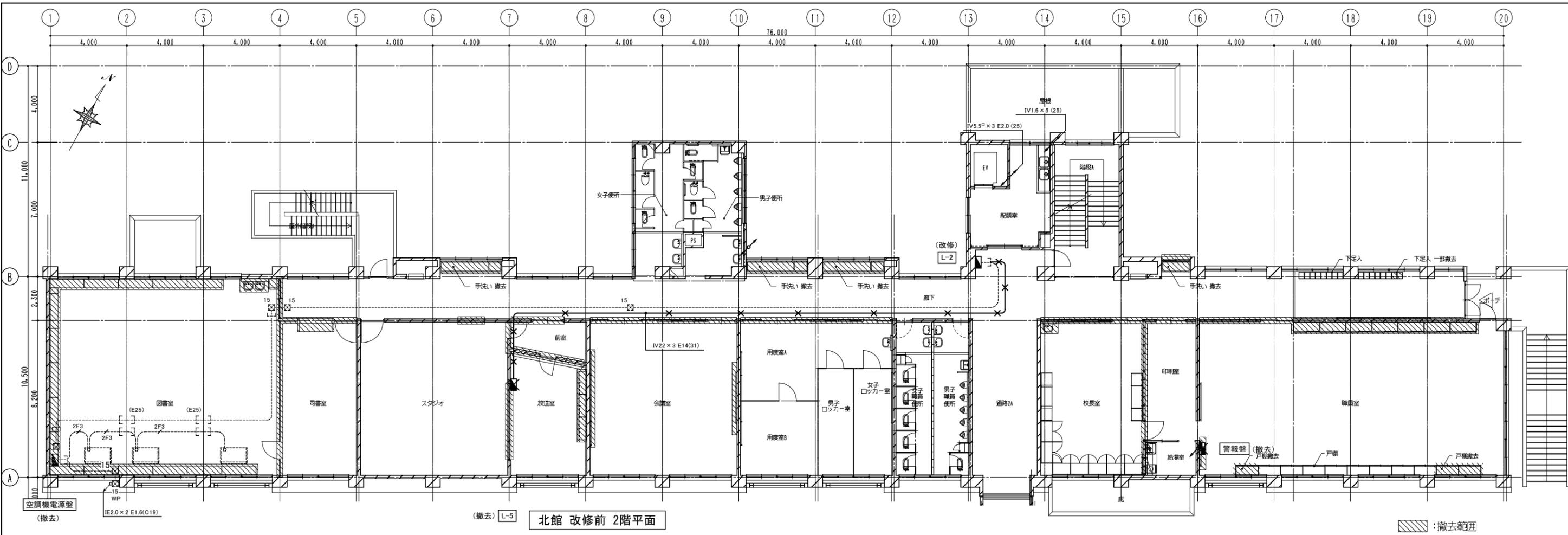
北館 改修前 1階平面

撤去範囲



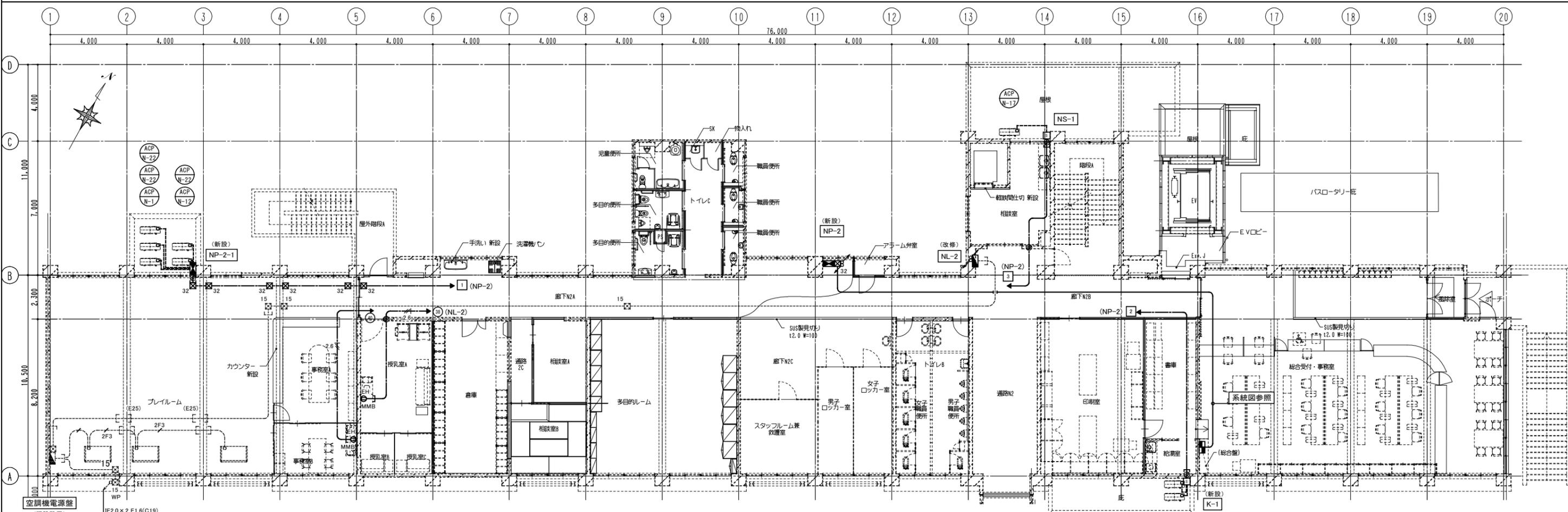
- 注記
1. 図中の特記なき機器及び配管・配線は全て更新とする。
 2. 図中、細破線の機器及び配管・配線は既設再使用とする。
 3. 凡例及び配線種別については別図(改修後凡例)参照のこと。
 4. 幹線サイズについては幹線系統図参照のこと。
 5. 動力盤二次側配線については動力盤リスト参照のこと。
 6. 1階の廊下から各居室間を貫通する部分は防火区画貫通処理(国土交通大臣認定工法)を施すこと。

北館 改修後 1階平面



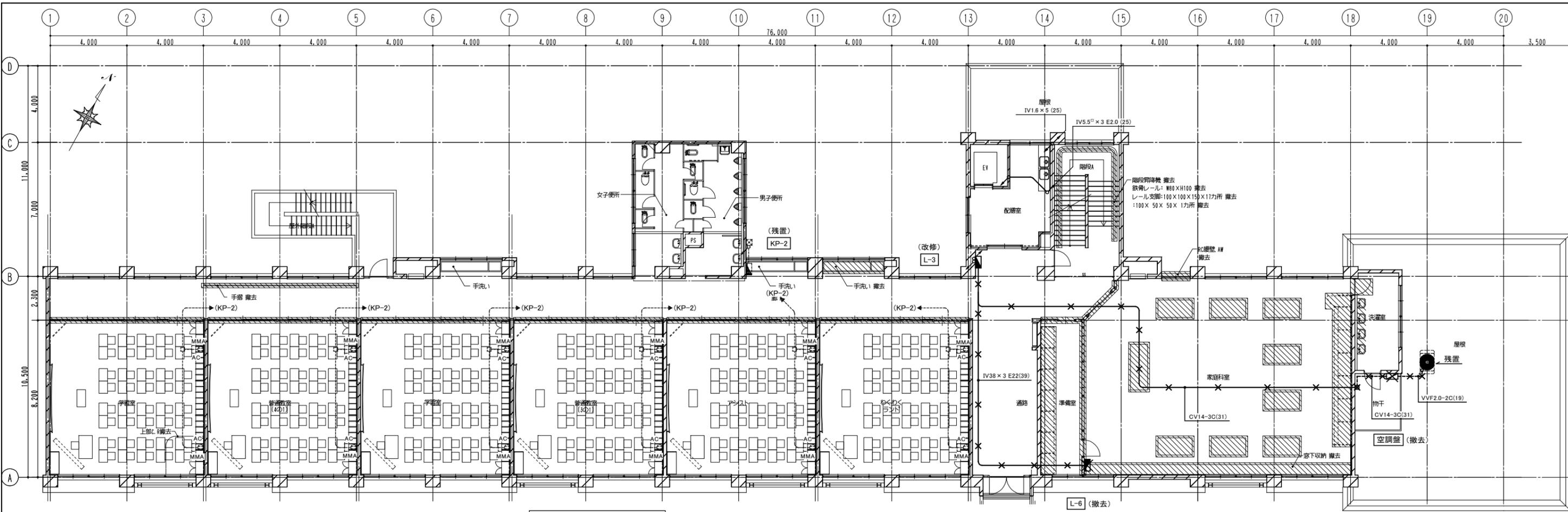
北館 改修前 2階平面

撤去範囲



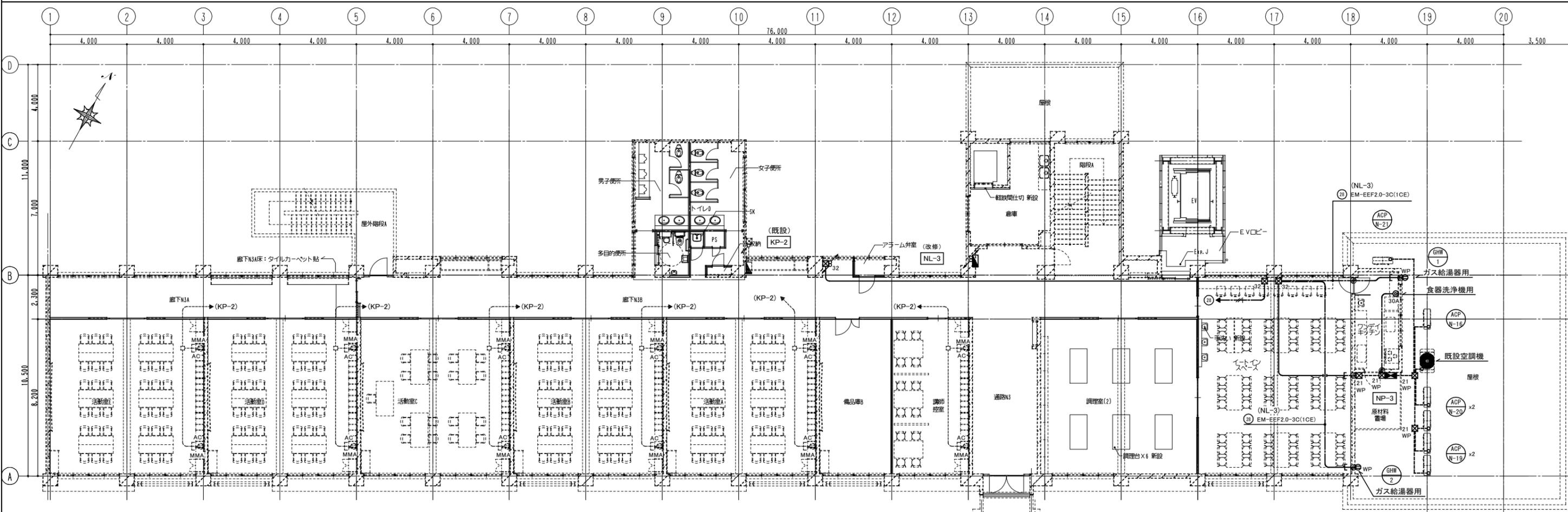
北館 改修後 2階平面

工事名	国庫補助事業 （仮称）多世代交流館整備	工事設計図	図面の名称 （北館）改修前・改修後 幹線・動力設備 2階平面図	図面番号 E-025
設計年月	令和3年2月	縮尺	A1:1/100 A3:1/200	製図者 豊明市 行政経営部 公共施設管理室



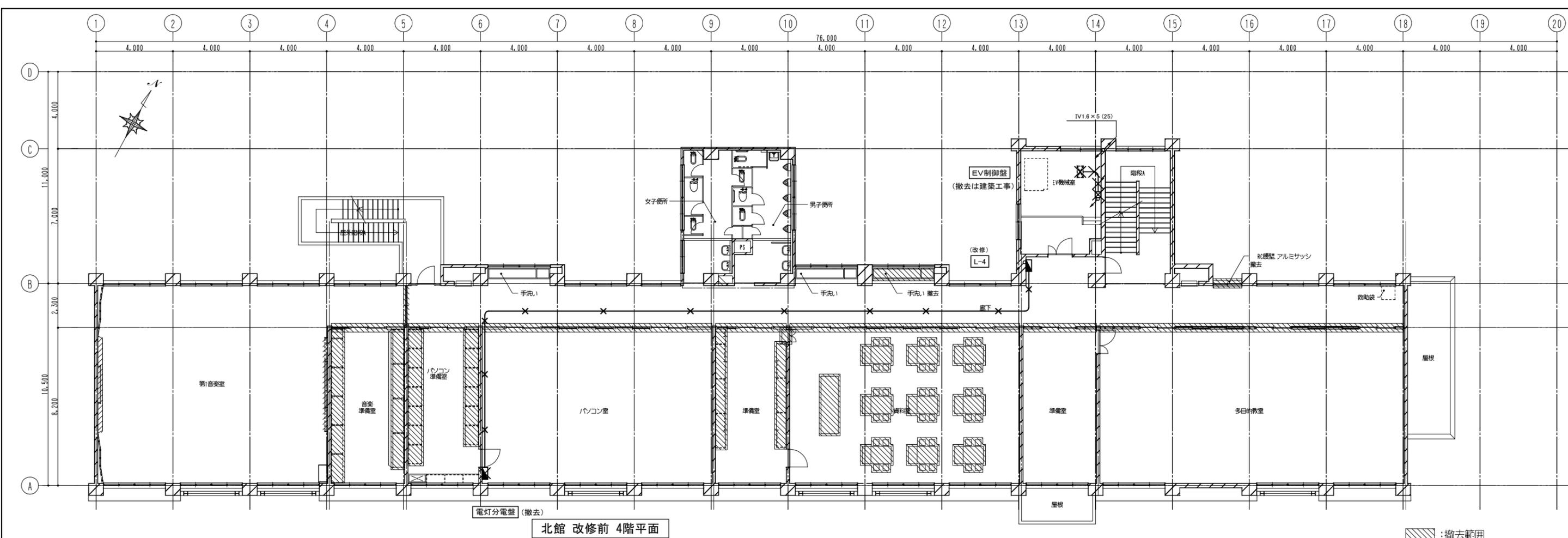
北館 改修前 3階平面

撤去範囲



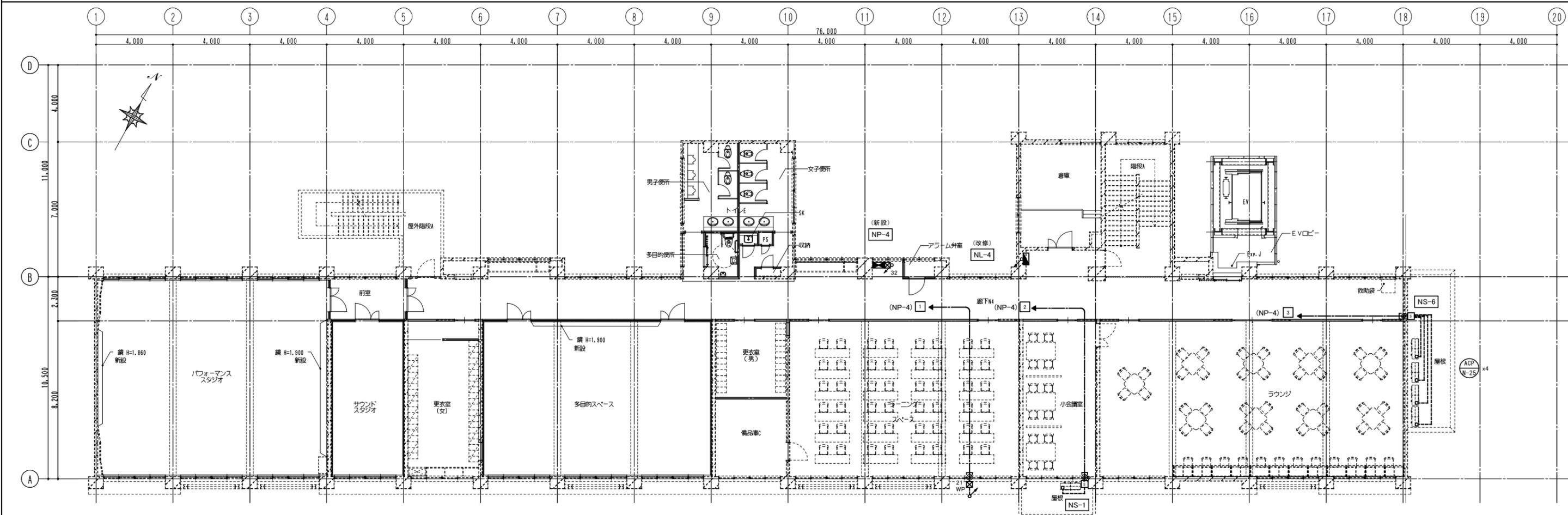
北館 改修後 3階平面

工事名 3 国庫補助事業 (仮称) 多世代交流館整備 工事設計図	図面の名称 (北館)改修前・改修後 幹線・動力設備 3階平面図	図面番号 E-026
豊明市 行政経営部 公共施設管理室	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	設計年月 令和3年2月



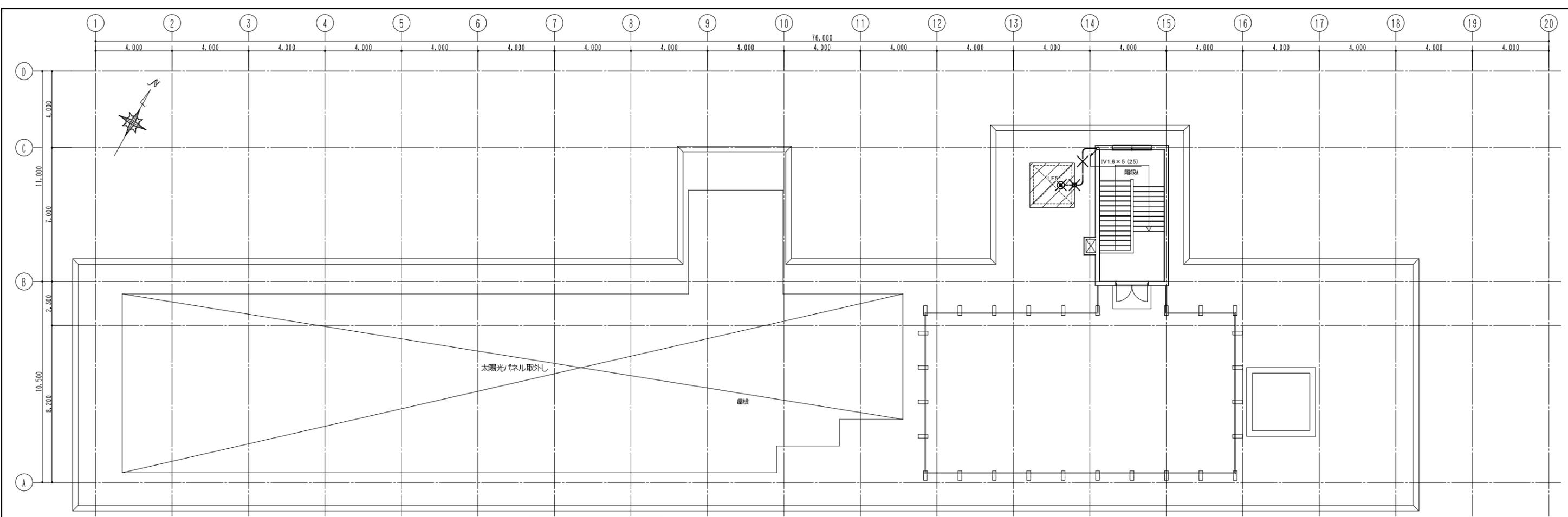
北館 改修前 4階平面

撤去範囲

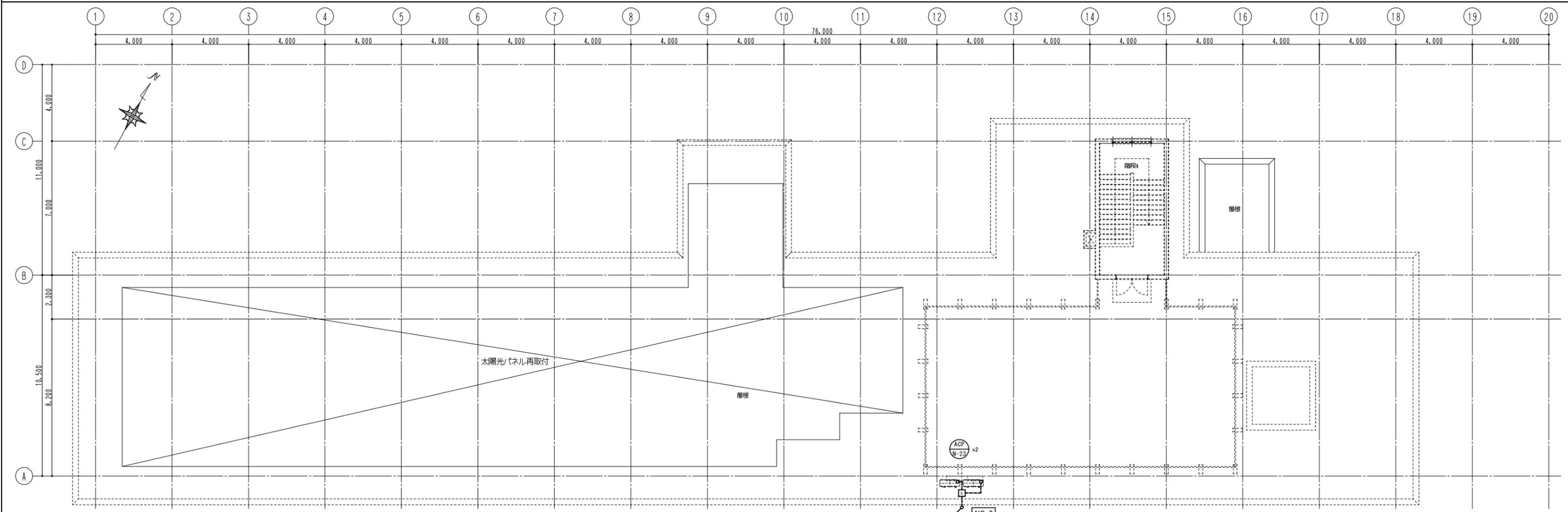


北館 改修後 4階平面

3	工事名 国庫補助事業 (仮称) 多世代交流館整備 工事設計図	図面の名称 (北館)改修前・改修後 幹線・動力設備 4階平面図	図面番号 E-027
	豊明市 行政経営部 公共施設管理室	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	設計年月 令和3年2月

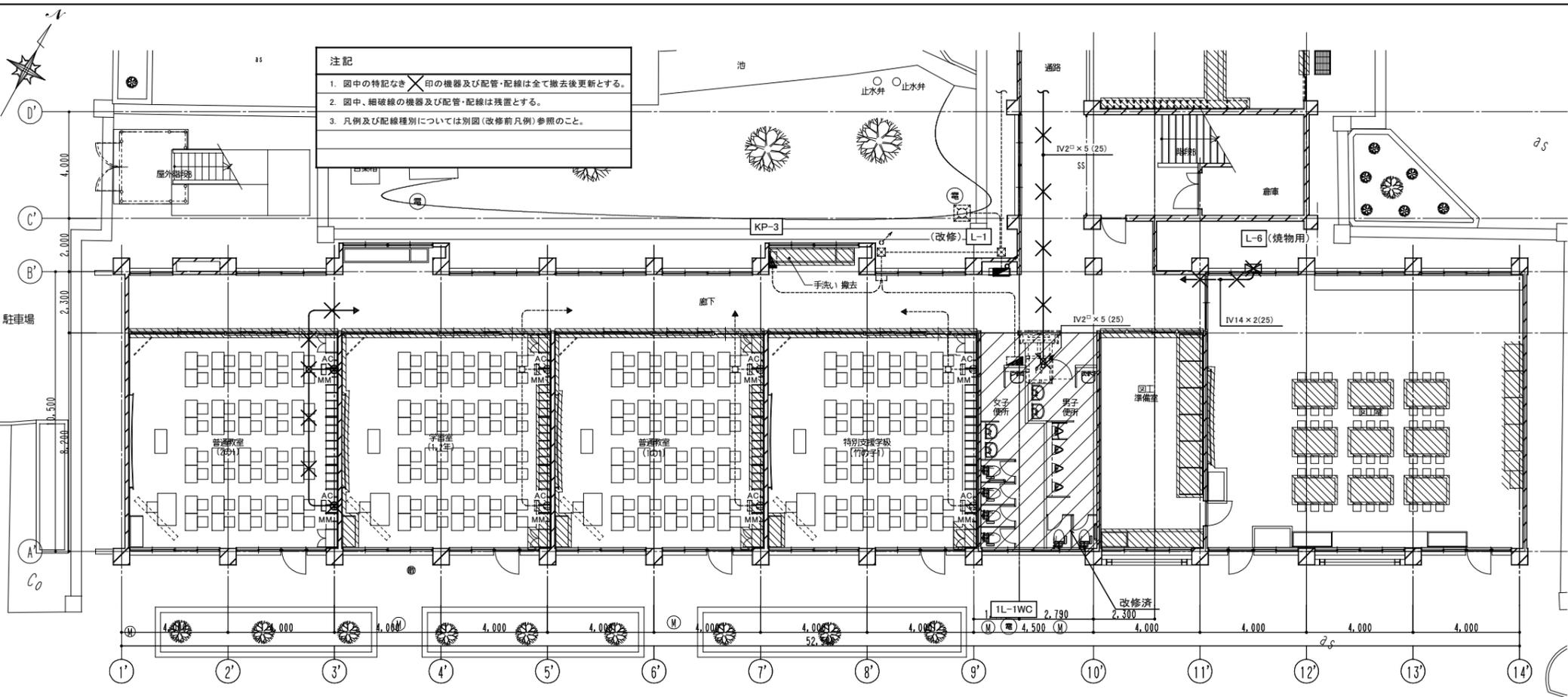


北館 改修前 屋上平面

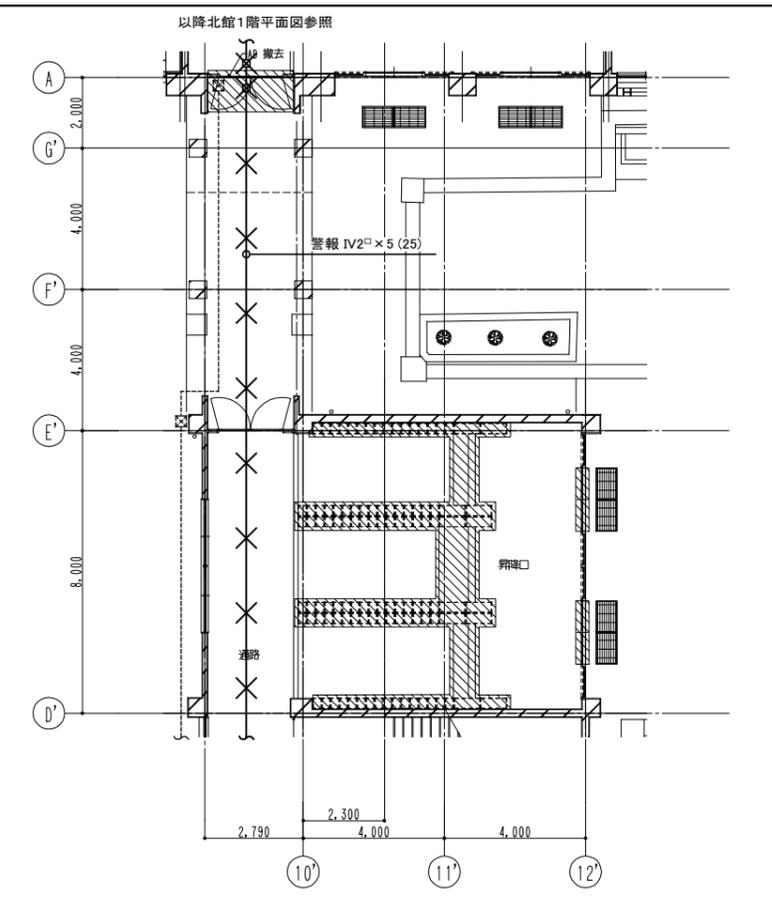


北館 改修後 屋上平面

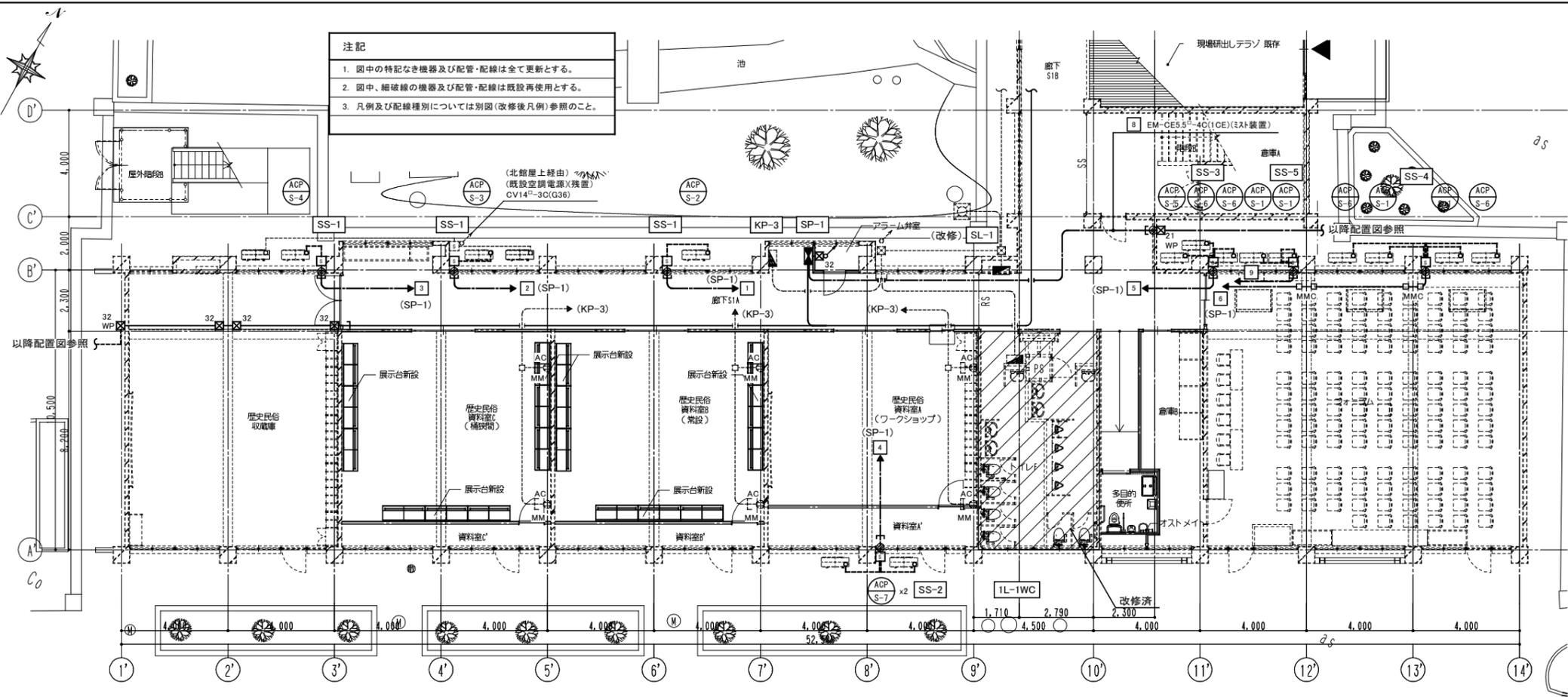
3	工事名 国庫補助事業 (仮称)多世代交流館整備	図面の名称 (北館)改修前・改修後 幹線・動力設備 屋上平面図	図面番号 E-028
	豊明市 行政経営部 公共施設管理室	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	設計年月 令和3年2月



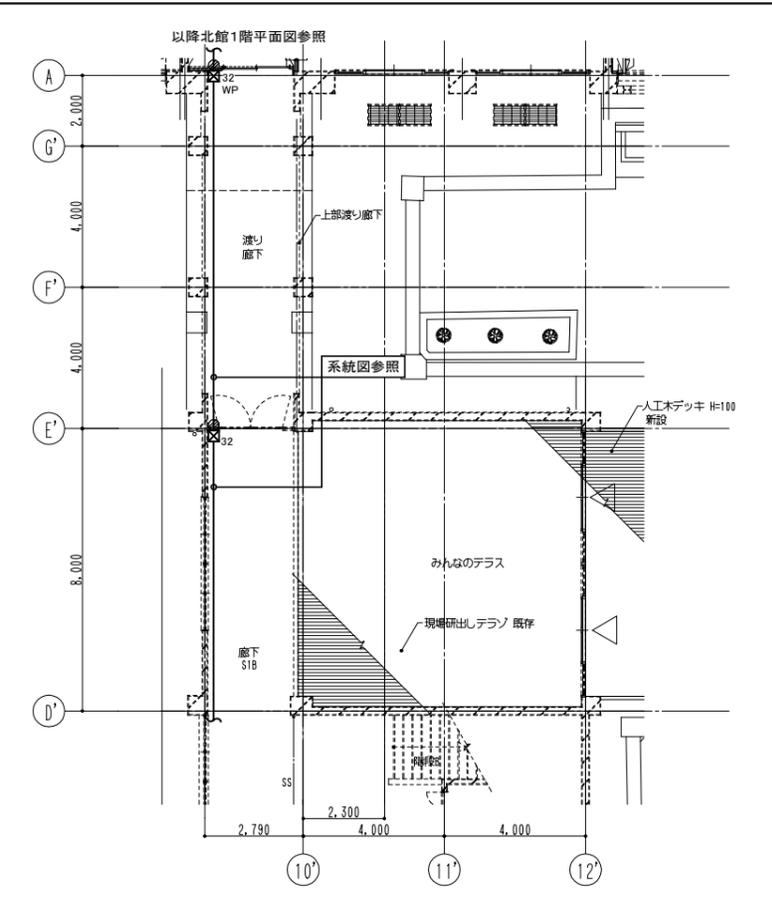
南館 改修前 1階平面



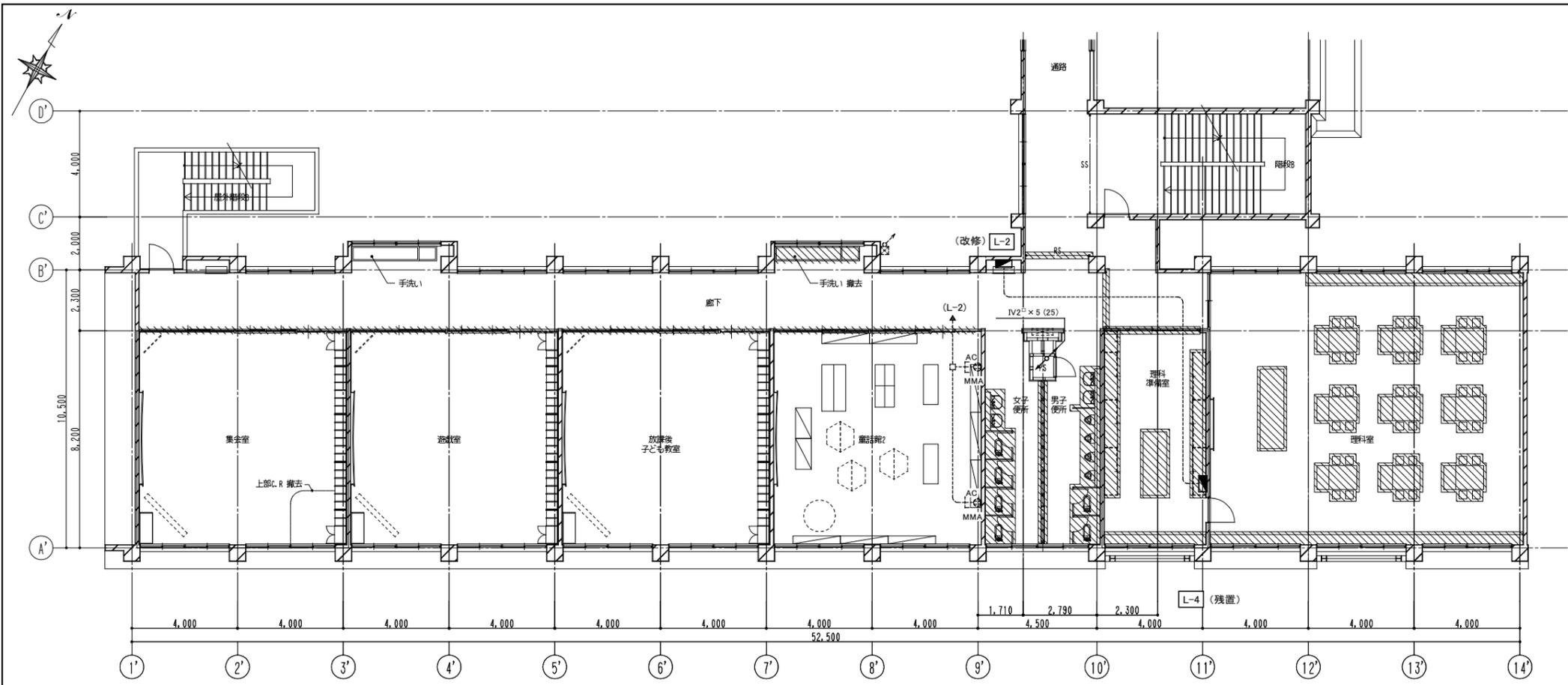
撤去範囲



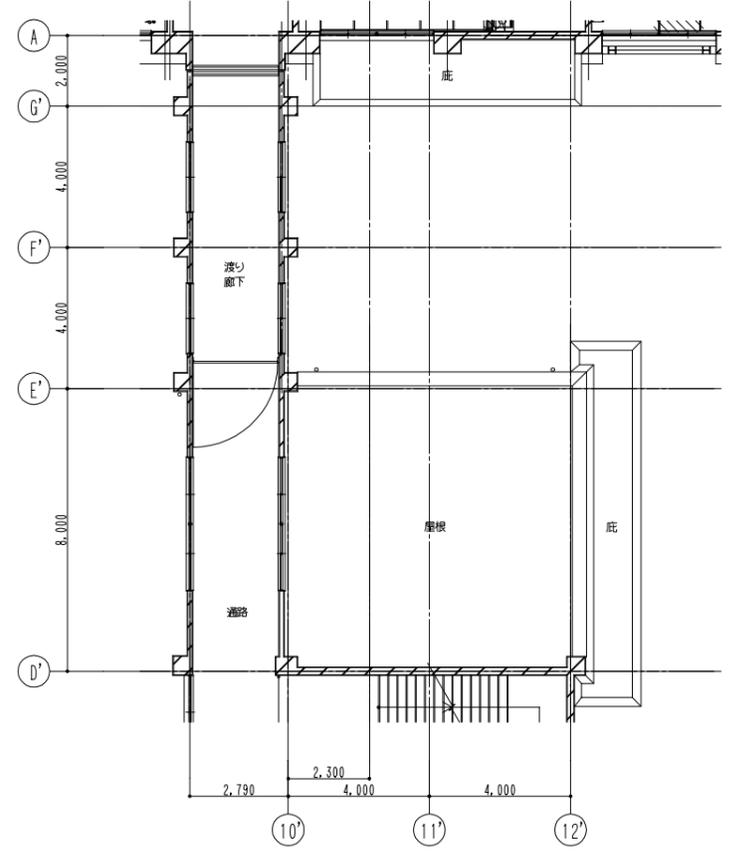
南館 改修後 1階平面



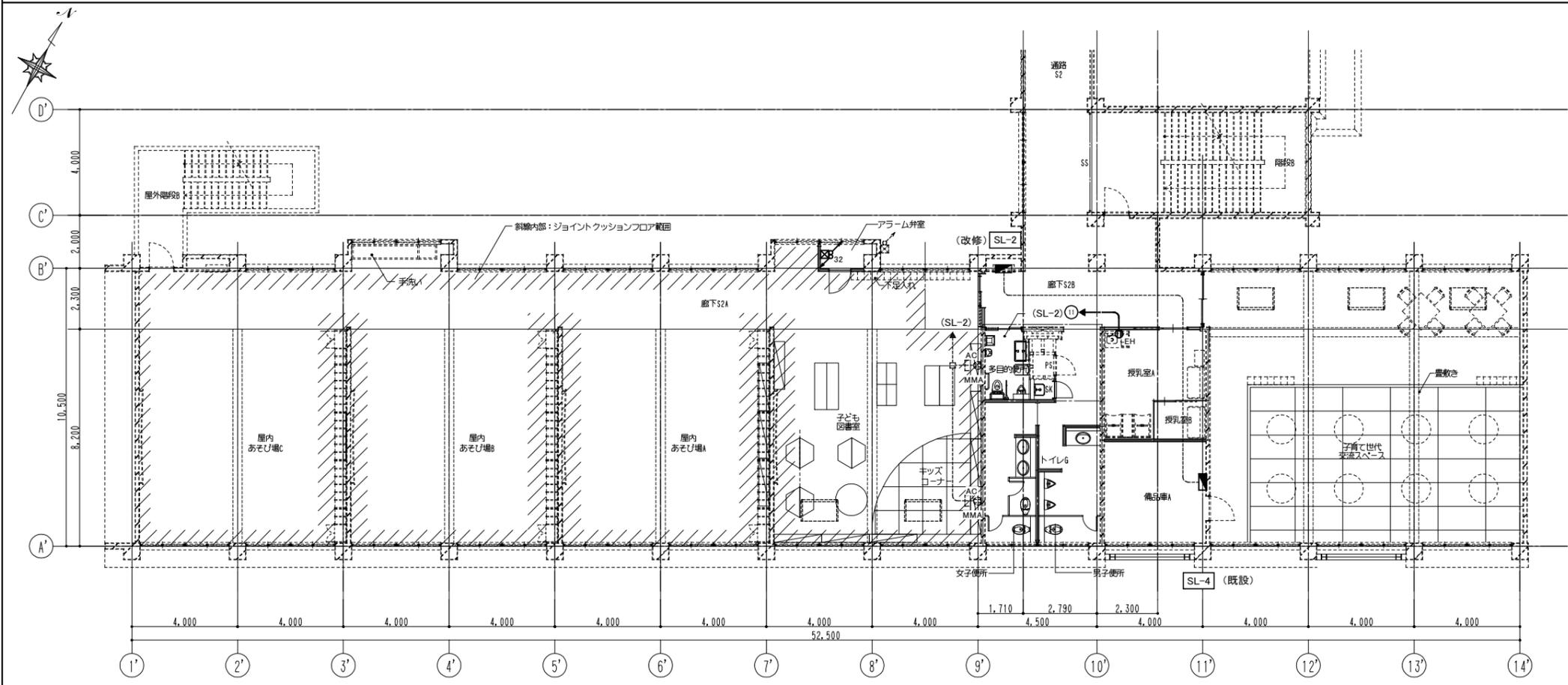
3	工事名 国庫補助事業 (仮称) 多世代交流館整備 工事設計図	図面の名称 (南館) 改修前・改修後 幹線・動力設備 1階平面図	図面番号 E-029
	発注者 豊明市 行政経営部 公共施設管理室	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	設計年月 令和3年2月



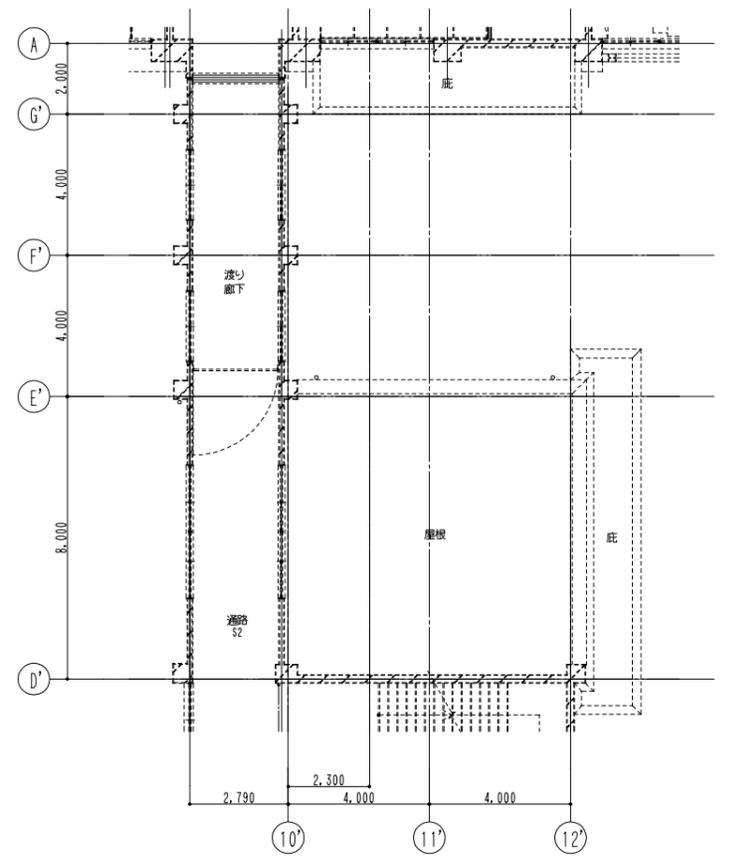
南館 改修前 2階平面



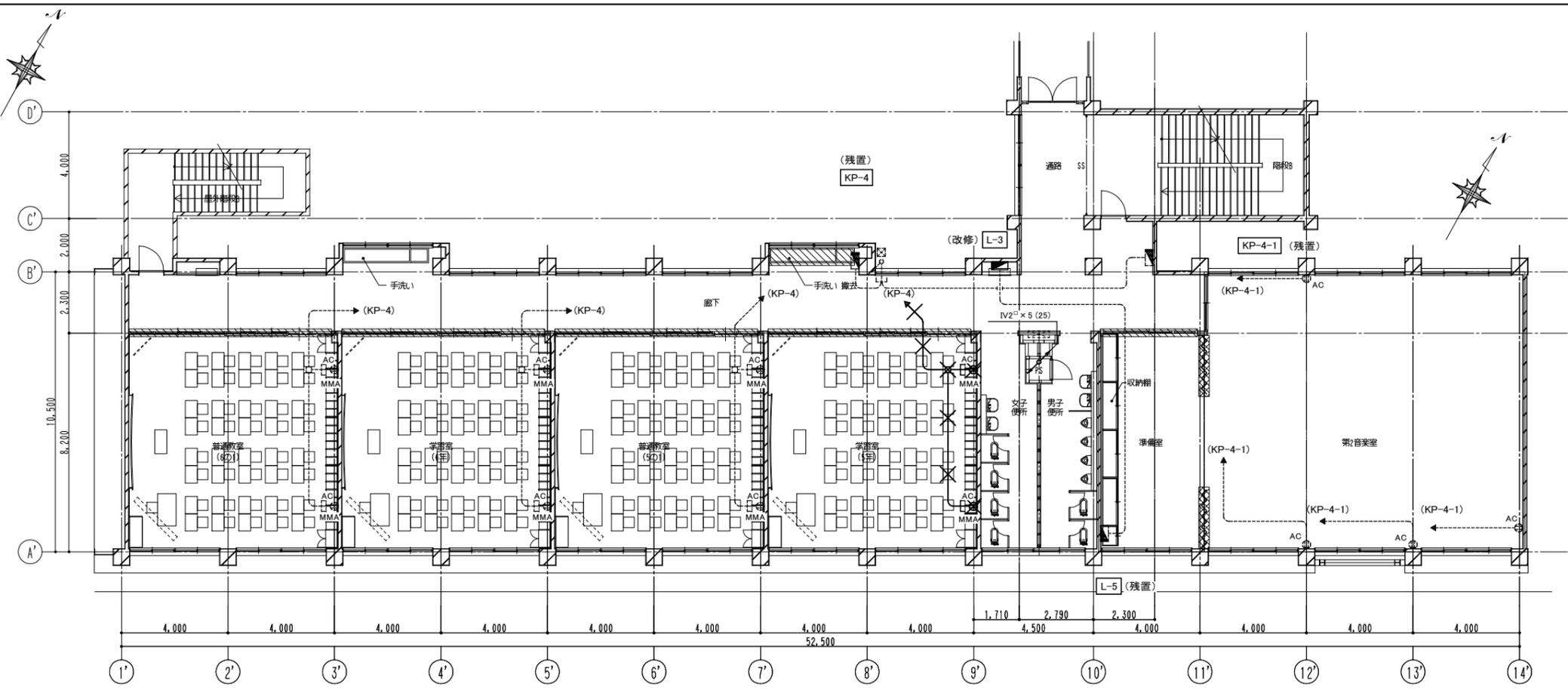
撤去範囲



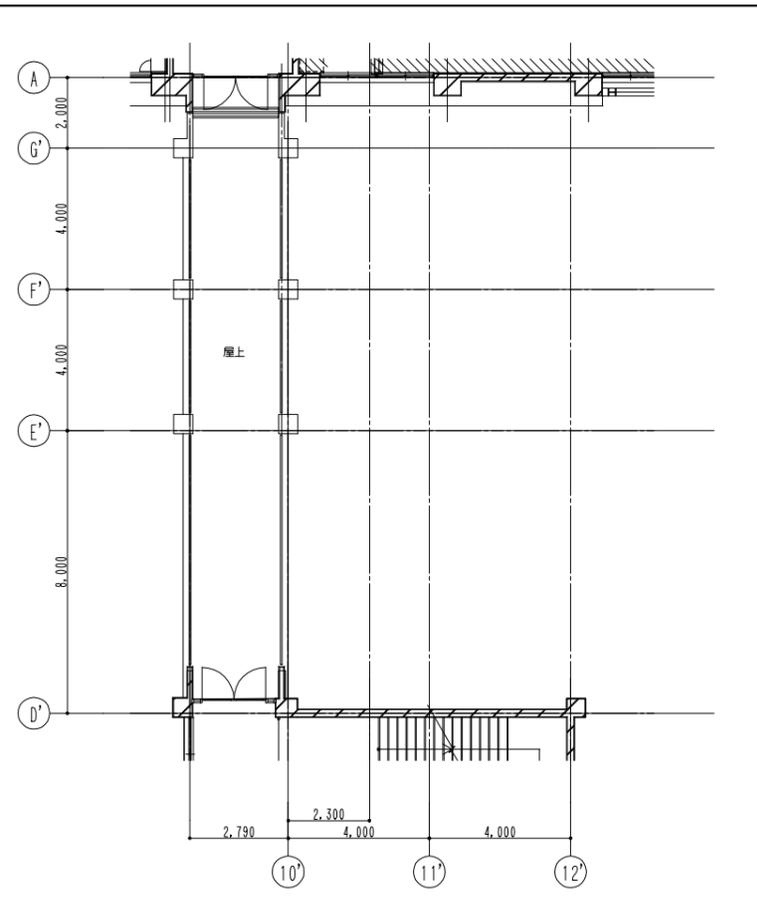
南館 改修後 2階平面



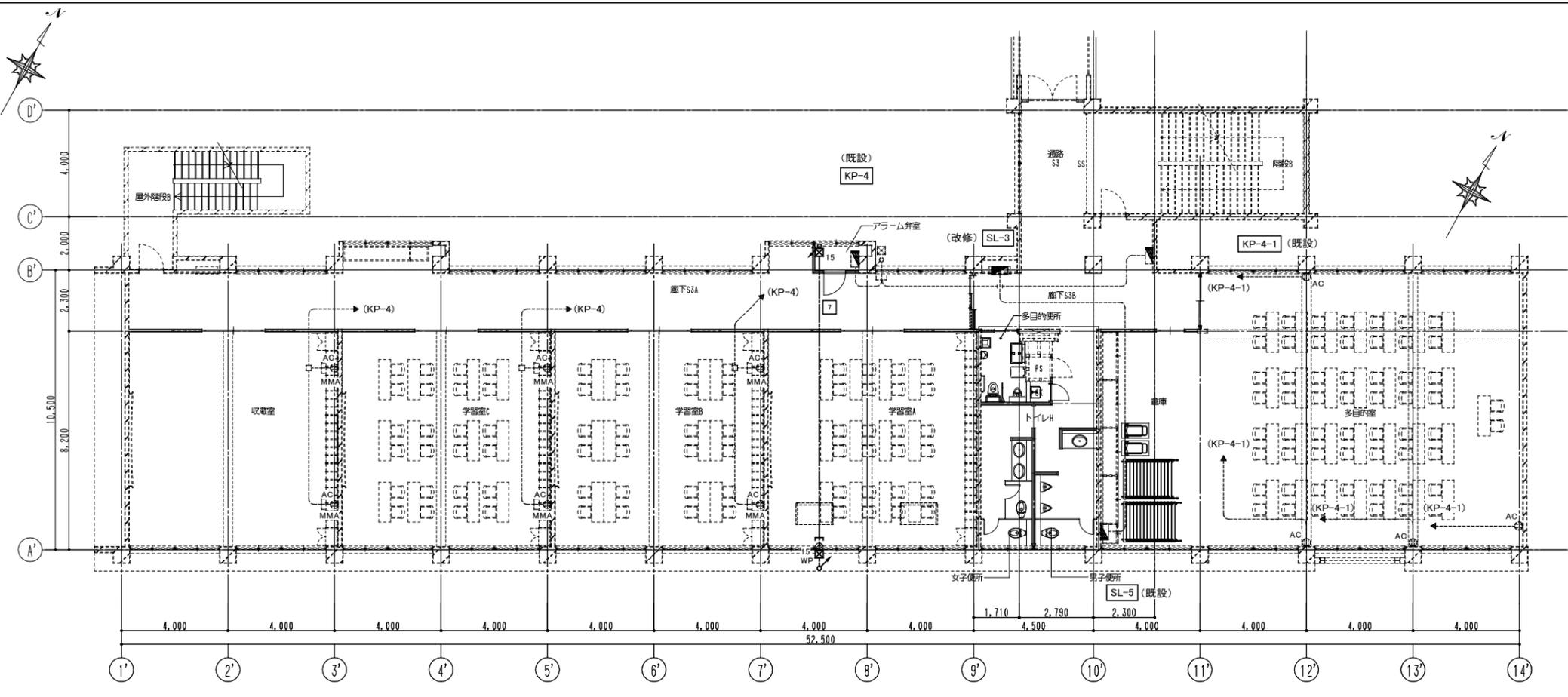
3	工事名 国庫補助事業 (仮称)多世代交流館整備 工事設計図	図面の名称 (南館)改修前・改修後 幹線・動力設備 2階平面図	図面番号 E-030
	豊明市 行政経営部 公共施設管理室	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	設計年月 令和3年2月



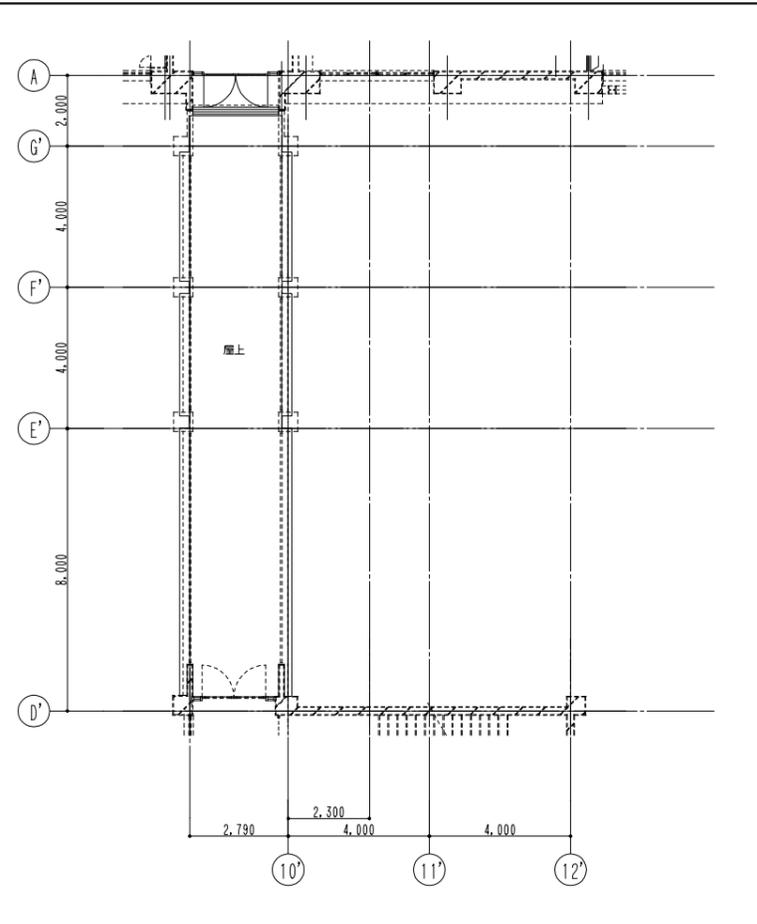
南館 改修前 3階平面



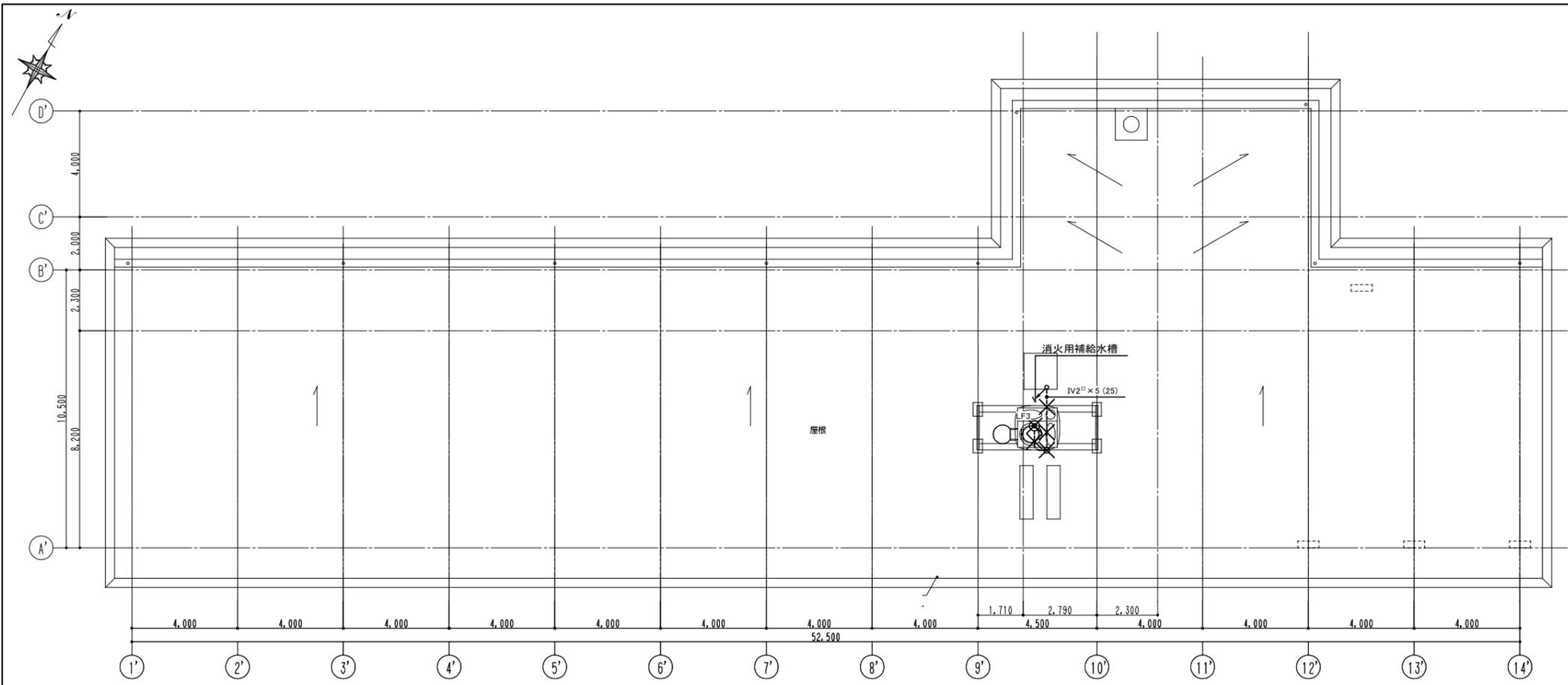
撤去範囲



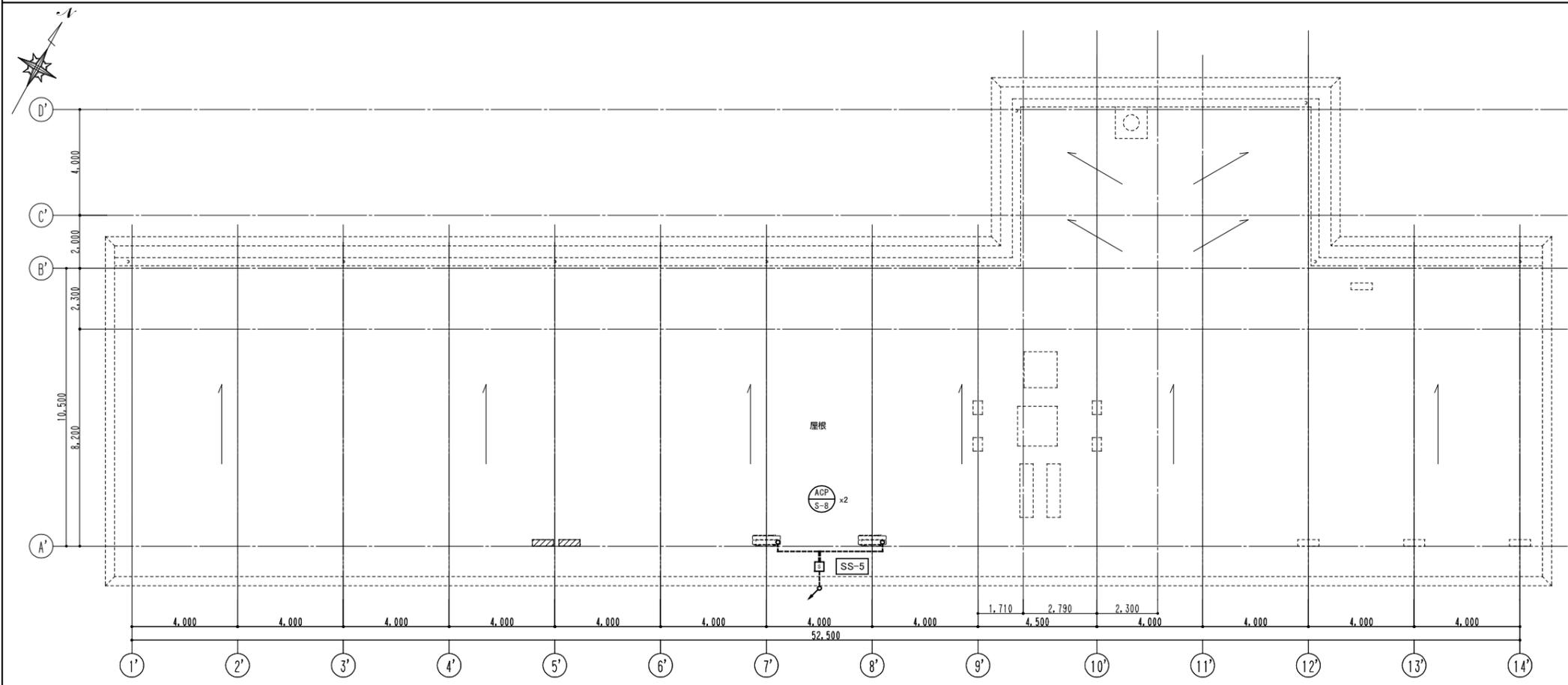
南館 改修後 3階平面



3	工事名	国庫補助事業 (仮称) 多世代交流館整備	図面の名称	(南館)改修前・改修後 幹線・動力設備 3階平面図	図面番号	E-031
	設計年月	令和3年2月	縮尺	A1:1/100 A3:1/200	設計者	豊明市 行政経営部 公共施設管理室



南館 改修前 屋上平面



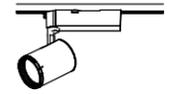
南館 改修後 屋上平面

3	工事名 国庫補助事業 (仮称)多世代交流館整備	図面の名称 (南館)改修前・改修後 幹線・動力設備 屋上平面図	図面番号 E-032
	豊明市 行政経営部 公共施設管理室	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	設計年月 令和3年2月

照明器具姿図 (公) 公共施設型番 (P) パナソニック参考型番(同等品)

直付 笠なし型	直付 富士型 (防水型)	直付 富士型	埋込ダウンライト	埋込ダウンライト(センサー付)	ウォールライト(防湿・防雨型)	LED街路灯 水銀灯250形相当
LED11.6W 1600Lm (C) LSS1-2-15 LN LED20.6W 3200Lm (C) LSS1-4-30 LN LED25.0W 4000Lm (C) LSS1-4-37 LN LED43.1W 6900Lm (C) LSS1-4-65 LN	LED11.6W 1520Lm (C) LSS9MP/RP-2-14 LN LED32.5W 4940Lm (C) LSS9MP/RP-4-46 LN	LED20.8W 3000Lm (C) LSS9-2-30 LN LED20.6W 3200Lm (C) LSS9-4-30 LN LED25.0W 4000Lm (C) LSS9-4-37 LN LED31.9W 5200Lm (C) LSS9-4-48 LN LED43.1W 6900Lm (C) LSS9-4-65 LN	LED12.4W 1695Lm (C) LRS1-13 LN LED15.5W 2075Lm (C) LRS1-17 LN	LED4.6W 625Lm (C) LDS1-LRS1-05 LN LED7.4W 1035Lm (C) LDS2-LRS1-08 LN	LED10.2W 1020Lm (C) LBF3MP/RP-2-06 LN LED19.1W 2210Lm (C) LBF3MP/RP-4-20 LN	LED60.0W 6000Lm (C) LST1-60 LJ

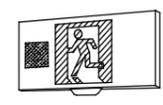
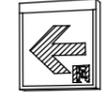
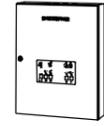
(A) 埋込下面開放(調光タイプ)	(B) LED スポットライト	(C) ミラーライト	(D) プラケット	(E) 反射笠付(防湿・防雨型)	PIP'R'ハンディライコン
A690 LED43.1W 6900Lm (C) XLX460MENTRZ9 同等品	B207 LED26.6W 2070Lm (C) NTS03511WRZ1 同等品	C88 LED11.2W 880Lm (C) NNN12295LE1 同等品	D15 LED4.3W 150Lm (C) LGB87002Z 同等品	E160W LED11.6W 1600Lm (C) XLW213KENZ-LE9 同等品	(C) NK23091 同等品 3個納品

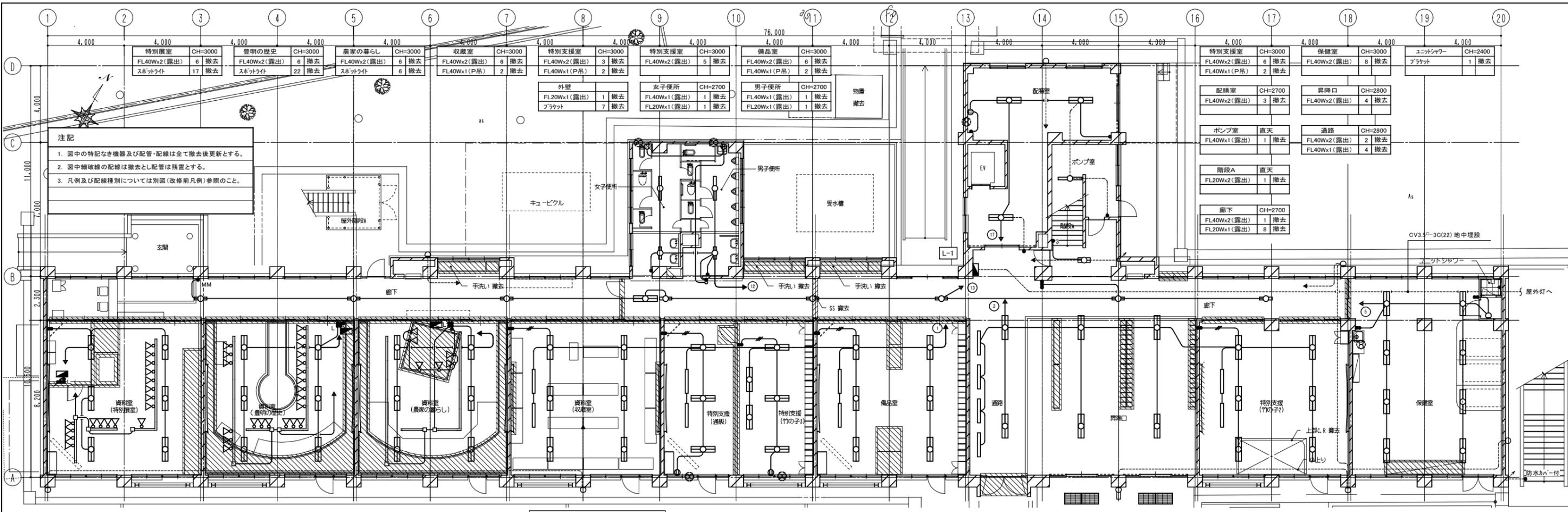
 <p>PIPIT調光、一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力43.5W、定格出力型、電圧100~242V 送信周波数 92.0MHz帯、約5~100%連続調光型 本体：銅板(高反射白色粉体塗装) ライトバー(カバー)：ポリカーボネート(乳白) 光源寿命40000時間(光束維持率85%) 壁白色(5000K)、Ra83、電源装置はライトバー側に内蔵</p>	 <p>LED内蔵クワンコア(ひと粒)タイプ、電源ユニット内蔵 可変配光型、一般光色タイプ、投角~広角 配光調整機能付 100V配線ダクト取付型 4000K、Ra85、光源寿命：40000時間(光束維持率70%) 出荷時(17°) 器具光束：2070lm、消費電力：26.6W 電圧：100V、首振り角度約90度、水平回転角度360度 灯具：アルミダイカスト(ホワイトツヤ消し仕上げ)</p>	 <p>スリムタイプ、5000K、Ra95、美光色タイプ 器具光束880lm、消費電力11.2W、電圧100V カバー：プラスチック(乳白) 壁面(縦・横向き)・天井面取付専用 幅40.0・高さ8.8・出しろ7.6</p>	 <p>電球色(2700K)、Ra80 器具光束150lm、消費電力4.3W、電圧100V 上面パネル下面カバー付、ツマミネジ方式 木製(ダークブラウン) W=110 H=110 出しろ110</p>	 <p>一般タイプ、1600lmタイプ 消費電力11.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：ステンレス(高反射白色粉体塗装) 防湿型・防雨型ライトバー：ポリカーボネート(乳白) +アクリルコーティング 光源寿命40000時間(光束維持率85%) IP23防湿型、昼白色(5000K)、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>	
---	---	---	---	--	---

(Y) 埋込非常用照明	(Y) 埋込非常用照明	(Y) 埋込非常用照明	(Y) 埋込非常用照明(防湿型)	(Y) 直付非常用照明	(Y) 直付非常用照明	(Z) 階段通路誘導灯(LEDひとセンサー段調光)
Y1 LED 230lm (電池内蔵)非常時のみ点灯 KI-LRS11-1 (C) NNF890605J	Y2 LED 370lm (電池内蔵)非常時のみ点灯 KI-LRS11-2 (C) NNF891605J	Y3 LED 1050lm (電池内蔵)非常時のみ点灯 KI-LRS11-3 (C) NNF893605J	Y4 LED 1050Lm (電池内蔵)非常時のみ点灯 (C) NNF893716J	Y5 LED 370lm (電池内蔵)非常時のみ点灯 (C) NNF891005J	Y6 LED 1050lm (電池内蔵)非常時のみ点灯 (C) NNF893007J	Z298 LED22.6W 2980Lm (C) XLF433PTNC-LE9 (電池内蔵) ※非常用照明兼用型

 <p>光源の種類 LED 筐体の材料 ポリカーボネート樹脂 筐体内の電線 架橋ポリエチレン絶縁電線</p> <p>保守率0.92 埋込穴φ100 非常灯評定番号:LAL-E-004</p> <table border="1"> <tr><th>器具取付高さ(m)</th><th>2.1m</th><th>2.2m</th><th>2.3m</th><th>2.4m</th><th>2.5m</th><th>2.6m</th><th>2.7m</th><th>2.8m</th><th>3.0m</th></tr> <tr><td>単体配置 A1</td><td>3.8</td><td>3.9</td><td>3.9</td><td>4.0</td><td>4.0</td><td>4.0</td><td>3.6</td><td>3.2</td><td>2.8</td></tr> <tr><td>直線配置 A2</td><td>8.5</td><td>8.9</td><td>9.2</td><td>9.4</td><td>9.6</td><td>9.9</td><td>10.1</td><td>10.3</td><td>10.1</td></tr> <tr><td>四角配置 A4</td><td>6.9</td><td>7.2</td><td>7.4</td><td>7.6</td><td>7.8</td><td>8.1</td><td>8.3</td><td>8.5</td><td>8.9</td></tr> </table>	器具取付高さ(m)	2.1m	2.2m	2.3m	2.4m	2.5m	2.6m	2.7m	2.8m	3.0m	単体配置 A1	3.8	3.9	3.9	4.0	4.0	4.0	3.6	3.2	2.8	直線配置 A2	8.5	8.9	9.2	9.4	9.6	9.9	10.1	10.3	10.1	四角配置 A4	6.9	7.2	7.4	7.6	7.8	8.1	8.3	8.5	8.9	 <p>光源の種類 LED 筐体の材料 ポリカーボネート樹脂 筐体内の電線 架橋ポリエチレン絶縁電線</p> <p>保守率0.92 埋込穴φ100 非常灯評定番号:LAL-E-004</p> <table border="1"> <tr><th>器具取付高さ(m)</th><th>2.1m</th><th>2.2m</th><th>2.3m</th><th>2.4m</th><th>2.5m</th><th>2.6m</th><th>2.7m</th><th>2.8m</th><th>3.0m</th></tr> <tr><td>単体配置 A1</td><td>4.2</td><td>4.4</td><td>4.5</td><td>4.6</td><td>4.7</td><td>4.7</td><td>4.8</td><td>4.9</td><td>4.9</td></tr> <tr><td>直線配置 A2</td><td>9.3</td><td>9.6</td><td>10.0</td><td>10.2</td><td>10.6</td><td>10.8</td><td>11.1</td><td>11.3</td><td>11.9</td></tr> <tr><td>四角配置 A4</td><td>7.4</td><td>7.7</td><td>7.9</td><td>8.2</td><td>8.4</td><td>8.7</td><td>8.9</td><td>9.1</td><td>9.6</td></tr> </table>	器具取付高さ(m)	2.1m	2.2m	2.3m	2.4m	2.5m	2.6m	2.7m	2.8m	3.0m	単体配置 A1	4.2	4.4	4.5	4.6	4.7	4.7	4.8	4.9	4.9	直線配置 A2	9.3	9.6	10.0	10.2	10.6	10.8	11.1	11.3	11.9	四角配置 A4	7.4	7.7	7.9	8.2	8.4	8.7	8.9	9.1	9.6	 <p>光源の種類 LED 筐体の材料 ポリカーボネート樹脂 筐体内の電線 架橋ポリエチレン絶縁電線</p> <p>保守率0.92 埋込穴φ100 非常灯評定番号:LAL-E-006</p> <table border="1"> <tr><th>器具取付高さ(m)</th><th>2.3m</th><th>2.4m</th><th>2.5m</th><th>2.6m</th><th>2.7m</th><th>2.8m</th><th>3.0m</th><th>3.5m</th><th>3.8m</th></tr> <tr><td>単体配置 A1</td><td>5.7</td><td>5.9</td><td>6.1</td><td>6.3</td><td>6.4</td><td>6.6</td><td>6.9</td><td>7.4</td><td>7.7</td></tr> <tr><td>直線配置 A2</td><td>12.2</td><td>12.7</td><td>13.1</td><td>13.5</td><td>14.0</td><td>14.4</td><td>15.2</td><td>17.0</td><td>18.0</td></tr> <tr><td>四角配置 A4</td><td>9.2</td><td>9.6</td><td>9.9</td><td>10.2</td><td>10.6</td><td>10.9</td><td>11.6</td><td>13.2</td><td>14.1</td></tr> </table>	器具取付高さ(m)	2.3m	2.4m	2.5m	2.6m	2.7m	2.8m	3.0m	3.5m	3.8m	単体配置 A1	5.7	5.9	6.1	6.3	6.4	6.6	6.9	7.4	7.7	直線配置 A2	12.2	12.7	13.1	13.5	14.0	14.4	15.2	17.0	18.0	四角配置 A4	9.2	9.6	9.9	10.2	10.6	10.9	11.6	13.2	14.1	 <p>光源の種類 LED 筐体の材料 ポリカーボネート樹脂 筐体内の電線 架橋ポリエチレン絶縁電線</p> <p>保守率0.92 埋込穴φ150 非常灯評定番号:LAL-E-008</p> <table border="1"> <tr><th>器具取付高さ(m)</th><th>2.1m</th><th>2.2m</th><th>2.3m</th><th>2.4m</th><th>2.5m</th><th>2.6m</th><th>2.7m</th><th>2.8m</th></tr> <tr><td>単体配置 A1</td><td>5.2</td><td>5.3</td><td>5.5</td><td>5.6</td><td>5.8</td><td>5.9</td><td>6.0</td><td>6.1</td></tr> <tr><td>直線配置 A2</td><td>10.9</td><td>11.3</td><td>11.8</td><td>12.2</td><td>12.6</td><td>13.0</td><td>13.4</td><td>13.8</td></tr> <tr><td>四角配置 A4</td><td>8.5</td><td>8.8</td><td>9.1</td><td>9.4</td><td>9.7</td><td>10.1</td><td>10.4</td><td>10.7</td></tr> </table>	器具取付高さ(m)	2.1m	2.2m	2.3m	2.4m	2.5m	2.6m	2.7m	2.8m	単体配置 A1	5.2	5.3	5.5	5.6	5.8	5.9	6.0	6.1	直線配置 A2	10.9	11.3	11.8	12.2	12.6	13.0	13.4	13.8	四角配置 A4	8.5	8.8	9.1	9.4	9.7	10.1	10.4	10.7	 <p>光源の種類 LED 筐体の材料 ポリカーボネート樹脂 筐体内の電線 架橋ポリエチレン絶縁電線</p> <p>保守率0.92 φ155 非常灯評定番号:LAL-E-004</p> <table border="1"> <tr><th>器具取付高さ(m)</th><th>2.1m</th><th>2.2m</th><th>2.5m</th><th>2.6m</th><th>2.7m</th><th>2.8m</th><th>3.0m</th><th>3.2m</th><th>3.5m</th></tr> <tr><td>単体配置 A1</td><td>4.2</td><td>4.4</td><td>4.7</td><td>4.7</td><td>4.8</td><td>4.9</td><td>4.9</td><td>4.9</td><td>4.6</td></tr> <tr><td>直線配置 A2</td><td>9.3</td><td>9.6</td><td>10.6</td><td>10.8</td><td>11.1</td><td>11.3</td><td>11.9</td><td>12.4</td><td>12.9</td></tr> <tr><td>四角配置 A4</td><td>7.4</td><td>7.7</td><td>8.4</td><td>8.7</td><td>8.9</td><td>9.1</td><td>9.6</td><td>10.1</td><td>10.7</td></tr> </table>	器具取付高さ(m)	2.1m	2.2m	2.5m	2.6m	2.7m	2.8m	3.0m	3.2m	3.5m	単体配置 A1	4.2	4.4	4.7	4.7	4.8	4.9	4.9	4.9	4.6	直線配置 A2	9.3	9.6	10.6	10.8	11.1	11.3	11.9	12.4	12.9	四角配置 A4	7.4	7.7	8.4	8.7	8.9	9.1	9.6	10.1	10.7	 <p>光源の種類 LED 筐体の材料 ポリカーボネート樹脂 筐体内の電線 架橋ポリエチレン絶縁電線</p> <p>保守率0.92 φ155 非常灯評定番号:LAL-E-006</p> <table border="1"> <tr><th>器具取付高さ(m)</th><th>3.0m</th><th>3.5m</th><th>4.0m</th><th>5.0m</th><th>5.5m</th><th>6.0m</th><th>6.5m</th><th>7.0m</th><th>8.0m</th></tr> <tr><td>単体配置 A1</td><td>4.5</td><td>5.0</td><td>5.6</td><td>6.5</td><td>6.9</td><td>7.4</td><td>7.8</td><td>8.1</td><td>8.4</td></tr> <tr><td>直線配置 A2</td><td>9.8</td><td>10.9</td><td>12.0</td><td>14.2</td><td>15.3</td><td>16.3</td><td>17.2</td><td>18.1</td><td>19.9</td></tr> <tr><td>四角配置 A4</td><td>8.0</td><td>8.8</td><td>9.6</td><td>11.2</td><td>12.0</td><td>12.8</td><td>13.5</td><td>14.3</td><td>15.7</td></tr> </table>	器具取付高さ(m)	3.0m	3.5m	4.0m	5.0m	5.5m	6.0m	6.5m	7.0m	8.0m	単体配置 A1	4.5	5.0	5.6	6.5	6.9	7.4	7.8	8.1	8.4	直線配置 A2	9.8	10.9	12.0	14.2	15.3	16.3	17.2	18.1	19.9	四角配置 A4	8.0	8.8	9.6	11.2	12.0	12.8	13.5	14.3	15.7	 <p>富士交通大器製造番号:3AE-1082 非常灯評定番号:LAL-E-015</p> <table border="1"> <tr><th>器具取付高さ</th><th>1.0m</th><th>1.5m</th><th>2.0m</th><th>2.5m</th><th>3.0m</th><th>4.0m</th><th>5.0m</th></tr> <tr><td>Y=1.0m</td><td>2lx X</td><td>3.8m</td><td>4.5</td><td>5.2</td><td>5.7</td><td>6.3</td><td>7.3</td><td>7.9</td></tr> <tr><td>1lx X</td><td>4.9m</td><td>5.7</td><td>6.4</td><td>7.1</td><td>7.7</td><td>8.8</td><td>9.8</td></tr> <tr><td>Y=1.5m</td><td>2lx X</td><td>3.7m</td><td>4.3</td><td>5.0</td><td>5.6</td><td>6.1</td><td>7.2</td><td>7.7</td></tr> <tr><td>1lx X</td><td>4.8m</td><td>5.6</td><td>6.3</td><td>6.9</td><td>7.5</td><td>8.6</td><td>9.7</td></tr> <tr><td>Y=2.0m</td><td>2lx X</td><td>3.4m</td><td>4.1</td><td>4.7</td><td>5.3</td><td>5.9</td><td>6.9</td><td>7.6</td></tr> <tr><td>1lx X</td><td>4.5m</td><td>5.4</td><td>6.1</td><td>6.7</td><td>7.4</td><td>8.5</td><td>9.5</td></tr> </table>	器具取付高さ	1.0m	1.5m	2.0m	2.5m	3.0m	4.0m	5.0m	Y=1.0m	2lx X	3.8m	4.5	5.2	5.7	6.3	7.3	7.9	1lx X	4.9m	5.7	6.4	7.1	7.7	8.8	9.8	Y=1.5m	2lx X	3.7m	4.3	5.0	5.6	6.1	7.2	7.7	1lx X	4.8m	5.6	6.3	6.9	7.5	8.6	9.7	Y=2.0m	2lx X	3.4m	4.1	4.7	5.3	5.9	6.9	7.6	1lx X	4.5m	5.4	6.1	6.7	7.4	8.5	9.5
器具取付高さ(m)	2.1m	2.2m	2.3m	2.4m	2.5m	2.6m	2.7m	2.8m	3.0m																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
単体配置 A1	3.8	3.9	3.9	4.0	4.0	4.0	3.6	3.2	2.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
直線配置 A2	8.5	8.9	9.2	9.4	9.6	9.9	10.1	10.3	10.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
四角配置 A4	6.9	7.2	7.4	7.6	7.8	8.1	8.3	8.5	8.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
器具取付高さ(m)	2.1m	2.2m	2.3m	2.4m	2.5m	2.6m	2.7m	2.8m	3.0m																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
単体配置 A1	4.2	4.4	4.5	4.6	4.7	4.7	4.8	4.9	4.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
直線配置 A2	9.3	9.6	10.0	10.2	10.6	10.8	11.1	11.3	11.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
四角配置 A4	7.4	7.7	7.9	8.2	8.4	8.7	8.9	9.1	9.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
器具取付高さ(m)	2.3m	2.4m	2.5m	2.6m	2.7m	2.8m	3.0m	3.5m	3.8m																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
単体配置 A1	5.7	5.9	6.1	6.3	6.4	6.6	6.9	7.4	7.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
直線配置 A2	12.2	12.7	13.1	13.5	14.0	14.4	15.2	17.0	18.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
四角配置 A4	9.2	9.6	9.9	10.2	10.6	10.9	11.6	13.2	14.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
器具取付高さ(m)	2.1m	2.2m	2.3m	2.4m	2.5m	2.6m	2.7m	2.8m																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
単体配置 A1	5.2	5.3	5.5	5.6	5.8	5.9	6.0	6.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
直線配置 A2	10.9	11.3	11.8	12.2	12.6	13.0	13.4	13.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
四角配置 A4	8.5	8.8	9.1	9.4	9.7	10.1	10.4	10.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
器具取付高さ(m)	2.1m	2.2m	2.5m	2.6m	2.7m	2.8m	3.0m	3.2m	3.5m																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
単体配置 A1	4.2	4.4	4.7	4.7	4.8	4.9	4.9	4.9	4.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
直線配置 A2	9.3	9.6	10.6	10.8	11.1	11.3	11.9	12.4	12.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
四角配置 A4	7.4	7.7	8.4	8.7	8.9	9.1	9.6	10.1	10.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
器具取付高さ(m)	3.0m	3.5m	4.0m	5.0m	5.5m	6.0m	6.5m	7.0m	8.0m																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
単体配置 A1	4.5	5.0	5.6	6.5	6.9	7.4	7.8	8.1	8.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
直線配置 A2	9.8	10.9	12.0	14.2	15.3	16.3	17.2	18.1	19.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
四角配置 A4	8.0	8.8	9.6	11.2	12.0	12.8	13.5	14.3	15.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
器具取付高さ	1.0m	1.5m	2.0m	2.5m	3.0m	4.0m	5.0m																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
Y=1.0m	2lx X	3.8m	4.5	5.2	5.7	6.3	7.3	7.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
1lx X	4.9m	5.7	6.4	7.1	7.7	8.8	9.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
Y=1.5m	2lx X	3.7m	4.3	5.0	5.6	6.1	7.2	7.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
1lx X	4.8m	5.6	6.3	6.9	7.5	8.6	9.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
Y=2.0m	2lx X	3.4m	4.1	4.7	5.3	5.9	6.9	7.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
1lx X	4.5m	5.4	6.1	6.7	7.4	8.5	9.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																						

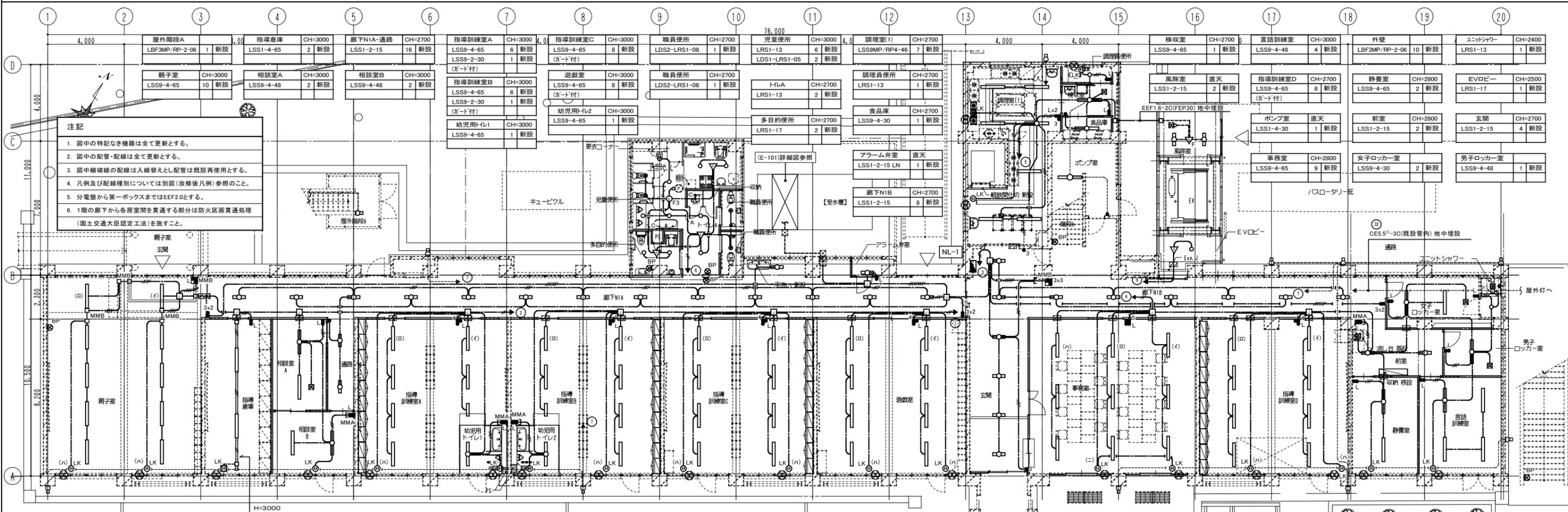
避難口誘導灯(誘導音付点滅形)	避難口誘導灯	避難口誘導灯	室内通路誘導灯	誘導灯信号装置
(電池内蔵) B級・BL形(天井付) (C) SH1-FSF20AF-BL	(電池内蔵) B級・BH形(天井付) (C) SH1-FSF20-BH (電池内蔵) B級・BH形(壁付) (C) SH1-FBF20-BH	(電池内蔵) B級・BH形(天井付)(片面) (C) SH1-FSF20-BH (電池内蔵) B級・BH形(天井付)(両面) (C) SH1-FSF21-BH	(電池内蔵) B級・BH形(壁付) (C) ST1-FBF22-BH (電池内蔵) B級・BH形(天井付) (C) ST1-FSF22-BH (電池内蔵) B級・BH形(天井付)(両面) (C) ST1-FSF23-BH	誘導音十音減用(回路) (C) FF90024K 同等品

				
---	---	---	---	---

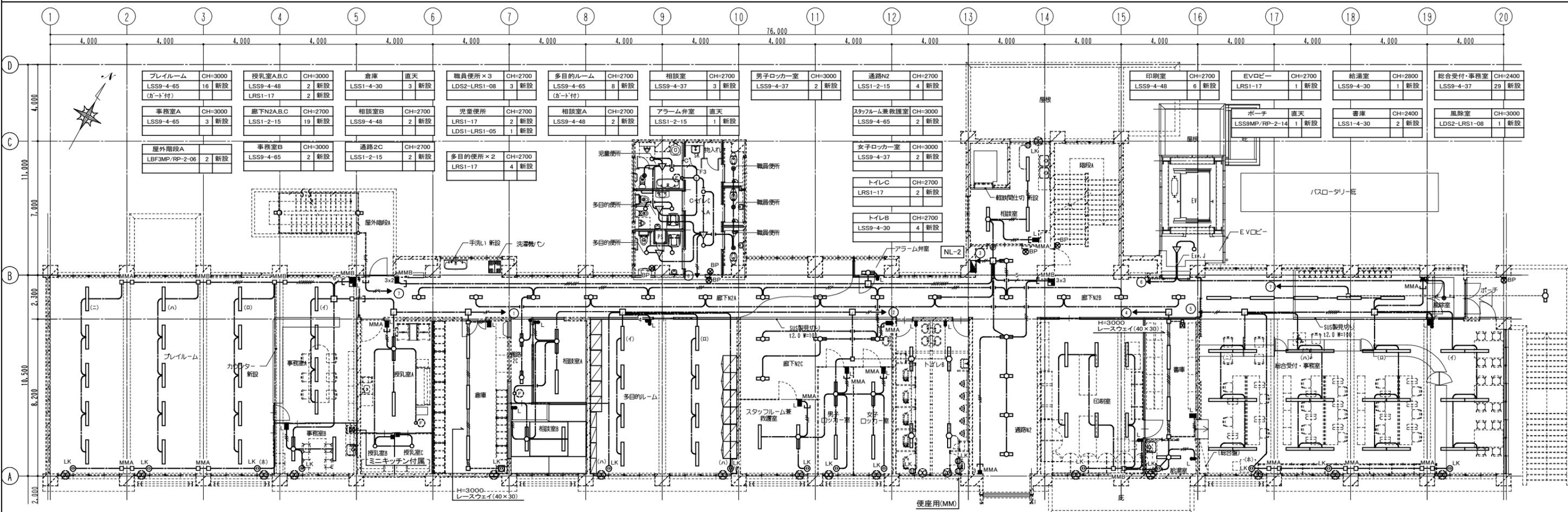
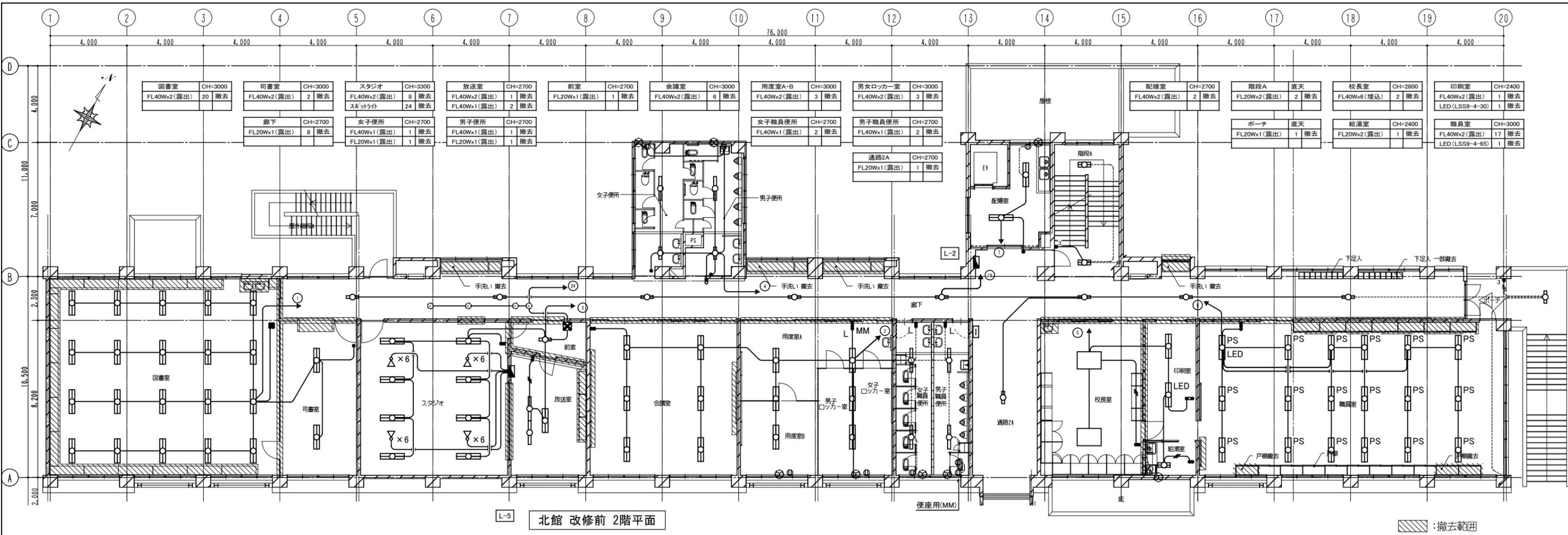


北館 改修前 1階平面

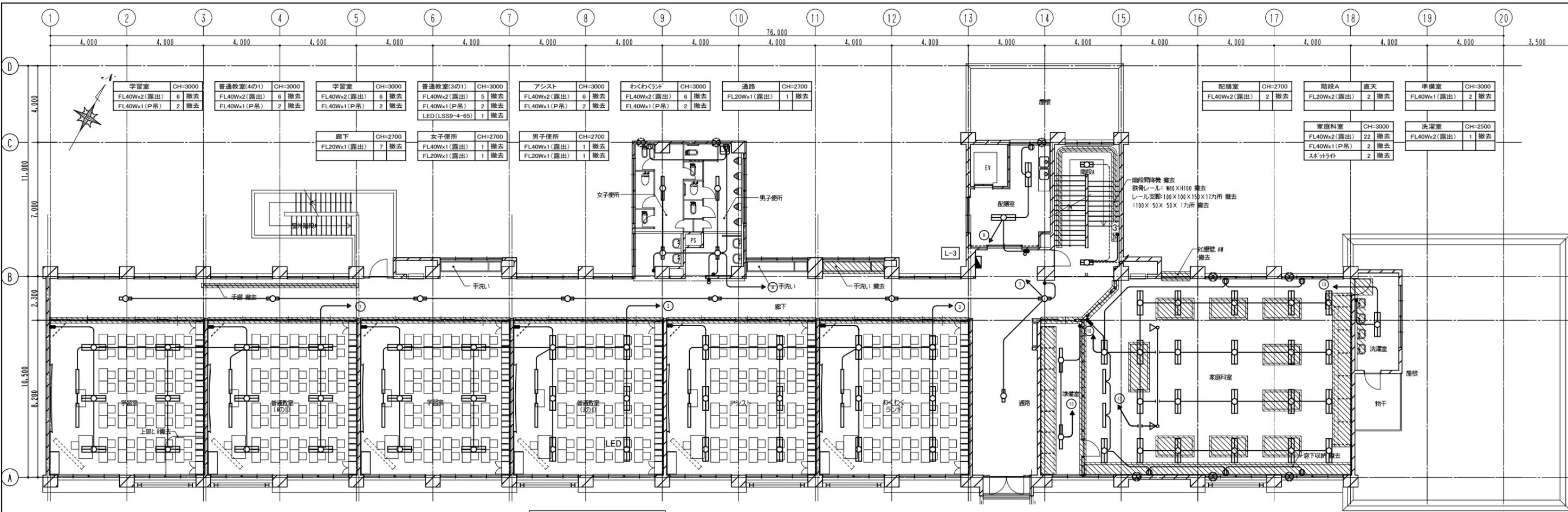
撤去範囲



北館 改修後 1階平面

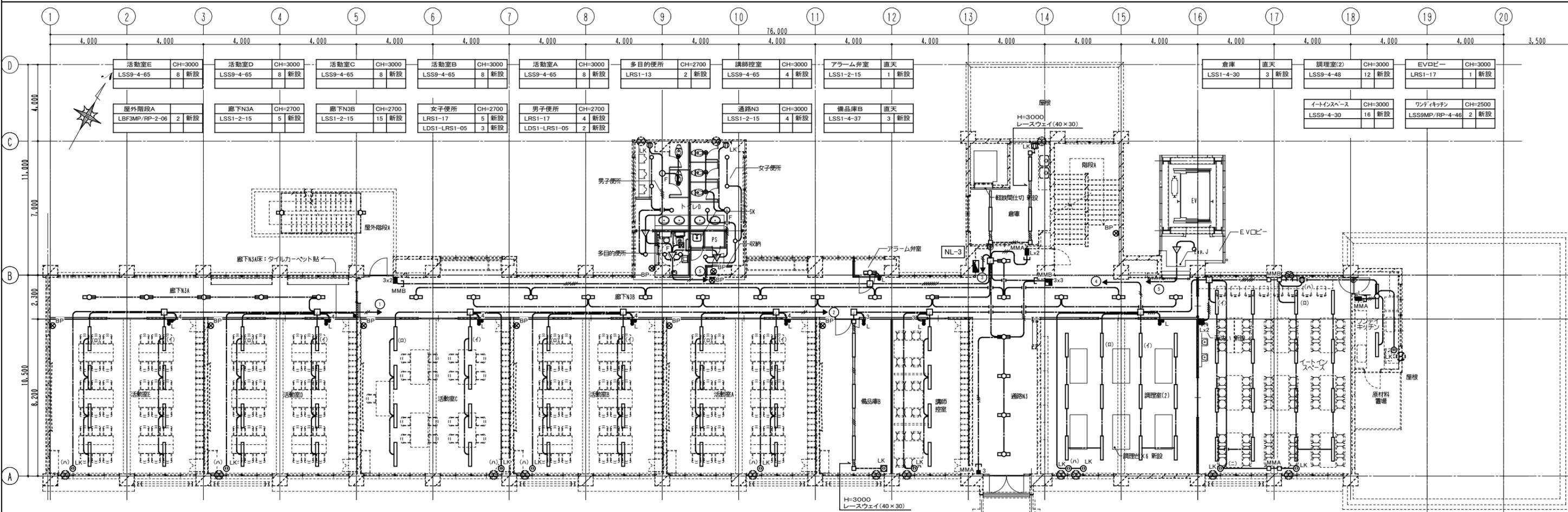


3	工事名 国庫補助事業 (仮称) 多世代交流館整備 工事設計図	図面の名称 (北館) 改修前・改修後 電灯設備 2階平面図	図面番号 E-035
	発注者 豊明市 行政経営部 公共施設管理室	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	設計年月 令和3年2月



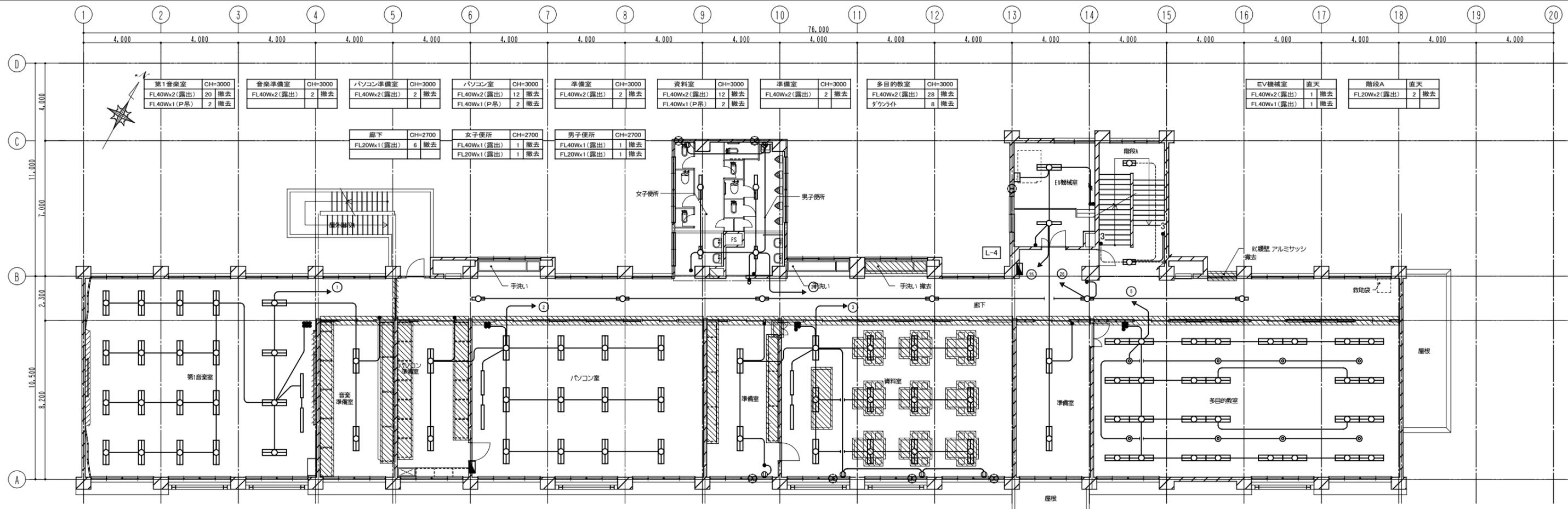
北館 改修前 3階平面

撤去範囲



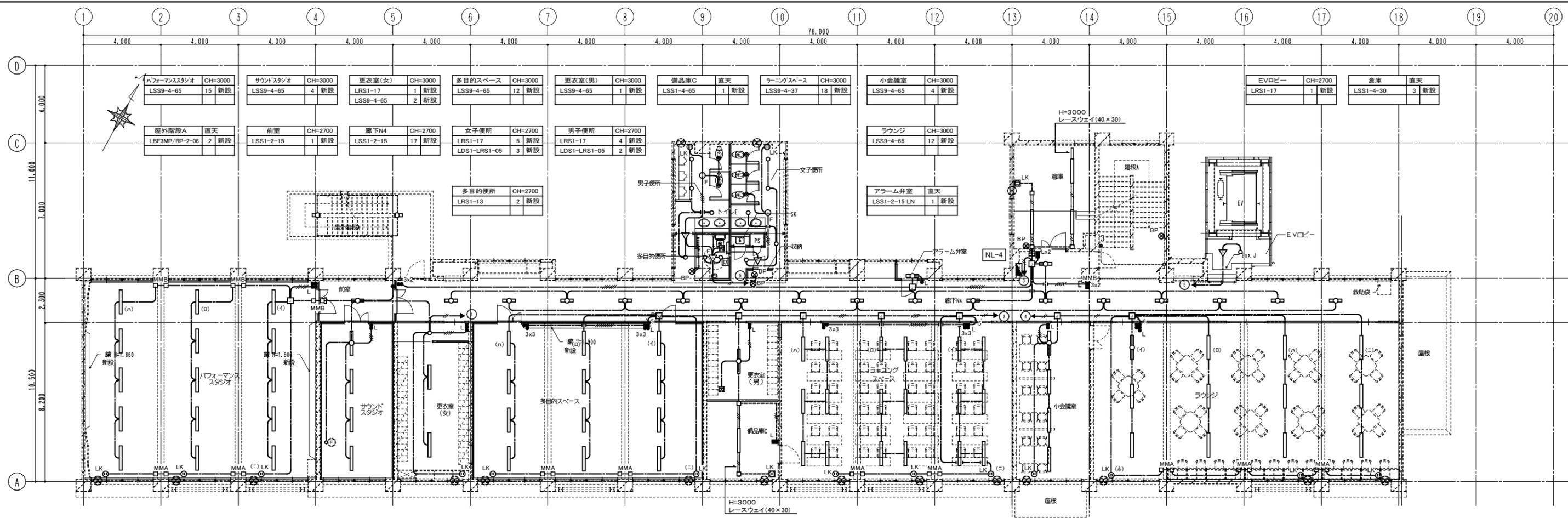
北館 改修後 3階平面

3	工事名 国庫補助事業 (仮称) 多世代交流館整備 工事設計図	図面の名称 (北館) 改修前・改修後 電灯設備 3階平面図	図面番号 E-036
	発注者 豊明市 行政経営部 公共施設管理室	図面年月 令和3年2月	
	縮尺 A1:1/100 A3:1/200		

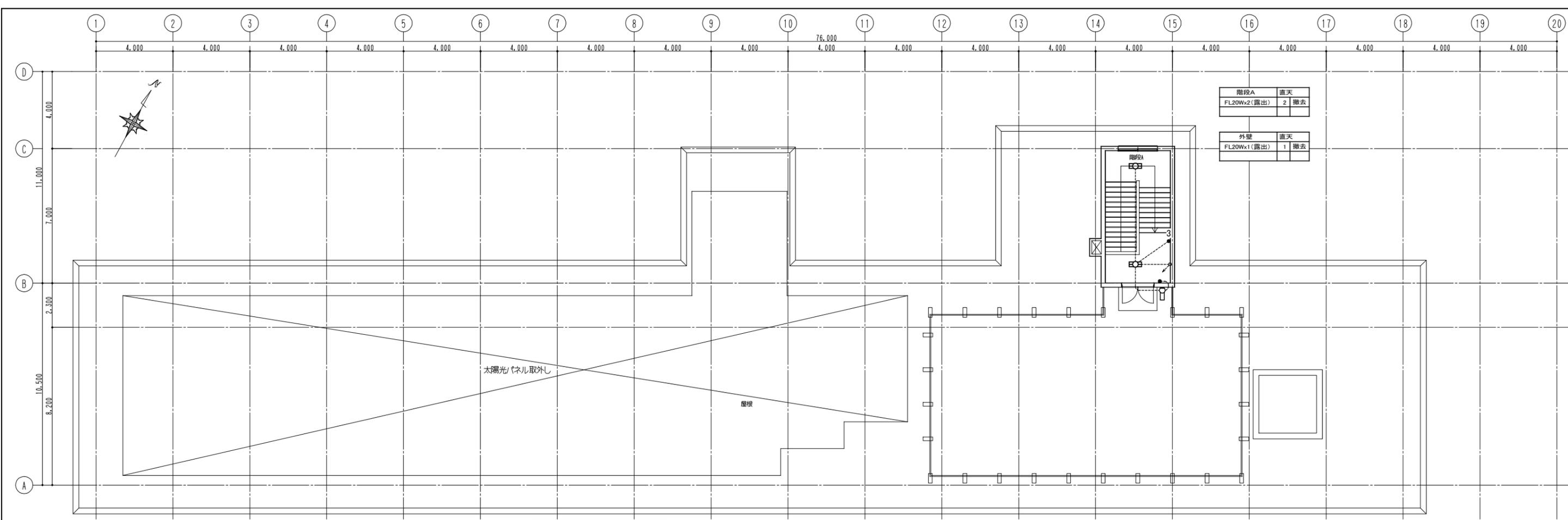


北館 改修前 4階平面

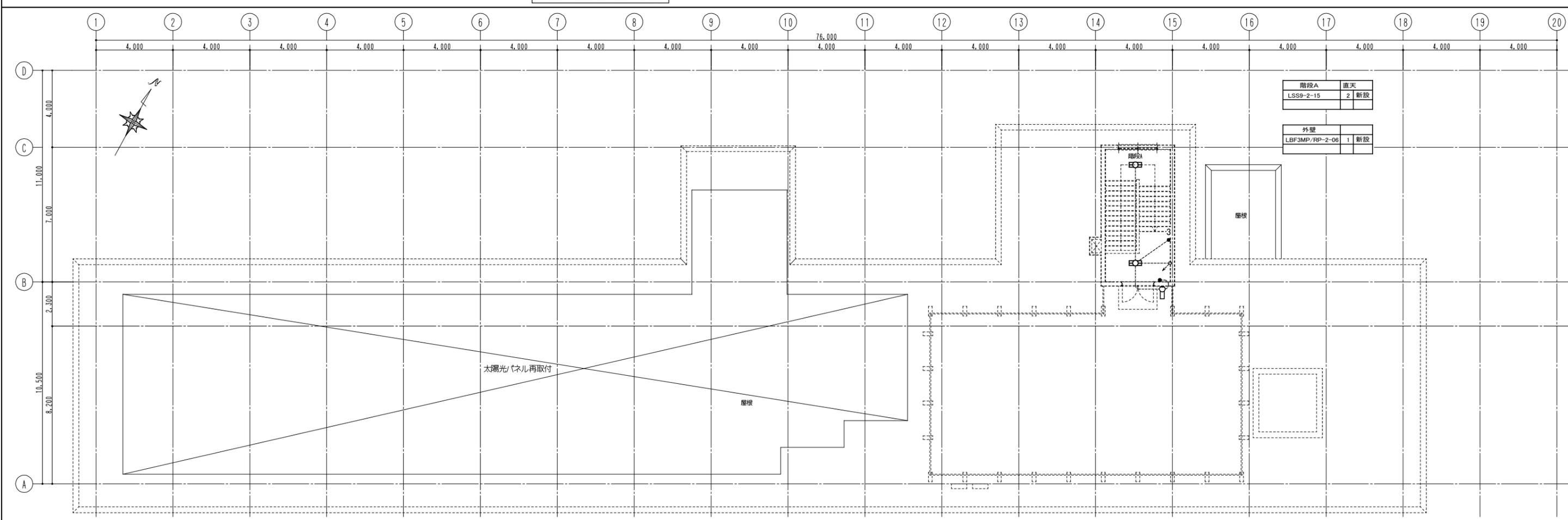
撤去範囲



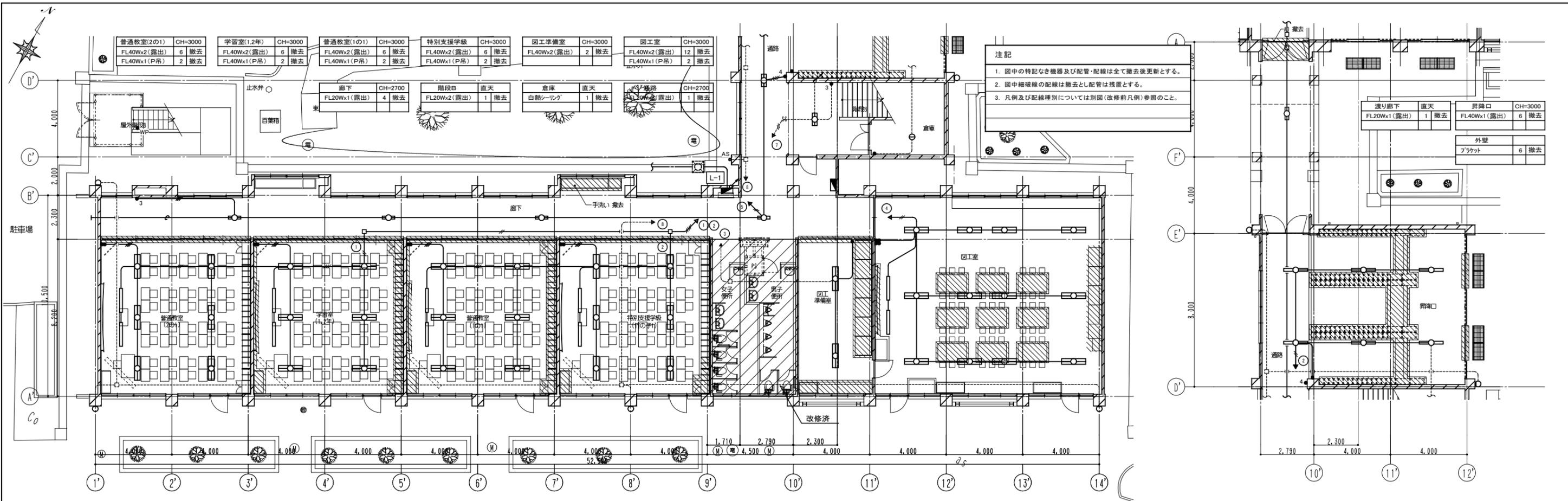
北館 改修後 4階平面



北館 改修前 屋上平面

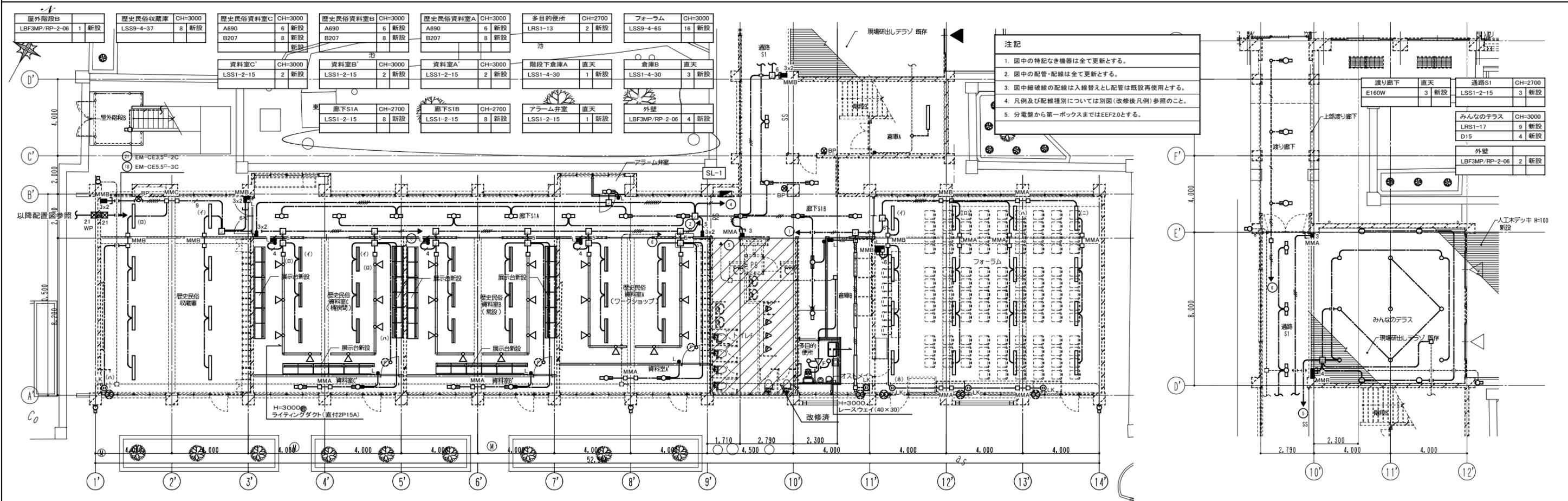


北館 改修後 屋上平面



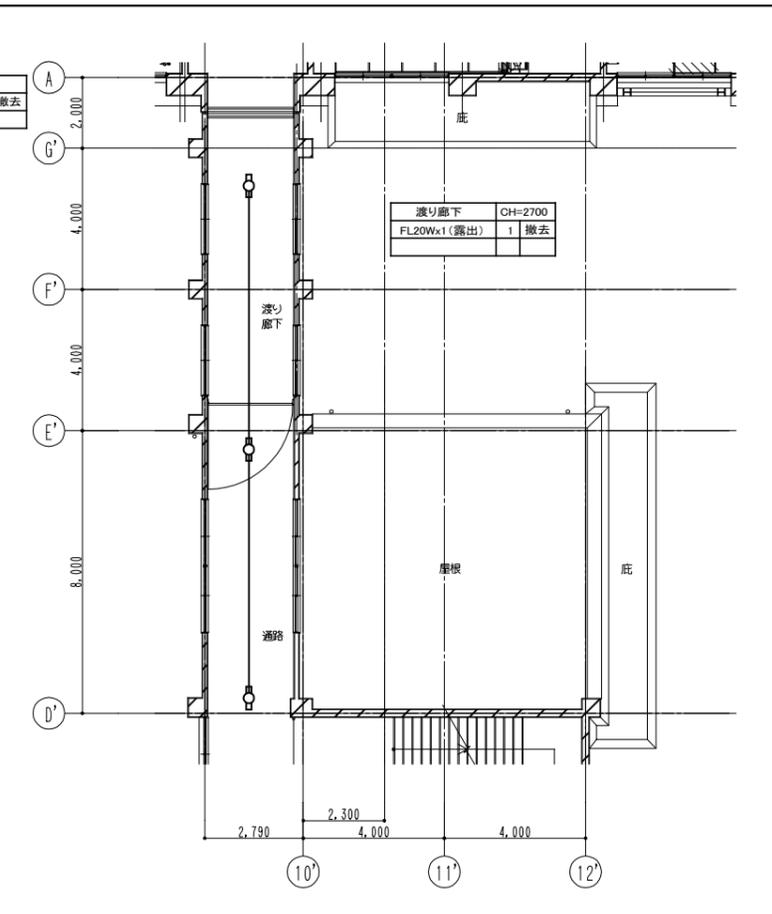
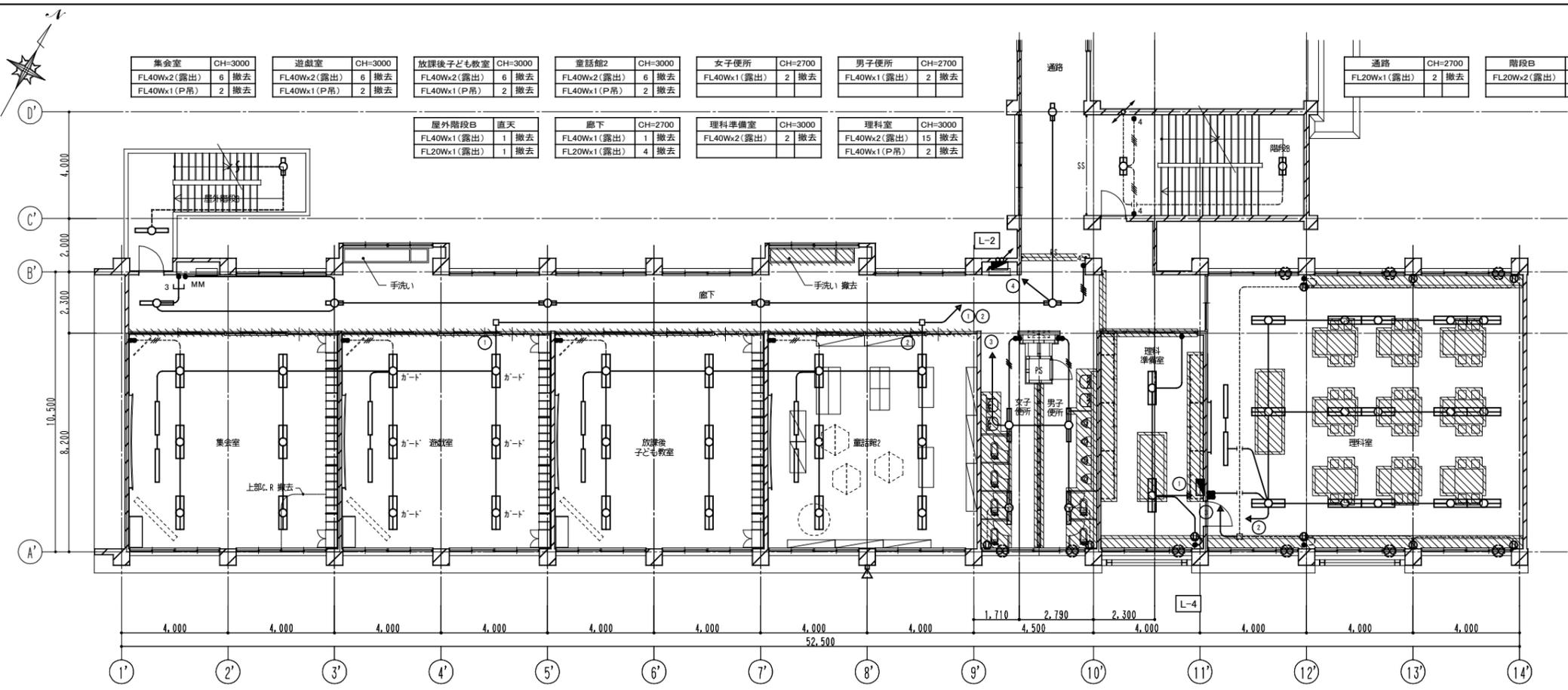
南館 改修前 1階平面

撤去範囲



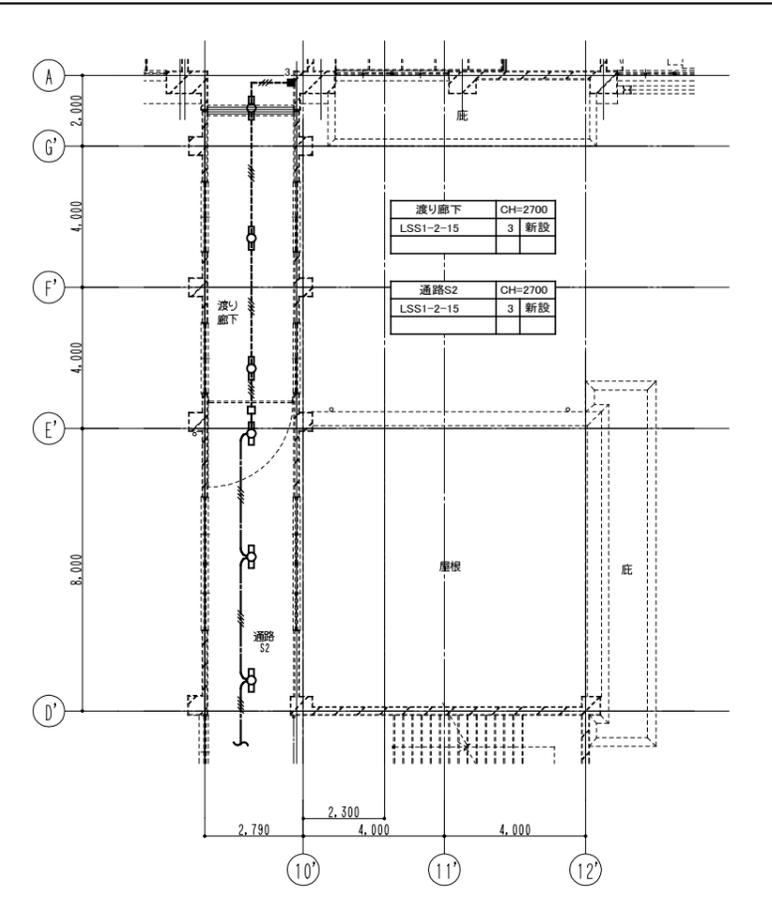
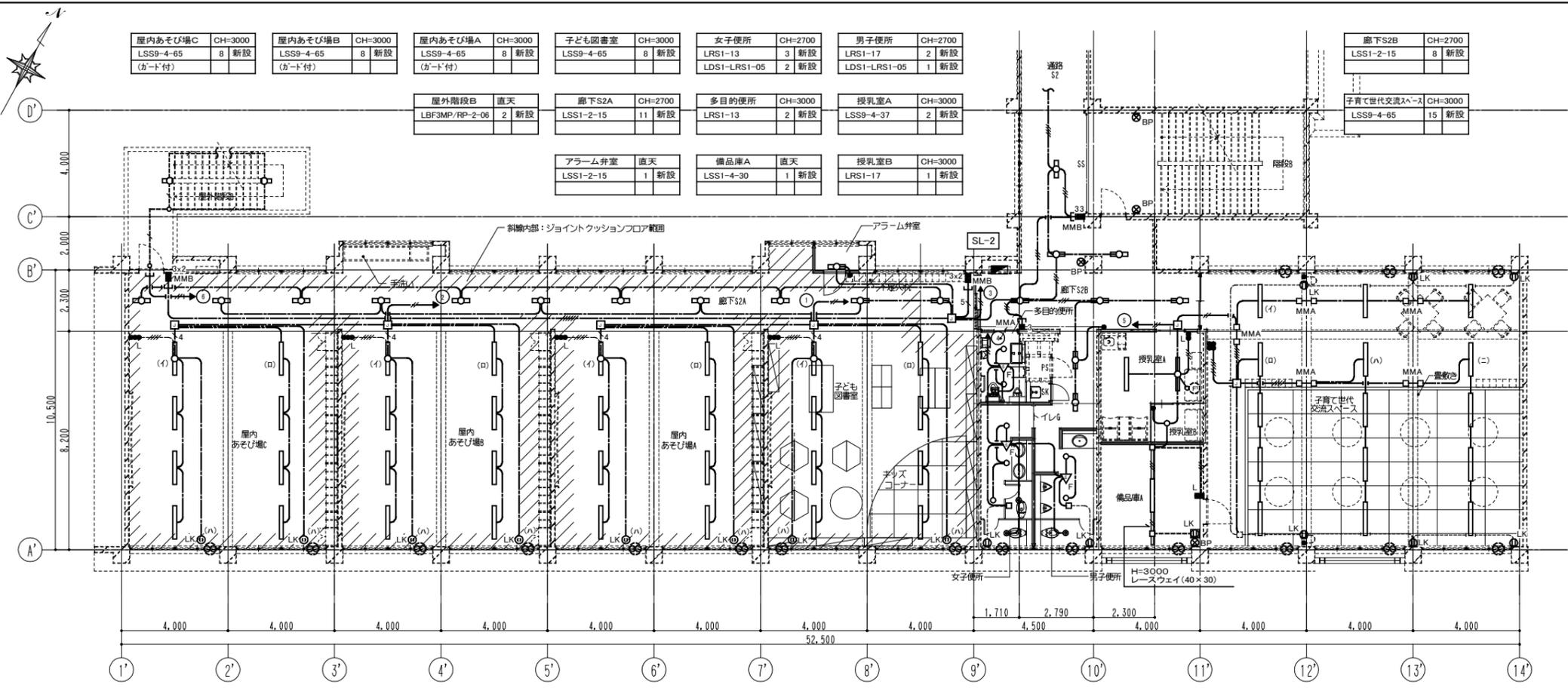
南館 改修後 1階平面

3	工事名 国庫補助事業 (仮称) 多世代交流館整備 工事設計図	図面の名称 (南館) 改修前・改修後 電灯設備 1階平面図	図面番号 E-039
	発注者 豊明市 行政経営部 公共施設管理室	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	図面年月 令和3年2月

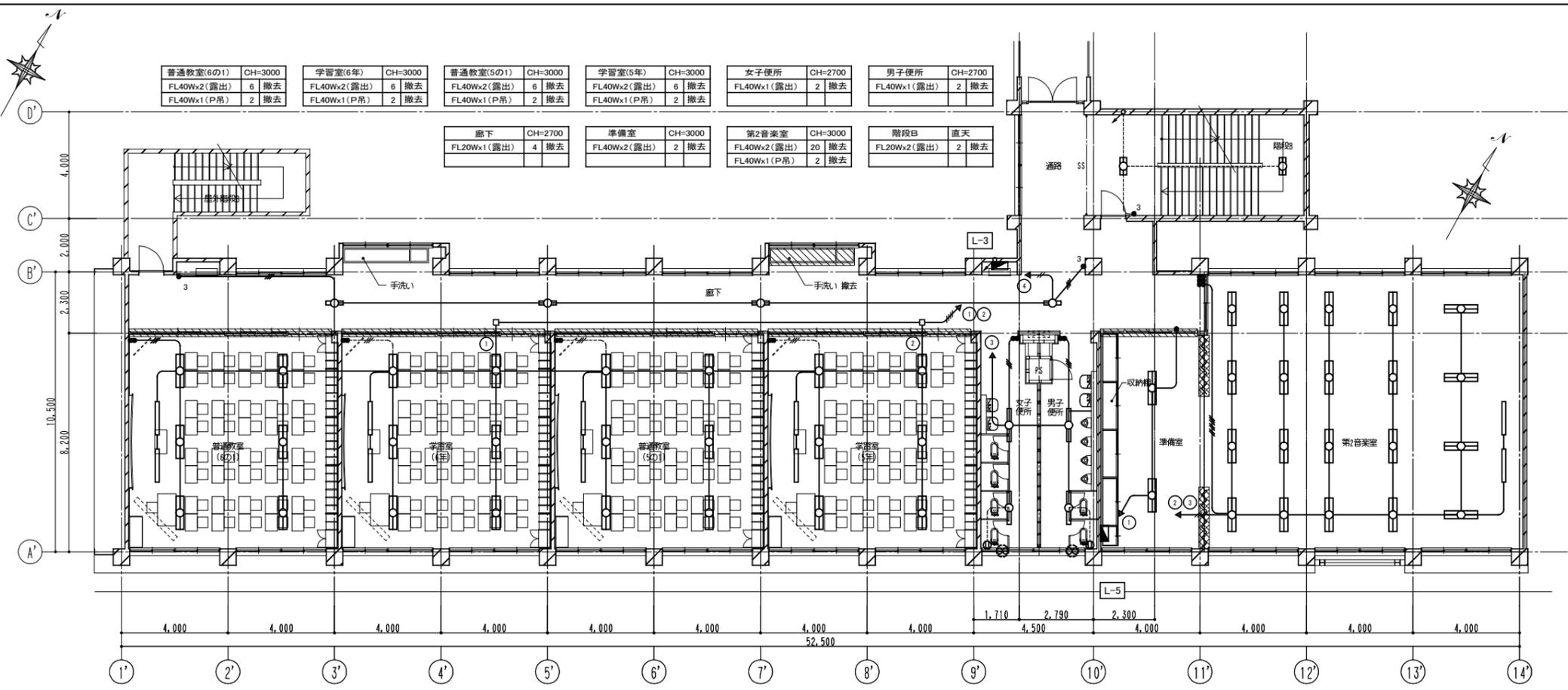


南館 改修前 2階平面

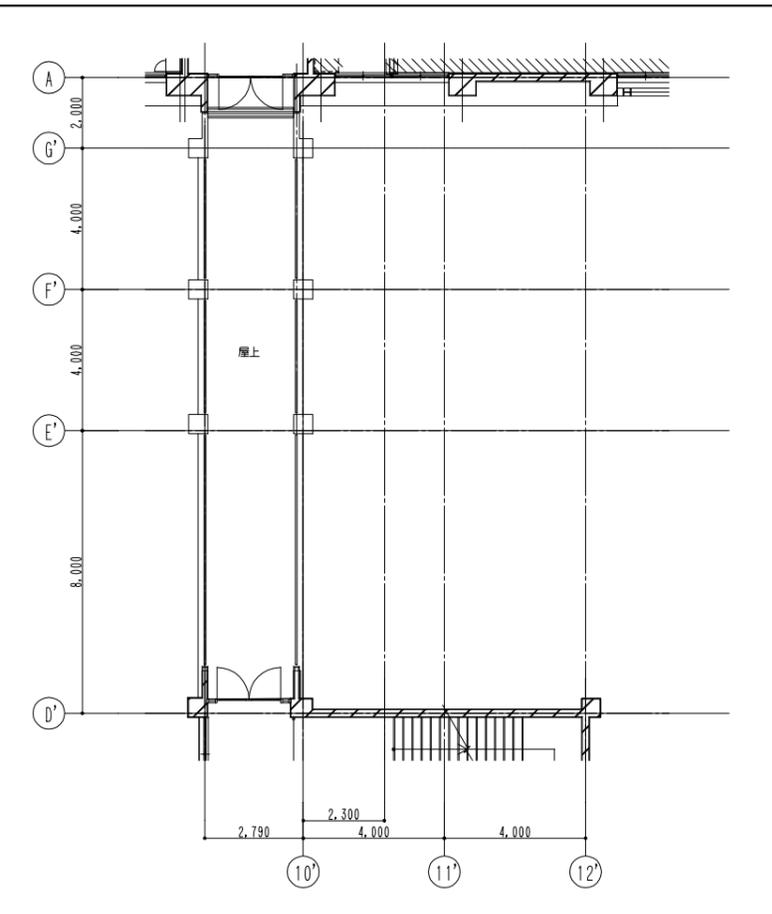
撤去範囲



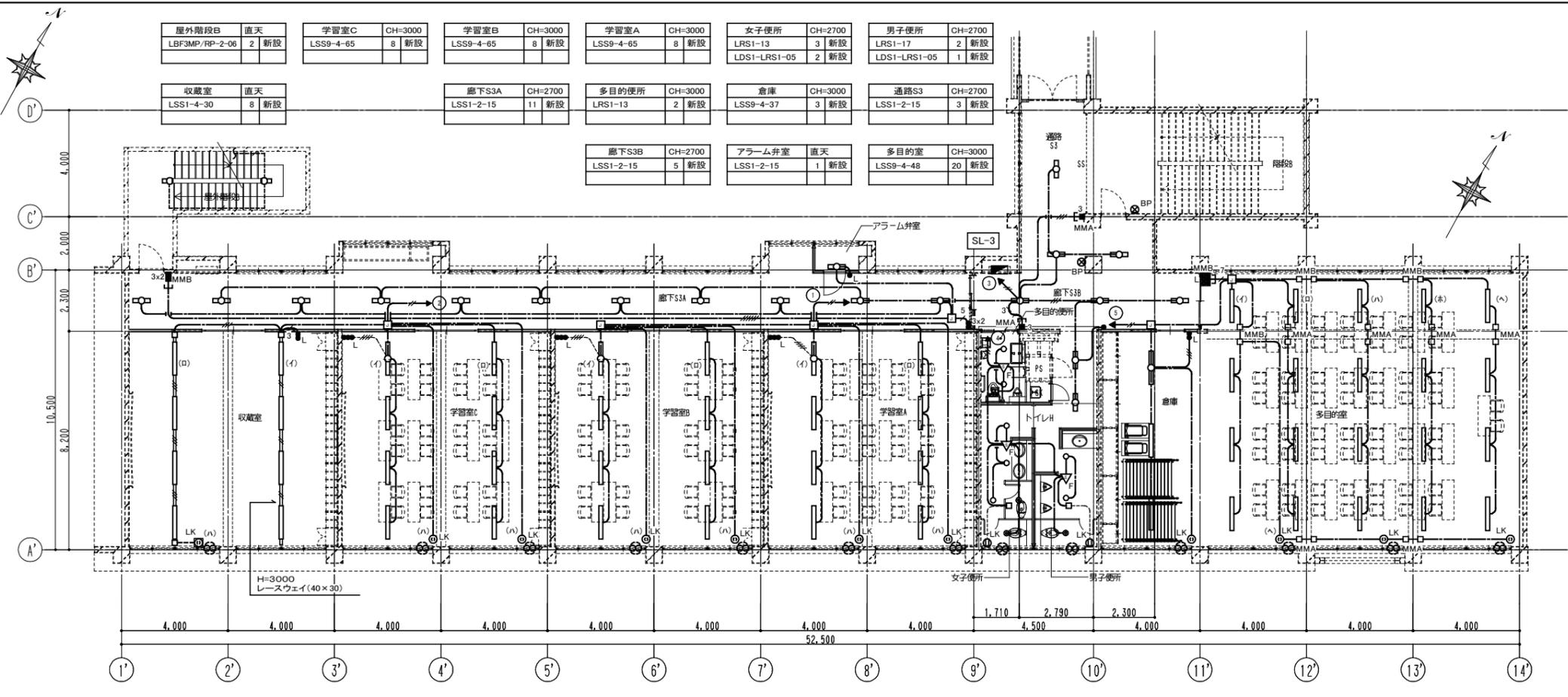
南館 改修後 2階平面



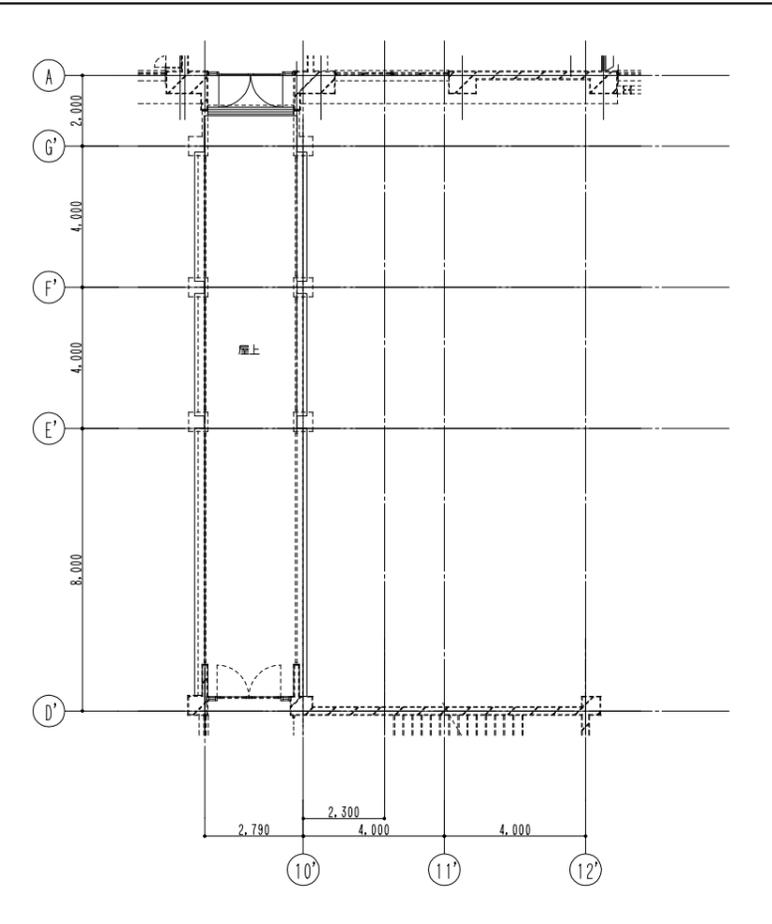
南館 改修前 3階平面

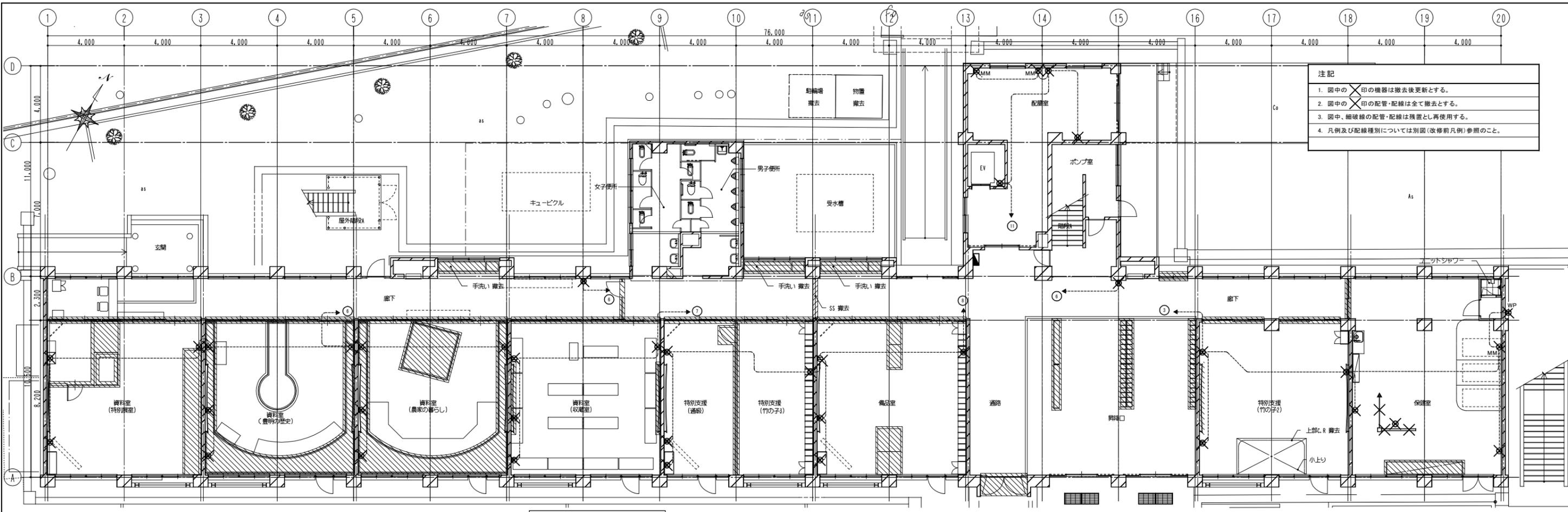


撤去範囲



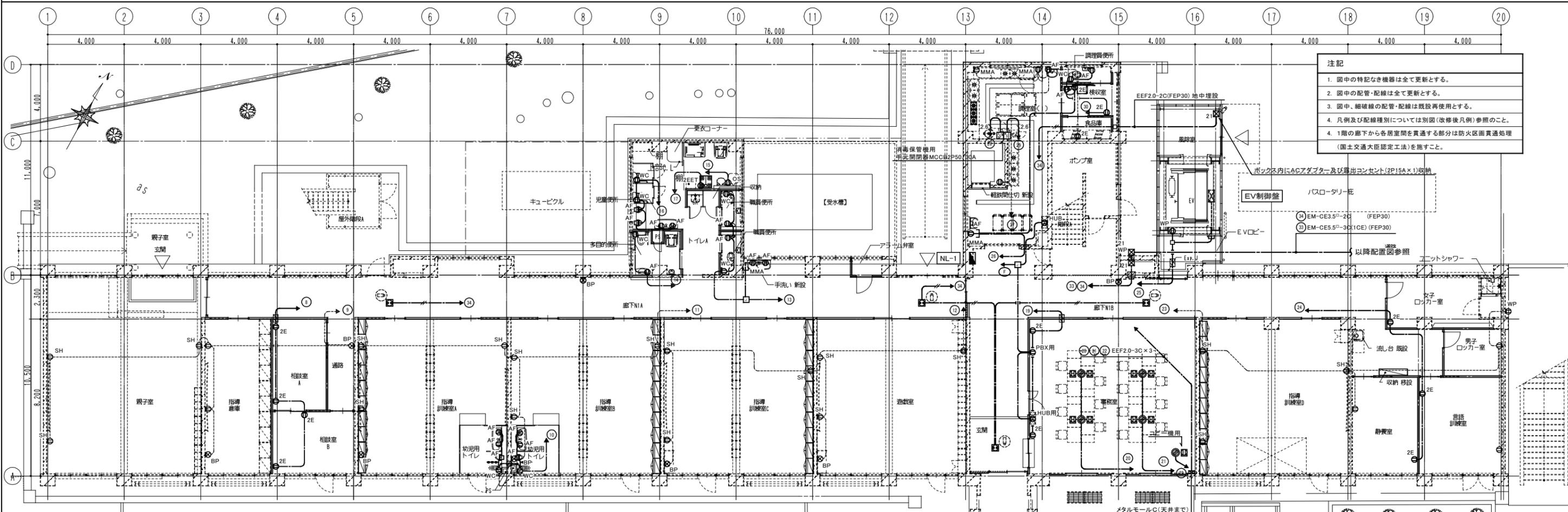
南館 改修後 3階平面





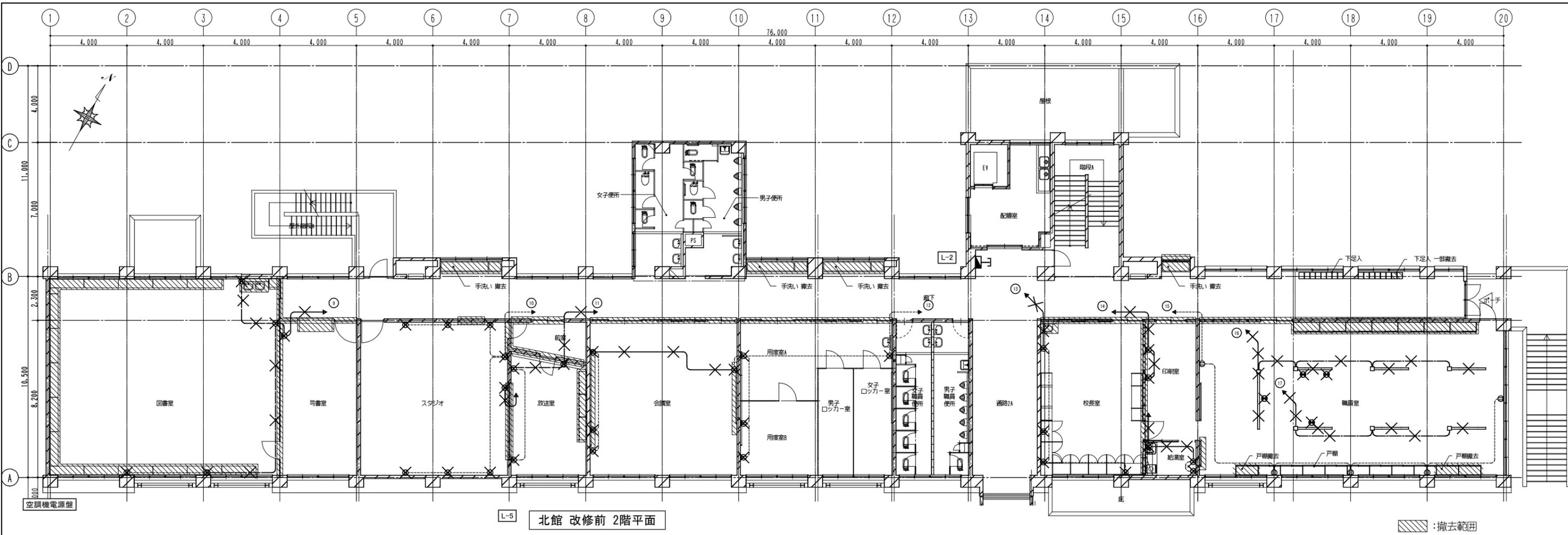
北館 改修前 1階平面

撤去範囲

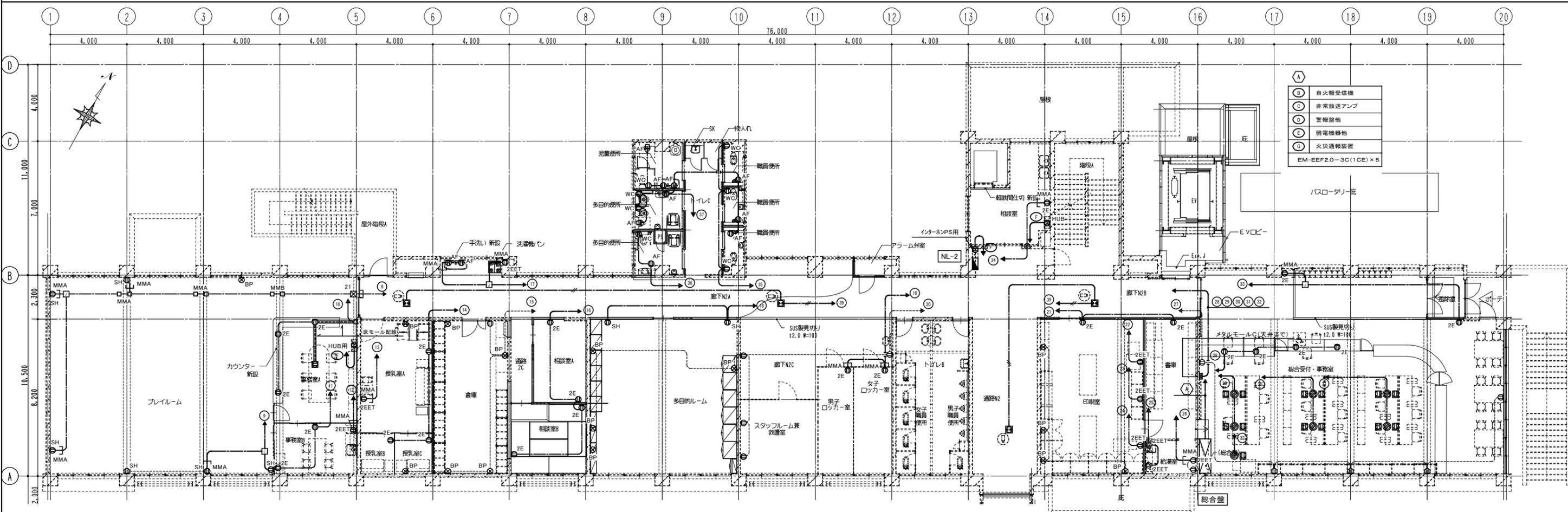


北館 改修後 1階平面

3	工事名	国庫補助事業 (仮称) 多世代交流館整備 工事設計図	図面の名称	(北館)改修前・改修後 コンセント設備 1階平面図	図面番号	E-042
	単位	豊明市 行政経営部 公共施設管理室	縮尺	A1:1/100 A3:1/200	設計年月	令和3年2月
	年度					

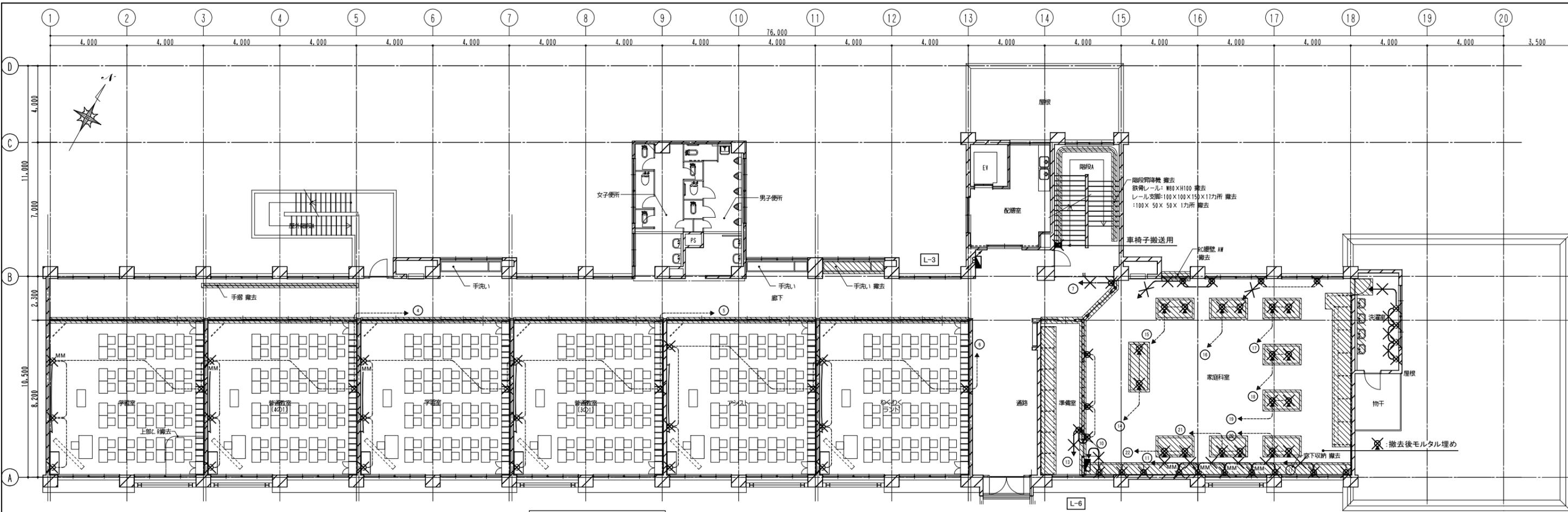


北館 改修前 2階平面



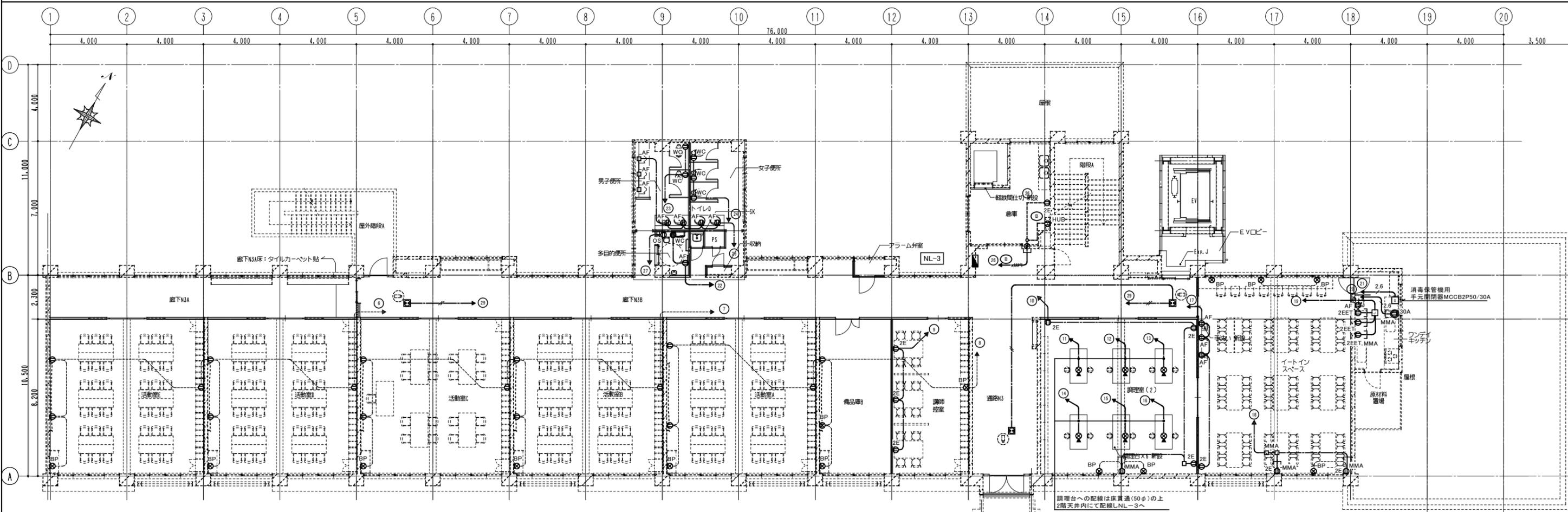
北館 改修後 2階平面

工事名 国庫補助事業 (仮称) 多世代交流館整備 工事設計図	図面の名称 (北館) 改修前・改修後 コンセント設備 2階平面図	図面番号 E-043
3 豊明市 行政経営部 公共施設管理室	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	図面年月 令和3年2月



北館 改修前 3階平面

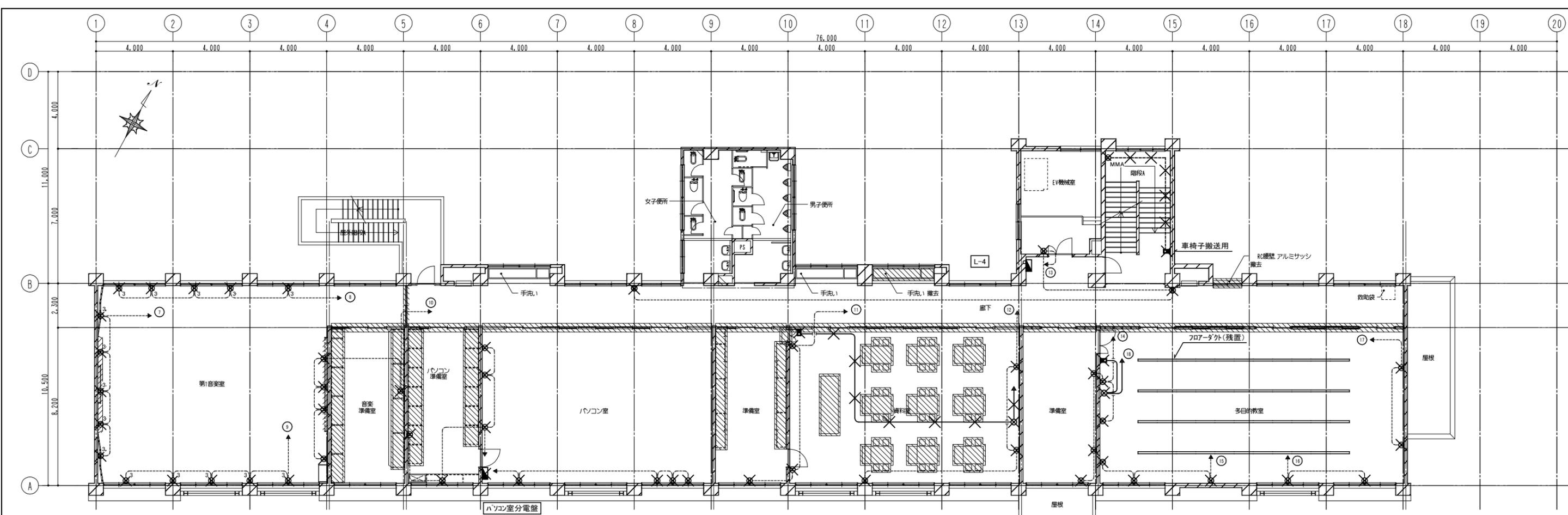
撤去範囲



北館 改修後 3階平面

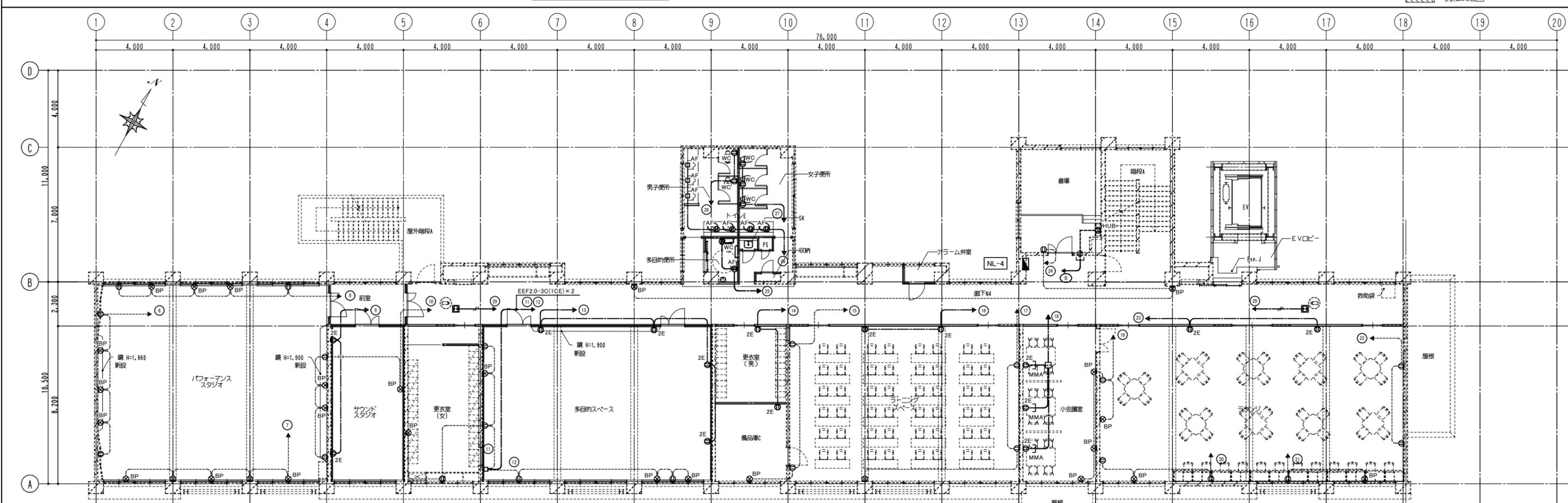
調理台への配線は床裏通(50φ)の上
2階天井内にて配線LNL-3へ

3	工事名 国庫補助事業 (仮称)多世代交流館整備 工事設計図	図面の名称 (北館)改修前・改修後 コンセント設備 3階平面図	図面番号 E-044
	豊明市 行政経営部 公共施設管理室	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	設計年月 令和3年2月



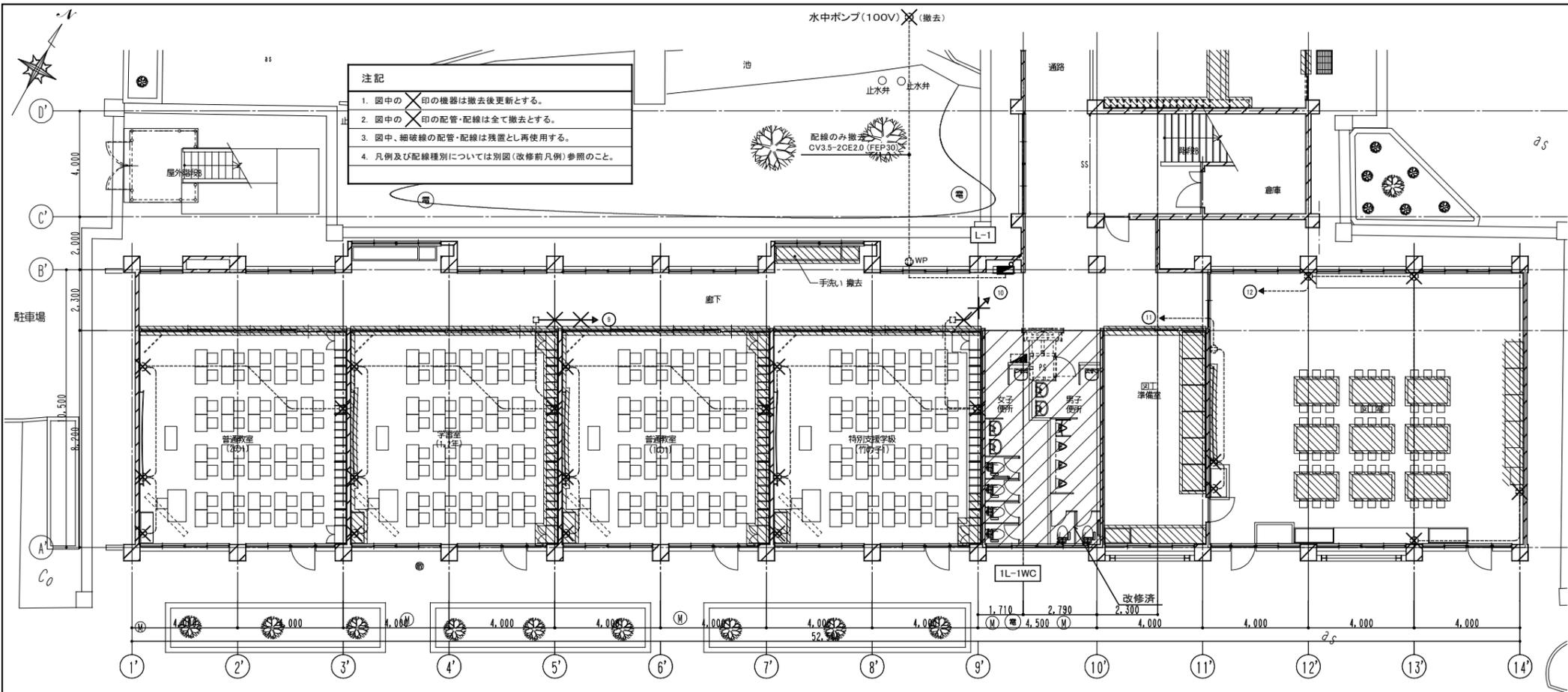
北館 改修前 4階平面

撤去範囲

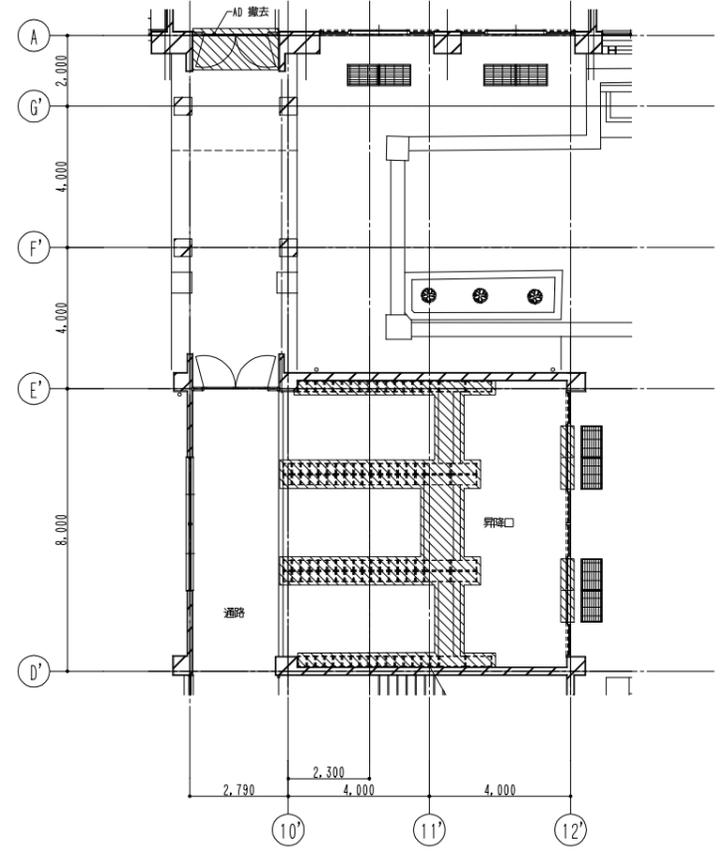


北館 改修後 4階平面

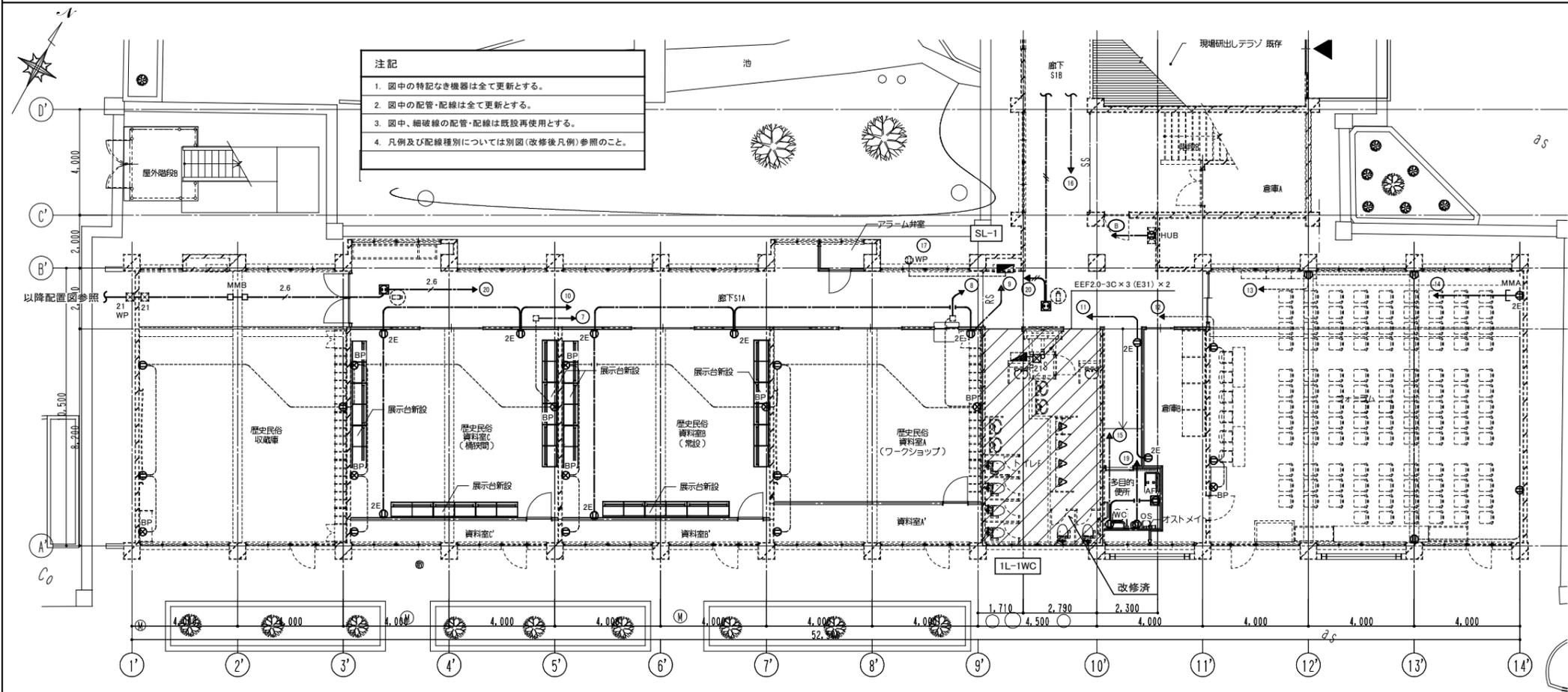
3	工事名 国庫補助事業 (仮称) 多世代交流館整備 工事設計図	図面の名称 (北館) 改修前・改修後 コンセント設備 4階平面図	図面番号 E-045
	豊明市 行政経営部 公共施設管理室	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	設計年月 令和3年2月



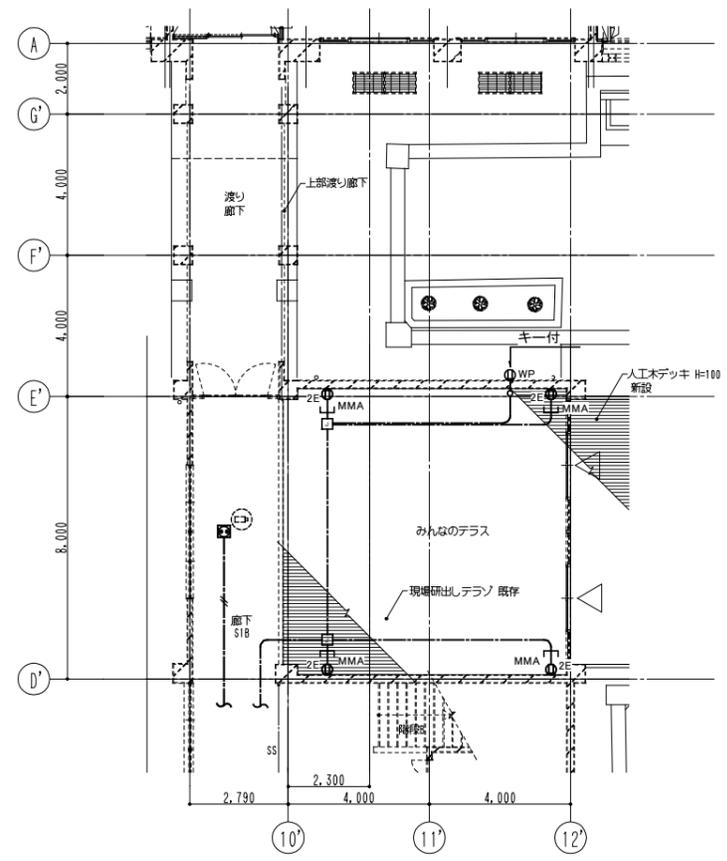
南館 改修前 1階平面



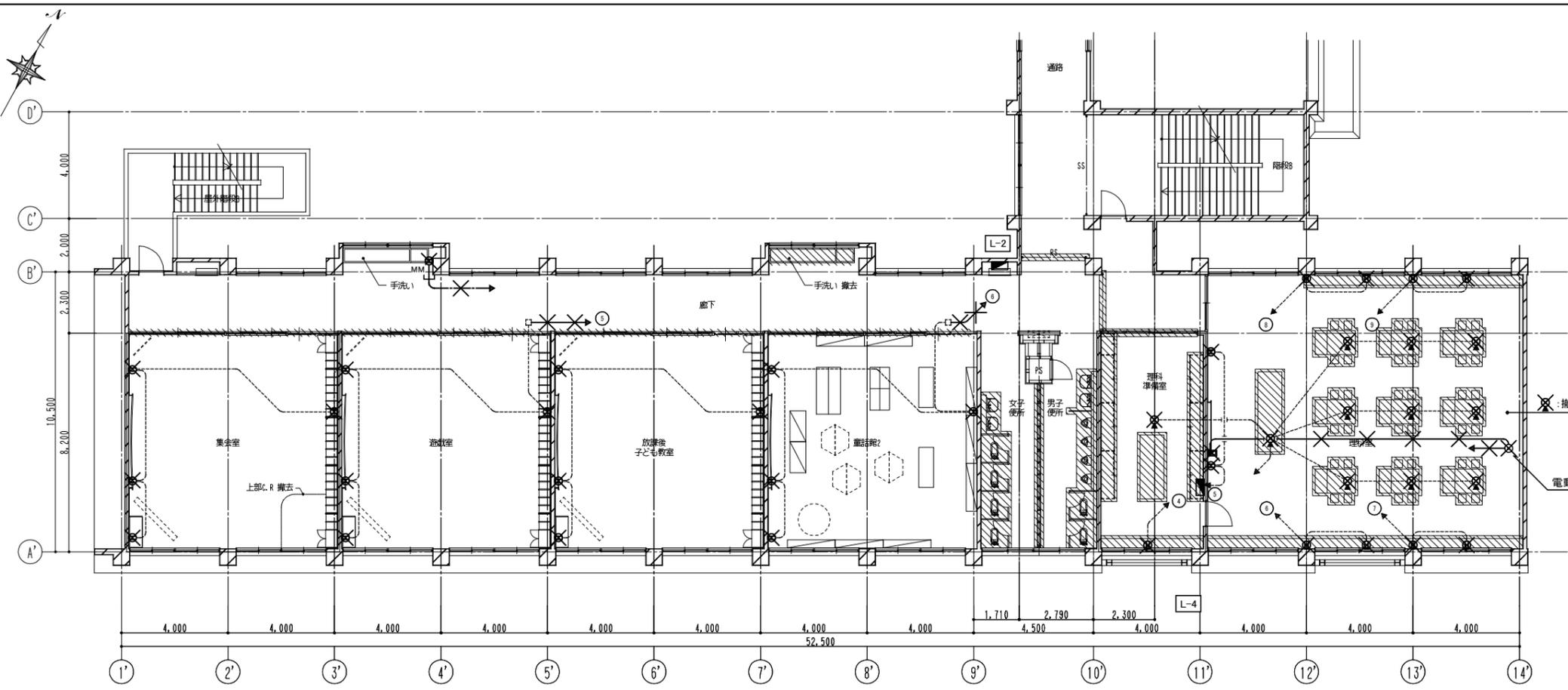
撤去範囲



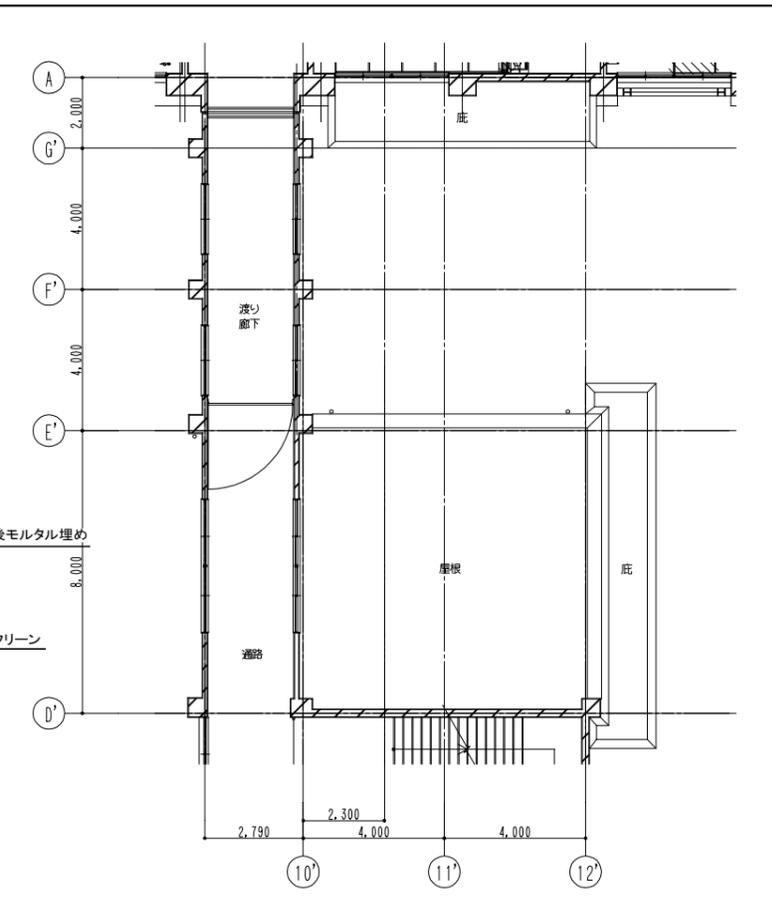
南館 改修後 1階平面



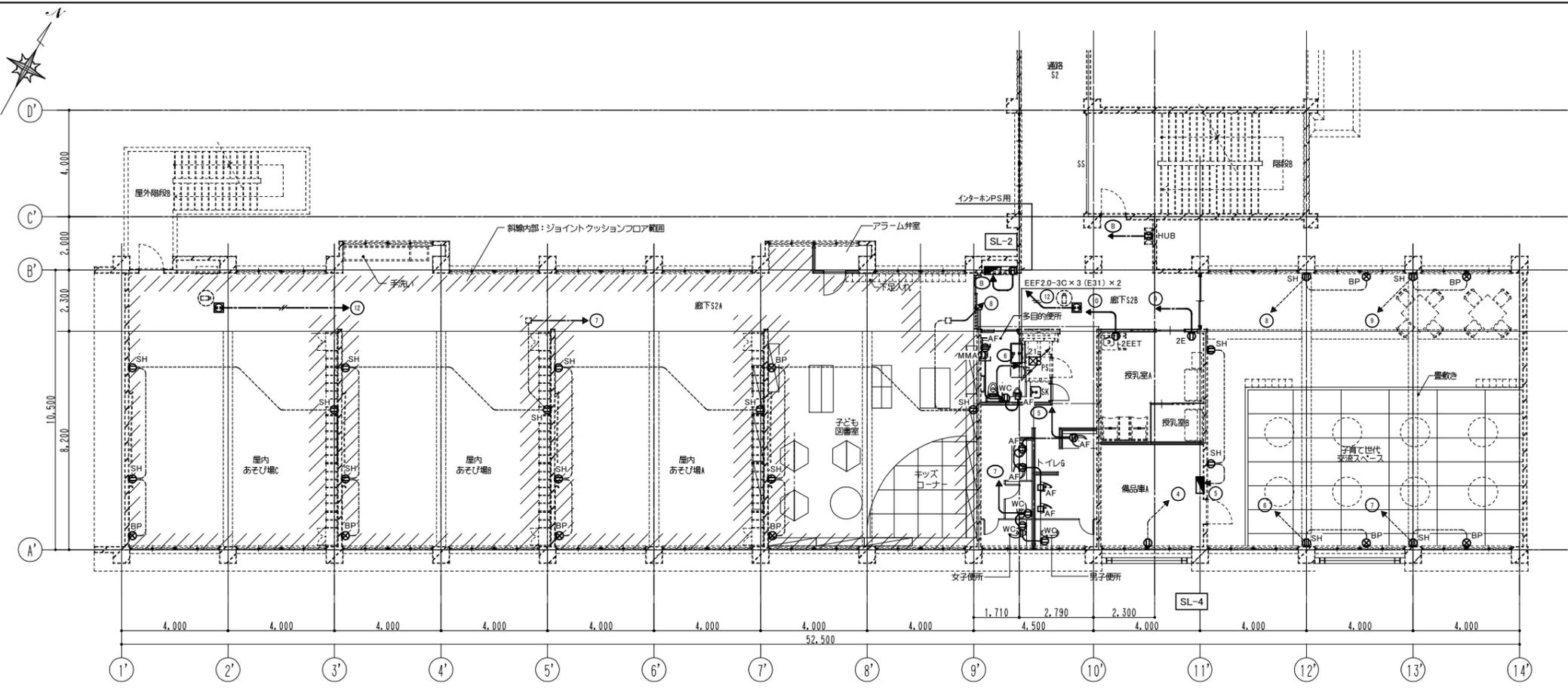
3	工事名 国庫補助事業 (仮称)多世代交流館整備 工事設計図	図書の名称 (南館)改修前・改修後 コンセント設備 1階平面図	図面番号 E-046
	豊明市 行政経営部 公共施設管理室	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	図面年月 令和3年2月



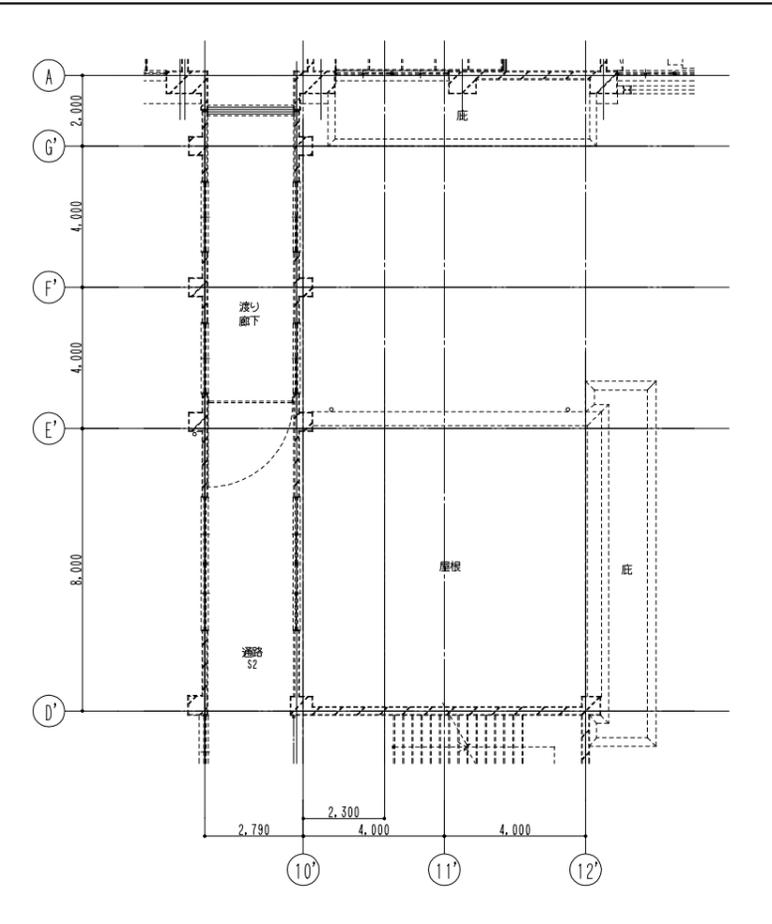
南館 改修前 2階平面



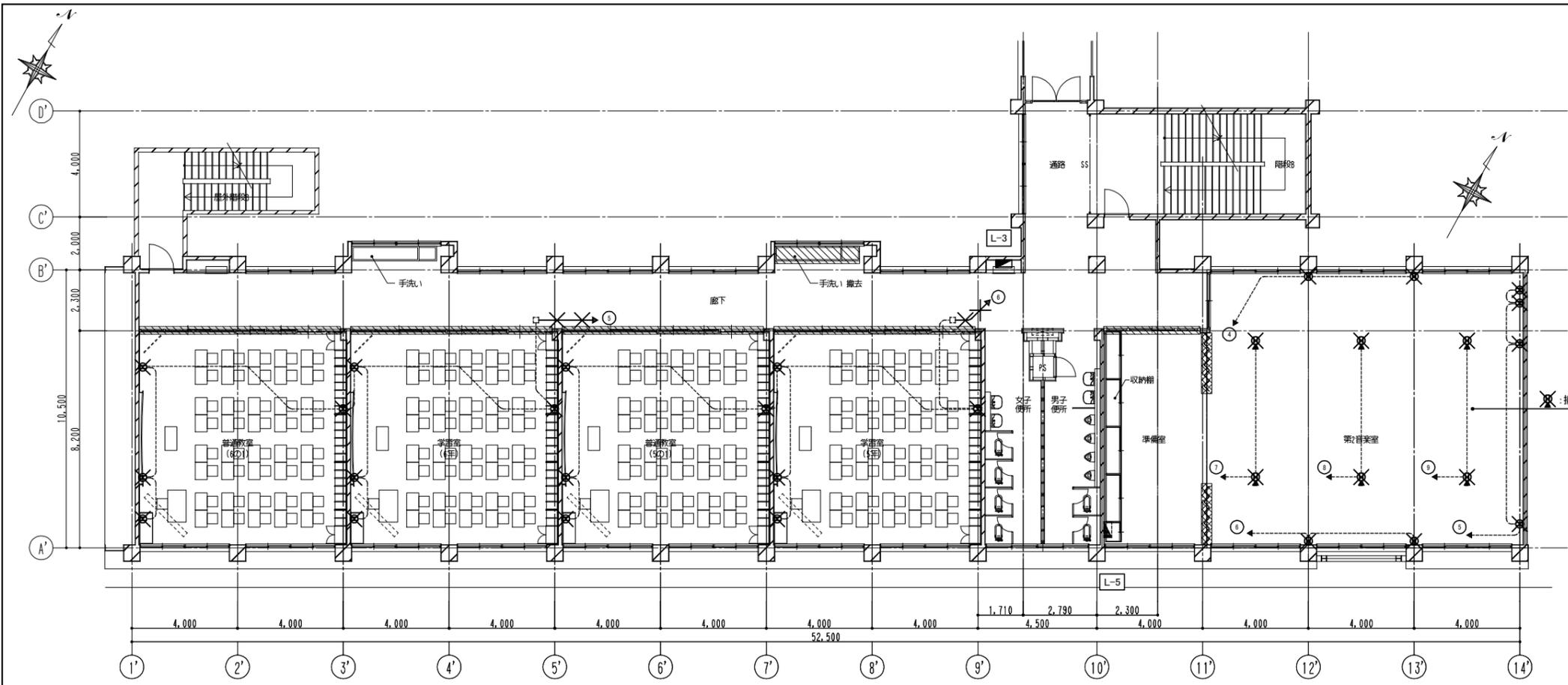
撤去範囲



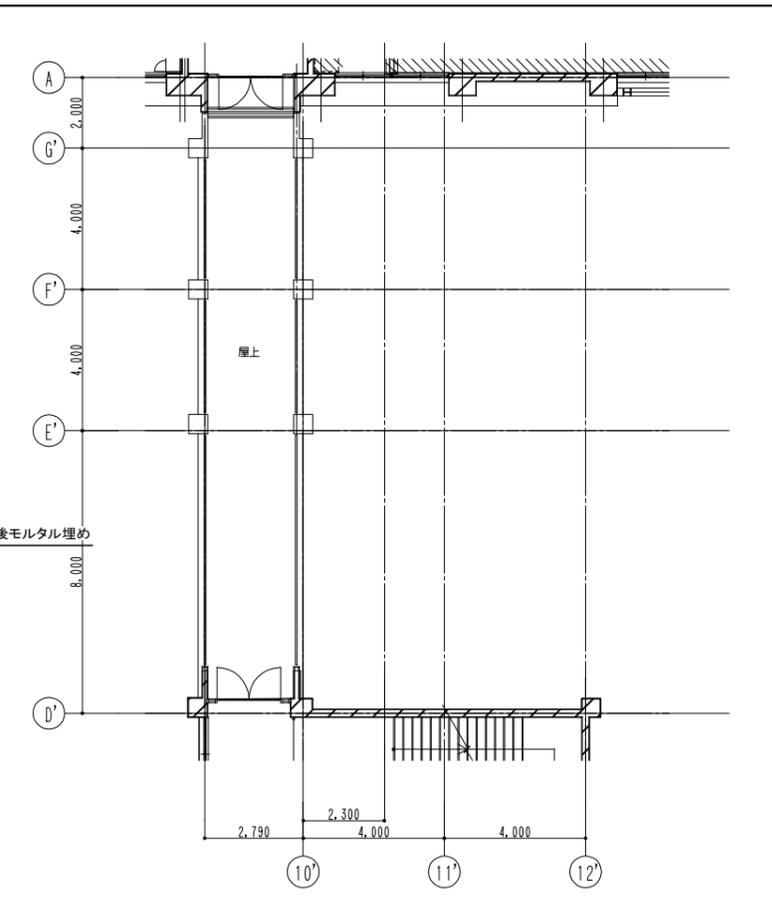
南館 改修後 2階平面



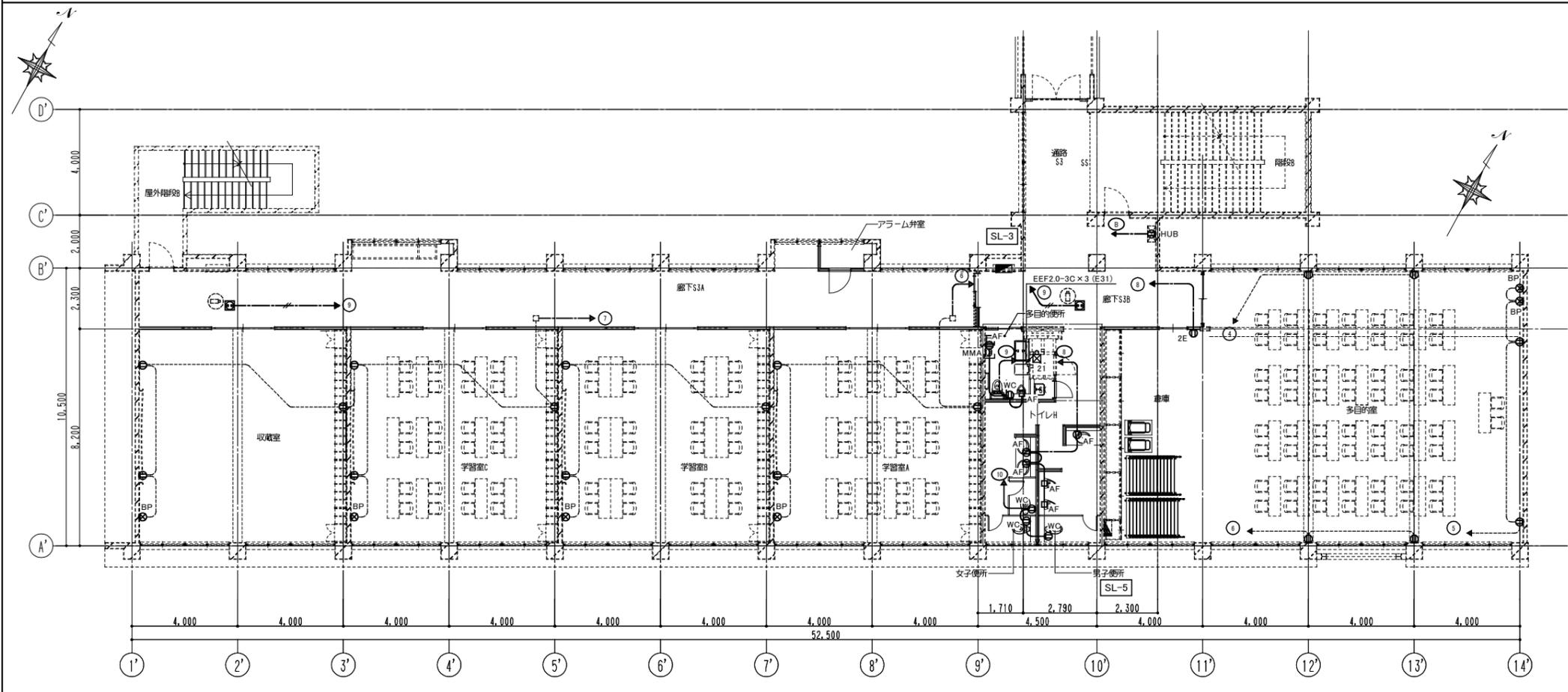
3	工事名 国庫補助事業 (仮称)多世代交流館整備 工事設計図	図面の名称 (南館)改修前・改修後 コンセント設備 2階平面図	図面番号 E-047
	豊明市 行政経営部 公共施設管理室	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	設計年月 令和3年2月



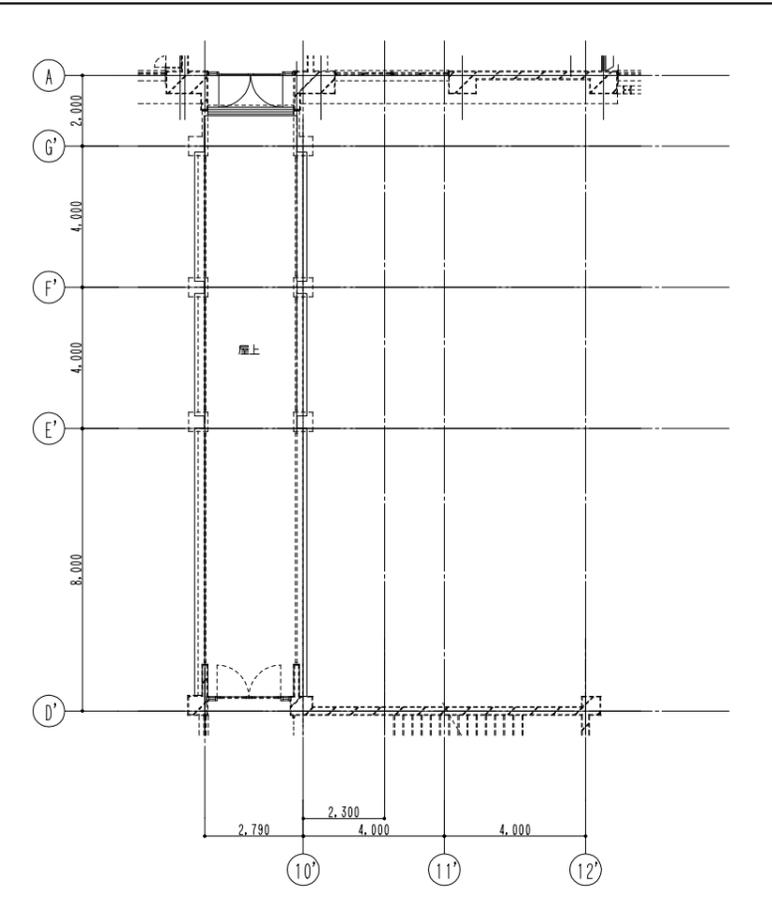
南館 改修前 3階平面



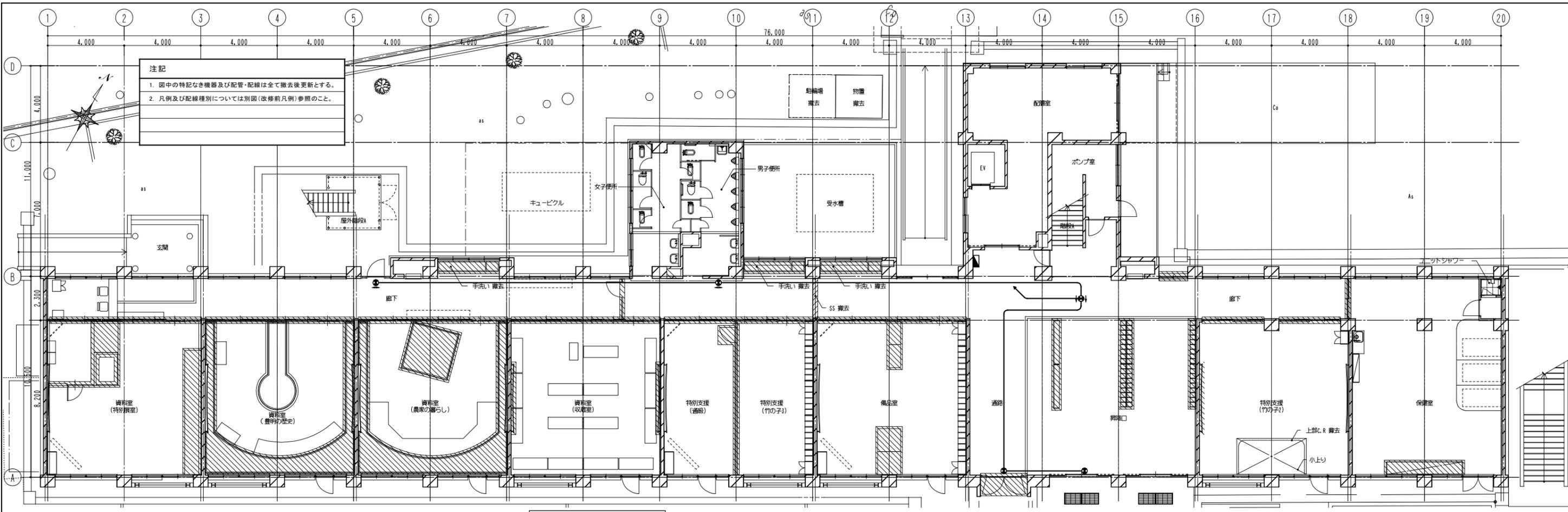
撤去範囲



南館 改修後 3階平面

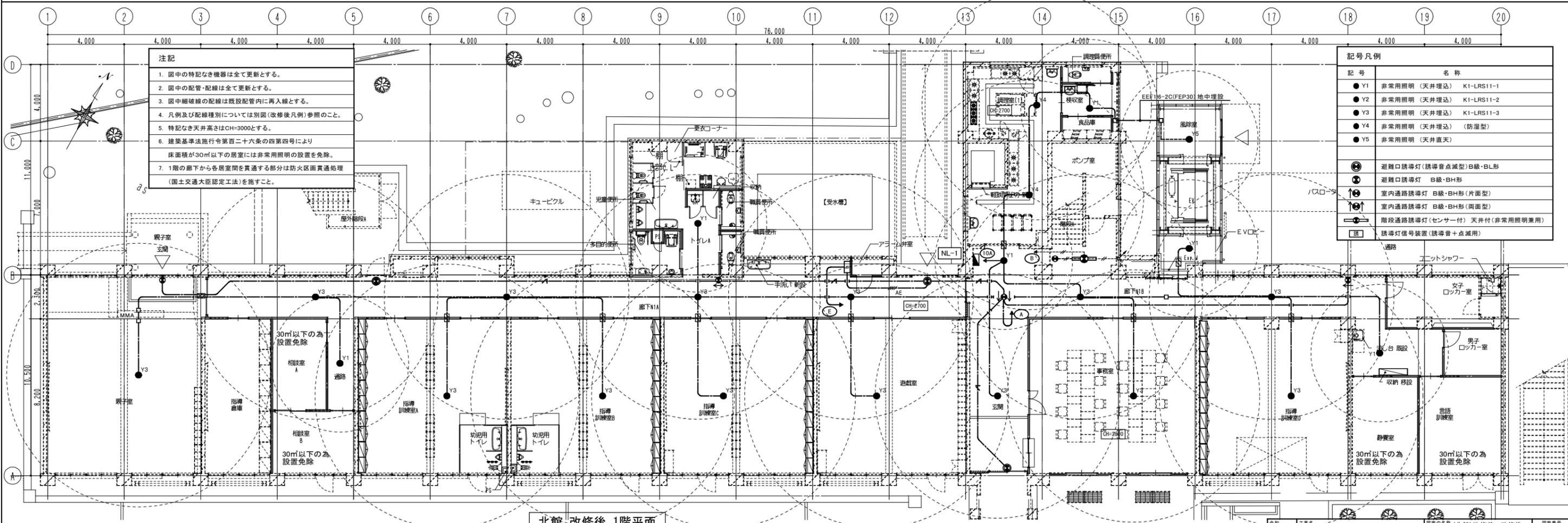


令和3年度	工事名 国庫補助事業 (仮称)多世代交流館整備 工事設計図	図書の名称 (南館)改修前・改修後 コンセント設備 3階平面図	図面番号 E-048
豊明市 行政経営部 公共施設管理室	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	設計年月 令和3年2月	



北館 改修前 1階平面

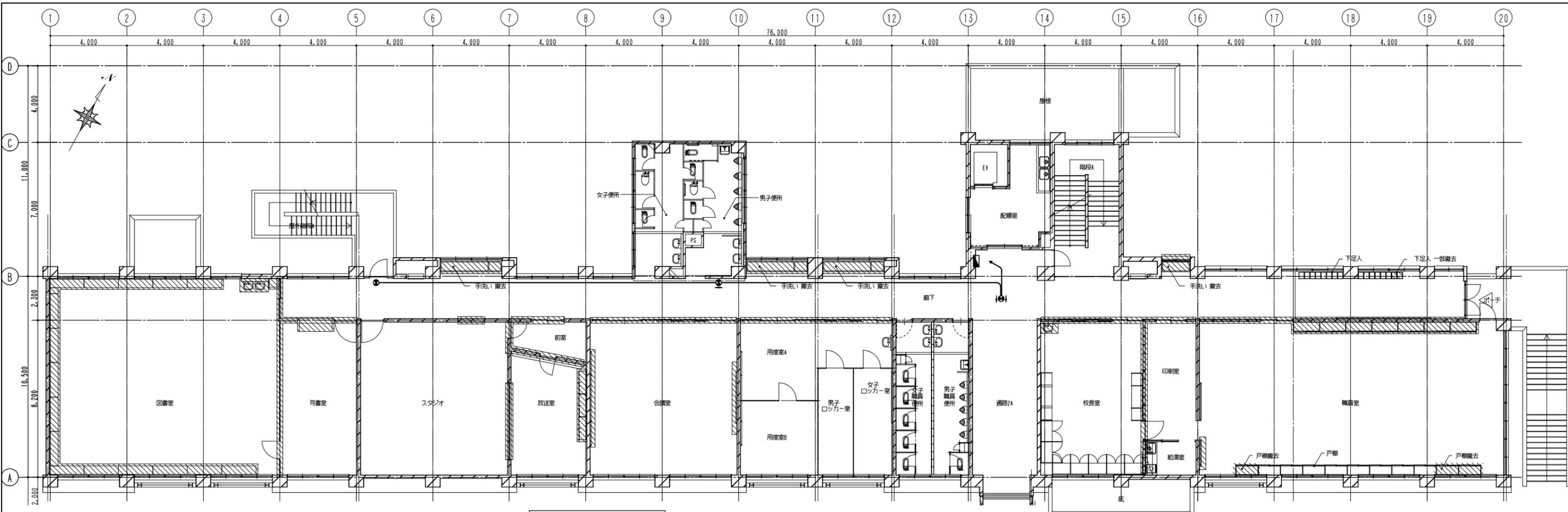
撤去範囲



北館 改修後 1階平面

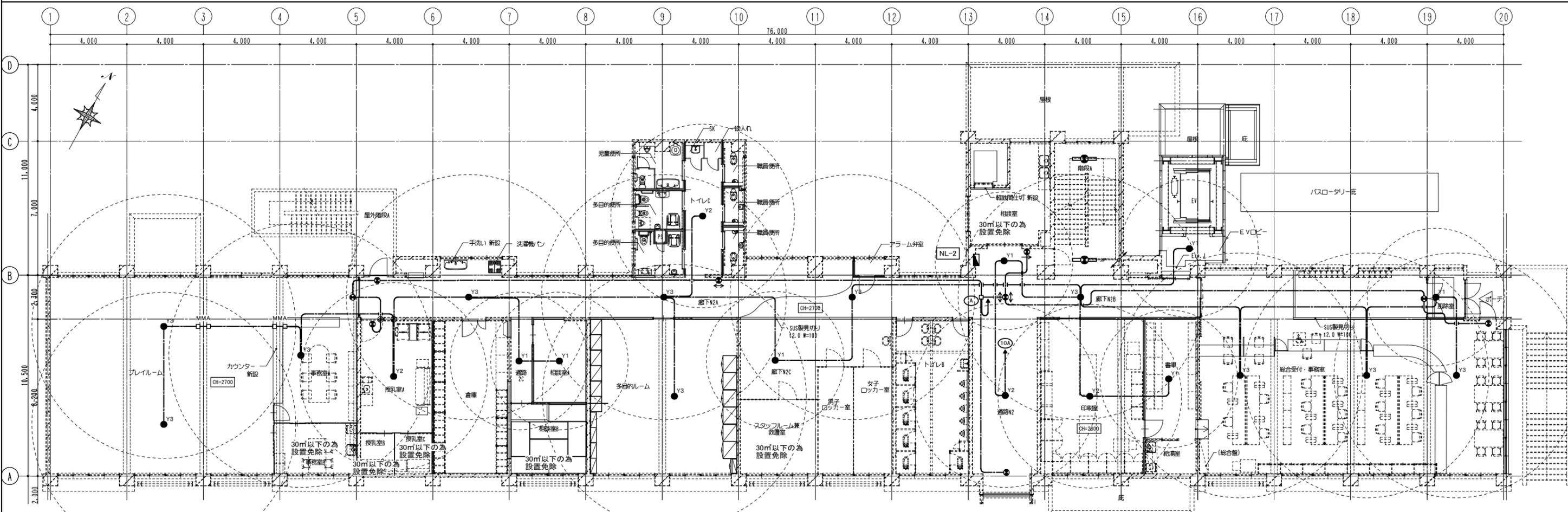
記号	名称
● Y1	非常用照明 (天井埋込) K1-LRS11-1
● Y2	非常用照明 (天井埋込) K1-LRS11-2
● Y3	非常用照明 (天井埋込) K1-LRS11-3
● Y4	非常用照明 (天井埋込) (防湿型)
● Y5	非常用照明 (天井直天)
⊙	避難口誘導灯 (誘導音点滅型) B級・BL形
⊙	避難口誘導灯 B級・BH形
⊙	室内通路誘導灯 B級・BH形 (片面型)
⊙	室内通路誘導灯 B級・BH形 (両面型)
⊙	階段通路誘導灯 (センサー付) 天井付 (非常用照明兼用)
⊙	誘導灯信号装置 (誘導音+点滅用)

注記
 1. 図中の特記なき機器は全て更新とする。
 2. 図中の配管・配線は全て更新とする。
 3. 図中細破線の配線は既設配管内に再入線とする。
 4. 凡例及び配線種別については別図 (改修後凡例) 参照のこと。
 5. 特記なき天井高さはCH=3000とする。
 6. 建築基準法施行令第百二十六条の四第四号により
 床面積が30㎡以下の居室には非常用照明の設置を免除。
 7. 1階の廊下から各居室間を貫通する部分は防火区画貫通処理
 (国土交通大臣認定工法) を施すこと。



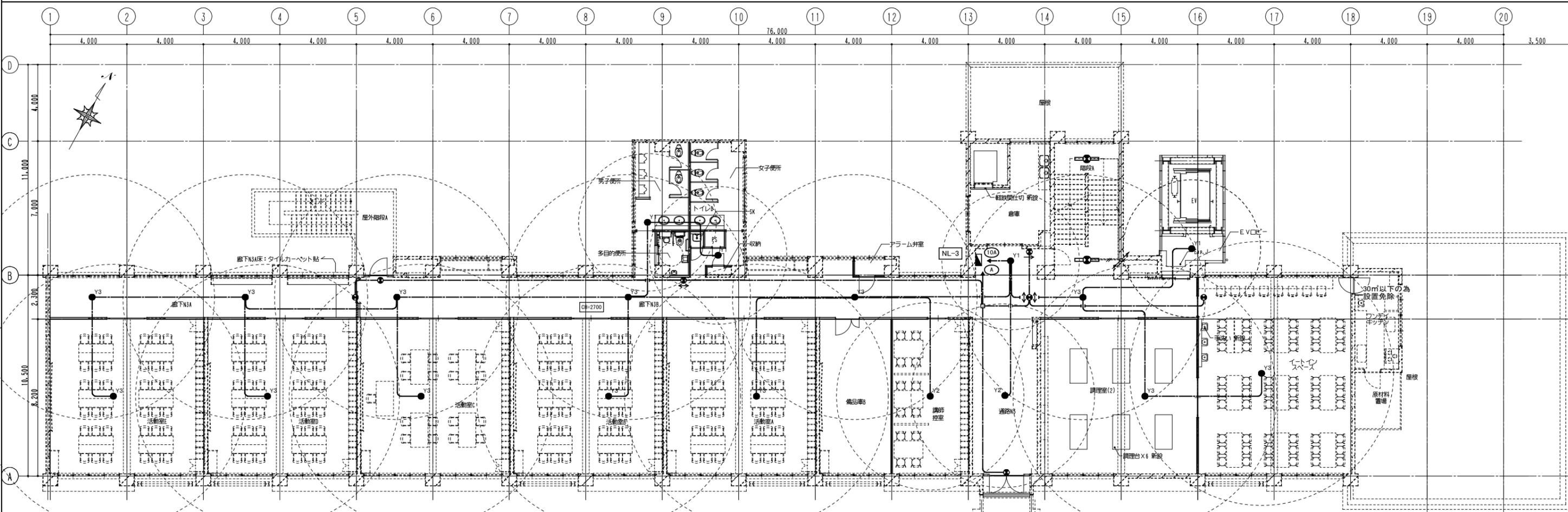
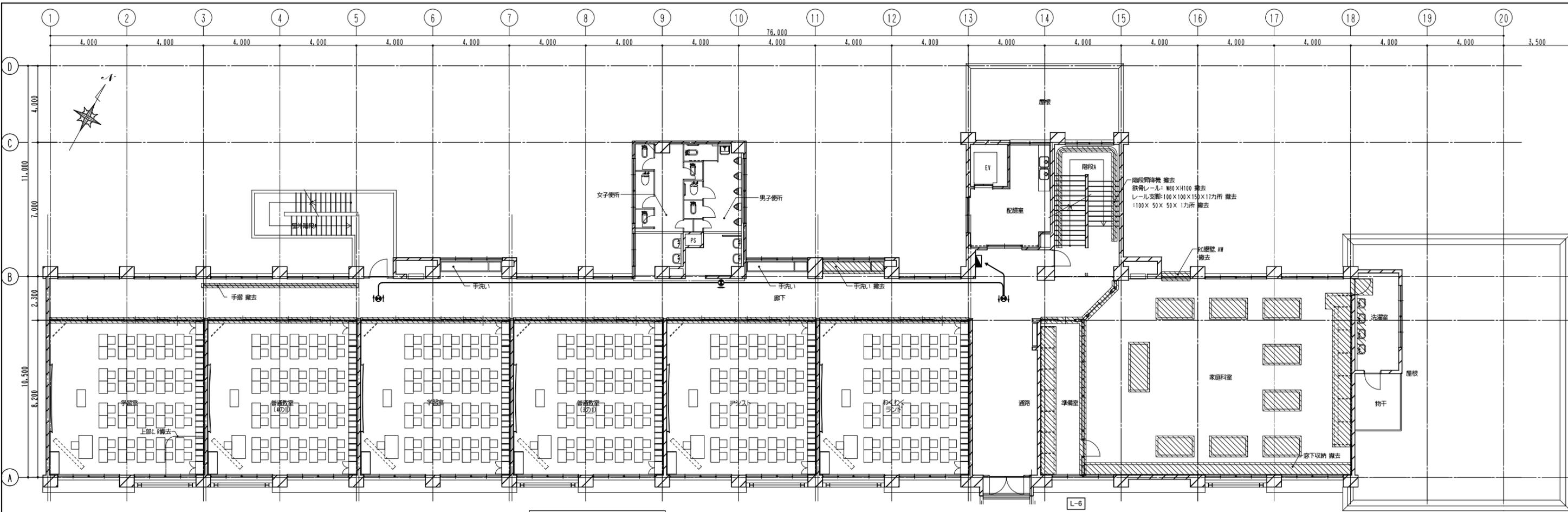
北館 改修前 2階平面

撤去範囲

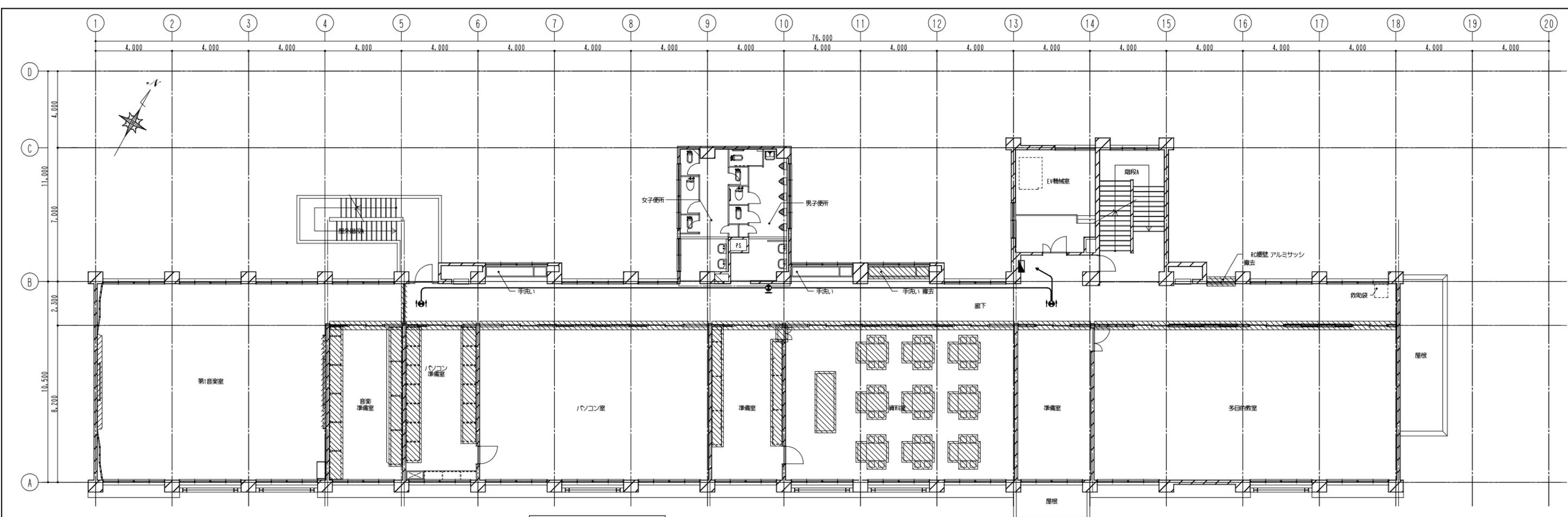


北館 改修後 2階平面

3	工事名	国庫補助事業 (仮称) 多世代交流館整備 工事設計図	図面の名称 (北館) 改修前・改修後 非常用照明・誘導灯設備 2階平面図	図面番号 E-050
	発注者	豊明市 行政経営部 公共施設管理室	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	設計年月 令和3年2月

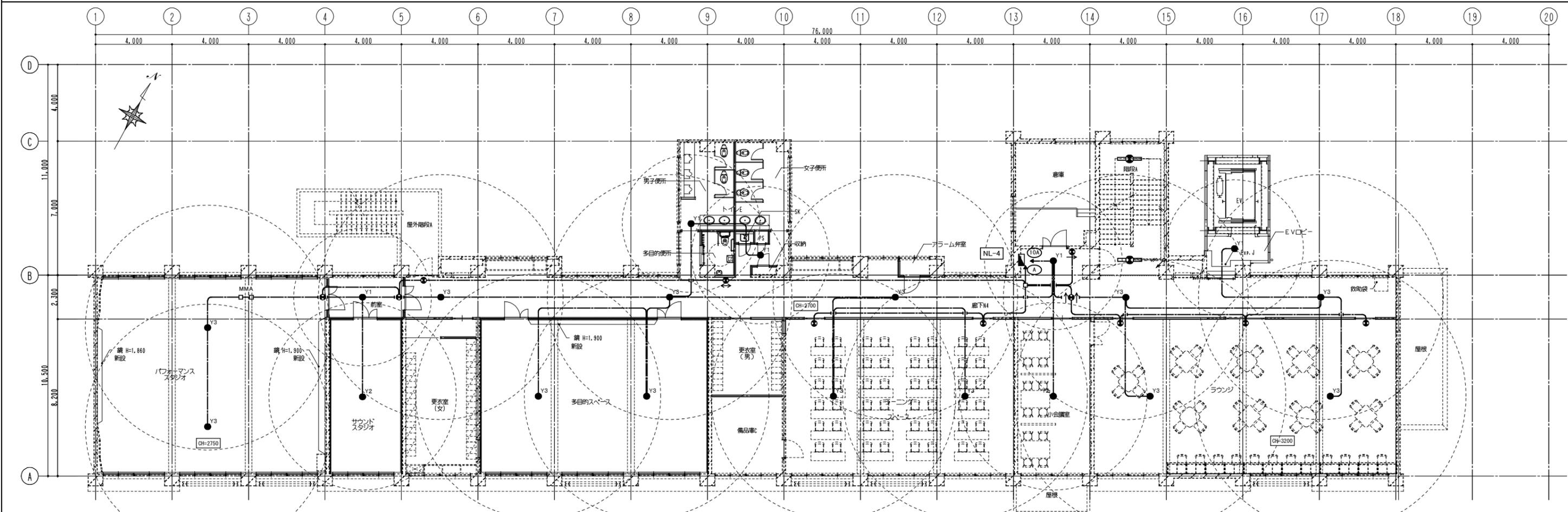


3	工事名 国庫補助事業 (仮称) 多世代交流館整備 工事設計図	原案の名称 (北館) 改修前・改修後 非常用照明・誘導灯設備 3階平面図	図面番号 E-051
	豊明市 行政経営部 公共施設管理室	A1:1/100 A3:1/200	設計年月 令和3年2月



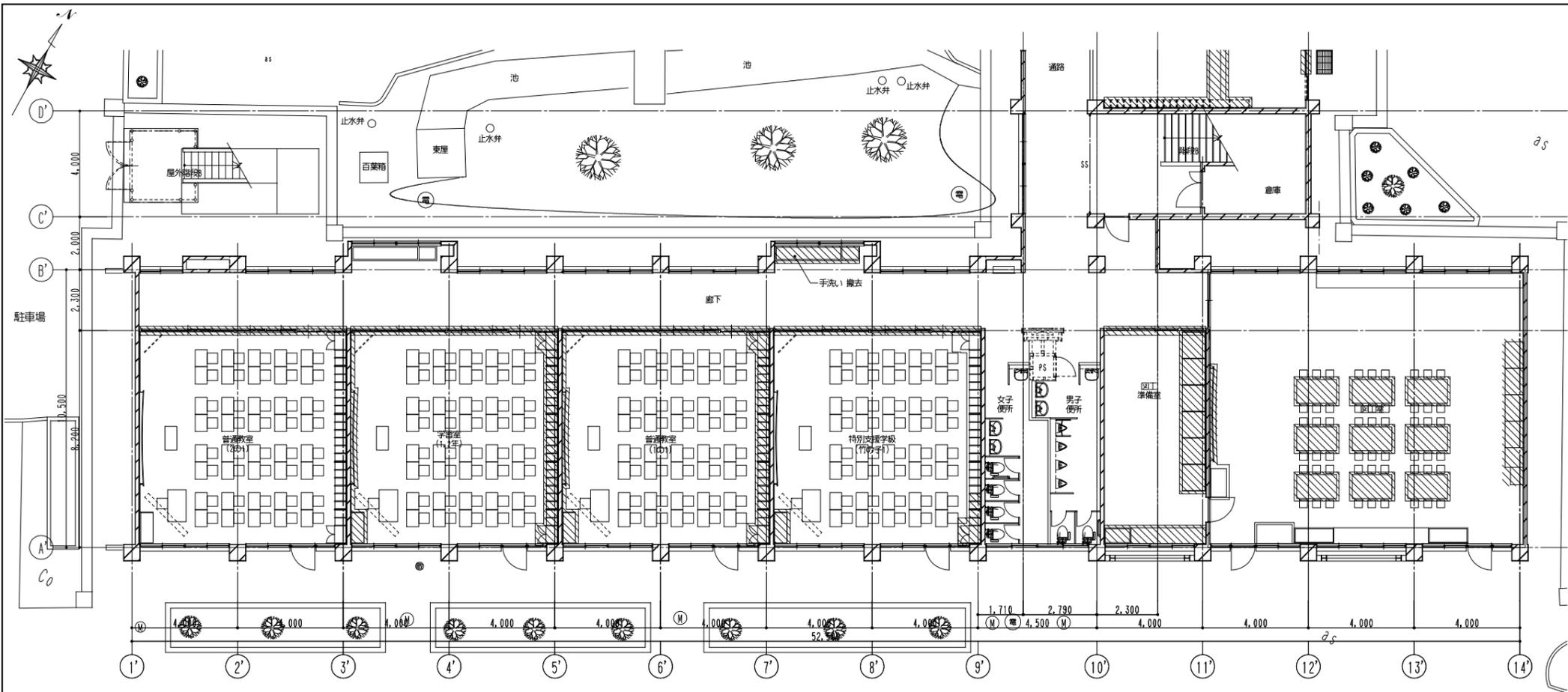
北館 改修前 4階平面

撤去範囲

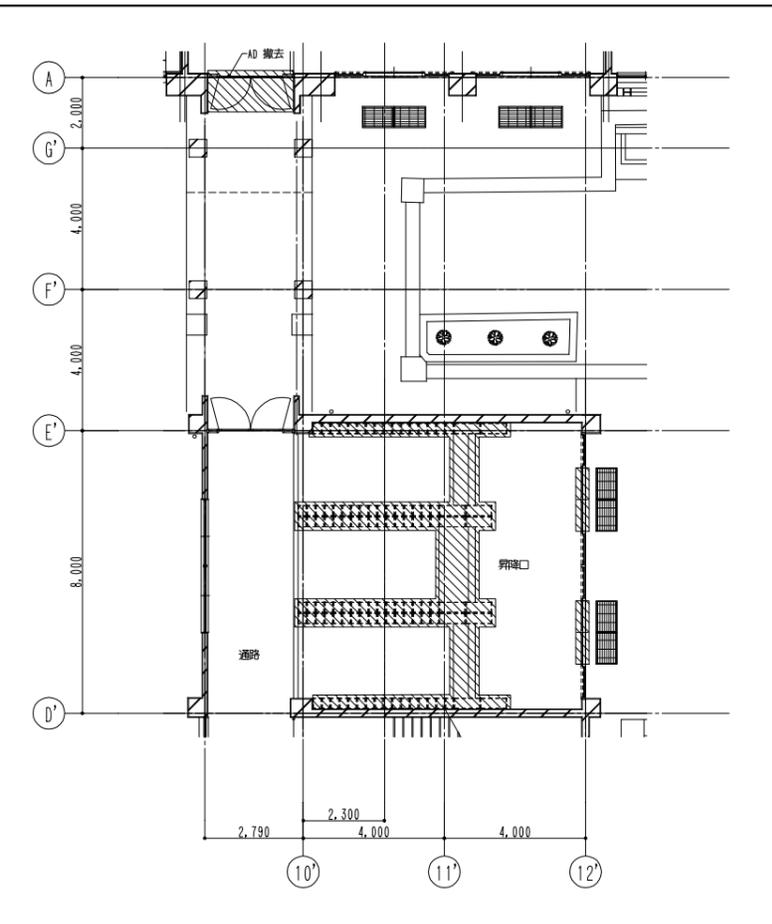


北館 改修後 4階平面

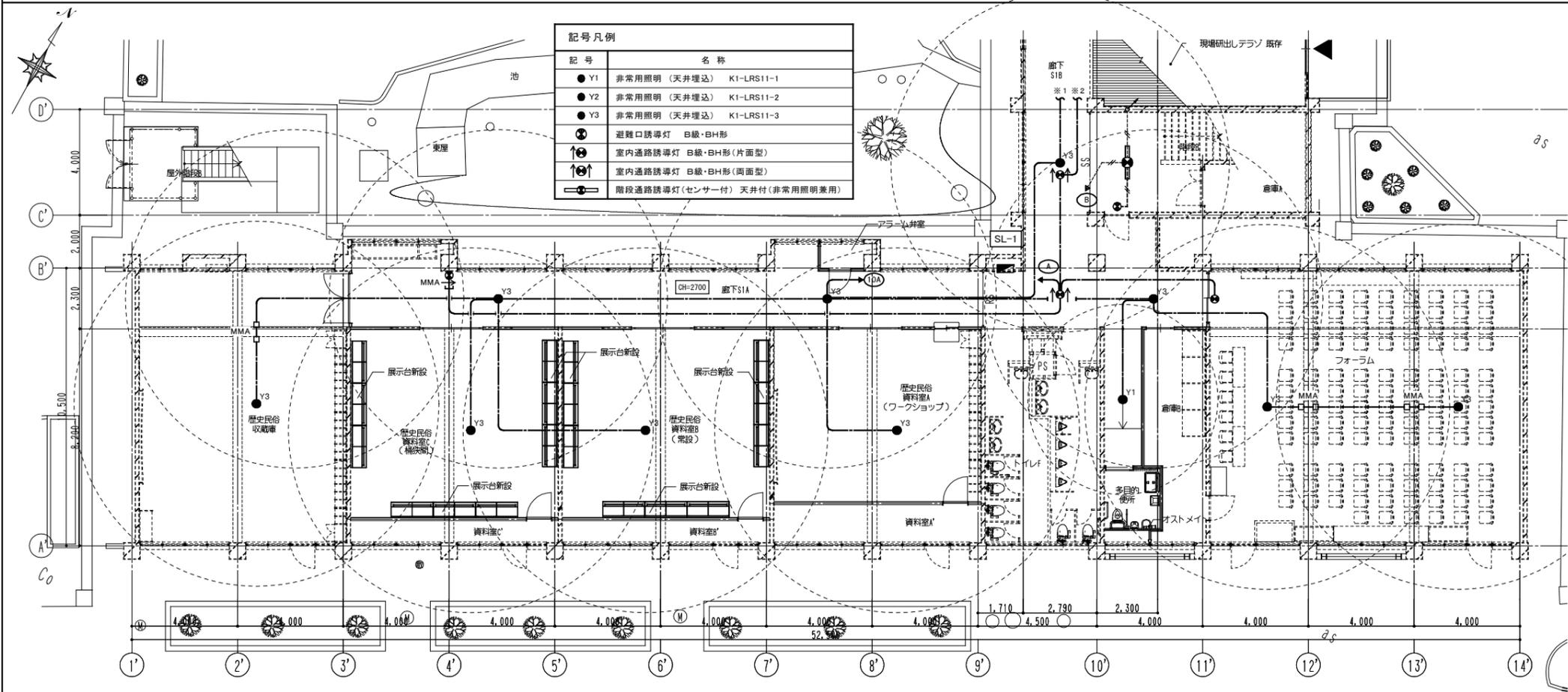
3	工事名 国庫補助事業 （仮称）多世代交流館整備	図面の名称 （北館）改修前・改修後 非常用照明・誘導灯設備 4階平面図	図面番号 E-052
	設計年月 令和3年2月	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	製図者 豊明市 行政経営部 公共施設管理室



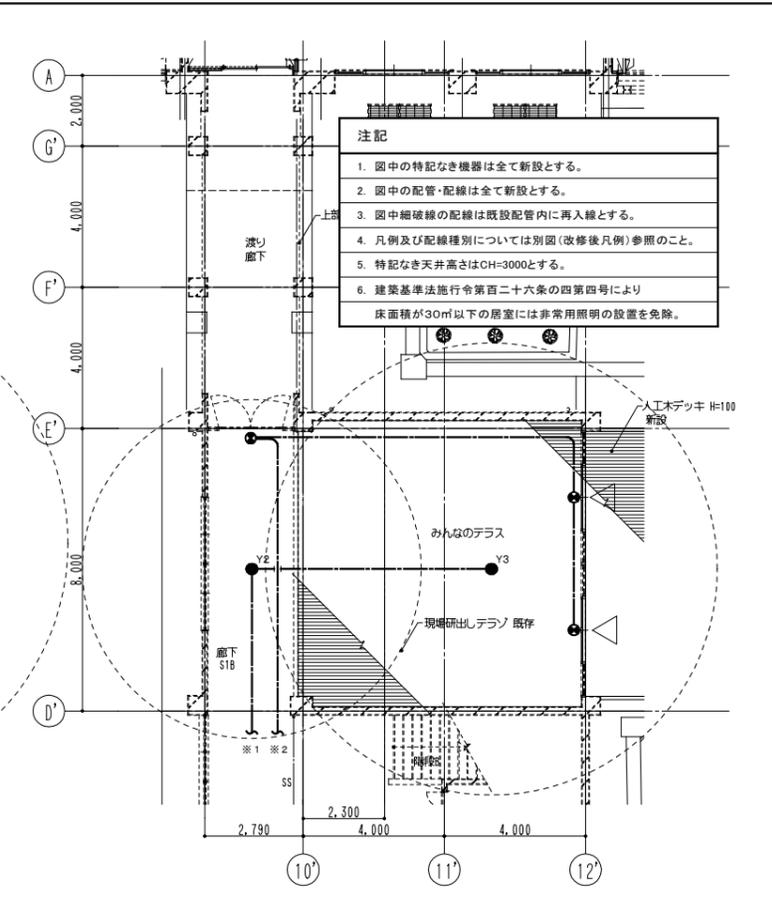
南館 改修前 1階平面



撤去範囲

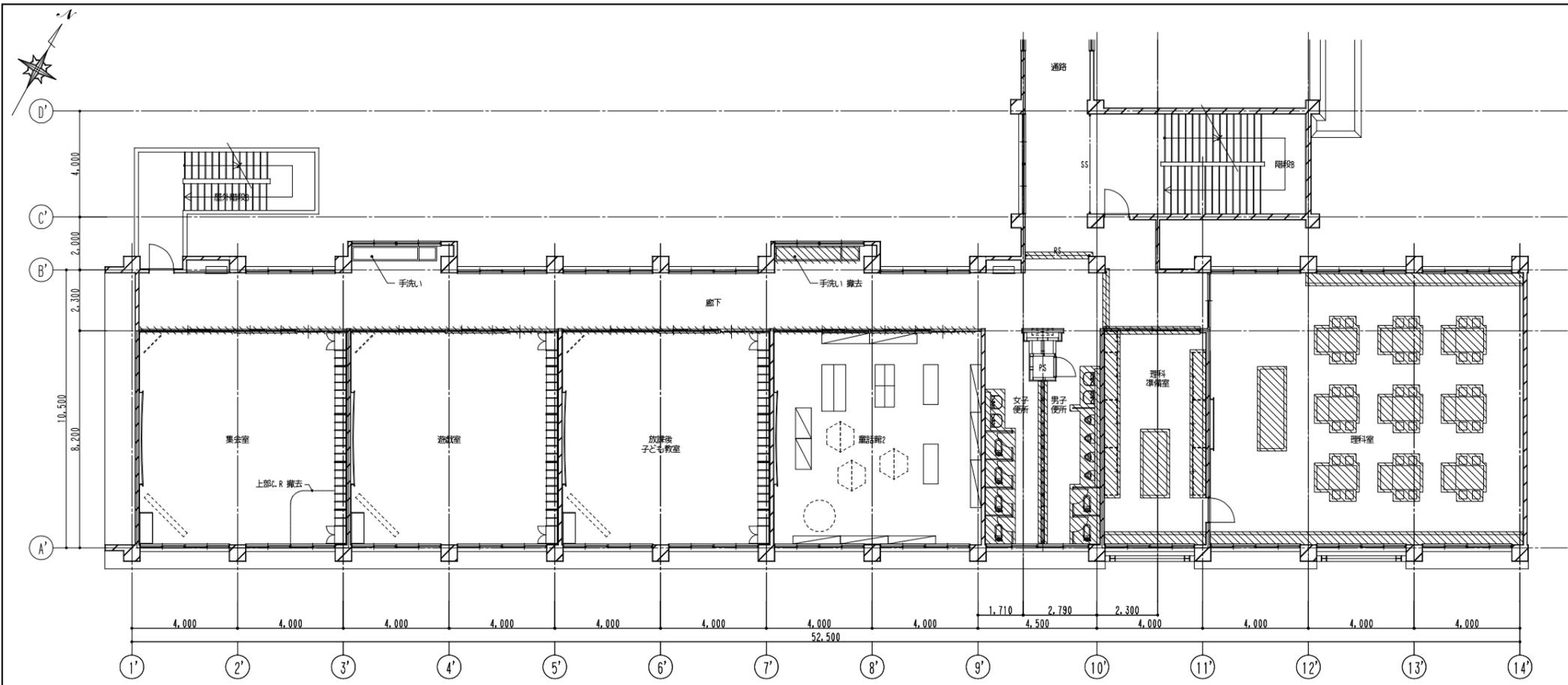


南館 改修後 1階平面

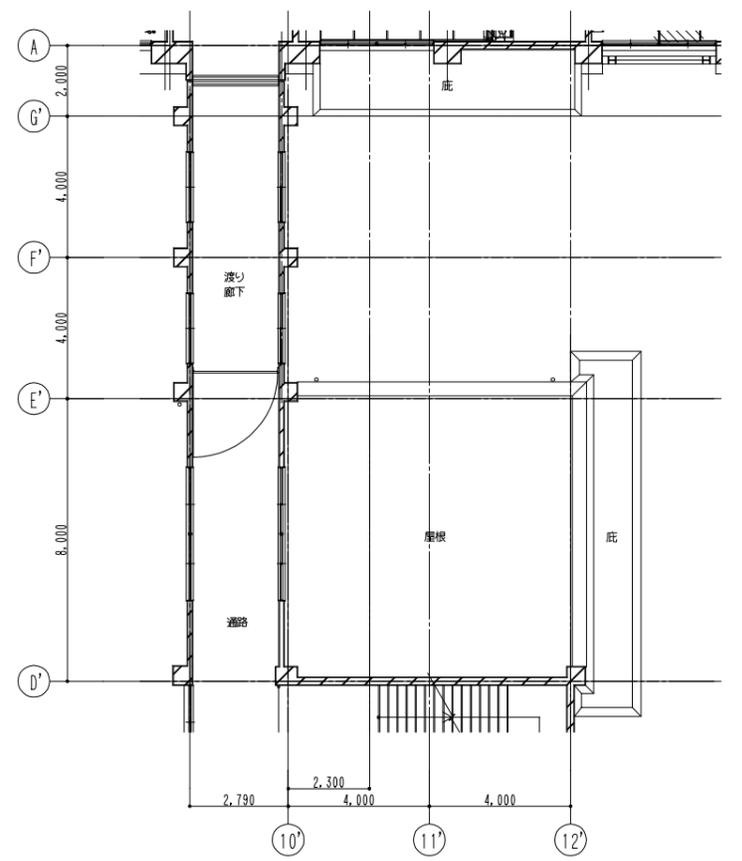


注記

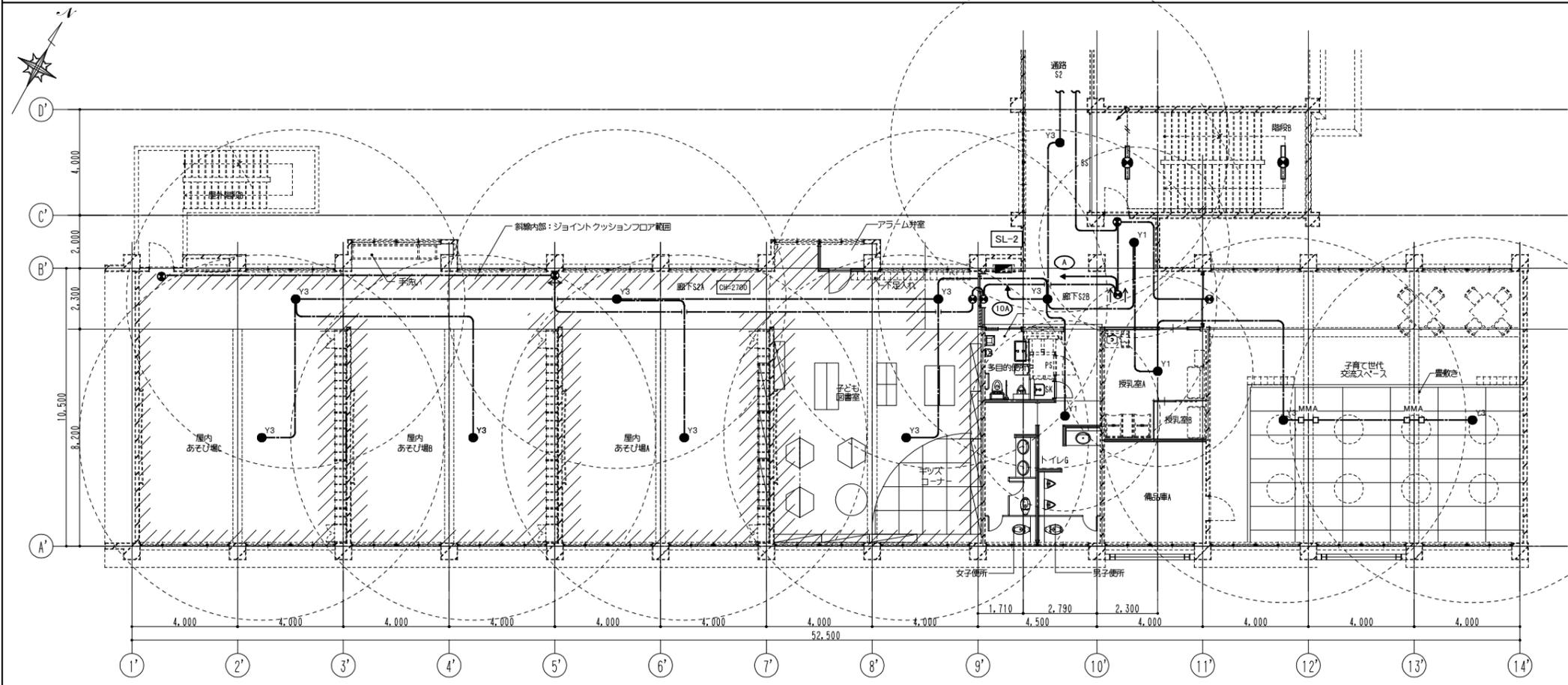
1. 図中の特記なき機器は全て新設とする。
2. 図中の配管・配線は全て新設とする。
3. 図中細破線の配線は既設配管内に再入線とする。
4. 凡例及び配線種別については別図 (改修後凡例) 参照のこと。
5. 特記なき天井高さはCH=3000とする。
6. 建築基準法施行令第百二十六条の四第四号により床面積が30㎡以下の居室には非常用照明の設置を免除。



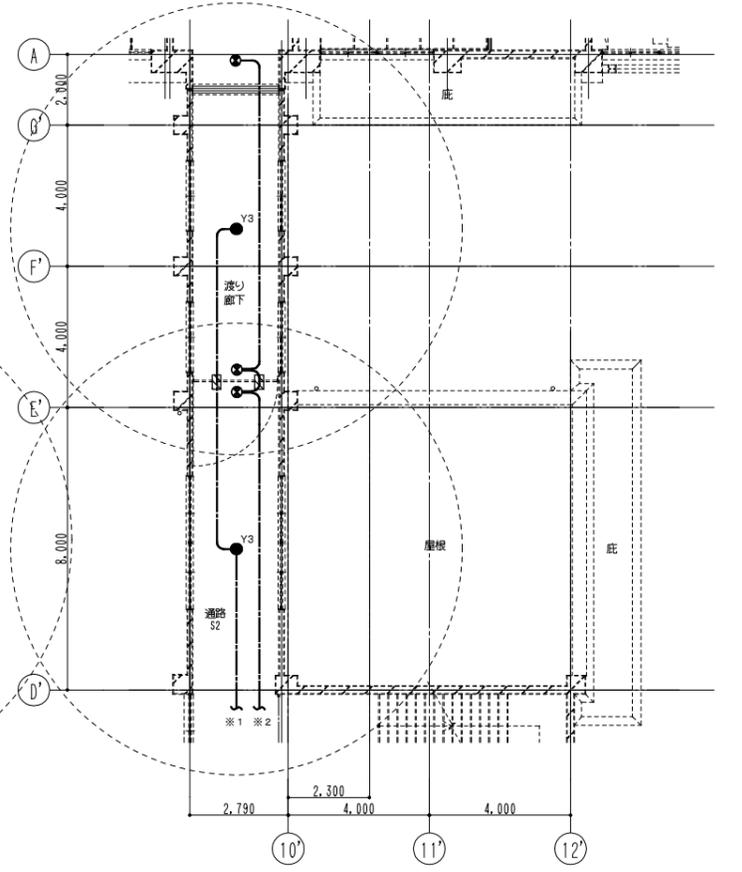
南館 改修前 2階平面



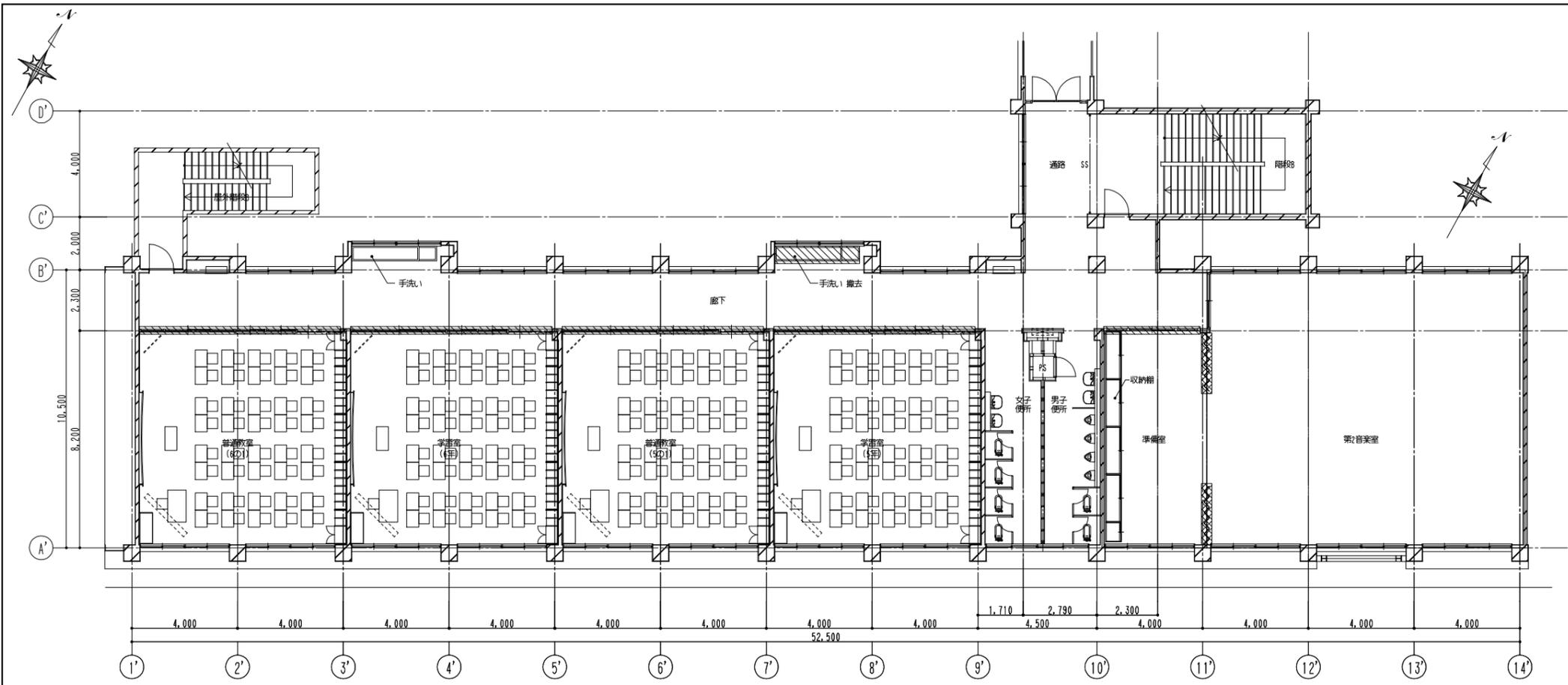
撤去範囲



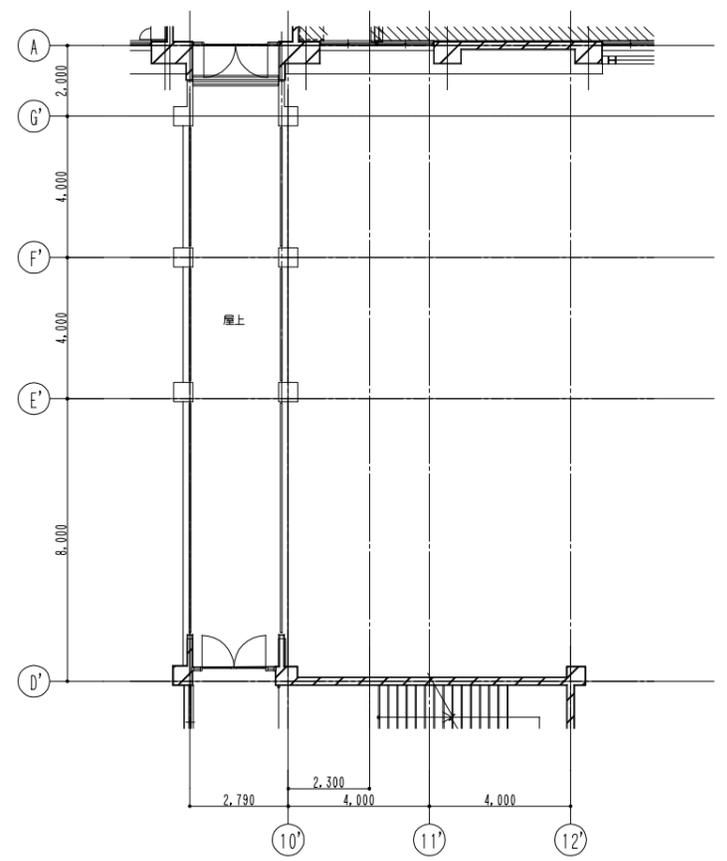
南館 改修後 2階平面



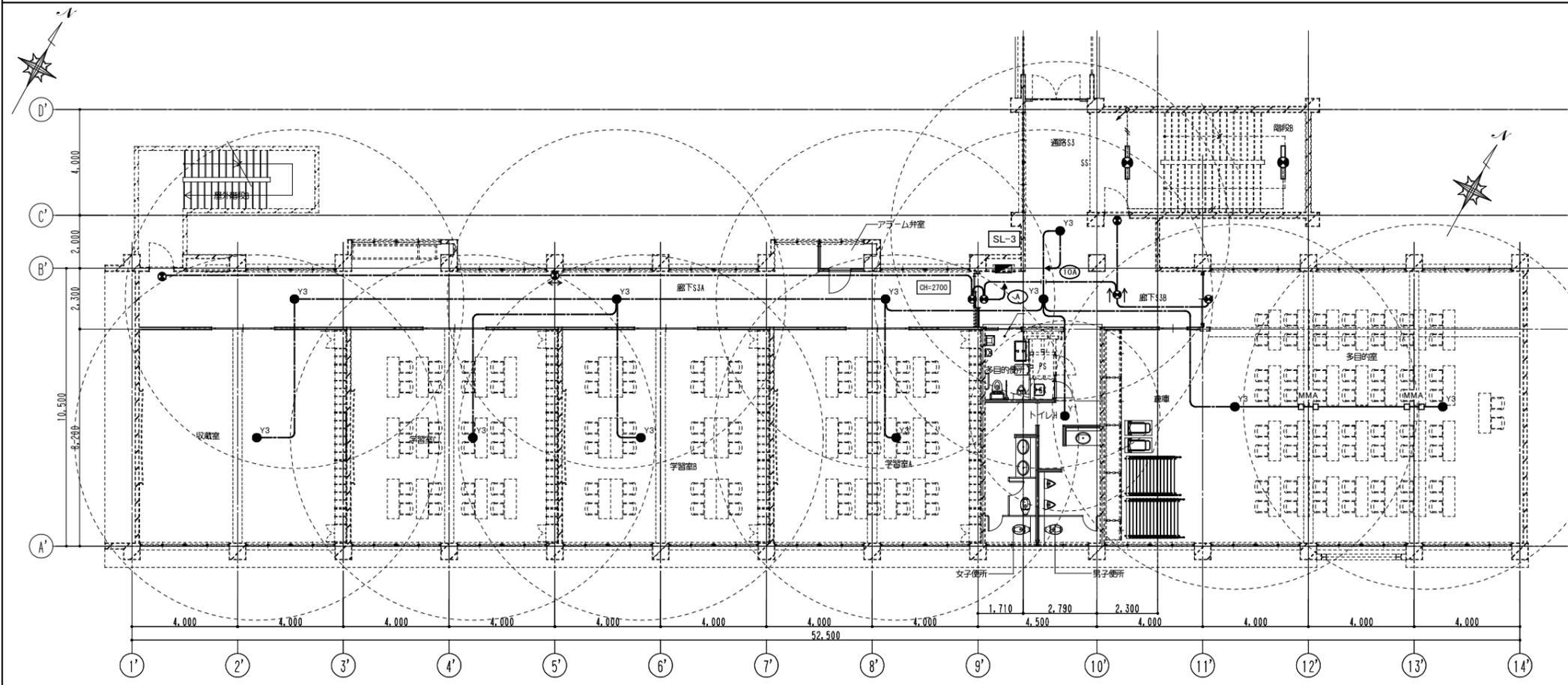
3	工事名 国庫補助事業 (仮称)多世代交流館整備 工事設計図	図面の名称 (南館)改修前・改修後 非常用照明・誘導灯設備 2階平面図	図面番号 E-054
	豊明市 行政経営部 公共施設管理室	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	設計年月 令和3年2月



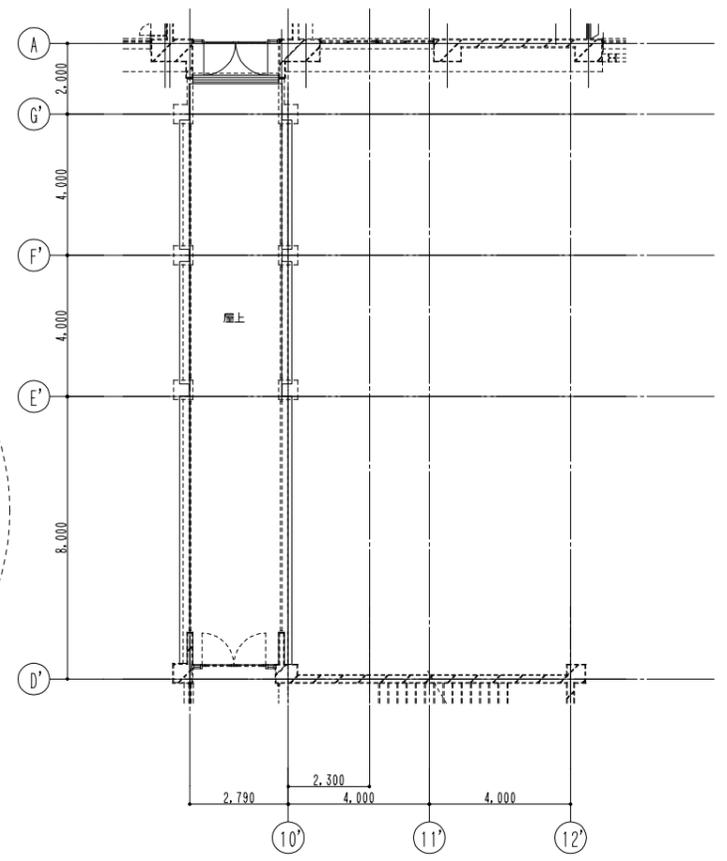
南館 改修前 3階平面



撤去範囲



南館 改修後 3階平面



3	工事名 国庫補助事業 (仮称) 多世代交流館整備 工事設計図	図面の名称 (南館) 改修前・改修後 非常用照明・誘導灯設備 3階平面図	図面番号 E-055
年度	豊明市 行政経営部 公共施設管理室	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	設計年月 令和3年2月

Si デジタル電子交換機設備仕様書

1. 総則

- 1-1 件名 (仮称) 多世代交流館整備工事
 1-2 施工基準 本工事は電気通信事業法第52条(自営電気通信設備の接続)に基づき、総務省令で定める自営で定める自営電気通信設備としての技術基準、構内交換電話設備標準仕様書、及び関係する諸規則に従い、施工するものとする。
 1-3 申請 本工事に必要な電気通信事業者に対する申請手続きなどは、施工主において行うものとする。
 1-4 検収 本工事は据付調整工事完了後、監督員の立会い検査合格を以って、完納するものとする。
 1-5 保証 納入後、1年以内に於いて明らかにハードウェア不良による障害が発生した場合は、メーカー責任にて代品を提供するものとする。

2. 交換機仕様書

- 2-1 方式諸言 制御方式 蓄積プログラム制御方式
 信号伝送方式 デジタル伝送
 通話路方式 TD/PCM方式・T1段
 分割方式・ダイヤルイン
 冗長構成 一重化
 2-2 構造 本交換機は自立キャビネットにて収容された電機交換機で前面からの保守点検が容易にできるものとする。

2-3 収容回線数

回線種別	容量 (ホ-ト)	実装 (回線)	現用 (回線)	備考
外線	1/7	8ch		
内線	多機能電話機	1/7	8	3
	単独電話機・FAX端末	2/7	16	11

※一部、相互融通

2-4 番号計画

接続種別	番号	備考
内線番号	~	
局線発信	0	
短縮ダイヤル発信	*	*+4桁の短縮番号
可変短縮ダイヤル		特番+コード番号
代理テナント応答		特番+テナント番号

2-5 トラフィック条件

内線1回線あたりの最繁忙時呼量は6.0HCSとする。

2-6 電気的條件

動作電圧 DC-24V±3V
 内線線路条件 ボタン電話機 2Wデジタル、ループ抵抗40Ω以内、かつケーブル長300m以下
 単独電話機 ループ500Ω以内※長距離内線時：ループ1,200Ω以内
 (単独電話機内部抵抗含む)

2-7 環境条件

温度 0~40℃
 湿度 20~85%RH(結露なきこと)

2-8 局線応答方式

- (1) 外線自動選択応答 (2) オフフック自動応答 (3) 外線フリケーション
 (4) 外線指定応答 (5) テナント外線着信応答 (6) ダイヤルインライン
 (7) ダイヤルインダイヤル (8) ダイヤルイン(DI) (9) ストレートラインDI
 (10) 分散応答方式

2-9 機能

- (1) 短縮ダイヤル (2) 外線発信規制 (3) 特定番号迂回発信
 (4) 外線着信音識別 (5) スライド着信 (6) 保留警報
 (7) 外線転送 (8) 内線ネットライン (9) リセットコール
 (10) 内線自動応答 (11) ベーゼンク応答 (12) IP内線応答
 (13) インターホ機能 (14) テレビドアホン接続 (15) PCデータ設定
 (16) リモート設定 (17) CTI (18) 受話音量増幅
 (19) プログラムマブクルー

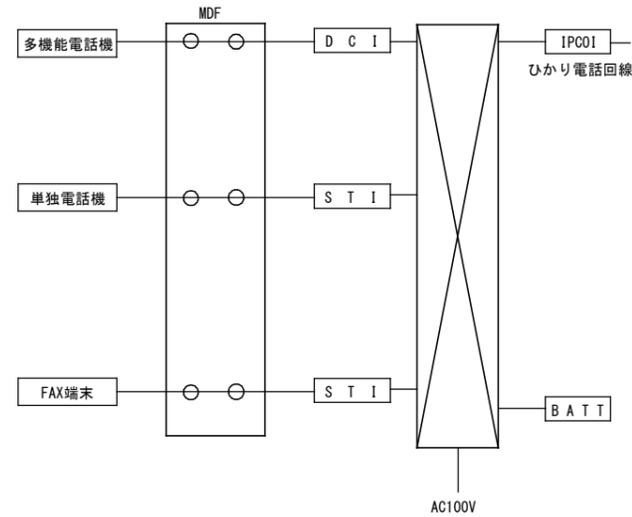
2-10 サービスクラス

サービス クラス	外線発信				局 線 着 信	専 用 線
	国際	市外		市内		
		全 域	特 定 域			
超特甲	○	○	○	○	○	○
特甲	△	○	○	○	○	○
準特甲	△	△	○	○	○	○
甲	△	△	△	○	○	○
準甲	△	△	△	△	○	○
乙	×	×	×	×	×	○
丙	×	×	×	×	×	×

○： 接続可
 (自動、手動)
 △： 依頼発信
 (被発信転送)
 ×： 接続不可

3. 中継方式図

NYC-SiLA



項	記号	名称	項	記号	名称
1	DCI	多機能内線インターフェース	10		
2	IPCOI	ひかり電話回線インターフェース	11		
3	CCU	共通制御装置	12		
4	MDF	主記電盤	13		
5	STI	単独電話機インターフェース	14		
6			15		
7			16		
8			17		
9					

4. 電源装置

- 4-1 蓄電池 容量 12V, 2.0Ah 2個1組
 補償時間 10分間
 構造 主装置へ搭載
 4-2 整流部 入力電圧 AC100V±10V
 整流方式 単相全波整流スイッチング方式
 構造 交換機内蔵型

5. 主配線

別途記載とする。

6. 電話機

- 6-1 2.4ボタン多機能電話機 3台
 6-2 単独電話機 11台

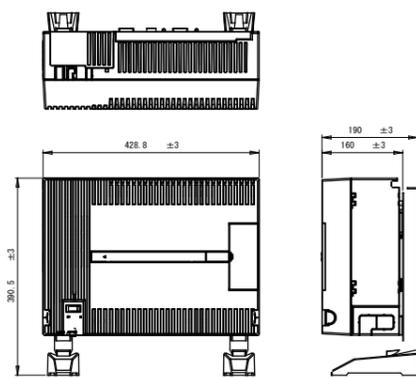
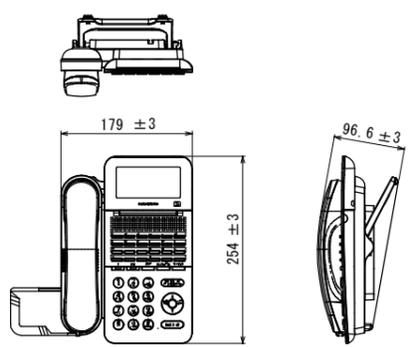
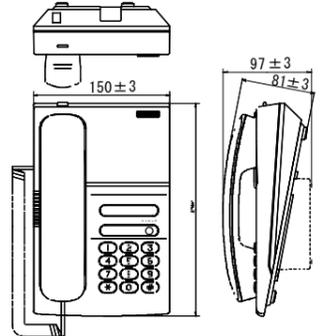
※取付位置・台数・無停電電源装置は別途協議にて決定とする。

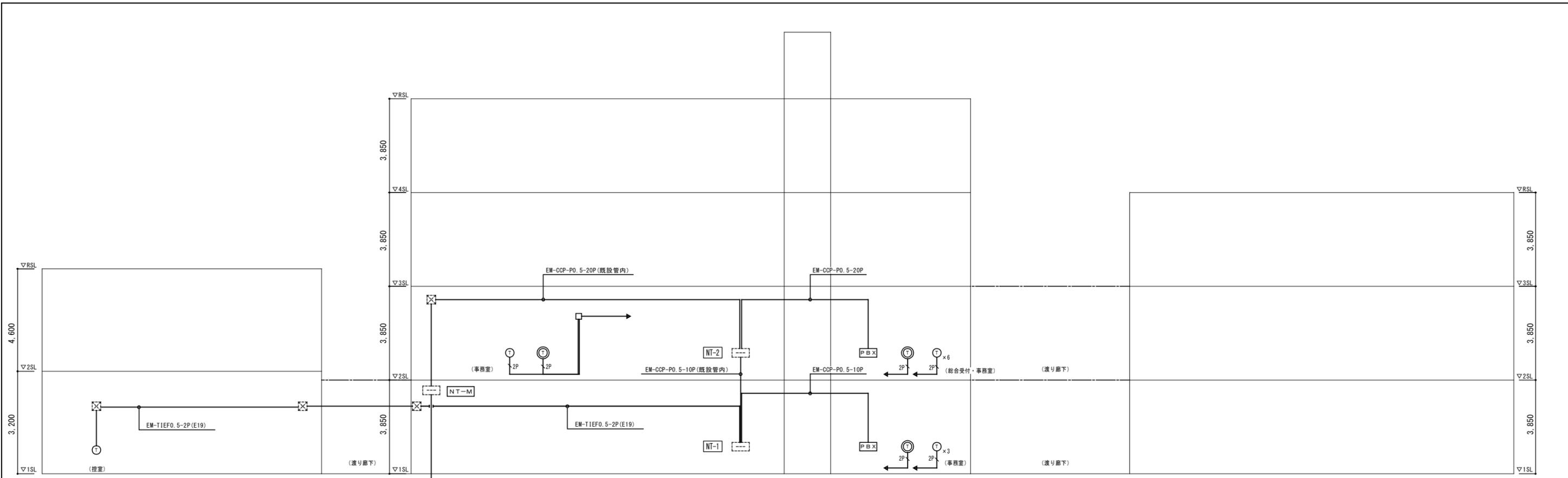
7. 工事範囲

- 7-1 電話交換機据付・設定工事
 7-2 電話機取付・調整工事

8. その他

本仕様書になきことは、関係者と十分な打合せの上施工を行うこととする。

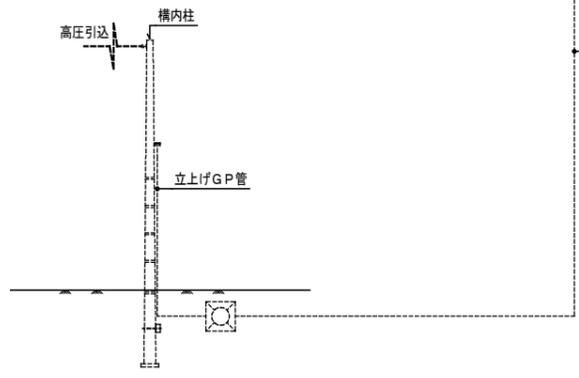
PBX 電子交換機主装置	㊦ 標準型 24ボタン多機能電話機	㊦ 一般電話機																		
	 <table border="1" data-bbox="578 619 994 682"> <tr><td>電源電圧</td><td>主装置から給電</td></tr> <tr><td>材質</td><td>難燃ABS樹脂</td></tr> </table>	電源電圧	主装置から給電	材質	難燃ABS樹脂	 <table border="1" data-bbox="1023 619 1439 682"> <tr><td>電源電圧</td><td>主装置から給電</td></tr> <tr><td>材質</td><td>難燃ABS樹脂</td></tr> </table>	電源電圧	主装置から給電	材質	難燃ABS樹脂										
電源電圧	主装置から給電																			
材質	難燃ABS樹脂																			
電源電圧	主装置から給電																			
材質	難燃ABS樹脂																			
<table border="1" data-bbox="118 850 534 997"> <tr><td>電源電圧</td><td>AC100V</td></tr> <tr><td>形状</td><td>スタンド床置</td></tr> <tr><td>材質</td><td>難燃ABS樹脂</td></tr> <tr><td rowspan="4">制御方式</td><td>制御方法</td><td>蓄積プログラム方式</td></tr> <tr><td></td><td>32ビットMPU</td></tr> <tr><td>通話路方式</td><td>TD/PCM方式・T1段</td></tr> <tr><td>信号伝送方式</td><td>デジタル伝送（ボタン電話機）</td></tr> </table>	電源電圧	AC100V	形状	スタンド床置	材質	難燃ABS樹脂	制御方式	制御方法	蓄積プログラム方式		32ビットMPU	通話路方式	TD/PCM方式・T1段	信号伝送方式	デジタル伝送（ボタン電話機）					
電源電圧	AC100V																			
形状	スタンド床置																			
材質	難燃ABS樹脂																			
制御方式	制御方法	蓄積プログラム方式																		
		32ビットMPU																		
	通話路方式	TD/PCM方式・T1段																		
	信号伝送方式	デジタル伝送（ボタン電話機）																		



体育館

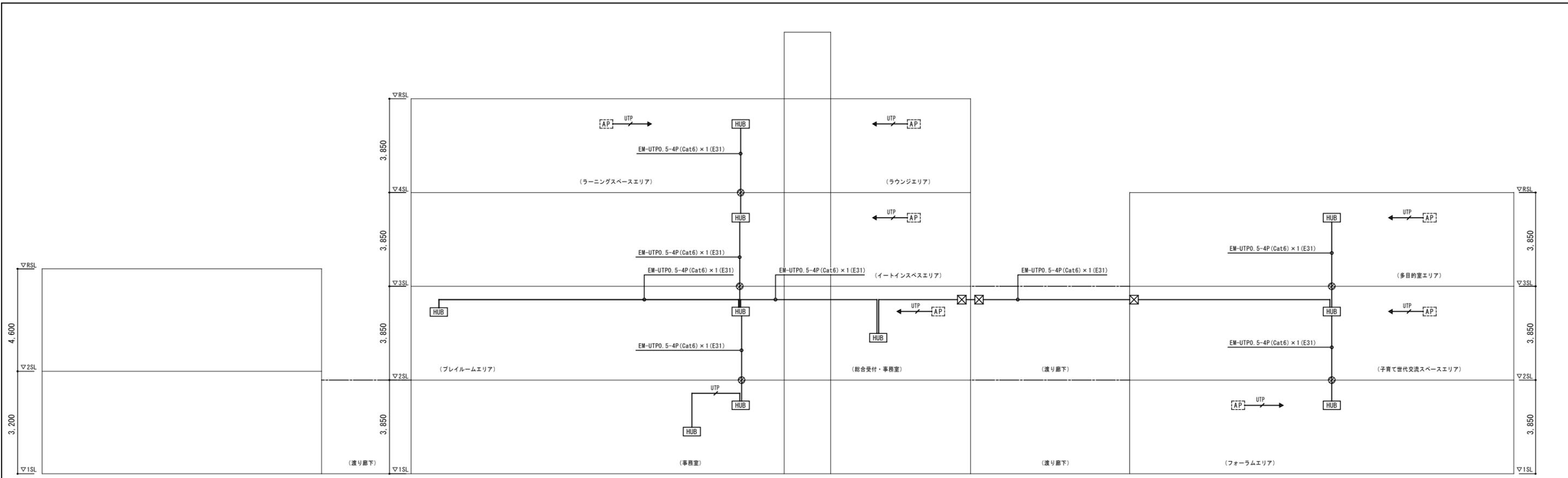
北館

南館



電話	空配管	(54)
予備	空配管	(54)

注記	記号凡例	名称
1. 図中、特記なき配線は下記の通りとする。	記号	名称
EM-TIEF0.5-2P (PF16)	PBX	電子交換機主装置
	⊙	多線能電話機
	○	多線能電話機
2. 二重天井内はケーブルこしがし配線とし、スラブ打込み部及び壁引下げ部等は()内電線管にて保護すること。		

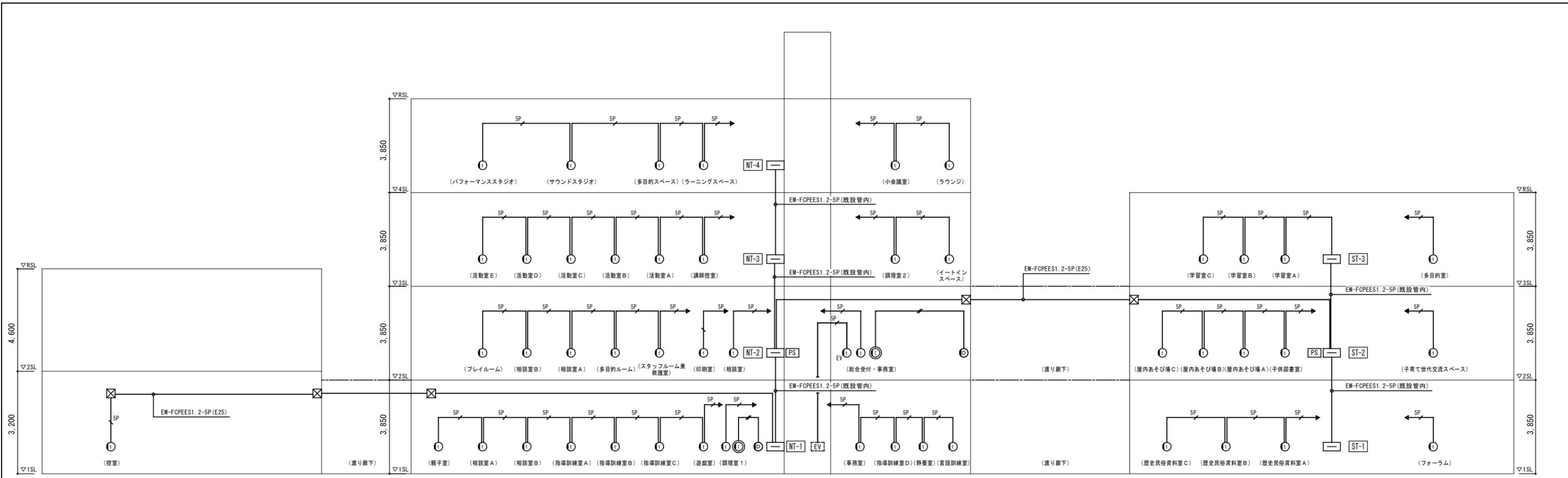


体育館

北館

南館

注記	記号凡例
1. 図中、特記なき配線は下記の通りとする。	記号 名称
EM-UTP0.5-4P (Cat6) (PF22)	[HUB] HUB収納盤(内部機器は別途工事)
	[AP] 接続装置(アクセスポイント) (別途工事)
2. 二重天井内はケーブルこしがし配線とし、スラブ打込み部及び壁引下げ部等は()内電線管にて保護すること。	



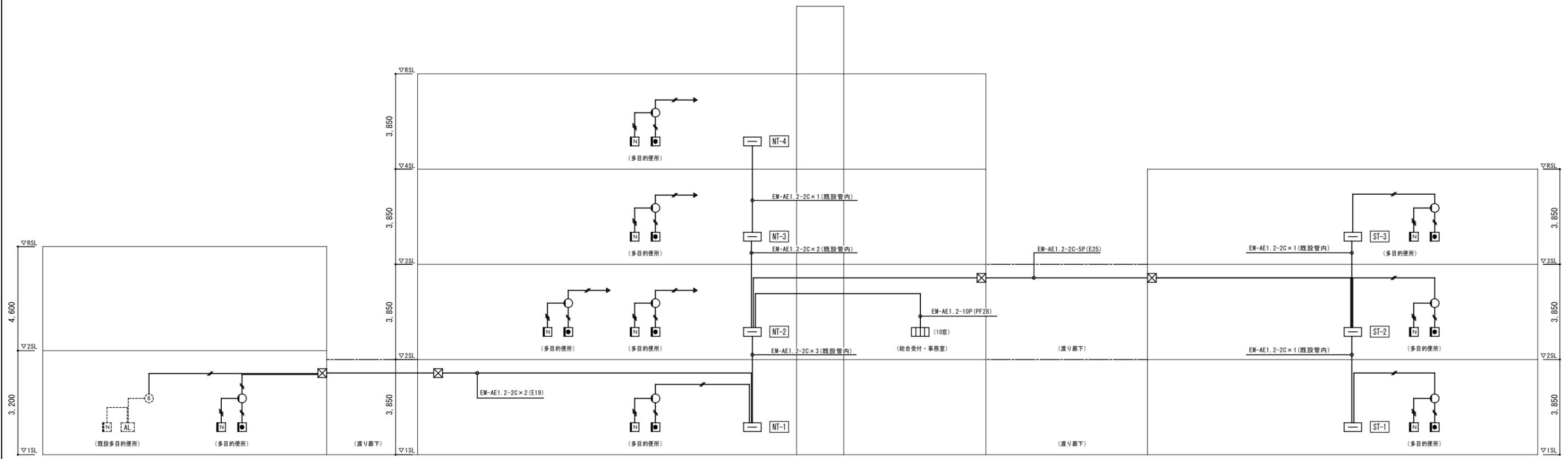
体育館

北館

南館

<p>① 同時通話インターホン</p> <table border="1"> <tr><td>電源電圧</td><td>DC12V(電源アダプタから供給)</td></tr> <tr><td>形状</td><td>埋込形(JIS1個用スイッチボックス)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>ABS樹脂</td></tr> <tr><td>局数</td><td>90局用</td></tr> <tr><td>備考</td><td>通話路数3 90台まで設置可</td></tr> </table>	電源電圧	DC12V(電源アダプタから供給)	形状	埋込形(JIS1個用スイッチボックス)	材質	ABS樹脂	局数	90局用	備考	通話路数3 90台まで設置可	<p>② カラーモニター付インターホン親機</p> <table border="1"> <tr><td>電源電圧</td><td>AC100V</td></tr> <tr><td>形状</td><td>壁取付型(JIS1個用スイッチボックス)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>自己消火性樹脂</td></tr> <tr><td>通話方式</td><td>拡声自動交互通話/プレストーク通話</td></tr> <tr><td>モニター</td><td>3.5型TFTカラー液晶</td></tr> <tr><td>備考</td><td>電気錠ボタン付</td></tr> </table>	電源電圧	AC100V	形状	壁取付型(JIS1個用スイッチボックス)	材質	自己消火性樹脂	通話方式	拡声自動交互通話/プレストーク通話	モニター	3.5型TFTカラー液晶	備考	電気錠ボタン付
電源電圧	DC12V(電源アダプタから供給)																						
形状	埋込形(JIS1個用スイッチボックス)																						
材質	ABS樹脂																						
局数	90局用																						
備考	通話路数3 90台まで設置可																						
電源電圧	AC100V																						
形状	壁取付型(JIS1個用スイッチボックス)																						
材質	自己消火性樹脂																						
通話方式	拡声自動交互通話/プレストーク通話																						
モニター	3.5型TFTカラー液晶																						
備考	電気錠ボタン付																						
<p>PS 電源アダプタ</p> <table border="1"> <tr><td>電源電圧</td><td>AC100V</td></tr> <tr><td>出力電圧</td><td>DC12V</td></tr> <tr><td>出力電流</td><td>2.5A</td></tr> <tr><td>形状</td><td>振盪・壁取付(専用金具)両用</td></tr> <tr><td>材質</td><td>樹脂</td></tr> </table>	電源電圧	AC100V	出力電圧	DC12V	出力電流	2.5A	形状	振盪・壁取付(専用金具)両用	材質	樹脂	<p>③ カラーカメラ付玄関子機</p> <table border="1"> <tr><td>形状</td><td>埋込形(JIS1個用スイッチボックス)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>樹脂</td></tr> <tr><td>撮像素子</td><td>固体撮像素子(CCD)</td></tr> <tr><td>備考</td><td>リモコンで上下に可動</td></tr> </table>	形状	埋込形(JIS1個用スイッチボックス)	材質	樹脂	撮像素子	固体撮像素子(CCD)	備考	リモコンで上下に可動				
電源電圧	AC100V																						
出力電圧	DC12V																						
出力電流	2.5A																						
形状	振盪・壁取付(専用金具)両用																						
材質	樹脂																						
形状	埋込形(JIS1個用スイッチボックス)																						
材質	樹脂																						
撮像素子	固体撮像素子(CCD)																						
備考	リモコンで上下に可動																						

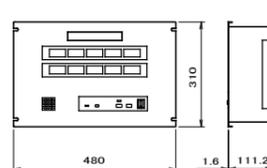
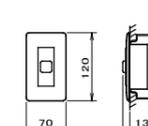
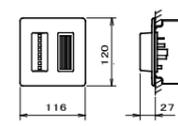
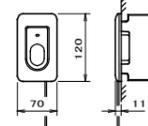
注記	記号凡例
1. 图中、特記なき配線は下記の通りとする。	記号 名称
EM-FCPEES1.2-5P (PF22)	弱電端子盤
	同時通話インターホン
	カラーモニター付インターホン親機
	カラーカメラ付玄関子機
2. 二重天井内はケーブルごしがし配線とし、スラブ打込み部及び壁引下げ部等は()内電線管にて保護すること。	



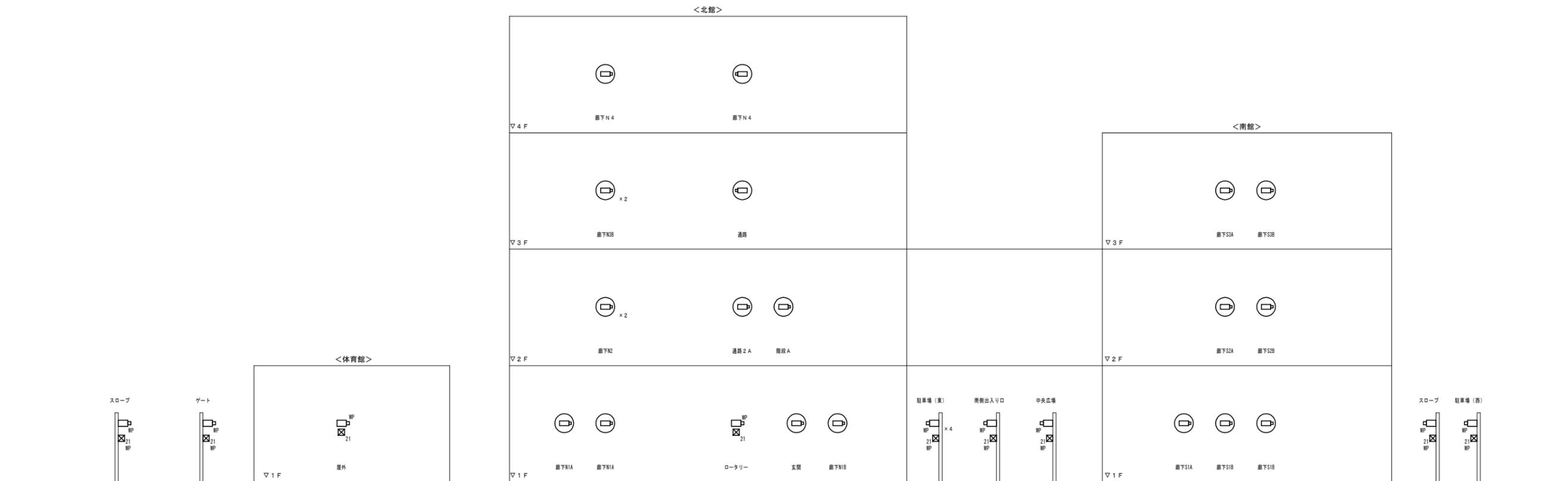
体育館

北館

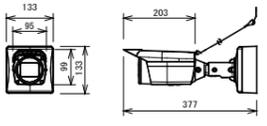
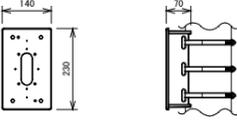
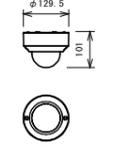
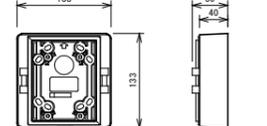
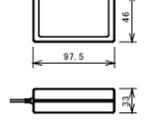
南館

<p>10窓用呼出表示器</p>  <table border="1" data-bbox="148 1386 578 1522"> <tr><td>電源電圧</td><td>AC100V(内部電源DC12V)</td></tr> <tr><td>形状</td><td>組込形(EIA規格ラック)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>SPCC t1.2</td></tr> <tr><td>窓数</td><td>10窓</td></tr> <tr><td>表示方式</td><td>呼出音と表示窓点灯</td></tr> </table>	電源電圧	AC100V(内部電源DC12V)	形状	組込形(EIA規格ラック)	材質	SPCC t1.2	窓数	10窓	表示方式	呼出音と表示窓点灯	<p>復旧ボタン</p>  <table border="1" data-bbox="608 1386 1038 1522"> <tr><td>形状</td><td>埋込形(JIS1個用スイッチボックス)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>樹脂</td></tr> </table>	形状	埋込形(JIS1個用スイッチボックス)	材質	樹脂		
電源電圧	AC100V(内部電源DC12V)																
形状	組込形(EIA規格ラック)																
材質	SPCC t1.2																
窓数	10窓																
表示方式	呼出音と表示窓点灯																
形状	埋込形(JIS1個用スイッチボックス)																
材質	樹脂																
<p>ブザー付表示灯</p>  <table border="1" data-bbox="148 1806 578 1942"> <tr><td>形状</td><td>壁埋込形(JIS2個用スイッチボックス)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>パネル:ABS樹脂、ランプカバー:ポリカーボネート</td></tr> <tr><td>表示灯</td><td>赤色LED</td></tr> <tr><td>ブザー</td><td></td></tr> </table>	形状	壁埋込形(JIS2個用スイッチボックス)	材質	パネル:ABS樹脂、ランプカバー:ポリカーボネート	表示灯	赤色LED	ブザー		<p>呼出押ボタン(引きひも付)</p>  <table border="1" data-bbox="608 1806 1038 1942"> <tr><td>形状</td><td>壁埋込型(JIS1個用スイッチボックス)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>自己消火性樹脂</td></tr> <tr><td>備考</td><td>呼出確認表示灯付</td></tr> <tr><td></td><td>引きひも式、押ボタン式両用</td></tr> </table>	形状	壁埋込型(JIS1個用スイッチボックス)	材質	自己消火性樹脂	備考	呼出確認表示灯付		引きひも式、押ボタン式両用
形状	壁埋込形(JIS2個用スイッチボックス)																
材質	パネル:ABS樹脂、ランプカバー:ポリカーボネート																
表示灯	赤色LED																
ブザー																	
形状	壁埋込型(JIS1個用スイッチボックス)																
材質	自己消火性樹脂																
備考	呼出確認表示灯付																
	引きひも式、押ボタン式両用																

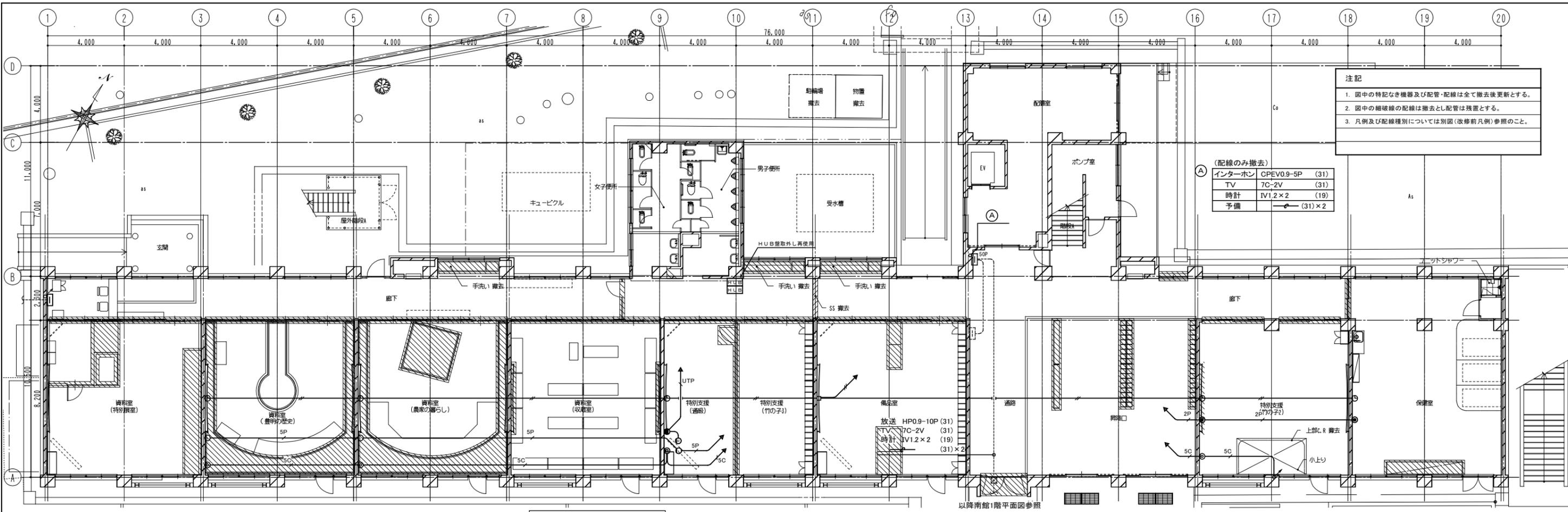
注記	記号凡例
1. 図中、特記なき配線は下記の通りとする。	記号
EM-AE1.2-2C (PF16)	弱端子盤
EM-AE1.2-3C (PF16)	10窓用呼出表示器
	呼出押ボタン(引きひも付)
2. 二重天井内はケーブルごうし配線とし、スラブ打込み部及び壁引下げ部等は()内電線管にて保護すること。	ブザー付表示灯
	復旧ボタン



防犯カメラ設備系統図

<p>屋外ハウジング一体型ネットワークカメラ</p>  <p>RBS S 認定</p> <table border="1"> <tr><td>電源</td><td>DC12V、PoE (IEEE802.3af準拠)</td></tr> <tr><td>撮像素子・有効画素数・走査方式</td><td>約1/3型MOSセンサー・約240万画素・プログレッシブ</td></tr> <tr><td>最低照度</td><td>カラー: 0.008lx、白黒: 0.004lx (F1.6) / 0lx (IR LED点灯時)</td></tr> <tr><td>ネットワーク</td><td>10BASE-T / 100BASE-TX、RJ45コネクタ</td></tr> <tr><td>画像解像度</td><td>1.3M [16:9] (H) 1280/640/320 (30/60fpsモード) 1.3M [4:3] (H) 1280/800/640/400/320 (30/60fpsモード)</td></tr> <tr><td>画像圧縮方式</td><td>H.265・H.264、JPEG ※独立に4ストリーム分の配信設定可能</td></tr> <tr><td>スマートコーディング</td><td>顔スマートコーディング、GOP制御</td></tr> <tr><td>レンズ部</td><td>f=2.8~10mm (3.6倍、手動ズーム/電動フォーカス)</td></tr> <tr><td>セキュリティ</td><td>ユーザー認証/ホスト認証/HTTPS/動画ファイルの改ざん検出</td></tr> <tr><td>防水性・耐衝撃性</td><td>IP66、Type4X、NEMA4X準拠・IK10</td></tr> <tr><td>機能</td><td>7ドバンド電波コート、インテリジェントオート、スーパーダイナミック、逆光/強光補正、カラー/白黒切替、IR LED、画像補正、VMD、AF、SDメモリーカードスロット</td></tr> </table>	電源	DC12V、PoE (IEEE802.3af準拠)	撮像素子・有効画素数・走査方式	約1/3型MOSセンサー・約240万画素・プログレッシブ	最低照度	カラー: 0.008lx、白黒: 0.004lx (F1.6) / 0lx (IR LED点灯時)	ネットワーク	10BASE-T / 100BASE-TX、RJ45コネクタ	画像解像度	1.3M [16:9] (H) 1280/640/320 (30/60fpsモード) 1.3M [4:3] (H) 1280/800/640/400/320 (30/60fpsモード)	画像圧縮方式	H.265・H.264、JPEG ※独立に4ストリーム分の配信設定可能	スマートコーディング	顔スマートコーディング、GOP制御	レンズ部	f=2.8~10mm (3.6倍、手動ズーム/電動フォーカス)	セキュリティ	ユーザー認証/ホスト認証/HTTPS/動画ファイルの改ざん検出	防水性・耐衝撃性	IP66、Type4X、NEMA4X準拠・IK10	機能	7ドバンド電波コート、インテリジェントオート、スーパーダイナミック、逆光/強光補正、カラー/白黒切替、IR LED、画像補正、VMD、AF、SDメモリーカードスロット	<p>ボール取付金具</p>  <table border="1"> <tr><td>使用温度範囲</td><td>-50℃~+60℃</td></tr> <tr><td>質量</td><td>約1.2Kg</td></tr> <tr><td>仕上げ</td><td>アルミダイカスト ファインシルバー</td></tr> <tr><td>その他</td><td>丸型ボール (直径80mm~200mm) 対応</td></tr> </table>	使用温度範囲	-50℃~+60℃	質量	約1.2Kg	仕上げ	アルミダイカスト ファインシルバー	その他	丸型ボール (直径80mm~200mm) 対応	<p>ドーム型ネットワークカメラ</p>  <p>RBS S 認定</p> <table border="1"> <tr><td>電源</td><td>DC12V、PoE (IEEE802.3af準拠)</td></tr> <tr><td>撮像素子・有効画素数・走査方式</td><td>約1/3型MOSセンサー・約240万画素・プログレッシブ</td></tr> <tr><td>最低照度</td><td>カラー: 0.008lx、白黒: 0.004lx (F1.6) / 0lx (IR LED点灯時)</td></tr> <tr><td>ネットワーク</td><td>10BASE-T / 100BASE-TX、RJ45コネクタ</td></tr> <tr><td>画像解像度</td><td>1.3M [16:9] (H) 1280/640/320 (30/60fpsモード) 1.3M [4:3] (H) 1280/800/640/400/320 (30/60fpsモード)</td></tr> <tr><td>画像圧縮方式</td><td>H.265・H.264、JPEG ※独立に4ストリーム分の配信設定可能</td></tr> <tr><td>スマートコーディング</td><td>顔スマートコーディング、GOP制御</td></tr> <tr><td>レンズ部</td><td>f=2.8~10mm (3.6倍、手動ズーム/電動フォーカス)</td></tr> <tr><td>セキュリティ</td><td>ユーザー認証/ホスト認証/HTTPS/動画ファイルの改ざん検出</td></tr> <tr><td>機能</td><td>インテリジェントオート、スーパーダイナミック、逆光/強光補正、カラー/白黒切替、IR LED、画像補正、VMD、AF、SDメモリーカードスロット</td></tr> </table>	電源	DC12V、PoE (IEEE802.3af準拠)	撮像素子・有効画素数・走査方式	約1/3型MOSセンサー・約240万画素・プログレッシブ	最低照度	カラー: 0.008lx、白黒: 0.004lx (F1.6) / 0lx (IR LED点灯時)	ネットワーク	10BASE-T / 100BASE-TX、RJ45コネクタ	画像解像度	1.3M [16:9] (H) 1280/640/320 (30/60fpsモード) 1.3M [4:3] (H) 1280/800/640/400/320 (30/60fpsモード)	画像圧縮方式	H.265・H.264、JPEG ※独立に4ストリーム分の配信設定可能	スマートコーディング	顔スマートコーディング、GOP制御	レンズ部	f=2.8~10mm (3.6倍、手動ズーム/電動フォーカス)	セキュリティ	ユーザー認証/ホスト認証/HTTPS/動画ファイルの改ざん検出	機能	インテリジェントオート、スーパーダイナミック、逆光/強光補正、カラー/白黒切替、IR LED、画像補正、VMD、AF、SDメモリーカードスロット
電源	DC12V、PoE (IEEE802.3af準拠)																																																			
撮像素子・有効画素数・走査方式	約1/3型MOSセンサー・約240万画素・プログレッシブ																																																			
最低照度	カラー: 0.008lx、白黒: 0.004lx (F1.6) / 0lx (IR LED点灯時)																																																			
ネットワーク	10BASE-T / 100BASE-TX、RJ45コネクタ																																																			
画像解像度	1.3M [16:9] (H) 1280/640/320 (30/60fpsモード) 1.3M [4:3] (H) 1280/800/640/400/320 (30/60fpsモード)																																																			
画像圧縮方式	H.265・H.264、JPEG ※独立に4ストリーム分の配信設定可能																																																			
スマートコーディング	顔スマートコーディング、GOP制御																																																			
レンズ部	f=2.8~10mm (3.6倍、手動ズーム/電動フォーカス)																																																			
セキュリティ	ユーザー認証/ホスト認証/HTTPS/動画ファイルの改ざん検出																																																			
防水性・耐衝撃性	IP66、Type4X、NEMA4X準拠・IK10																																																			
機能	7ドバンド電波コート、インテリジェントオート、スーパーダイナミック、逆光/強光補正、カラー/白黒切替、IR LED、画像補正、VMD、AF、SDメモリーカードスロット																																																			
使用温度範囲	-50℃~+60℃																																																			
質量	約1.2Kg																																																			
仕上げ	アルミダイカスト ファインシルバー																																																			
その他	丸型ボール (直径80mm~200mm) 対応																																																			
電源	DC12V、PoE (IEEE802.3af準拠)																																																			
撮像素子・有効画素数・走査方式	約1/3型MOSセンサー・約240万画素・プログレッシブ																																																			
最低照度	カラー: 0.008lx、白黒: 0.004lx (F1.6) / 0lx (IR LED点灯時)																																																			
ネットワーク	10BASE-T / 100BASE-TX、RJ45コネクタ																																																			
画像解像度	1.3M [16:9] (H) 1280/640/320 (30/60fpsモード) 1.3M [4:3] (H) 1280/800/640/400/320 (30/60fpsモード)																																																			
画像圧縮方式	H.265・H.264、JPEG ※独立に4ストリーム分の配信設定可能																																																			
スマートコーディング	顔スマートコーディング、GOP制御																																																			
レンズ部	f=2.8~10mm (3.6倍、手動ズーム/電動フォーカス)																																																			
セキュリティ	ユーザー認証/ホスト認証/HTTPS/動画ファイルの改ざん検出																																																			
機能	インテリジェントオート、スーパーダイナミック、逆光/強光補正、カラー/白黒切替、IR LED、画像補正、VMD、AF、SDメモリーカードスロット																																																			
<p>カメラ取付金具</p>  <table border="1"> <tr><td>使用温度範囲</td><td>-40℃~+50℃</td></tr> <tr><td>質量</td><td>約610g</td></tr> <tr><td>仕上げ</td><td>アルミダイキャスト製 シルバーメタリック塗装</td></tr> </table>	使用温度範囲	-40℃~+50℃	質量	約610g	仕上げ	アルミダイキャスト製 シルバーメタリック塗装	<p>ACアダプター</p>  <table border="1"> <tr><td>入力</td><td>AC100V 0.4A</td></tr> <tr><td>出力</td><td>DC12V 1.3A</td></tr> <tr><td>消費電力</td><td>20W</td></tr> </table>	入力	AC100V 0.4A	出力	DC12V 1.3A	消費電力	20W	<p>カメラ1台につき1個</p>																																						
使用温度範囲	-40℃~+50℃																																																			
質量	約610g																																																			
仕上げ	アルミダイキャスト製 シルバーメタリック塗装																																																			
入力	AC100V 0.4A																																																			
出力	DC12V 1.3A																																																			
消費電力	20W																																																			

記号	名称	備考
⊕	ドーム型ネットワークカメラ	
⊞	屋外ハウジング一体型ネットワークカメラ	
⊞WP	屋外ハウジング一体型ネットワークカメラ	ACアダプターはカメラ1台につき1個必要
⊞21	ブルボックス 200×200×100	
⊞WP	WP: 防水型 (SUS製)	

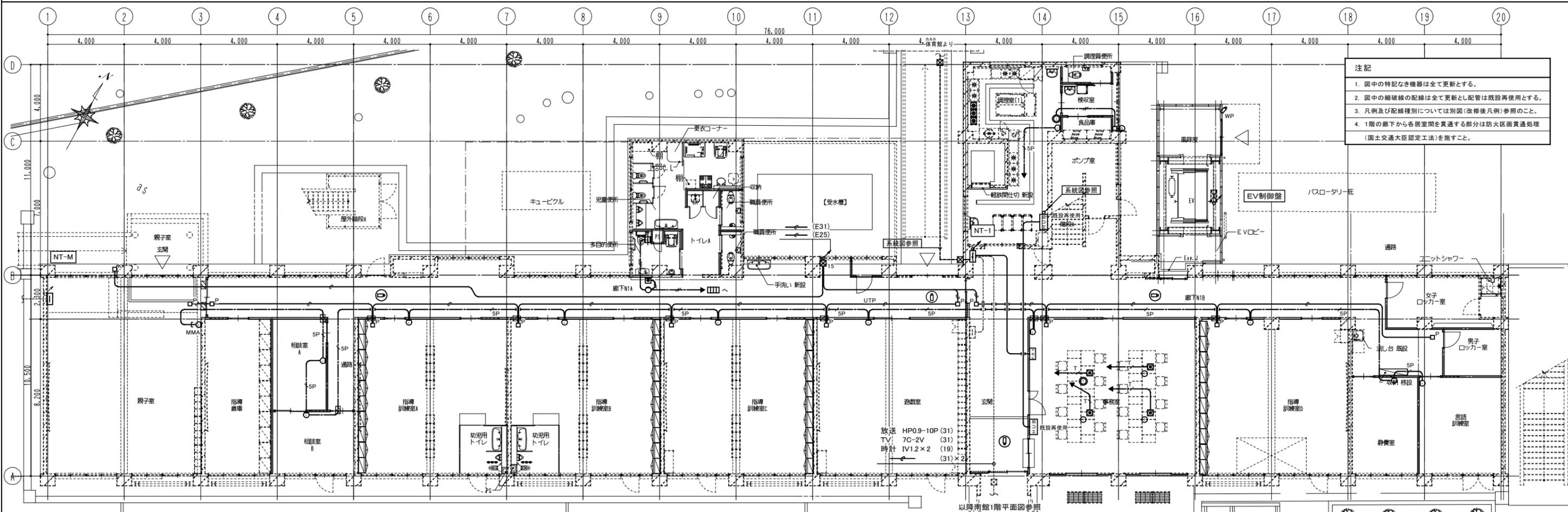


北館 改修前 1階平面

注記
 1. 図中の特記なき機器及び配管・配線は全て撤去後更新とする。
 2. 図中の細破線の配線は撤去とし配管は残置とする。
 3. 凡例及び配線種別については別図(改修前凡例)参照のこと。

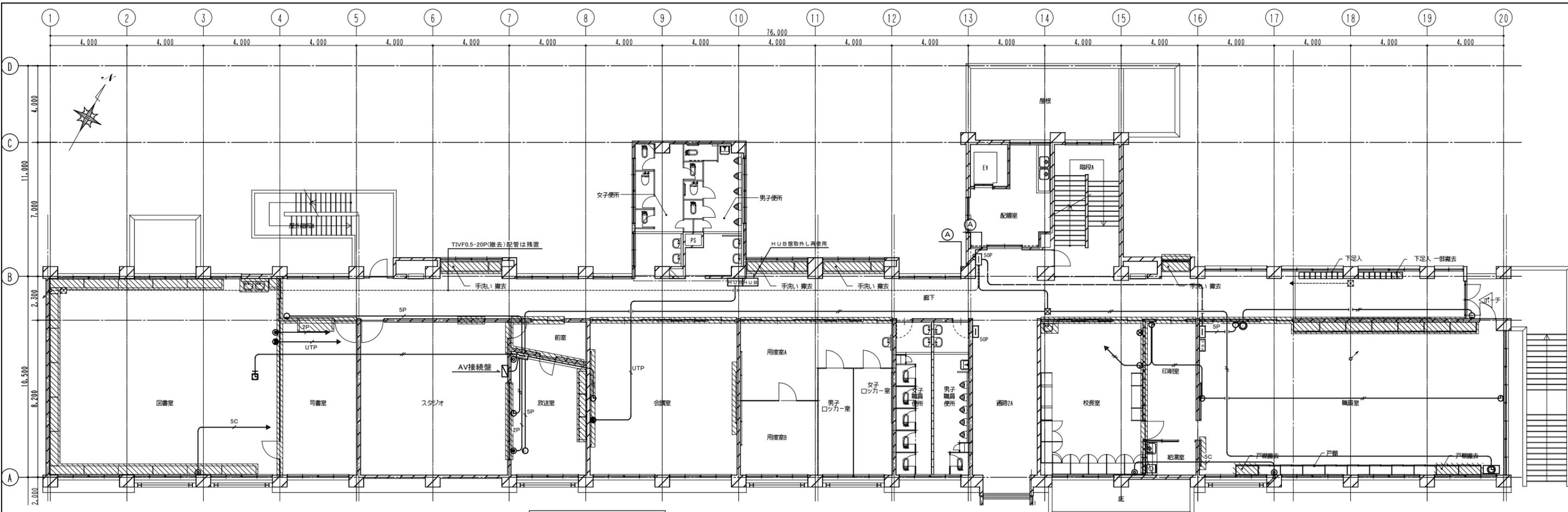
(配線のみ撤去)

インターホン	GPEV0.9-5P	(31)
TV	7C-2V	(31)
時計	IV1.2×2	(19)
予備	—	(31)×2



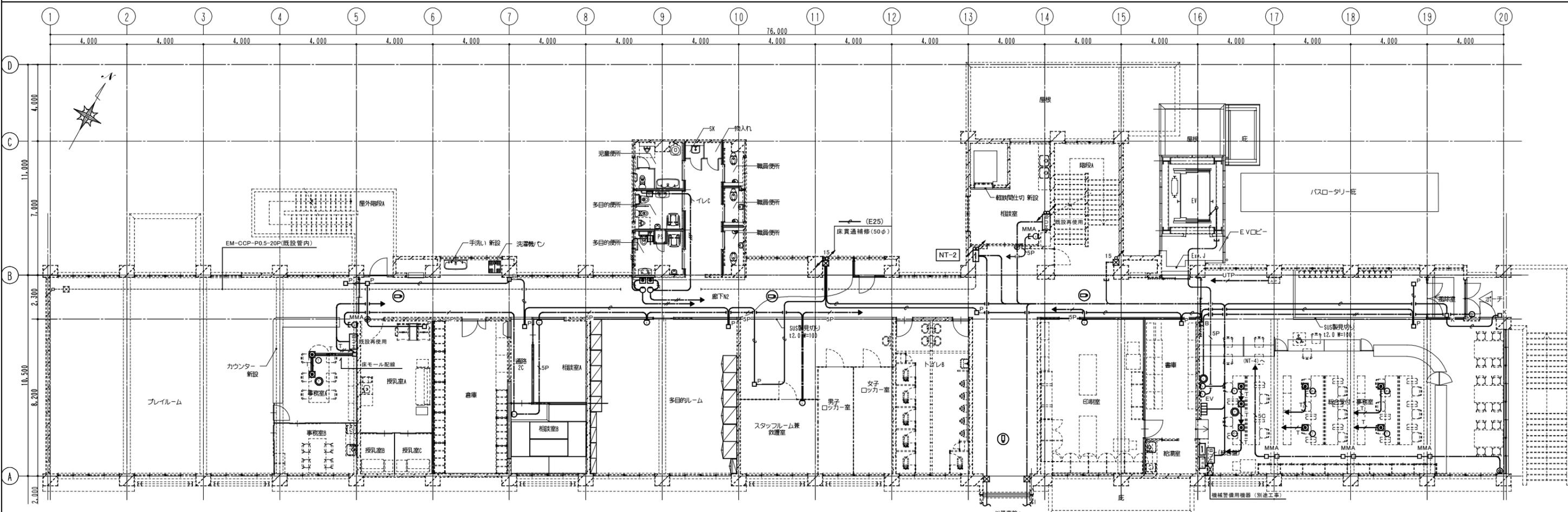
北館 改修後 1階平面

注記
 1. 図中の特記なき機器は全て更新とする。
 2. 図中の細破線の配線は全て更新とし配管は既設再使用とする。
 3. 凡例及び配線種別については別図(改修後凡例)参照のこと。
 4. 1階の廊下から各居室間を貫通する部分は防火区画貫通処理(国土交通大臣認定工法)を施すこと。



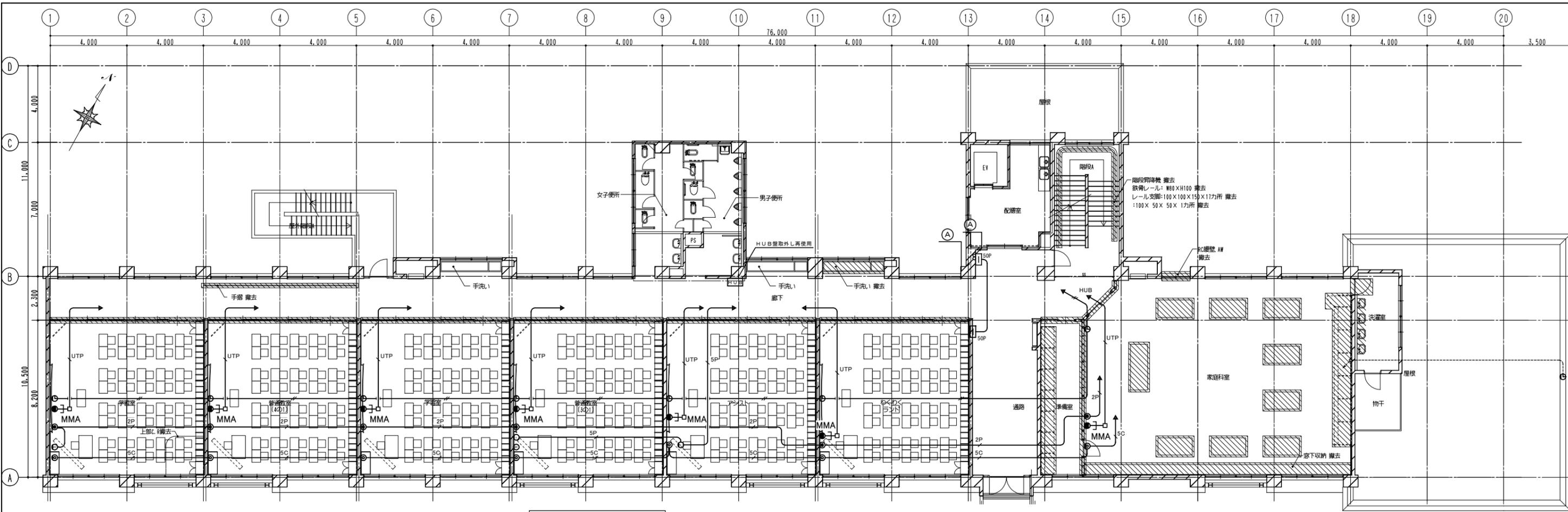
北館 改修前 2階平面

撤去範囲



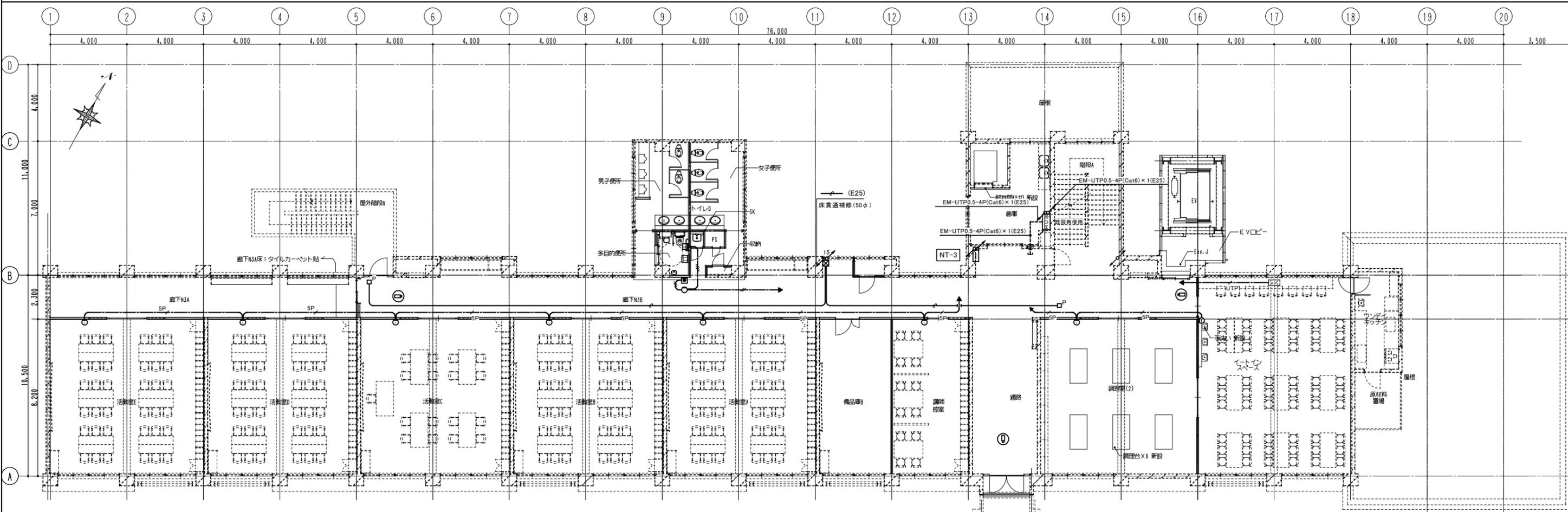
北館 改修後 2階平面

3	工事名	国庫補助事業 (仮称) 多世代交流館整備 工事設計図	図面の名称 (北館) 改修前・改修後 弱電設備 2階平面図	図面番号 E-064
	発注者	豊明市 行政経営部 公共施設管理室	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	設計年月 令和3年2月



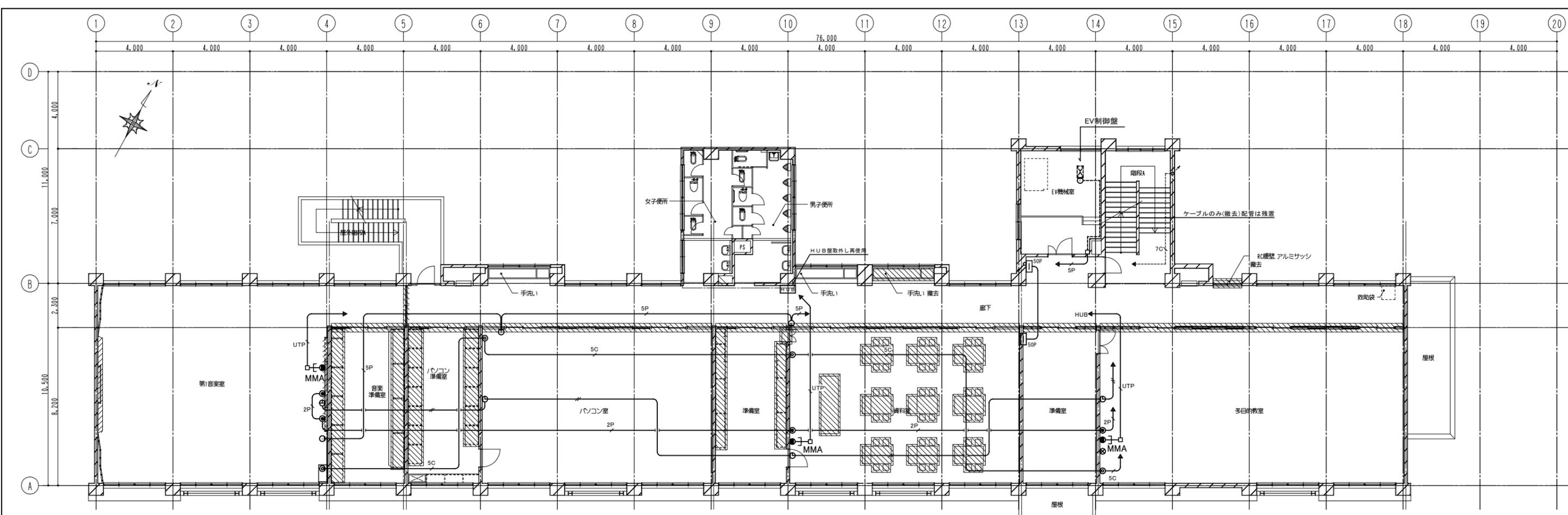
北館 改修前 3階平面

撤去範囲



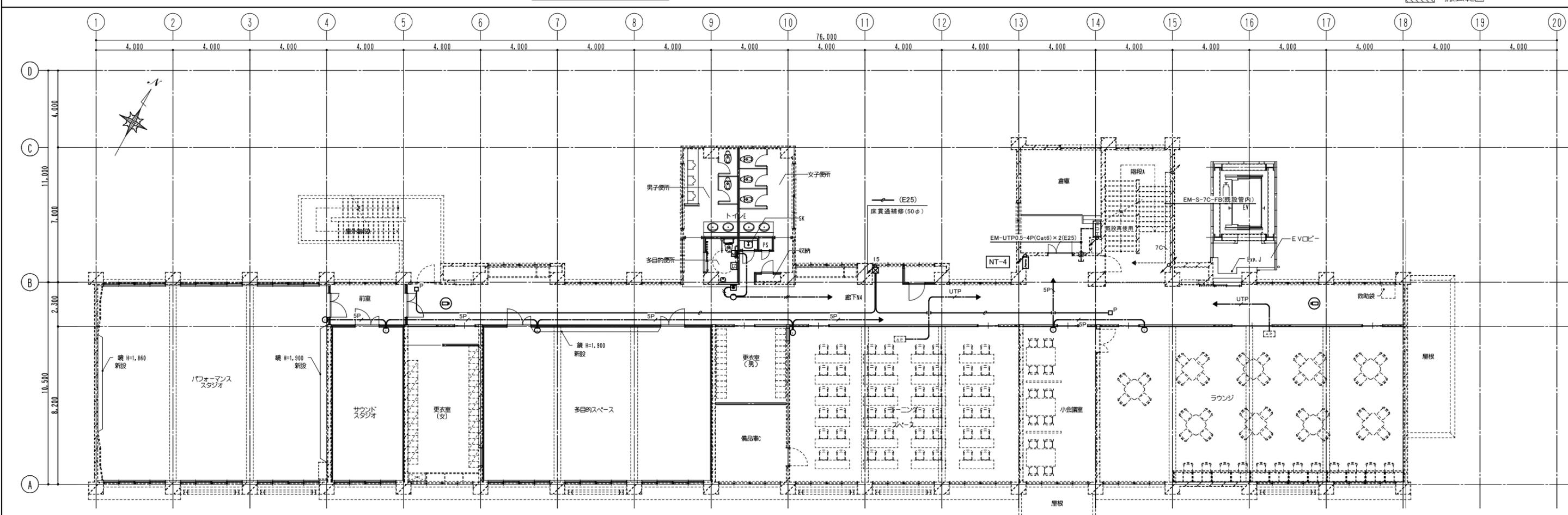
北館 改修後 3階平面

3	工事名 国庫補助事業 (仮称)多世代交流館整備 工事設計図	図面の名称 (北館)改修前・改修後 弱電設備 3階平面図	図面番号 E-065
	豊明市 行政経営部 公共施設管理室	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	設計年月 令和3年2月



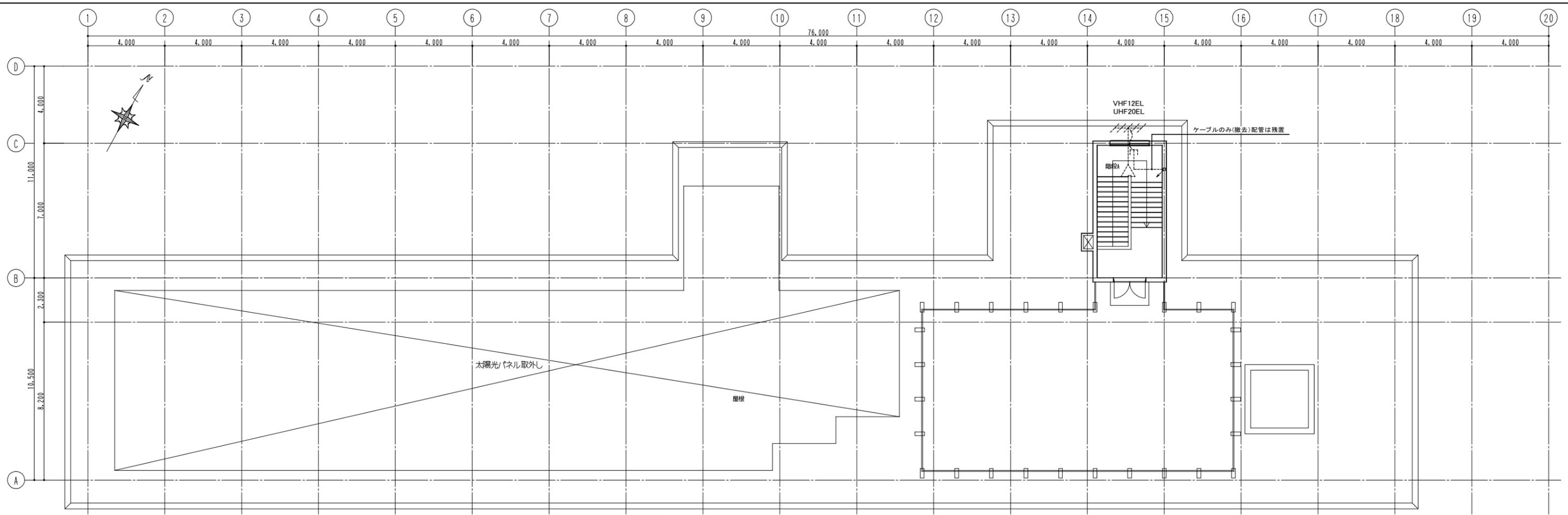
北館 改修前 4階平面

撤去範囲

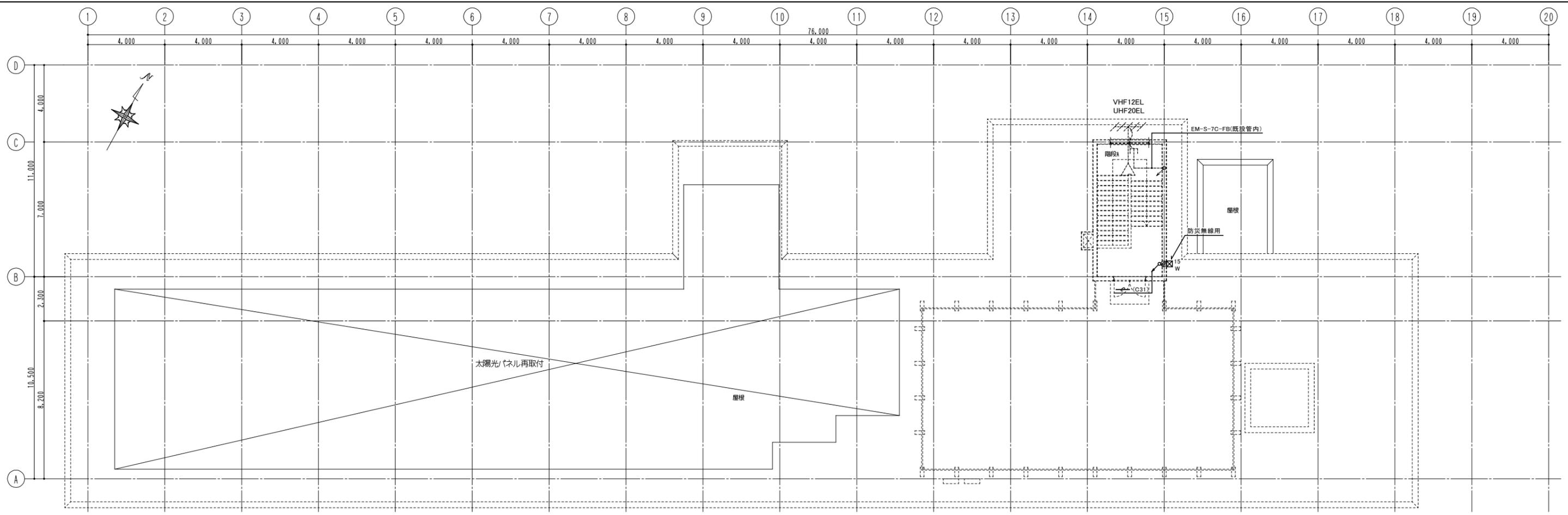


北館 改修後 4階平面

3	工事名	国庫補助事業 (仮称) 多世代交流館整備	図面の名称 (北館) 改修前・改修後 弱電設備 4階平面図	図面番号	E-066
	設計年月	令和3年2月	縮尺	A1:1/100 A3:1/200	設計年月
年度	豊明市 行政経営部 公共施設管理室				

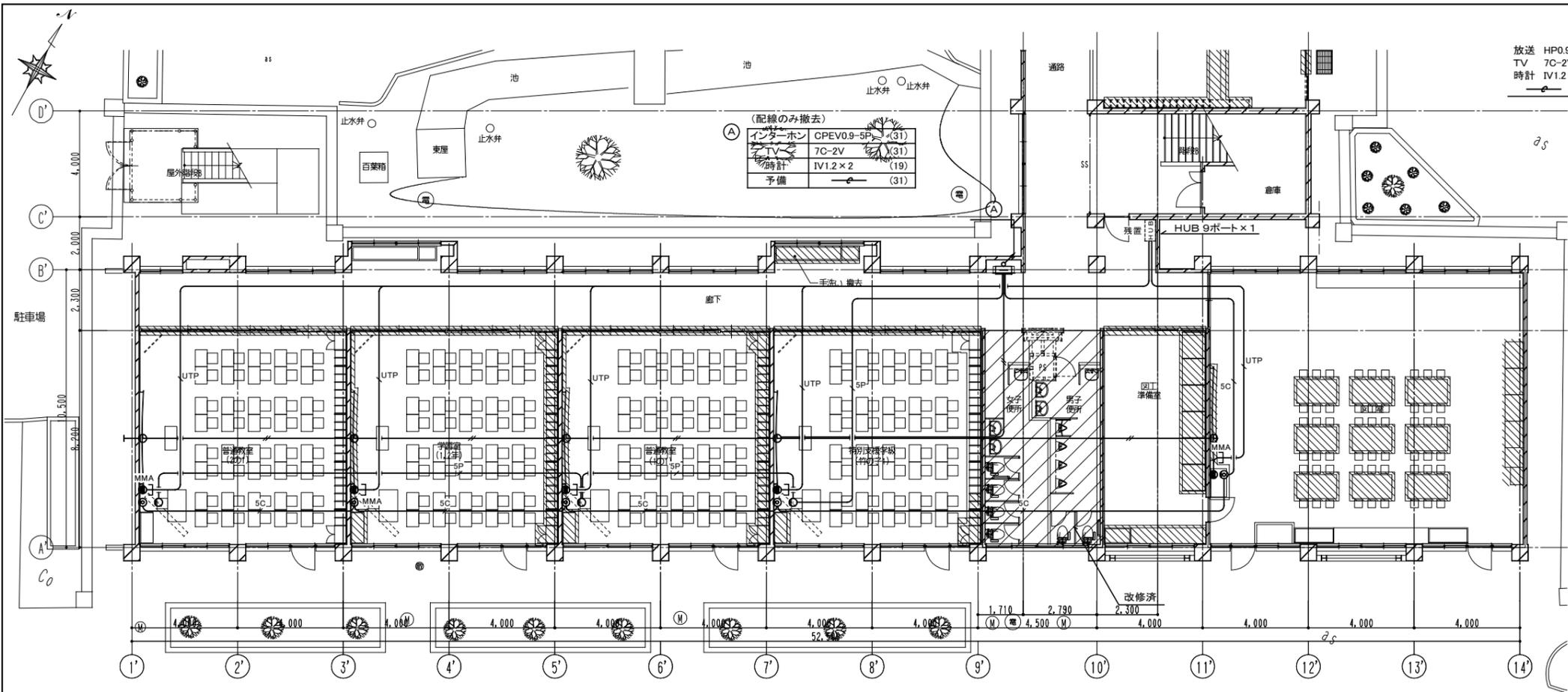


北館 改修前 屋上平面

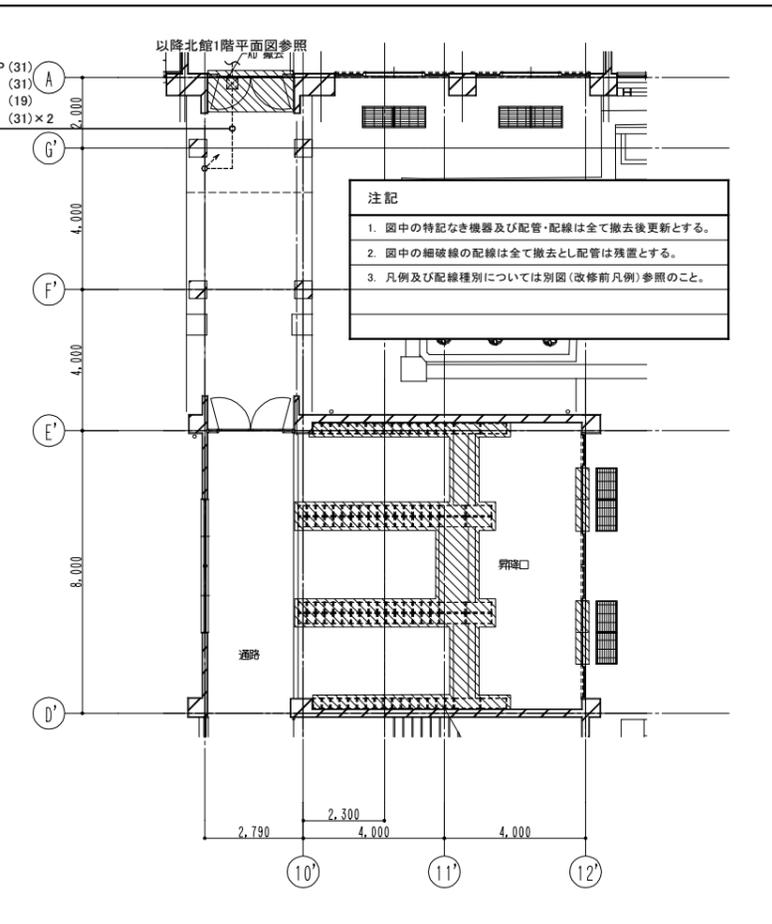


北館 改修後 屋上平面

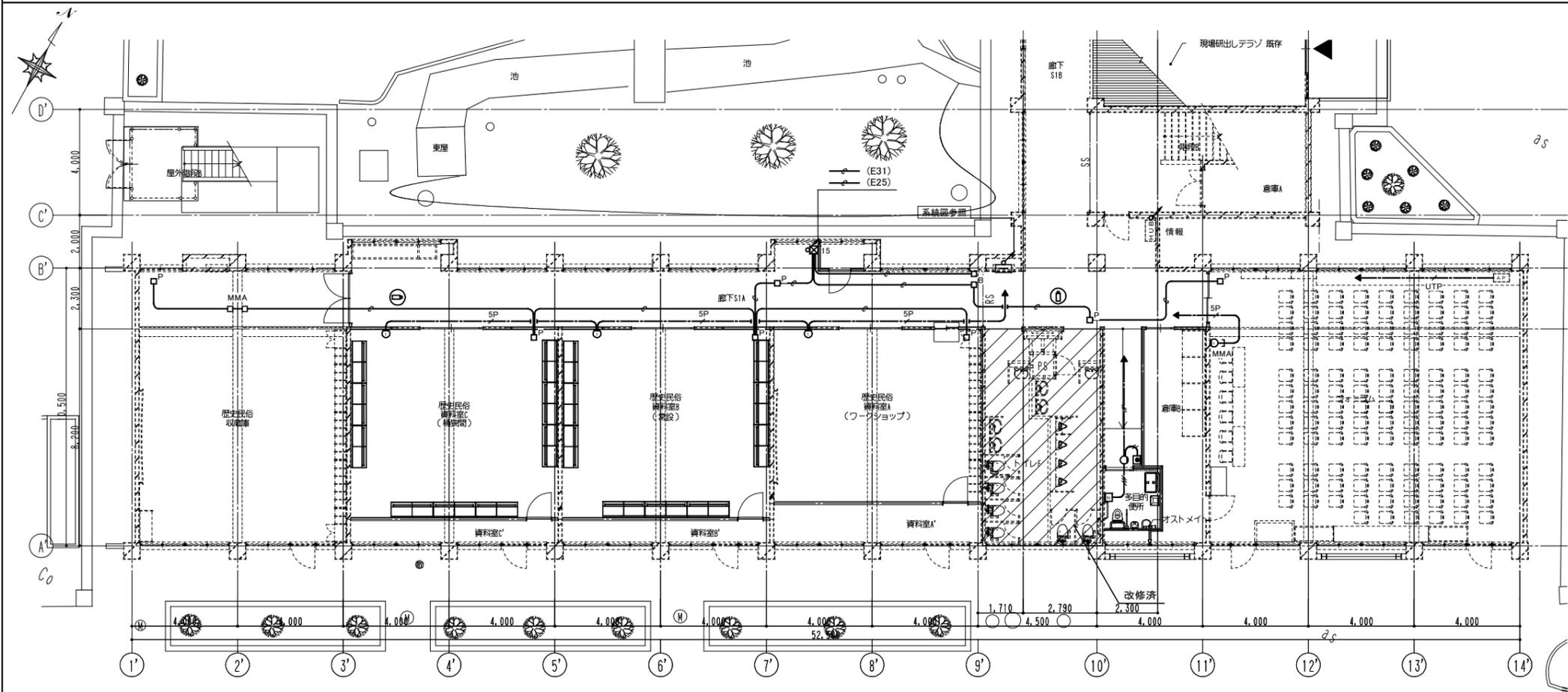
3	工事名	国庫補助事業 (仮称)多世代交流館整備	図面の名称 (北館)改修前・改修後 弱電設備 屋上平面図	図面番号 E-067
	設計年月 年度	豊明市 行政経営部 公共施設管理室	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	設計年月 令和3年2月



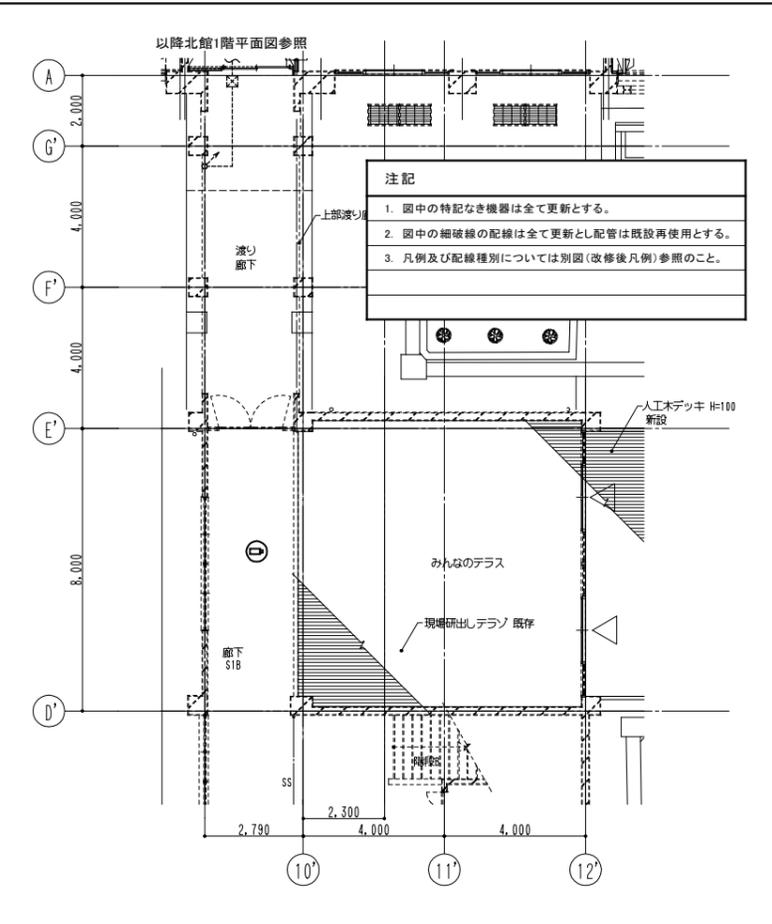
南館 改修前 1階平面

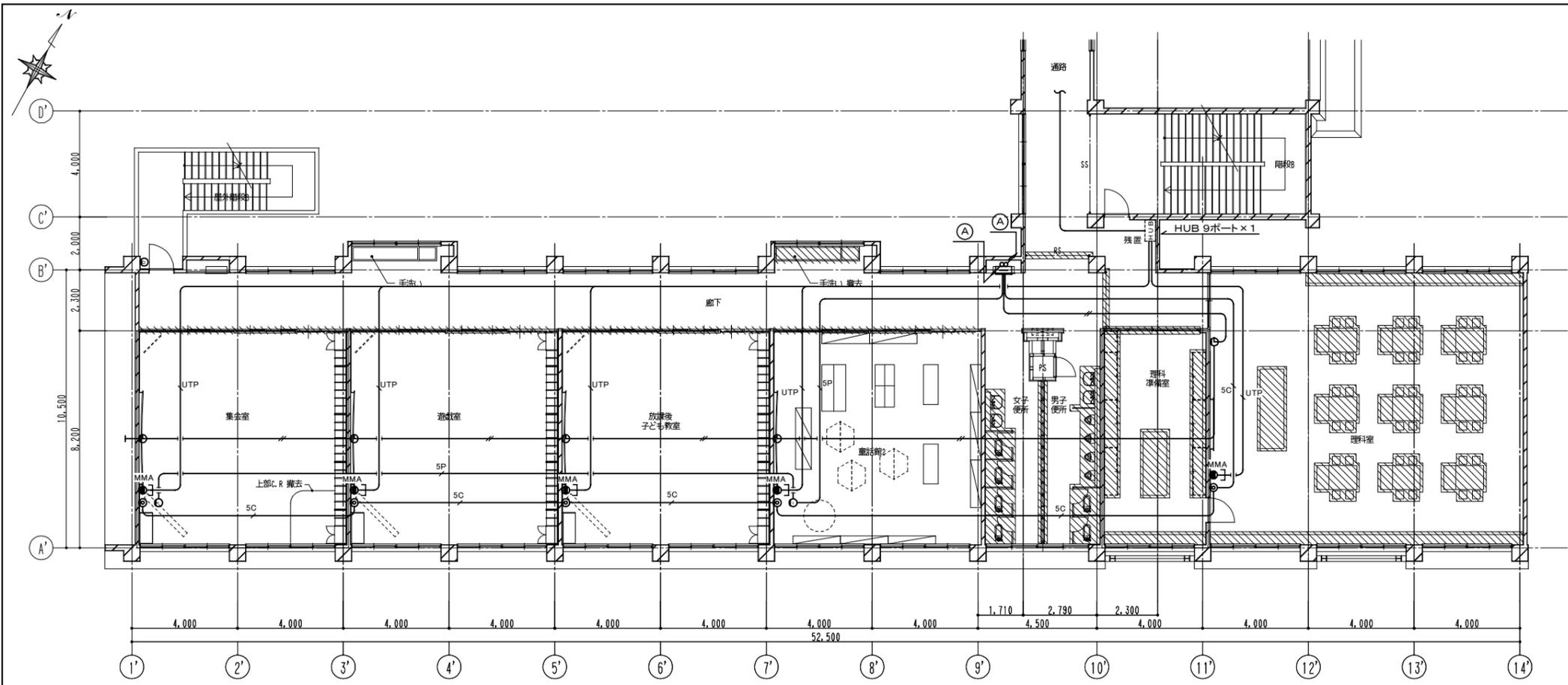


撤去範囲

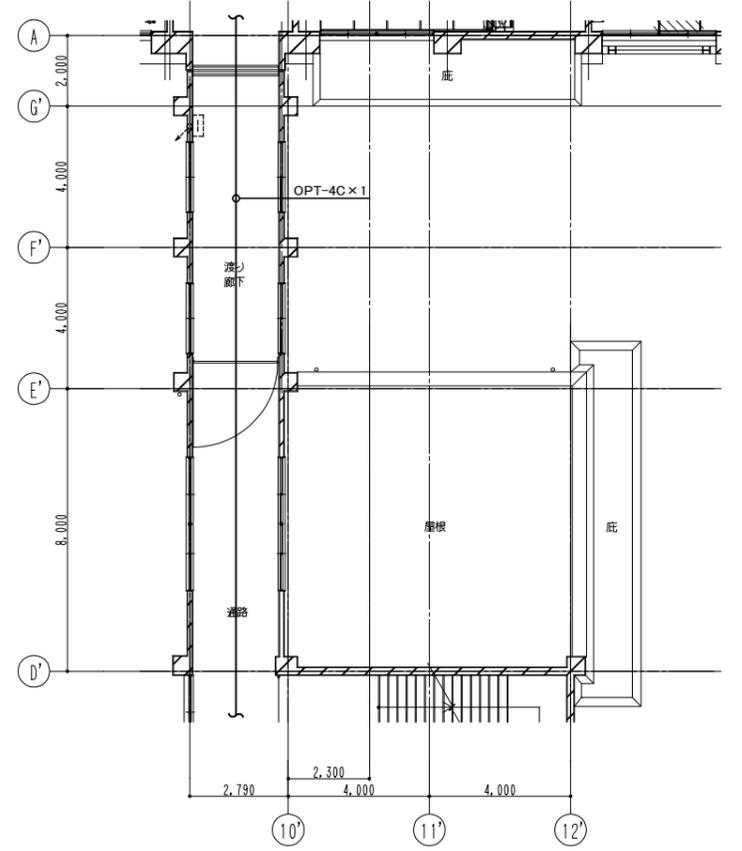


南館 改修後 1階平面

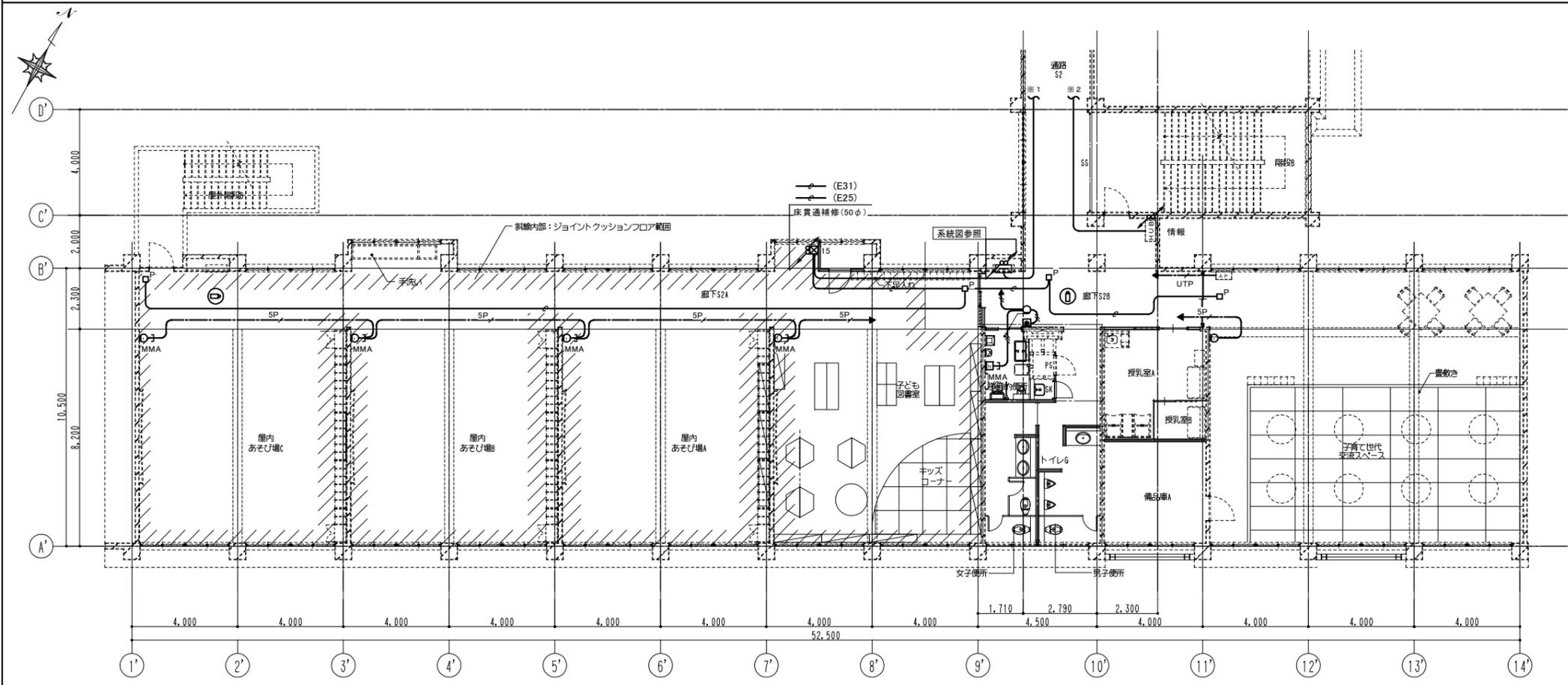




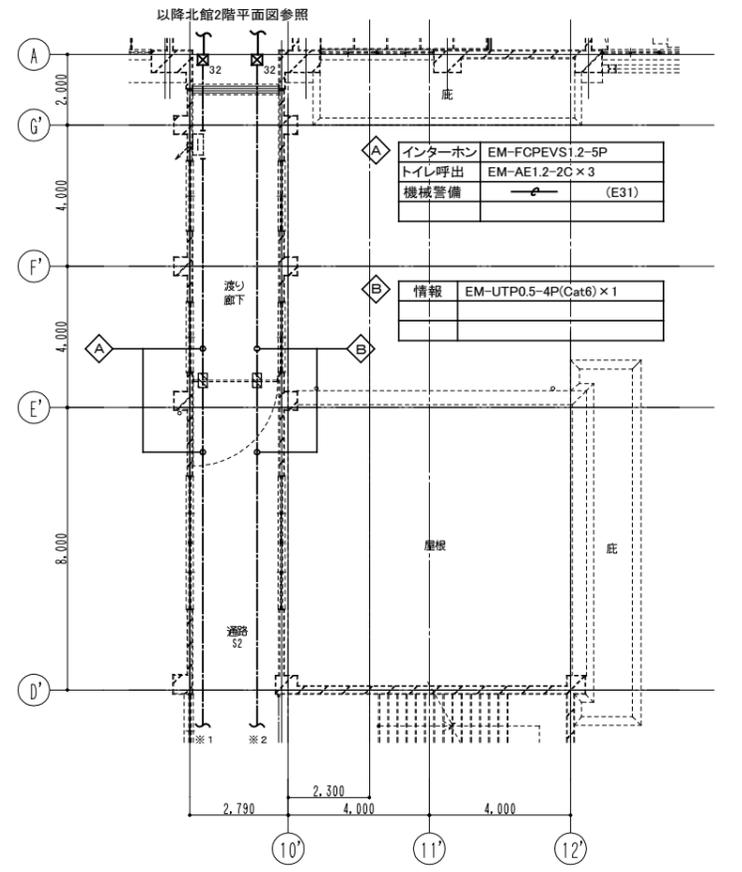
南館 改修前 2階平面

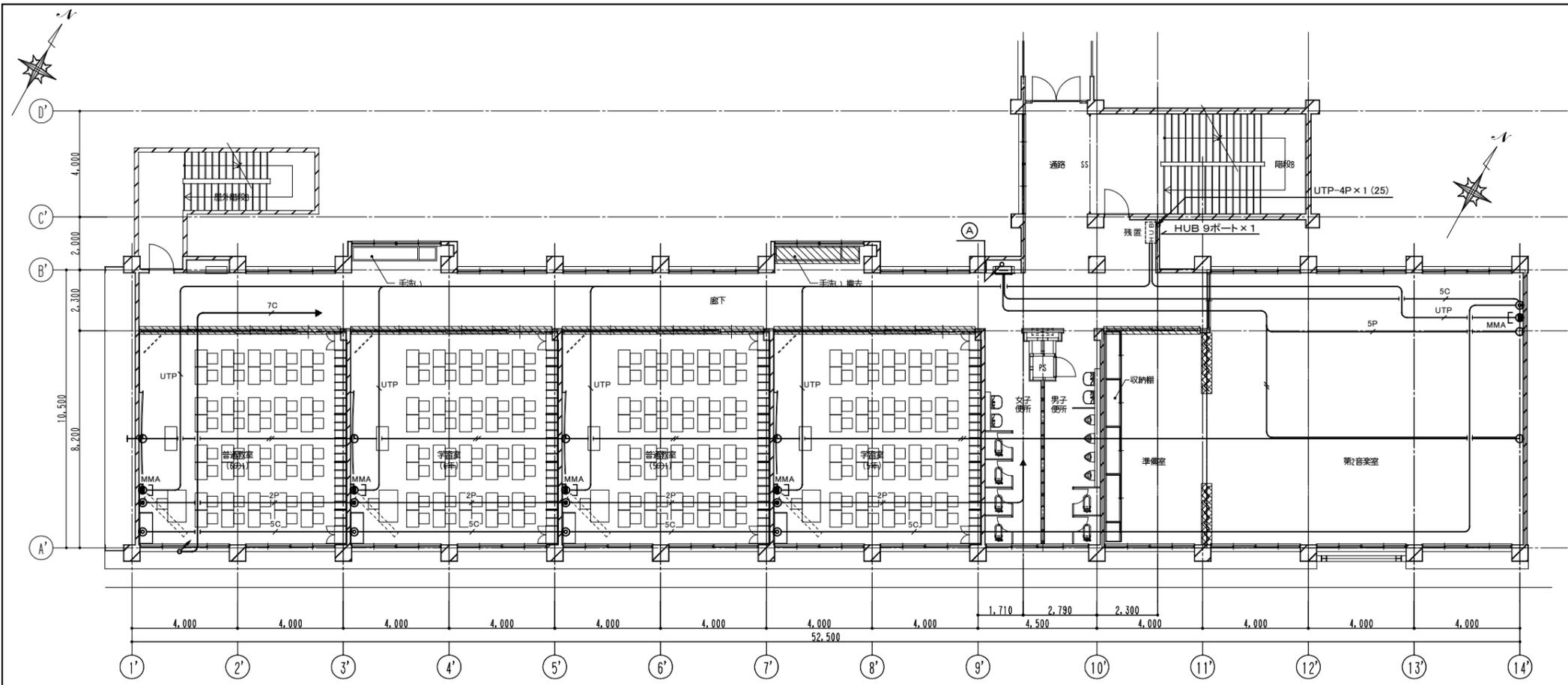


撤去範囲

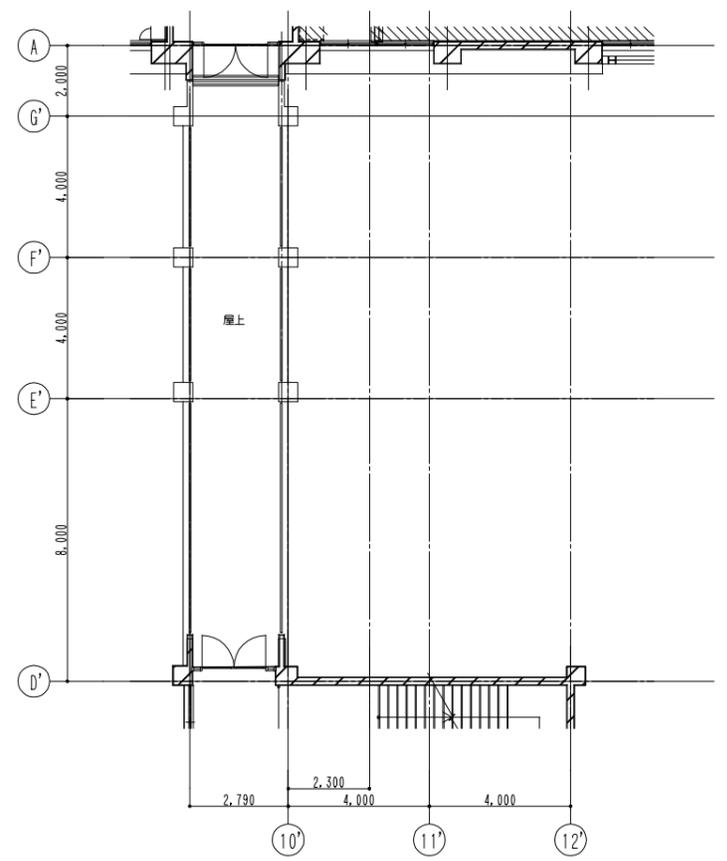


南館 改修後 2階平面

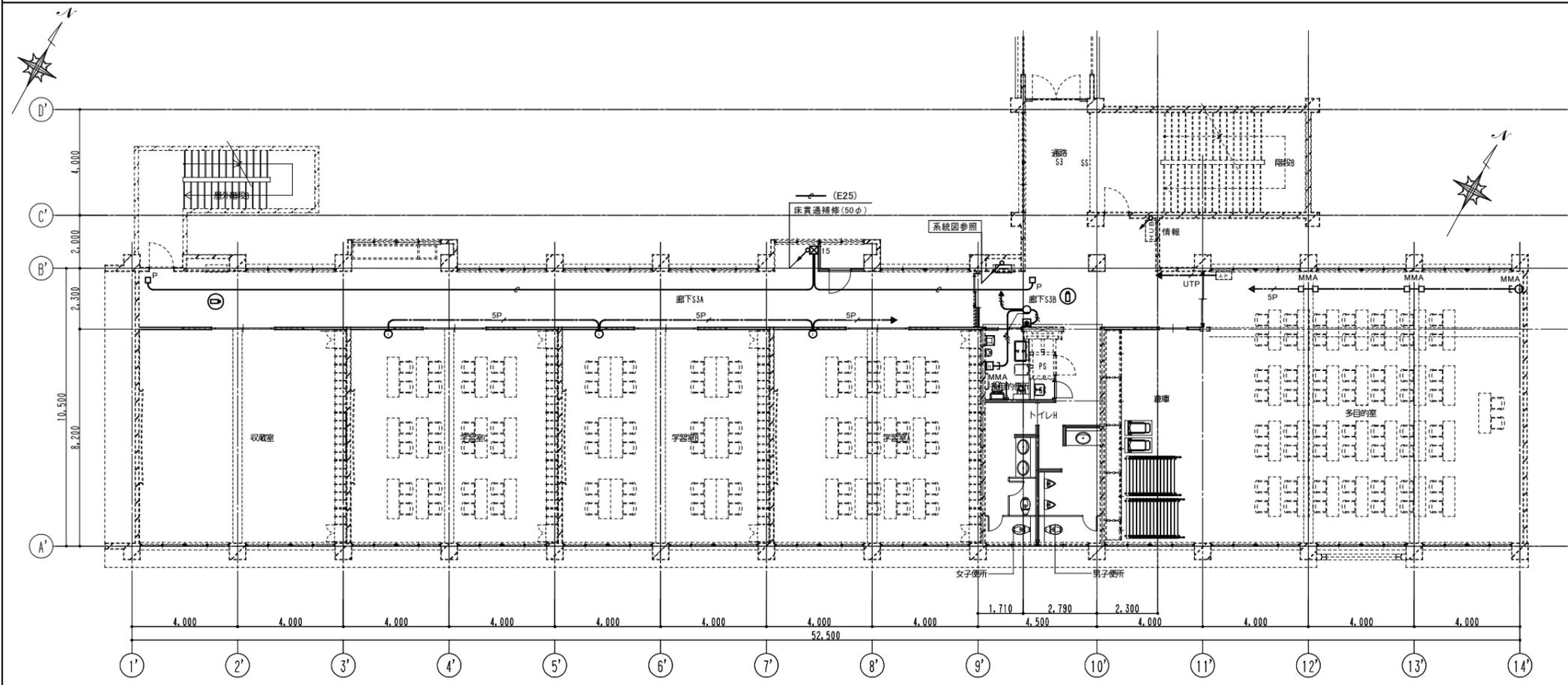




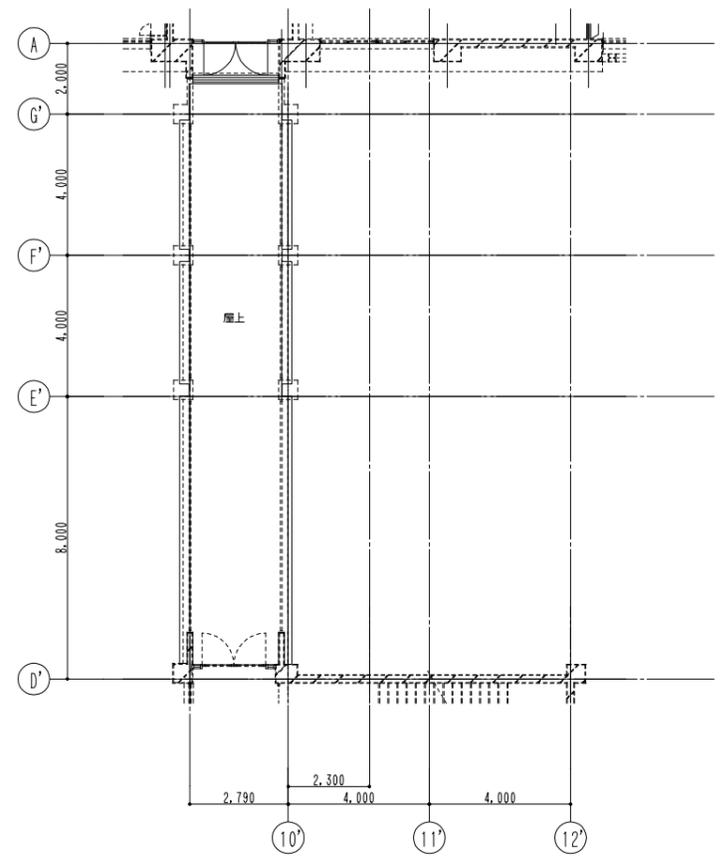
南館 改修前 3階平面



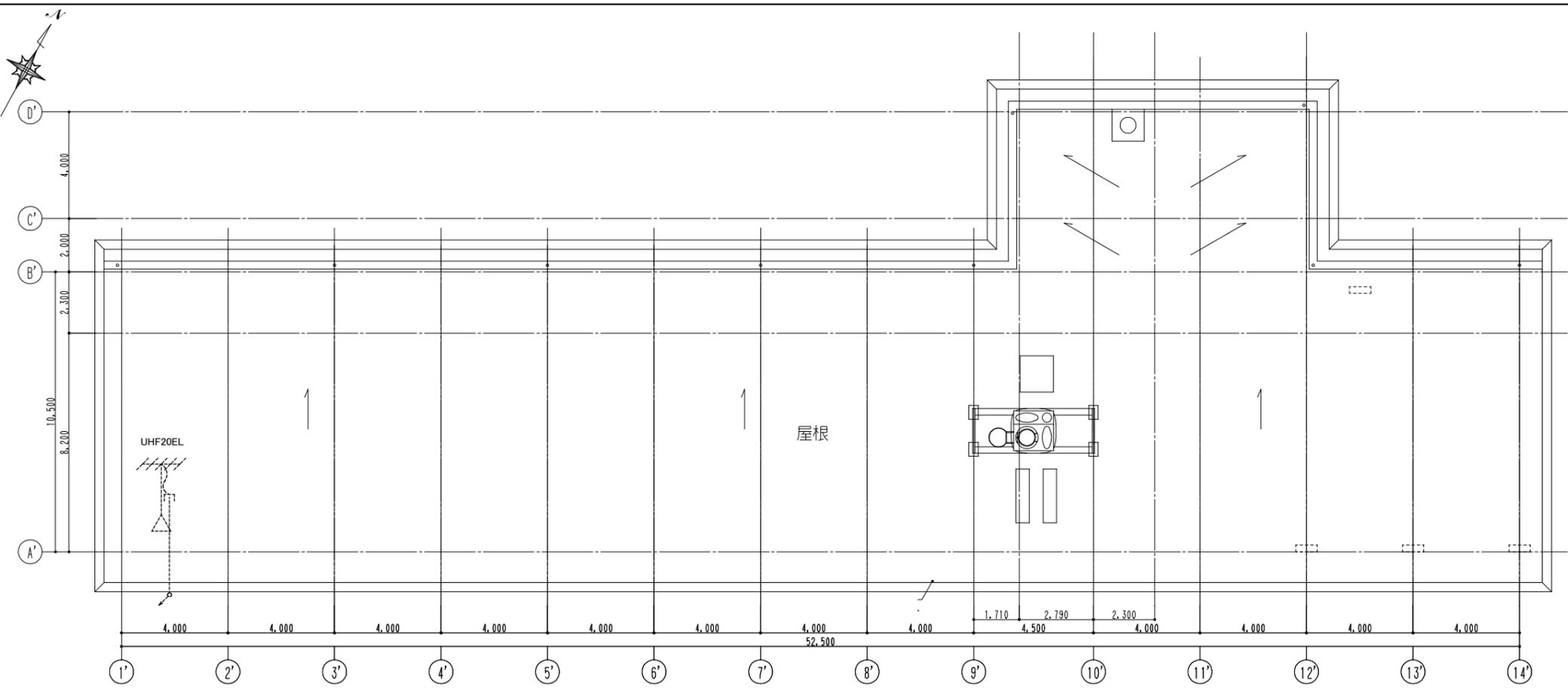
撤去範囲



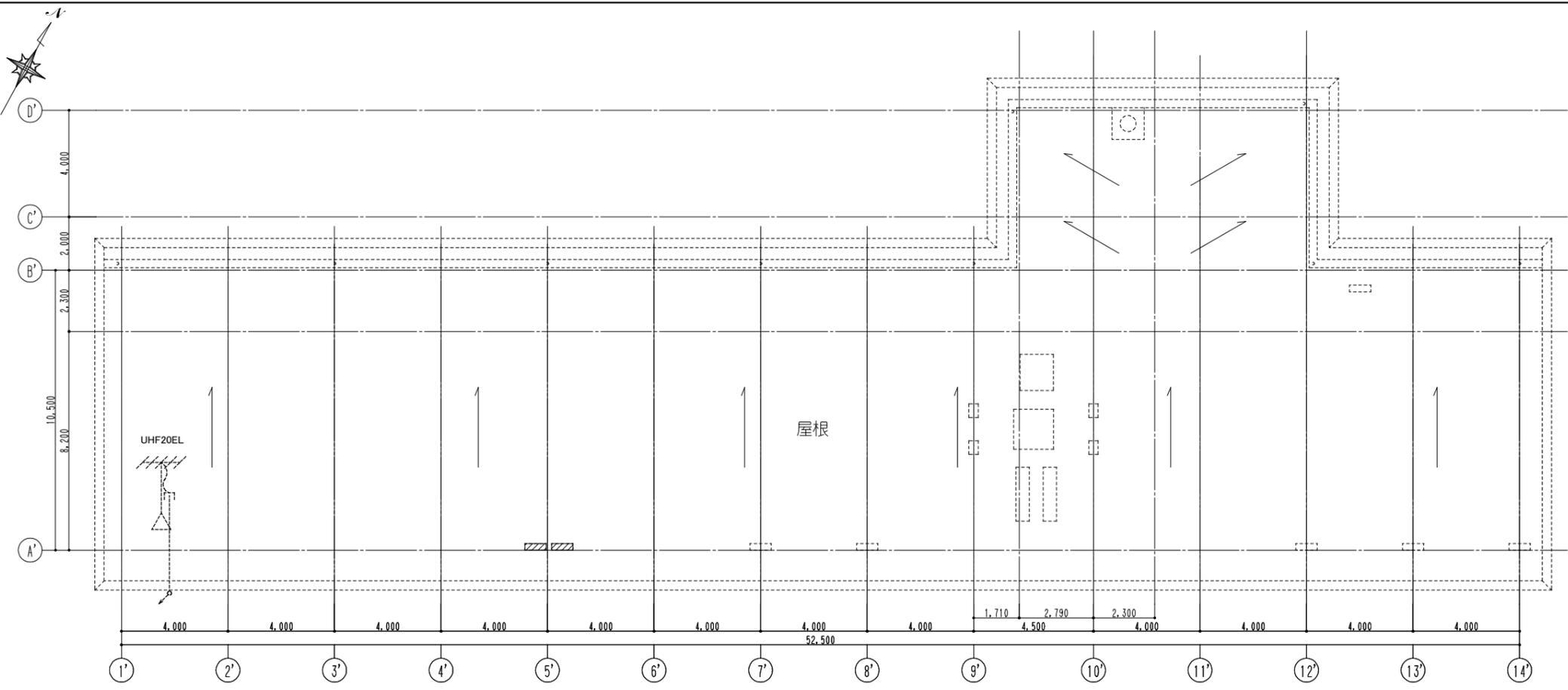
南館 改修後 3階平面



3	工事名 国庫補助事業 (仮称)多世代交流館整備	図面の名称 (南館)改修前・改修後 弱電設備 3階平面図	図面番号 E-070
	豊明市 行政経営部 公共施設管理室	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	設計年月 令和3年2月

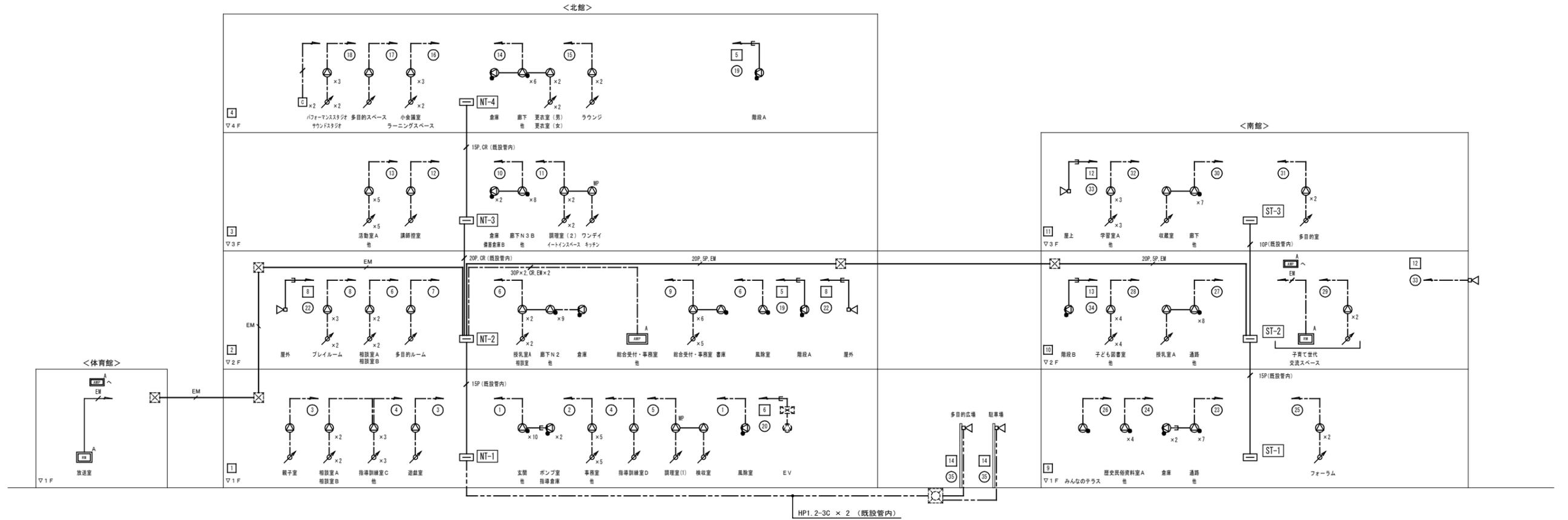


南館 改修前 屋上平面



南館 改修後 屋上平面

3	工事名	国庫補助事業 (仮称)多世代交流館整備	図面の名称 (南館)改修前・改修後 弱電設備 屋上平面図	図面番号 E-071
	設計年月 年度	豊明市 行政経営部 公共施設管理室	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	設計年月 令和3年2月



拡声設備系統図

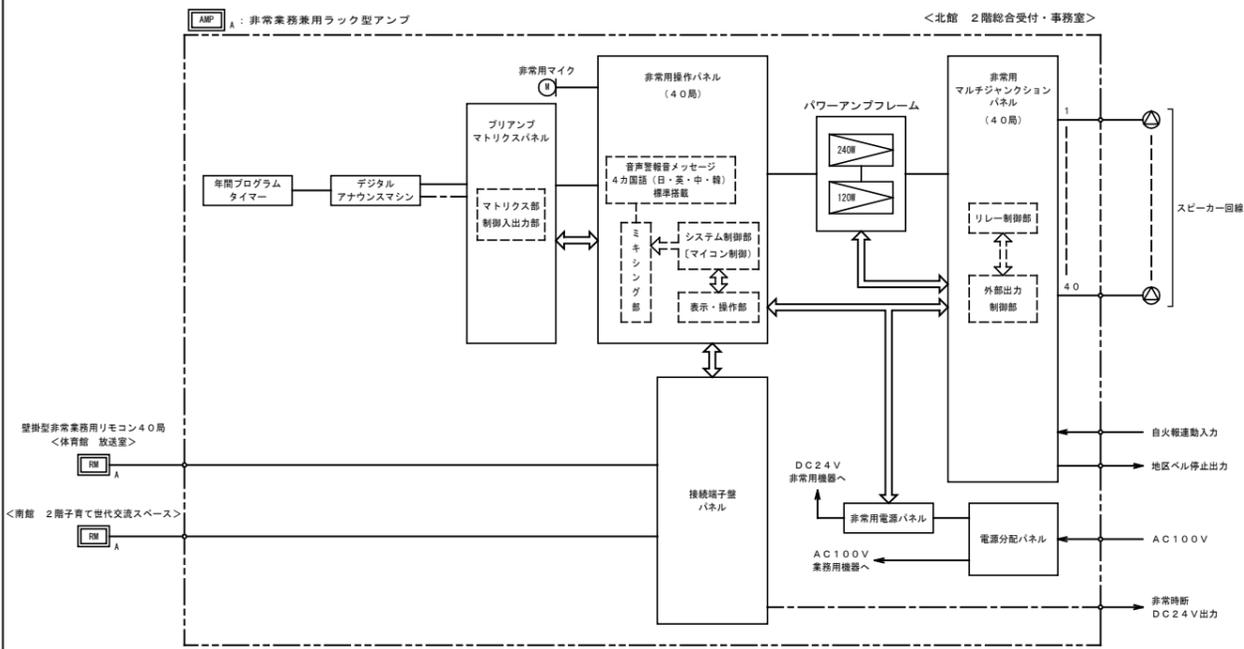
放送系統表

NO.	非常系統番号	業務系統番号	系統名称 名称(放送エリア)	階	北館	南館
1		1	玄関、他	1F		
2		2	事務室、他	1F		
3		3	遊戯室、他	1F		
4		4	指導訓練室D、他	1F		
5		5	調理室、他	1F		
6		6	廊下、他	2F		
7		7	多目的ルーム	2F		
8		8	ブレイルーム	2F		
9		9	総合受付・事務室、他	2F		
10		10	廊下、他	3F		
11		11	調理室、他	3F		
12		12	講師控室	3F		
13		13	活動室A、他	3F		
14		14	廊下、他	4F		
15		15	ラウンジ	4F		
16		16	小会議室、他	4F		
17		17	多目的スペース	4F		
18		18	パフォーマンススタジオ、他	4F		
19		19	階段A			
20		20	EV			
21		21	欠番			
22		22	屋外	2F		
23		23	通路、他	1F		
24		24	歴史民俗資料室A、他	1F		
25		25	フォーラム	1F		
26		26	みんなのテラス	1F		
27		27	通路、他	2F		
28		28	子ども図書室、他	2F		
29		29	子育て世代交流スペース、他	2F		
30		30	廊下、他	3F		
31		31	多目的室	3F		
32		32	学習室A、他	3F		
33		33	屋外	2、3F		
34		34	階段B			
35		35	多目的広場、駐車場			
36			予備			
37						
38						
39						
40						

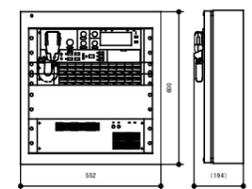
- 凡例
- AMP: 非常業務用ラック型アンプ (北館・南館用)
 - A: 壁掛型非常業務用リモコン (北館・南館用)
 - SP: 小型天井埋込型スピーカー
 - SP: 小型天井埋込型スピーカー (A T T付)
 - SP: 天井埋込型スピーカー (防滴型)
 - SP: 木製壁掛型スピーカー (A T T付)
 - SP: ワイドホーンスピーカー
 - AT: アンテナター
 - CT: 電源カトリレー
 - ST: 端子盤
 - No: 業務放送系統番号
 - No: 非常放送系統番号

- 注記
- 特記なき配線・配管は下記とする。
- HP1.2-2C (コロガシ配線)
 - HP1.2-3C (コロガシ配線)
 - HP1.2-3P (電源カトリレー用) (コロガシ配線)
 - HP1.2-30P (コロガシ配線)
 - EM 遮へい付耐熱対ヨリケーブル1.2-5P (コロガシ配線)
 - HP1.2-3C (E19)
 - HP1.2-3P (電源カトリレー用) (E25)
 - HP1.2-10P (E31)
 - HP1.2-15P (E39)
 - HP1.2-20P (E39)
 - EM 遮へい付耐熱対ヨリケーブル1.2-5P (E25)
 - HP1.2-3C (FEP30) 地中埋設

【北館・南館】非常放送設備 システムブロック図

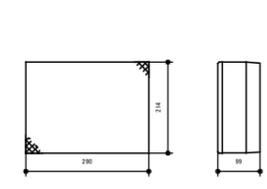


壁掛型非常業務用リモコン 北館・南館用



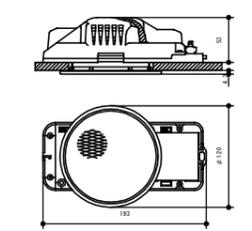
電源	AC100V 50/60Hz
出力制御	40局 (グループ設定可)、通常一斉/緊急一斉
液晶表示	5.5型相当 バックライト付
音声入力	ライン/マイク×1、ライン×1
外部モニター	音声出力×1、制御出力×1
モニタースピーカー	内蔵、音量調節可能、ハウリング防止回路付
フロントマイク	非常業務専用、音量調節可能 (業務放送時のみ)
仕上	パネル: 黒 ケース: オフホワイト
その他	非常用電源パネル付

木製壁掛型スピーカー ATT付



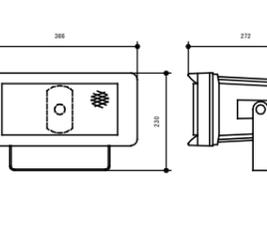
定格入力	3W (3.3kΩ) . 1W (10kΩ)
出力音圧レベル	95dB (1W, 1m)
周波数特性	160Hz~17kHz
スピーカー	1.6cmコンーン型
仕上	本体: 木製 ライトグレー ネット: ジャージ ライトグレー
その他	差込型コネクターによるワンタッチ接続、音量調節付

小型天井埋込スピーカー



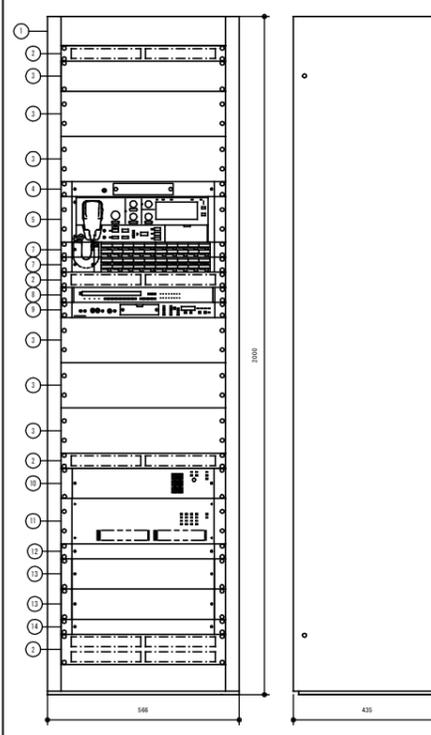
定格入力	3W (3.3kΩ) . 1W (10kΩ)
出力音圧レベル	92dB (1W, 1m)
周波数特性	160Hz~18kHz
スピーカー	8cmコンーン型
仕上	種: 樹脂 オフホワイト ネット: アルミエキスパンド オフホワイト
その他	取付穴径: φ100mm、適合天井板厚: 5~25mm

ワイドホーンスピーカー



定格入力	15W (670Ω) . 10W (1kΩ) . 5W (2kΩ)
出力音圧レベル	97dB (1W, 1m)
周波数特性	150Hz~15kHz
スピーカー	12cm防滴コンーン型
水平指向性	90°
仕上	ホーン・カバー: 樹脂 オフホワイト
その他	防塵・防水性能: IP65

非常業務専用ラック型アンプ

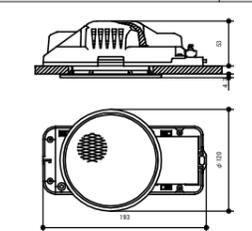


No.	名	称
1	キャビネットラック	
2	通気パネル	
3	ブラックパネル	
4	プリアンプパネルマトリクスパネル	
5	非常用操作パネル	
6	非常用増設操作パネル 20局	
7	年間プログラムタイマー	
8	デジタルアナウンスマシン	
9	非常用電源パネル	
10	パワーアンプフレーム	
	デジタルパワーアンプモジュール240W	
	デジタルパワーアンプモジュール120W	
11	接続端子盤パネル	
12	非常用マルチチャンネルパネル 20局	
13	電源分配パネル	

常用電源	AC100V 50/60Hz
非常電源	DC24V (ニカド蓄電池)
定格出力	360W (240W+120W)
音声入力	8入力+外部放送入力
出力制御	非常・業務とも40局+一斉 (一斉は緊急・通常の2モード選定式)
スピーカー回路	40局
非常警報音	音声合成音 (第1シグナル、第2シグナル、 感知器発報放送、火災放送、非火災放送) 4カ国語 (日本語+英語+中国語+韓国語) 標準対応 ※出荷時に搭載されたメッセージ以外を放送する 場合は所轄消防の許可を得る必要があります。
出火階情報	81種類標準搭載 別途、設定支援ソフトで2000種類以上の 出火階情報に標準対応可能 ※上記以外の階情報メッセージは特注対応可能
フロントマイク	単一指向性ダイナミック型 非常業務専用、音量調節可能 (業務放送時のみ)
機能	自火報連動機能、液晶表示 (放送手順、動作設定表示、 異常表示、動作履歴、タイマー移行残時間表示等) 接点による内部時計調整機能
リモコン	非常用 (業務専用) 最大16台接続可 (システム拡張時) 業務用 最大8台接続可 (システム拡張時) 接点式 最大12台接続可 (システム拡張時)
非常時電源	2系統 DC24V 各250mA (非常時に電源供給)

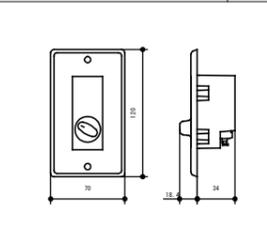
制御入力	緊急地震放送: 1系統、外部放送: 1系統 (緊急地震放送系統は停電時もニカド電池により動作可能) 制御入力: 20系統 (任意の機能を設定可)
制御出力	非常接点出力: 1系統、外部モニター: 1系統 (上記系統は停電時もニカド電池により動作可能) 制御出力: 12系統 (任意の放送状態、 階選択スイッチ操作を設定可能) (うち2系統は停電時もニカド電池により動作可能)
点検機能	点検モード時、非常時DC24V遮断なし、音声出力なし で動作チェックが可能 点検用電源内蔵、点検用音声入力搭載 (音量調整可)、 自己診断機能搭載、総合点検時間表示機能、 自火報からのメーク状態確認機能
■年間プログラムタイマー	入出力 接点入力×16、接点出力×16 計精度 月差±10秒以内 停電補償時間 100時間以上 時刻補正 接点入力、NTPサーバー その他 ファームウェア更新、システム登録データ・時刻保持 設定ソフトウェア (付属) よりプログラム設定
■デジタルアナウンスマシン	制御入力 起動×16、緊急再生、緊急停止、緊急録音、他 制御出力 出力 (ビジー) ×8、異常出力 仕上 パネル: アルミ 黒 その他 LANデータ転送、アナログ録音、 放送ソフトウェアによるメモリーカード直接書き込み メモリーカード (1G) 2枚実装済

小型天井埋込スピーカー ATT付



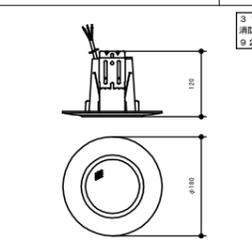
定格入力	3W (3.3kΩ) . 1W (10kΩ)
出力音圧レベル	92dB (1W, 1m)
周波数特性	160Hz~18kHz
スピーカー	8cmコンーン型
音量調節	3段階
仕上	種: 樹脂、ネット: アルミエキスパンド、オフホワイト
その他	取付穴径: φ100mm、適合天井板厚: 5~25mm

アッテネーター



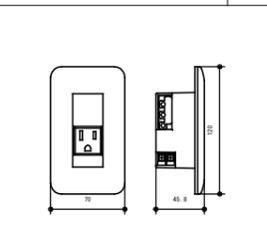
入力容量	0.5~6W
音量切替	5段階切替
仕上	プレート: アルミ

天井埋込型スピーカー 防滴型

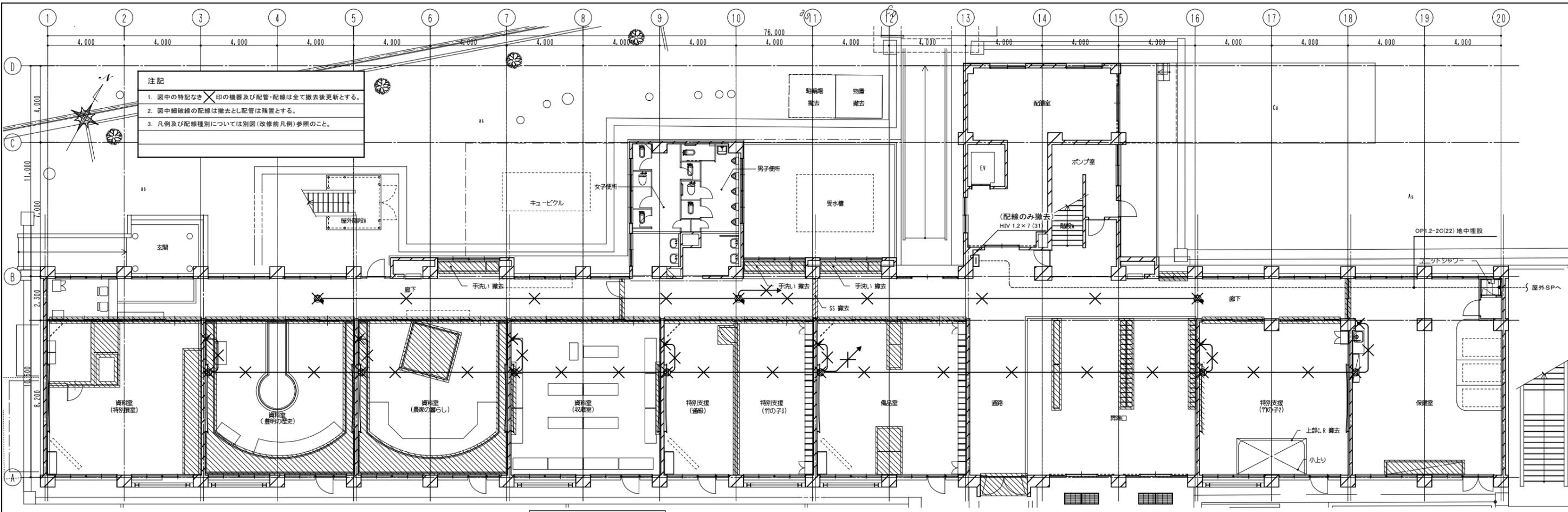


定格入力	3W (3.3kΩ) . 1W (10kΩ)
出力音圧レベル	88dB (1W, 1m)
周波数特性	180Hz~20kHz
スピーカー	8cm防滴コンーン型
仕上	種: ボディ: 樹脂 オフホワイト パンチングネット: ステンレス
その他	防水性能: IPX4

電源カッター

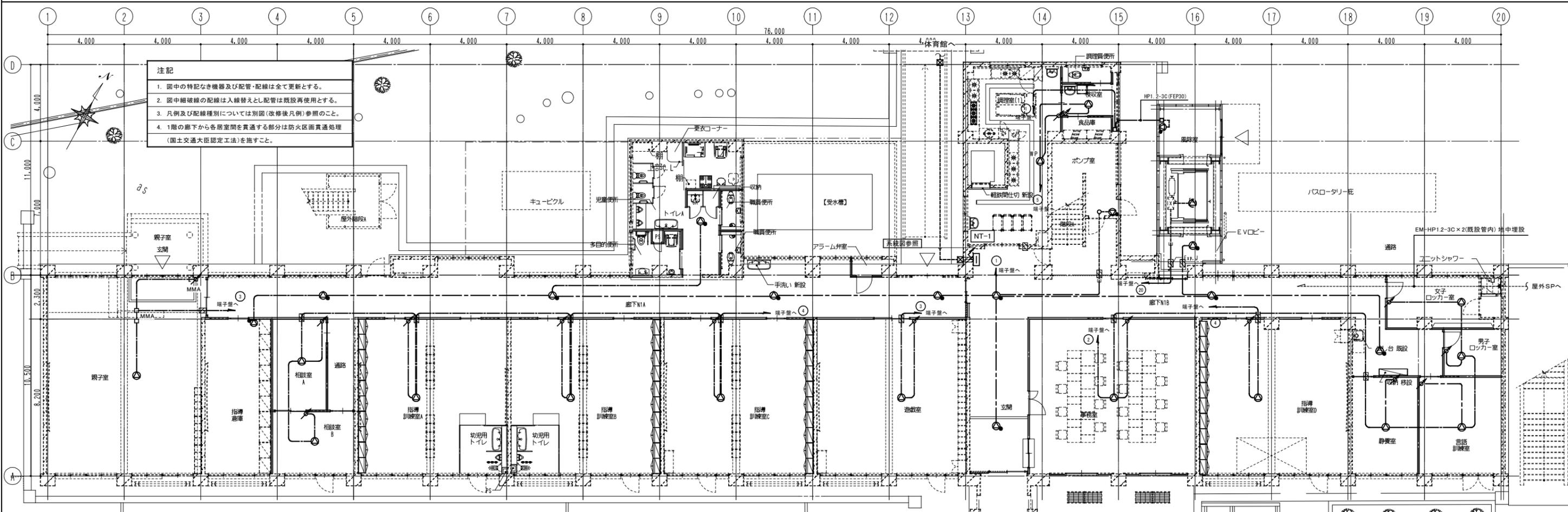


制御電源	DC24V 10mA (動作時) 非常用放送設備から供給
コンセント用電源	AC100V 50/60Hz
電力/電流容量	最大800W/最大15A
制御方式	非常時DC24V断によりAC100V断制御
適合ボックス	露出: JIS 1個用スイッチボックス 埋込: JIS 1個用中形四角浅形カバー付
その他	3Pプラグ対応



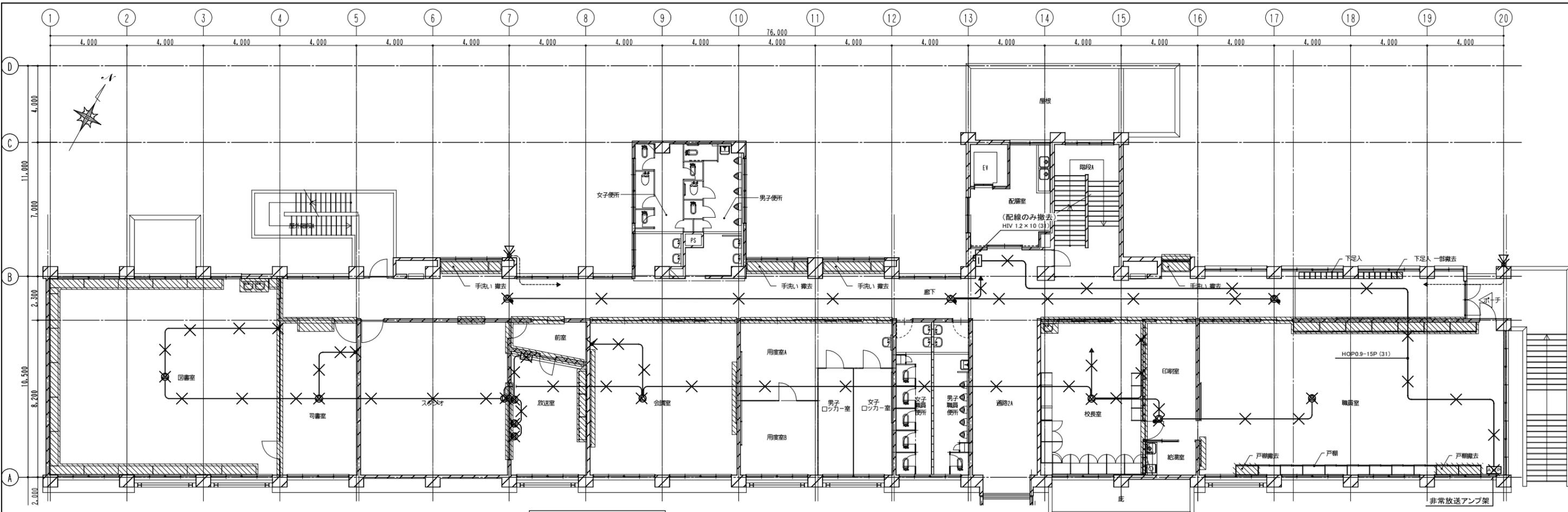
北館 改修前 1階平面

撤去範囲



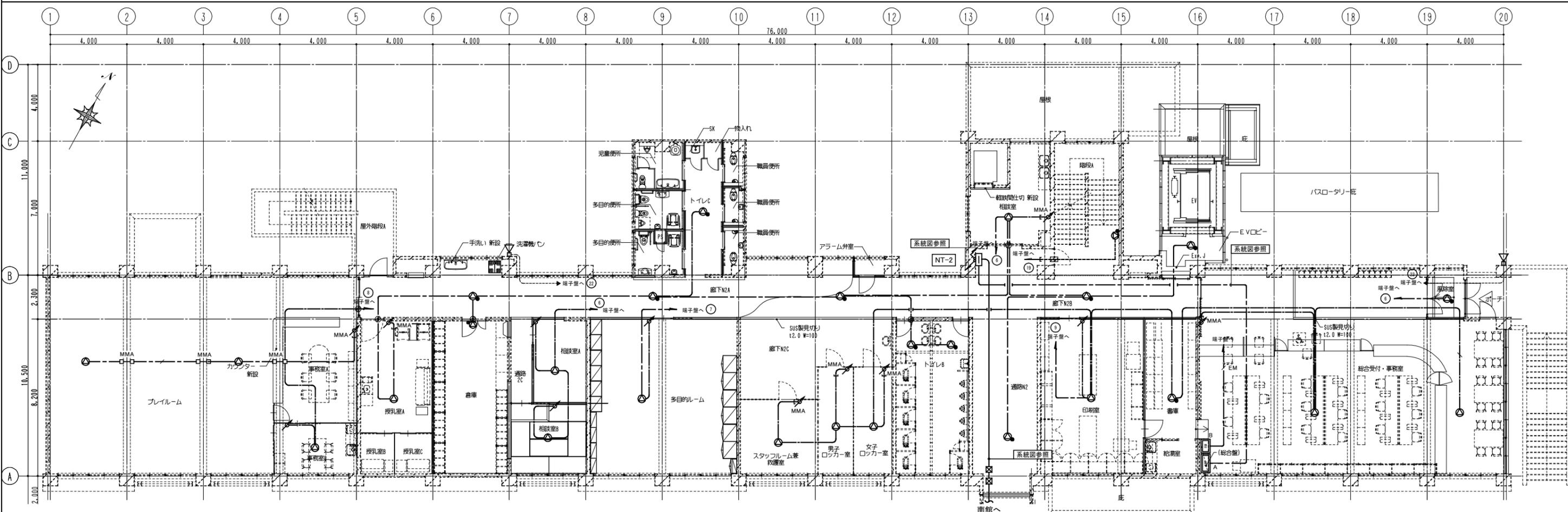
北館 改修後 1階平面

3	工事名	国庫補助事業 (仮称) 多世代交流館整備	図面の名称	(北館) 改修前・改修後 拡声設備 1階平面図	図面番号	E-074
	設計年月	令和3年2月	縮尺	A1:1/100 A3:1/200	製図者	
年度	令和3年度	発注者	豊明市 行政経営部 公共施設管理室	設計者	豊明市 行政経営部 公共施設管理室	



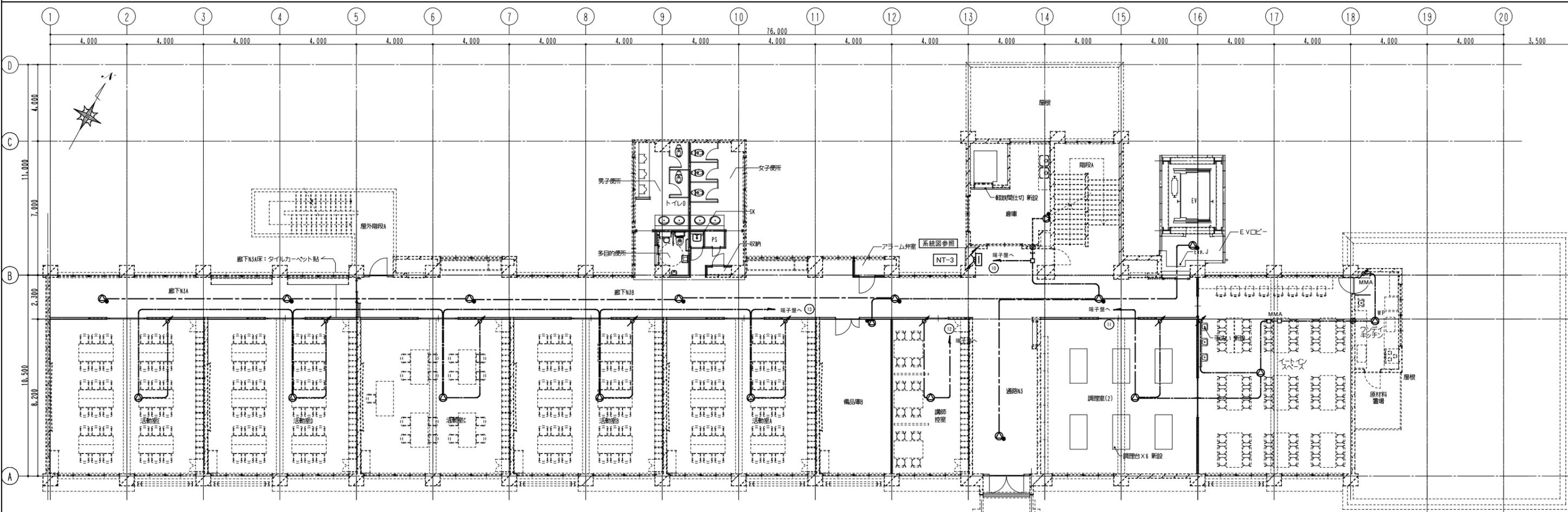
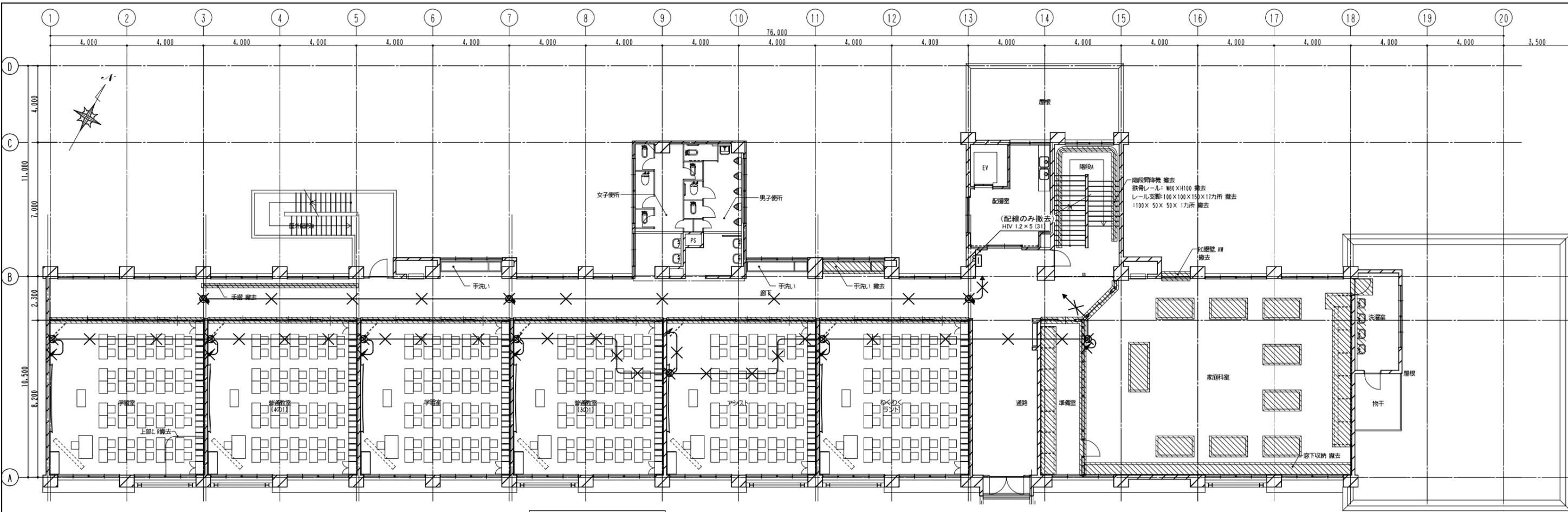
北館 改修前 2階平面

撤去範囲

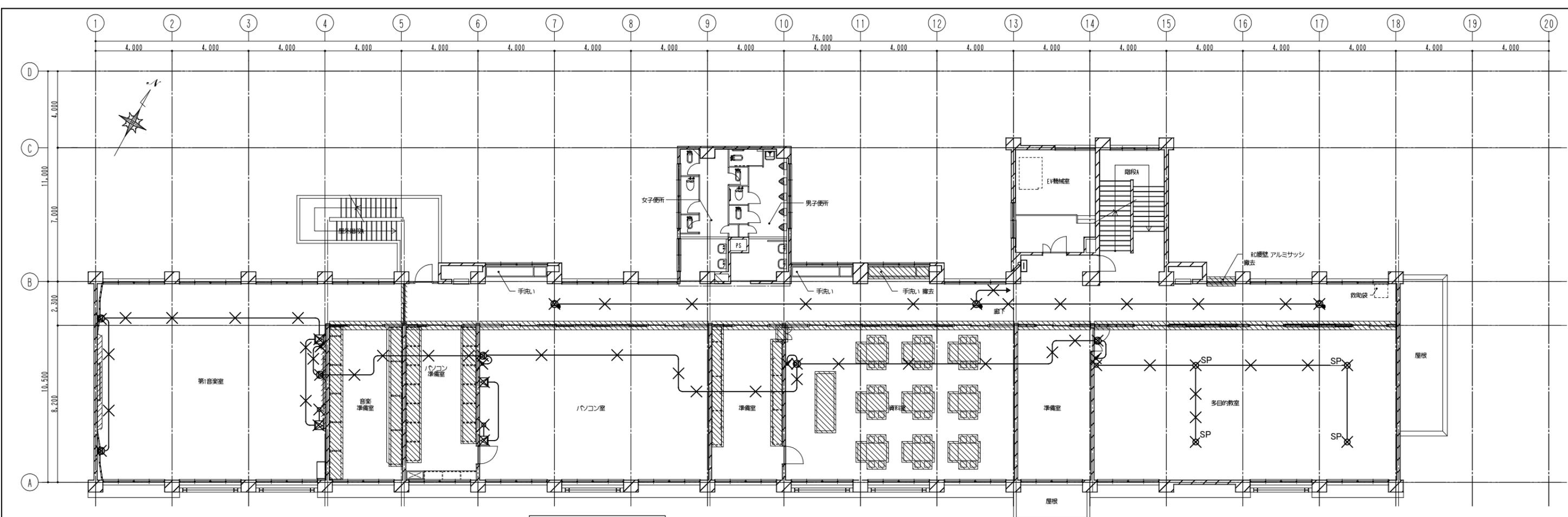


北館 改修後 2階平面

3	工事名 国庫補助事業 (仮称)多世代交流館整備 工事設計図	図面の名称 (北館)改修前・改修後 拡声設備 2階平面図	図面番号 E-075
	豊明市 行政経営部 公共施設管理室	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	設計年月 令和3年2月

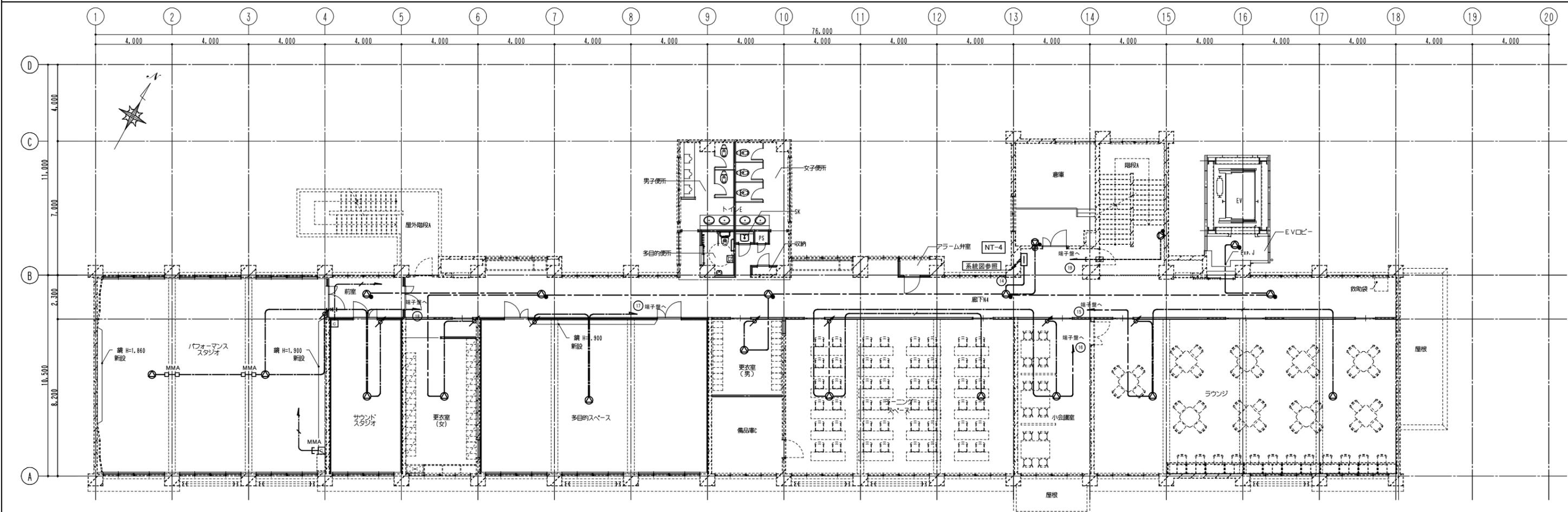


3	工事名 国庫補助事業 （仮称）多世代交流館整備 工事設計図	図面の名称 （北館）改修前・改修後 拡声設備 3階平面図	図面番号 E-076
	豊明市 行政経営部 公共施設管理室	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	設計年月 令和3年2月



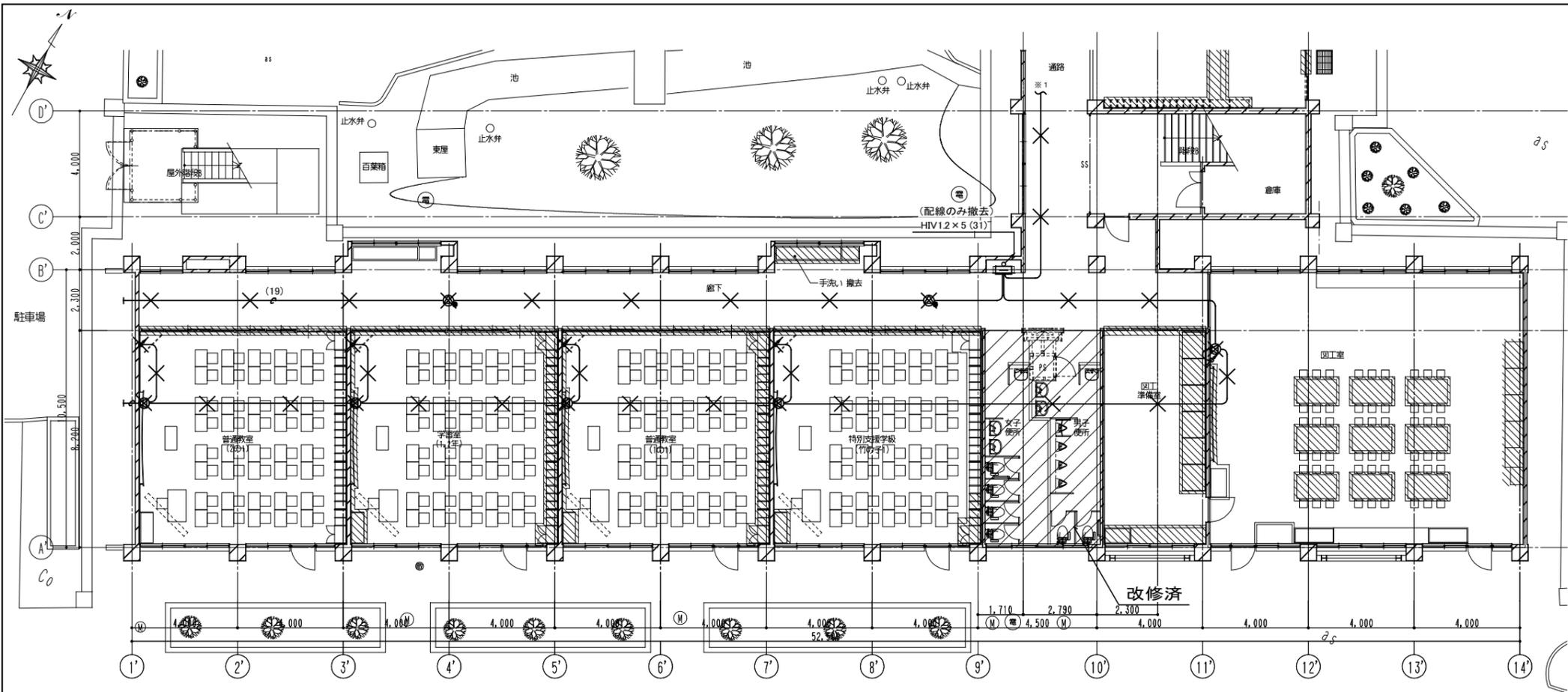
北館 改修前 4階平面

撤去範囲

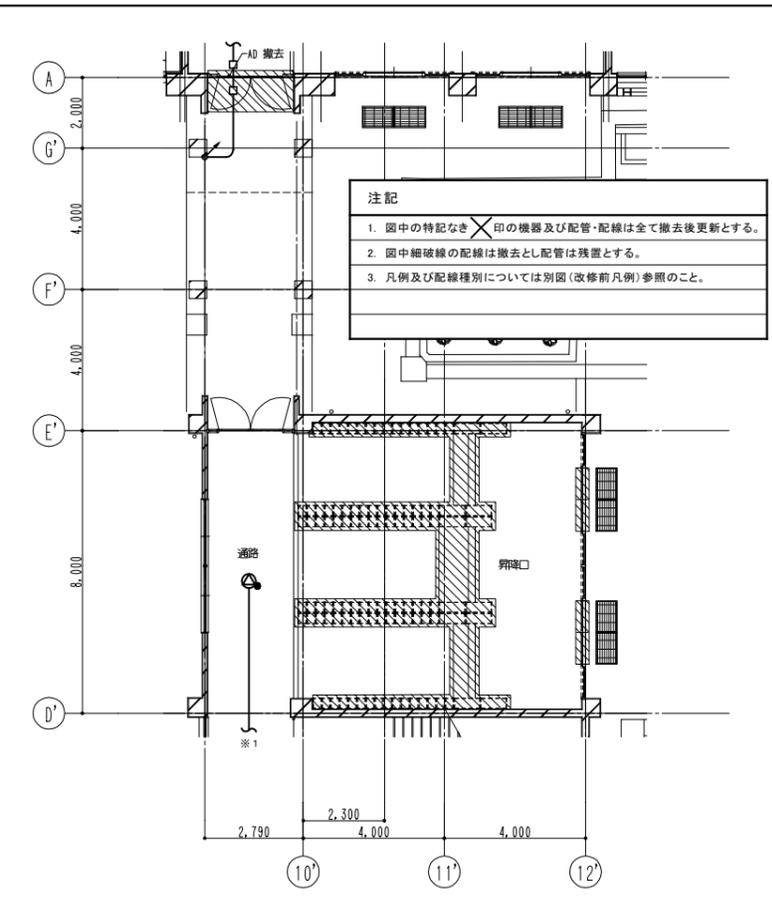


北館 改修後 4階平面

3	工事名 国庫補助事業 (仮称)多世代交流館整備 工事設計図	図面の名称 (北館)改修前・改修後 拡声設備 4階平面図	図面番号 E-077
	豊明市 行政経営部 公共施設管理室	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	設計年月 令和3年2月

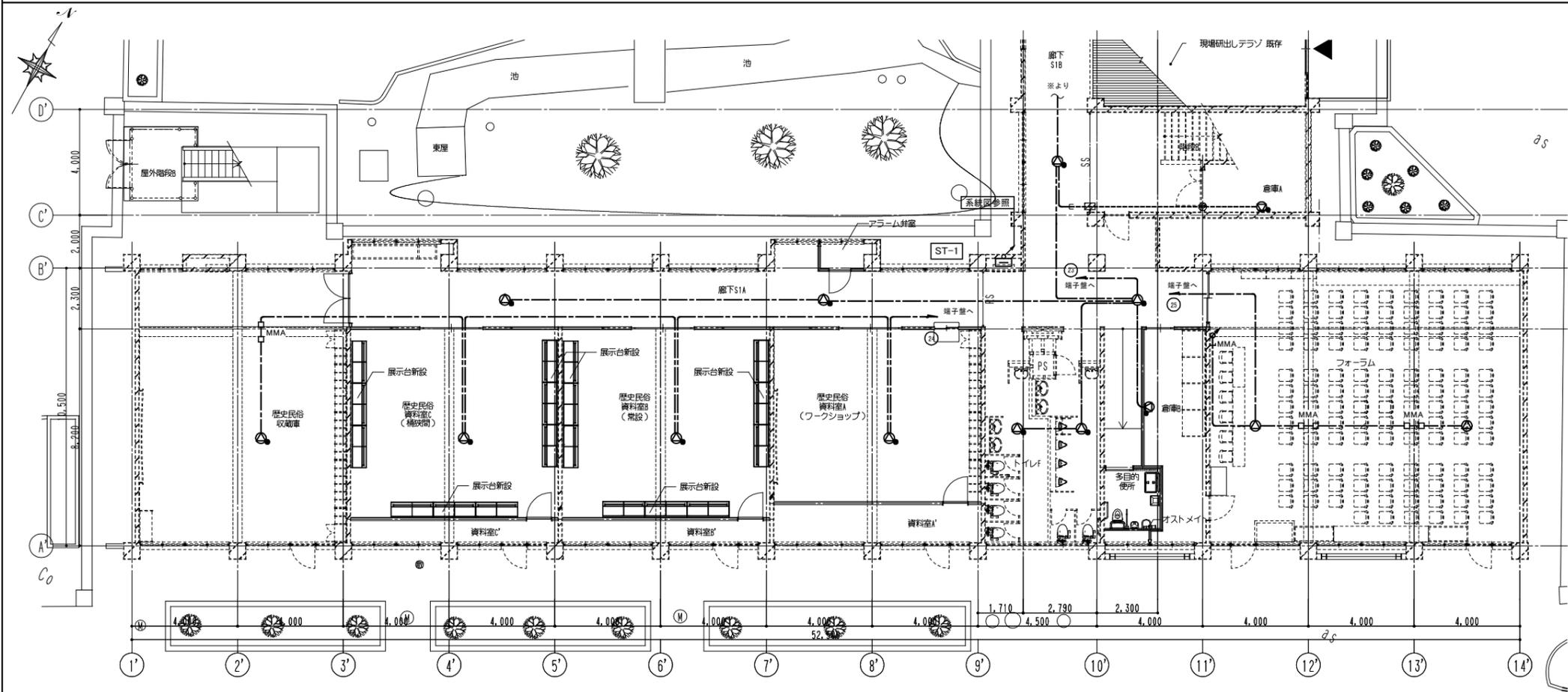


南館 改修前 1階平面

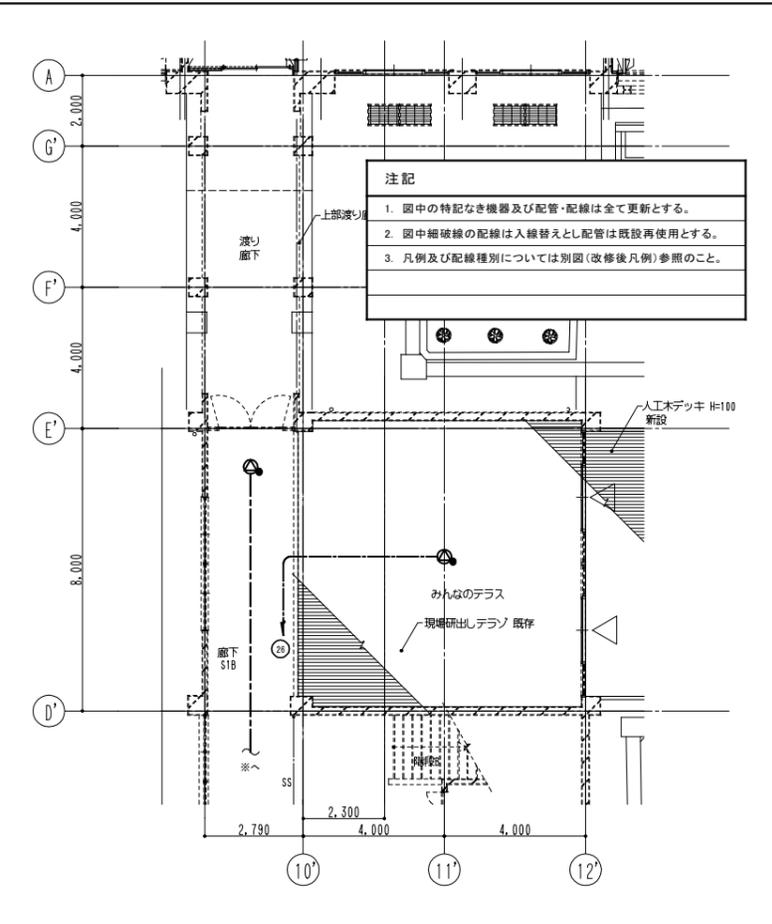


注記
 1. 図中の特記なき印の機器及び配管・配線は全て撤去後更新とする。
 2. 図中細破線の配線は撤去とし配管は残置とする。
 3. 凡例及び配線種別については別図(改修前凡例)参照のこと。

撤去範囲

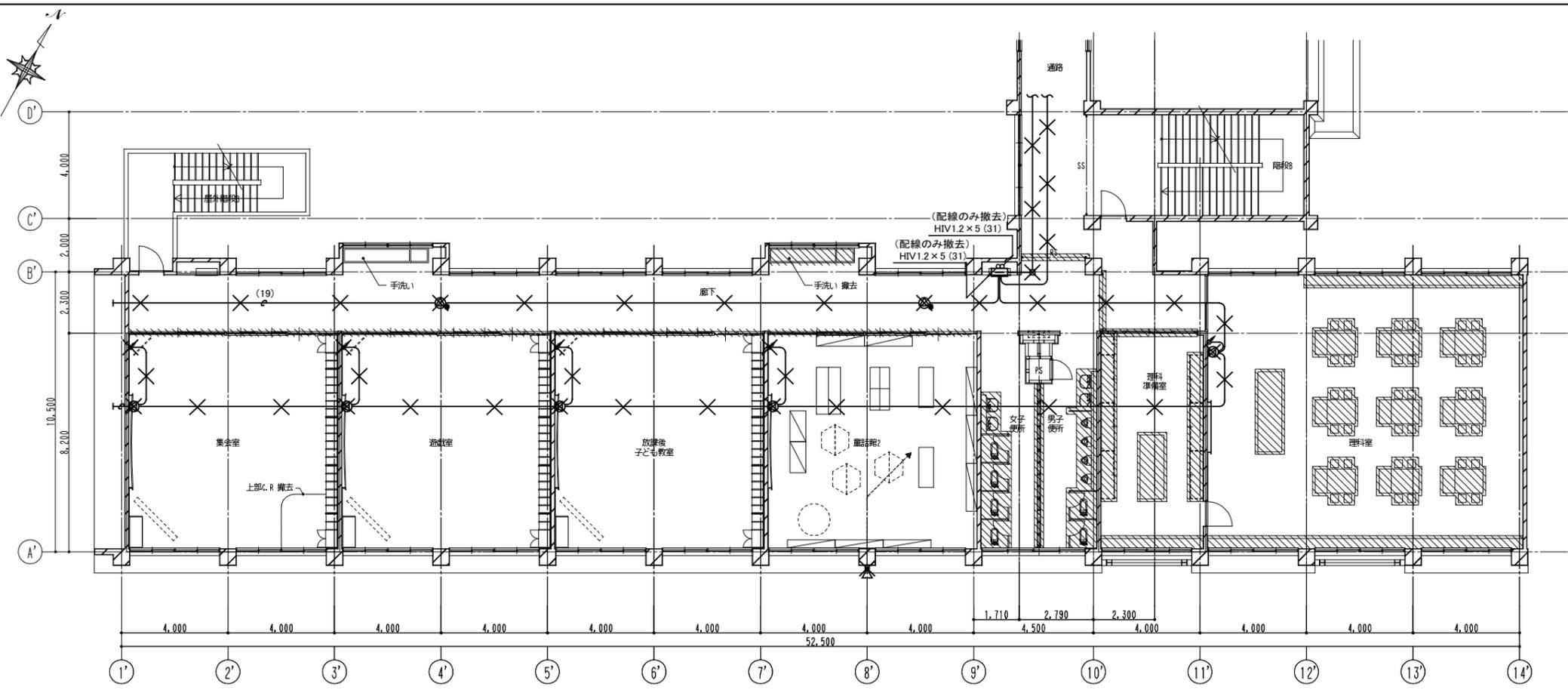


南館 改修後 1階平面

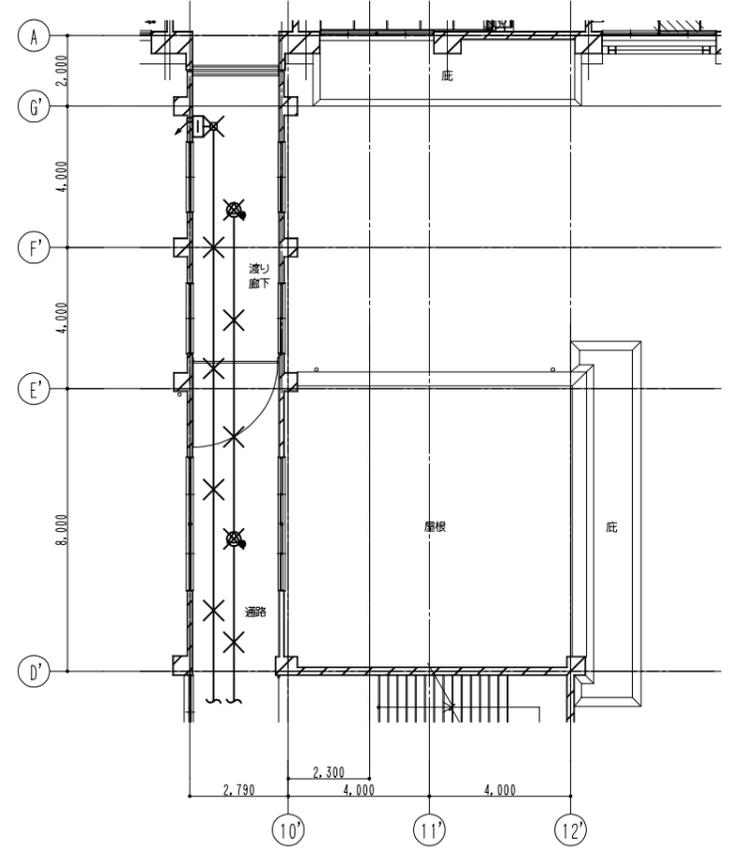


注記
 1. 図中の特記なき機器及び配管・配線は全て更新とする。
 2. 図中細破線の配線は入替えとし配管は既設再使用とする。
 3. 凡例及び配線種別については別図(改修後凡例)参照のこと。

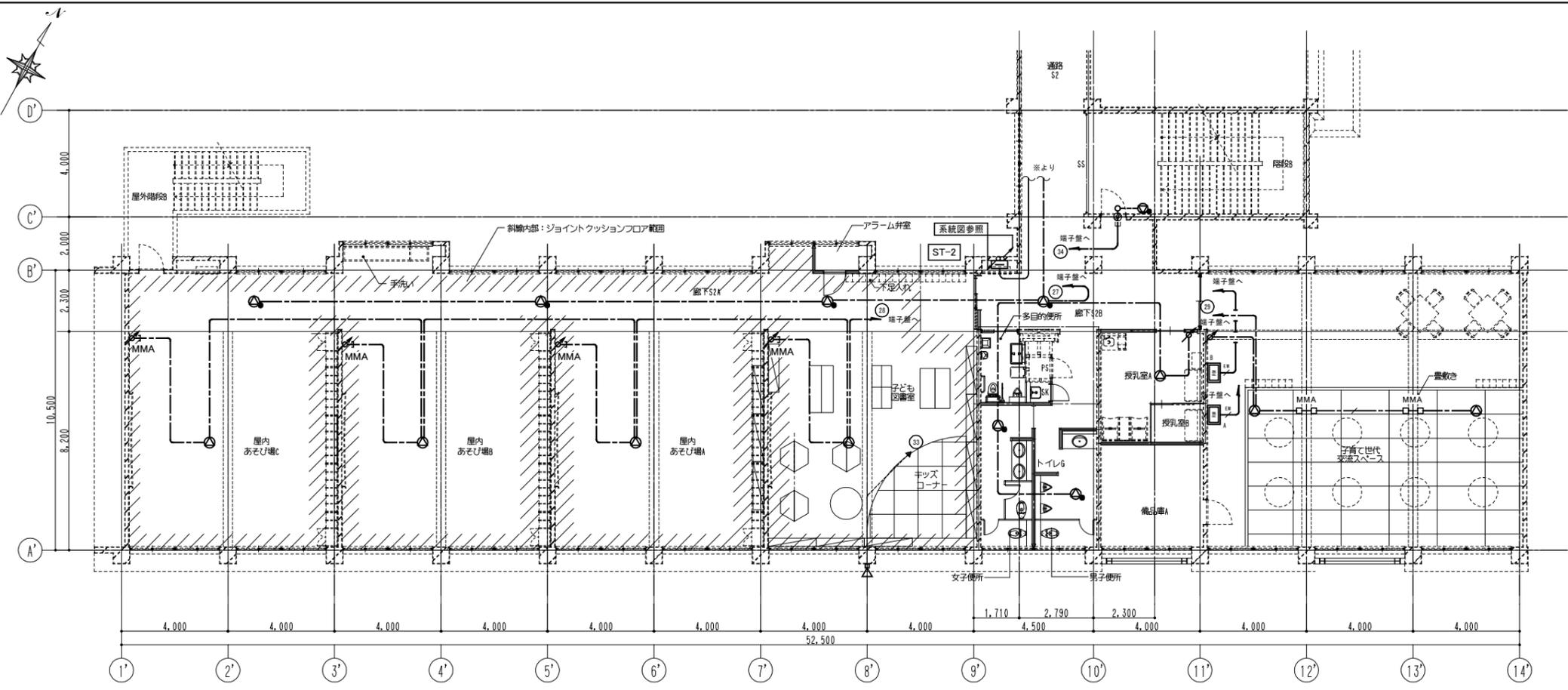
3	工事名 国庫補助事業 (仮称) 多世代交流館整備 工事設計図	図書の名称 (南館)改修前・改修後 拡声設備 1階平面図	図面番号 E-078
	豊明市 行政経営部 公共施設管理室	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	設計年月 令和3年2月



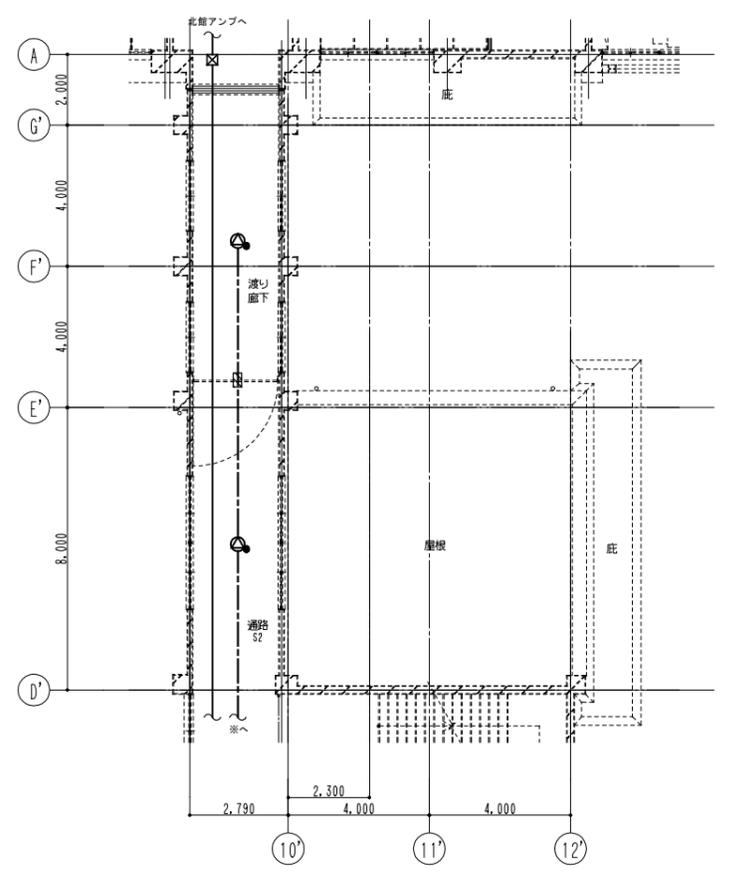
南館 改修前 2階平面



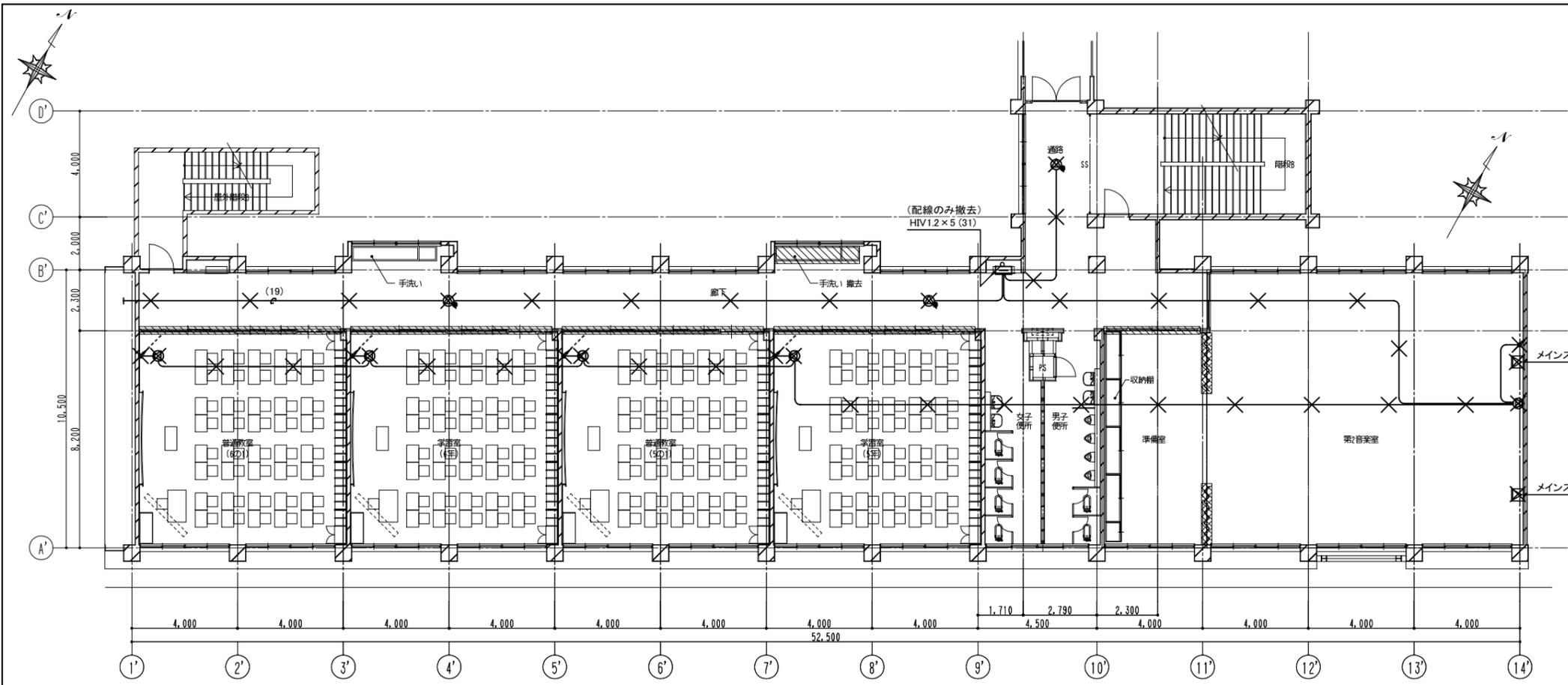
撤去範囲



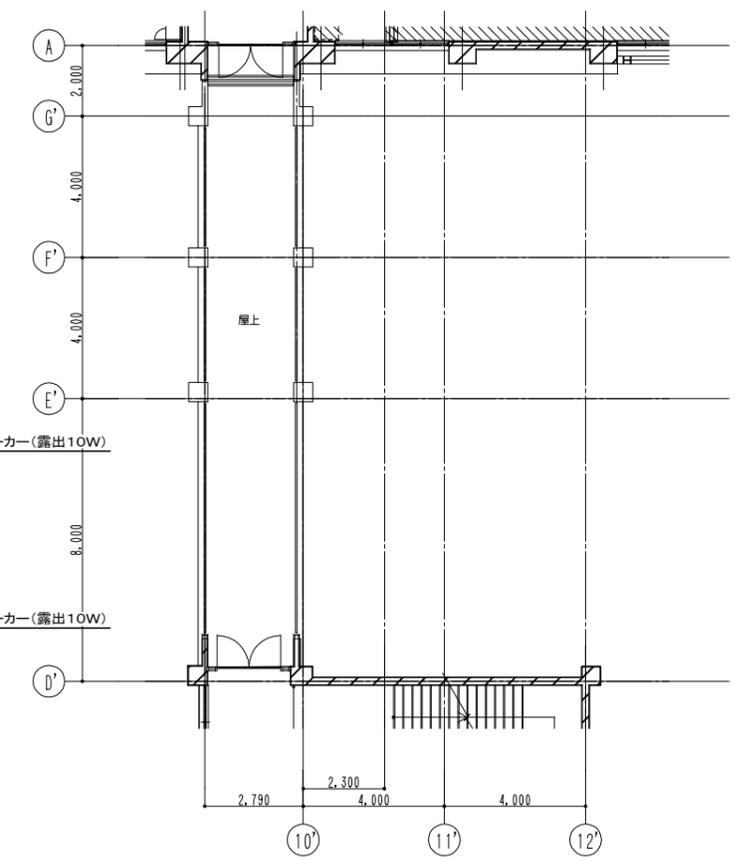
南館 改修後 2階平面



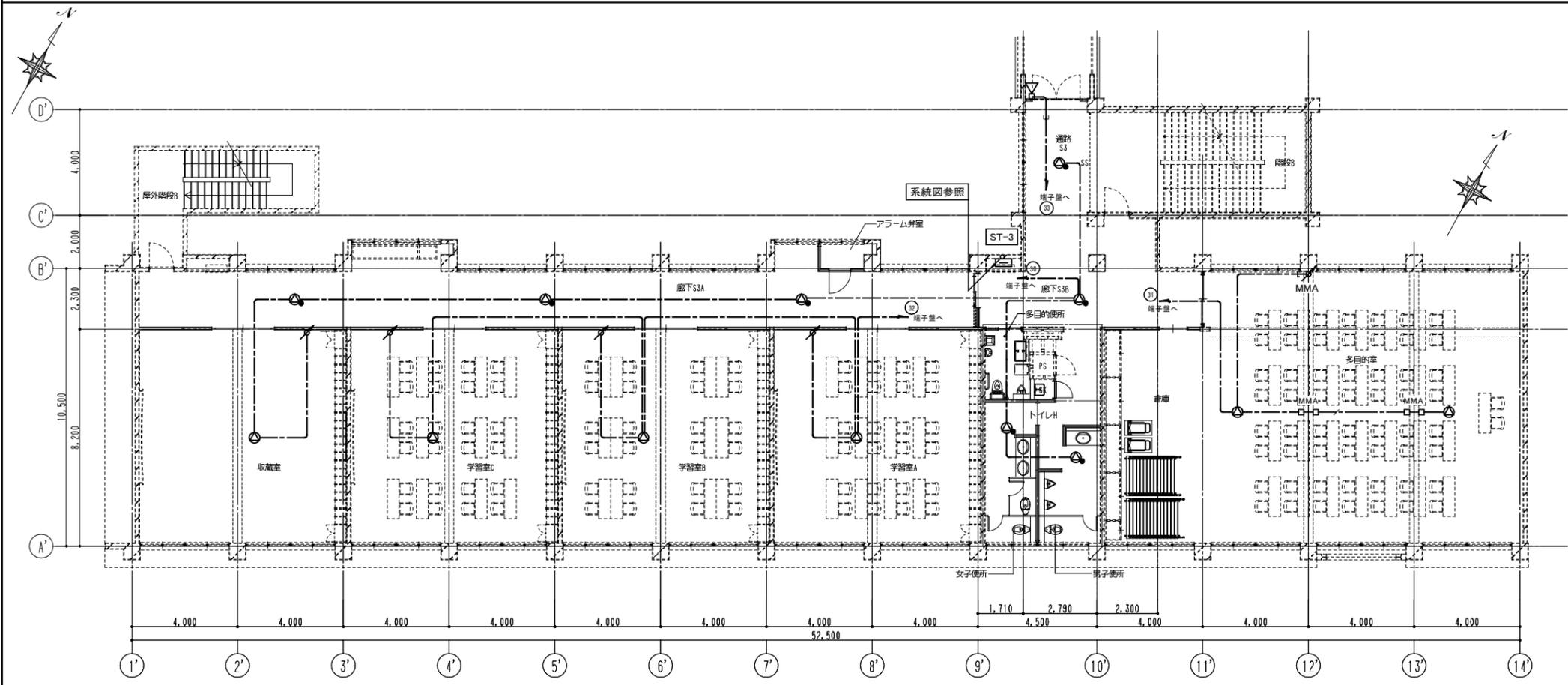
3	工事名 国庫補助事業 (仮称)多世代交流館整備 工事設計図	図面の名称 (南館)改修前・改修後 拡声設備 2階平面図	図面番号 E-079
	豊明市 行政経営部 公共施設管理室	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	設計年月 令和3年2月



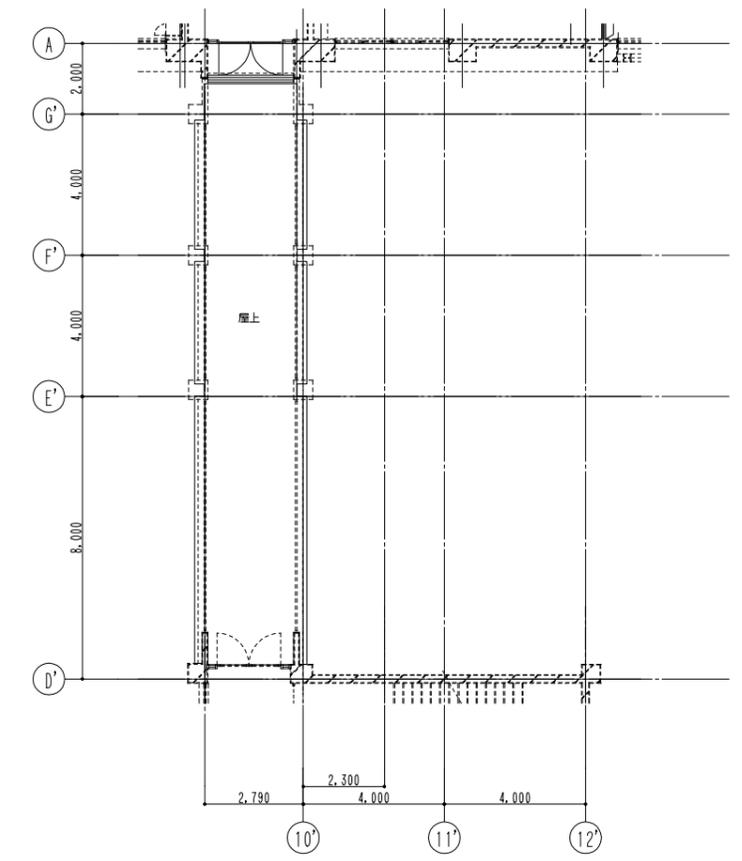
南館 改修前 3階平面



撤去範囲



南館 改修後 3階平面



3	工事名 国庫補助事業 (仮称)多世代交流館整備	図面の名称 (南館)改修前・改修後 拡声設備 3階平面図	図面番号 E-080
	豊明市 行政経営部 公共施設管理室	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	設計年月 令和3年2月

記号	名称	仕様	備考
■	複合警報機	仕様注記参照	
■	複合警報機	仕様注記参照	
■	火災通報専用電話機		
■	エレベータ制御盤	(建築工事)	
■	自動ドア制御盤	(建築工事)	
■	機器収容箱	補助放水栓内蔵 (P) (E) 収容	
○	P型発信機	1線、リング型表示灯 (AC24V、LED) 付	
○	火災警報ベル	DC24V、10mA	
○	終端抵抗	10kΩ	
○	光電式スポット型感知器	2種、非音響型	
○	光電式スポット型感知器	2種、非音響型、点検BOX付	
○	差動式スポット型感知器	2種	
○	差動式スポット型感知器	2種、防水型	
○	定温式スポット型感知器	1種、75℃、防水型	
○	定温式スポット型感知器	特種、65℃	
○	アラームバルブ	スプリンクラー用 (衛生工事)	
■	移相器	表示灯電源供給用 40VA (制御盤組込)	
■	スプリンクラーポンプ制御盤	組込 (衛生工事)	
○	警戒区域番号	火災表示用	
○	警戒区域番号	火災表示用、階段用	
○	警戒区域番号	火災表示用、E.L.V.用	
○	放出表示番号	スプリンクラー用	
○	動作区域番号	専用感知器連動用	
○	動作区域番号	防火戸、防火シャッター用	
○	警戒区域線		
○	光電式スポット型感知器	3種、非音響型	
○	自動閉鎖装置	0.5A、防火戸用	
○	危険防止用連動中継器	0.5A、防火シャッター用、予備電源内蔵 (建築工事)	
---	ケーブル配線	天井いんべい	
---	外線配線	地中埋設	
---	配管配線	いんべい	
---	配管配線	露出	
---	配管配線	床いんべい (屋上は床露出)	
○	配管配線立上げ引下げ		
■	ジャンクション、プルボックス		

[注記]

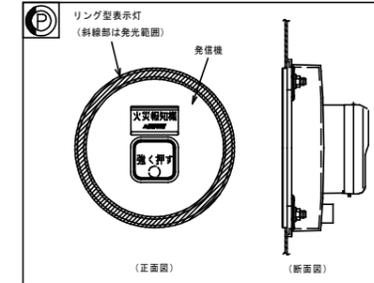
- 複合警報機
 - P型1線、壁掛型、形式、主音響 (音声警報) ・予備電源内蔵
音響式、自動断線警報機能付
 - 操作無効機能付
 - 履歴リスト機能 (10,000件)
 - 表示内訳

・火災表示	24 L	}	+3 L (予備) = 50 L
・火災表示 (体育館)	1 L		
・スプリンクラー放出表示	7 L	}	
・スプリンクラー放出代表表示	1 L		
・消火ポンプ始動表示 (SP)	1 L		
・消火ポンプ故障表示 (SP)	1 L		
・消火ポンプ押水積満水・減水表示 (SP)	2 L		
・消火水積満水・減水表示 (SP)	2 L		
・防火戸、シャッター閉鎖表示	8 L		
専用感知器回路数	8 L		
鐘表示部 (5 L標準装備)			
 - 移相器内訳:
 - エレベータ制御盤へ火災代表番号移相 (無電圧、a 接点、1 L)
 - スプリンクラー放出代表番号移相 (無電圧、a 接点、1 L)
 - 自動ドア制御盤へ火災代表番号移相 (無電圧、a 接点、1 L)
 - 誘導灯番号装置へ火災代表番号移相 (無電圧、a 接点、1 L)
 - SP: スプリンクラーポンプ
 - 感知器は確認灯付とする。
 - 地区ベル鳴動方式は一斉鳴動方式とする。
また、スプリンクラー放出時の地区警報は自火報設備の地区ベル鳴動により行う。
 - 防火防煙制御方式

種別	制御	専用感知器連動	現場手動	遠隔	
				始動	復帰
防火戸	○			○	
防火シャッター	○	○		○	

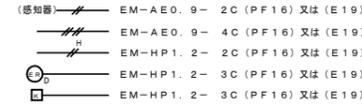
5. 危険防止用連動中継器の取り付けは建築 (シャッター) 工事とし、当該中継器への常用電源供給は別途電気工事とする。

6. リング型表示灯付発信機の参考外觀図は下記とする。



消火設備にリング型表示灯を内蔵する場合、取り付け用加工 (スタッド加工) は衛生工事とする。

7. 特記なき配管配線は下記参照。



EM-AE: 警報用エコマテリアルケーブル
EM-HP: 耐熱エコマテリアルケーブル

2重天井部分はケーブルこしがし配線、直天井で打ち込み配管出来ない部分は露出配管配線とする。

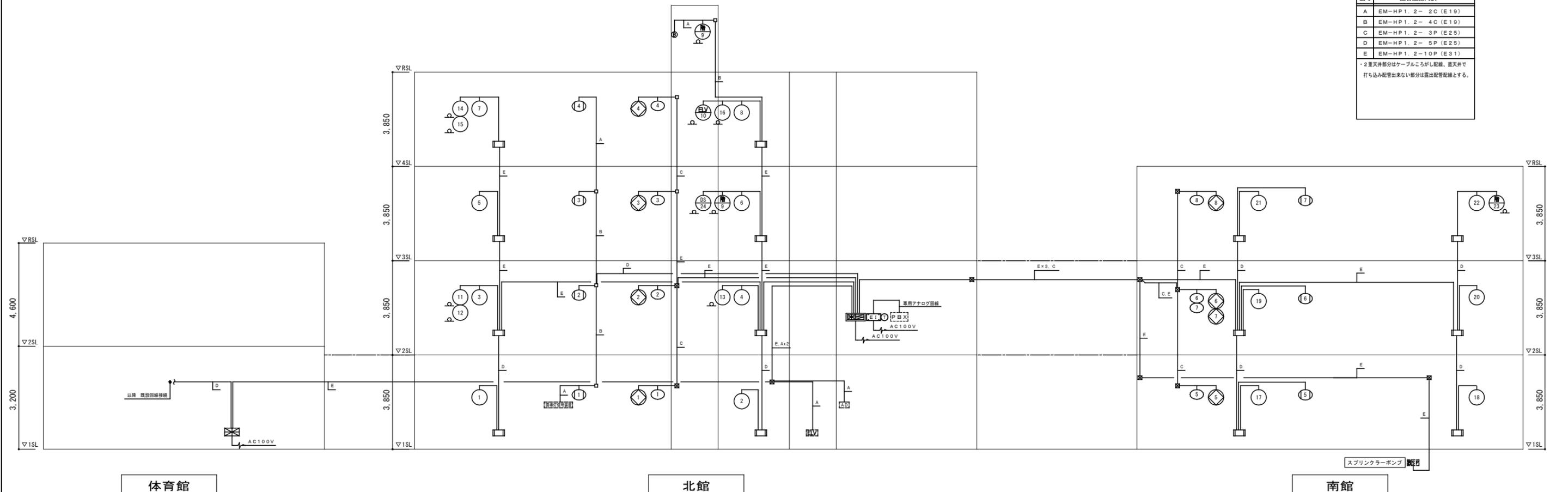
- 今回工事概要について
 - 今回工事は北館・南館の改修工事及び、体育館の受信機新設及び改修工事とする。
- 受信機仕様 (体育館)
 - P型1線、壁掛型、形式、主音響 (音声警報) ・予備電源内蔵
音響式、自動断線警報機能付
 - 操作無効機能付
 - カラーユニバーサルデザイン対応
 - 履歴リスト機能 (1,000件)
 - 表示内訳

・火災表示	5 L	}	+ 5 L (予備) = 10 L
・火災表示 (体育館)	5 L		
- 鐘表示部 (3 L標準装備)
- 移相器内訳:
 - 北館複合警報機へ火災代表番号移相 (無電圧、a 接点、1 L)
- 体育館の鳴動方式は既設同様とする。
- 北館2階総合受付事務室に火災通報装置を設置する。

配管配線内訳表

記号	配管配線内訳
A	EM-HP1, 2- 2C (E19)
B	EM-HP1, 2- 4C (E19)
C	EM-HP1, 2- 3P (E25)
D	EM-HP1, 2- 5P (E25)
E	EM-HP1, 2- 10P (E31)

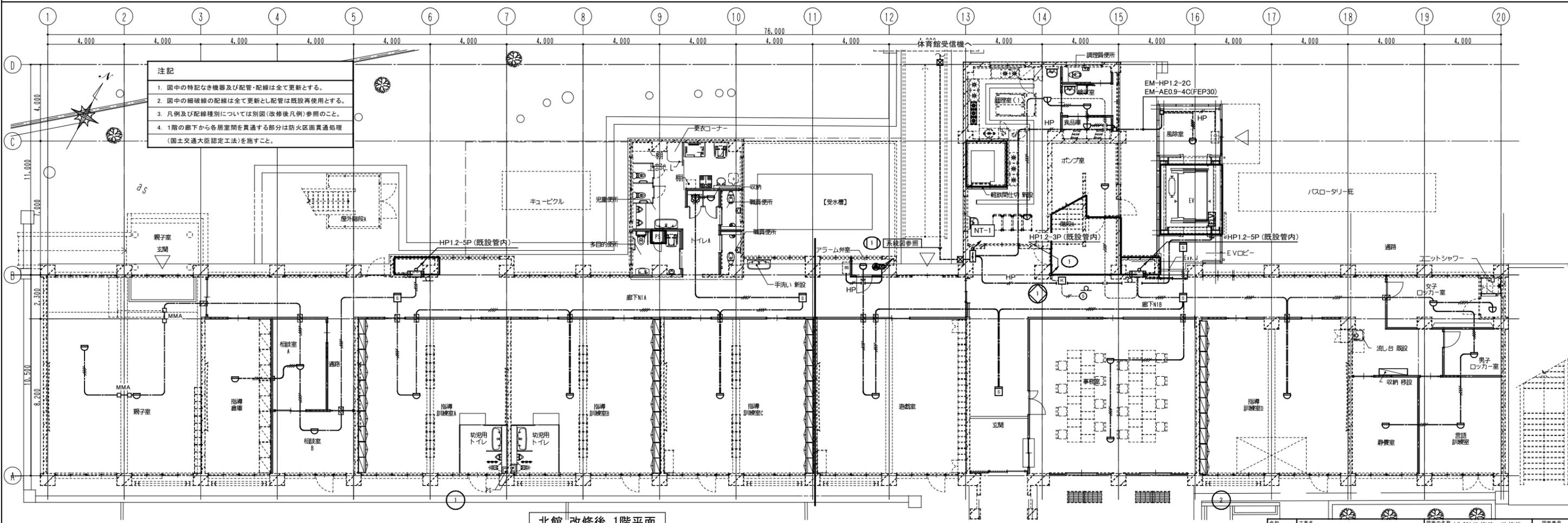
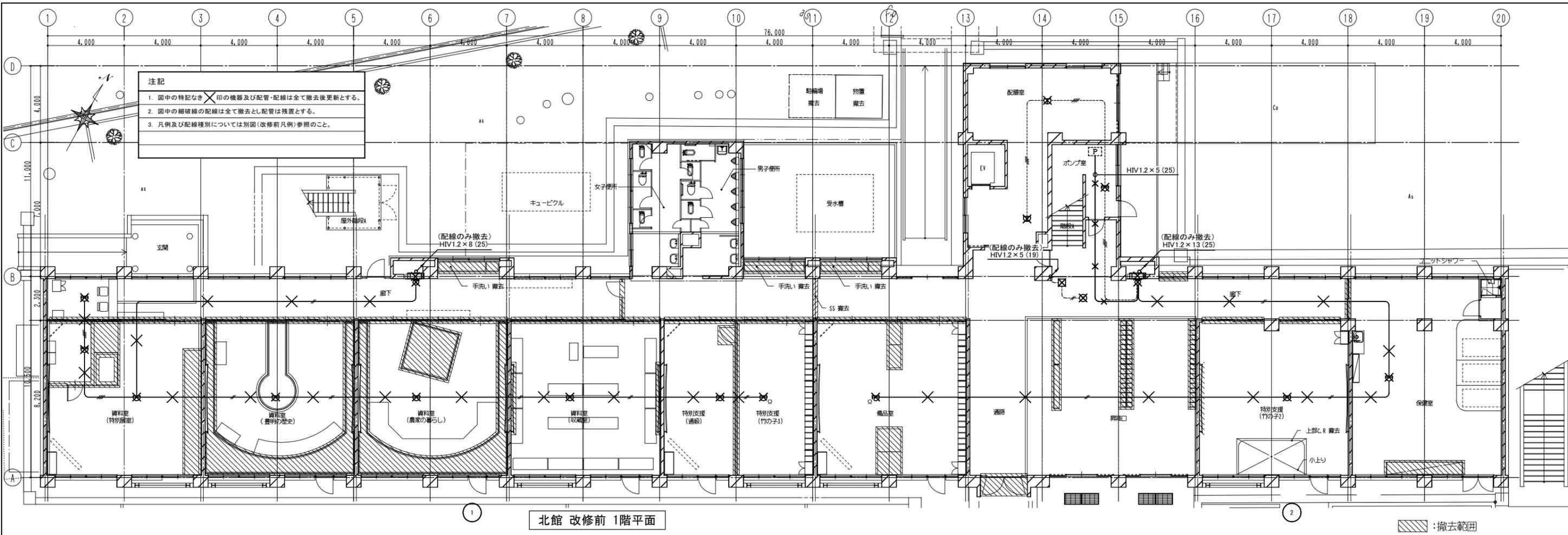
・2重天井部分はケーブルこしがし配線、直天井で打ち込み配管出来ない部分は露出配管配線とする。



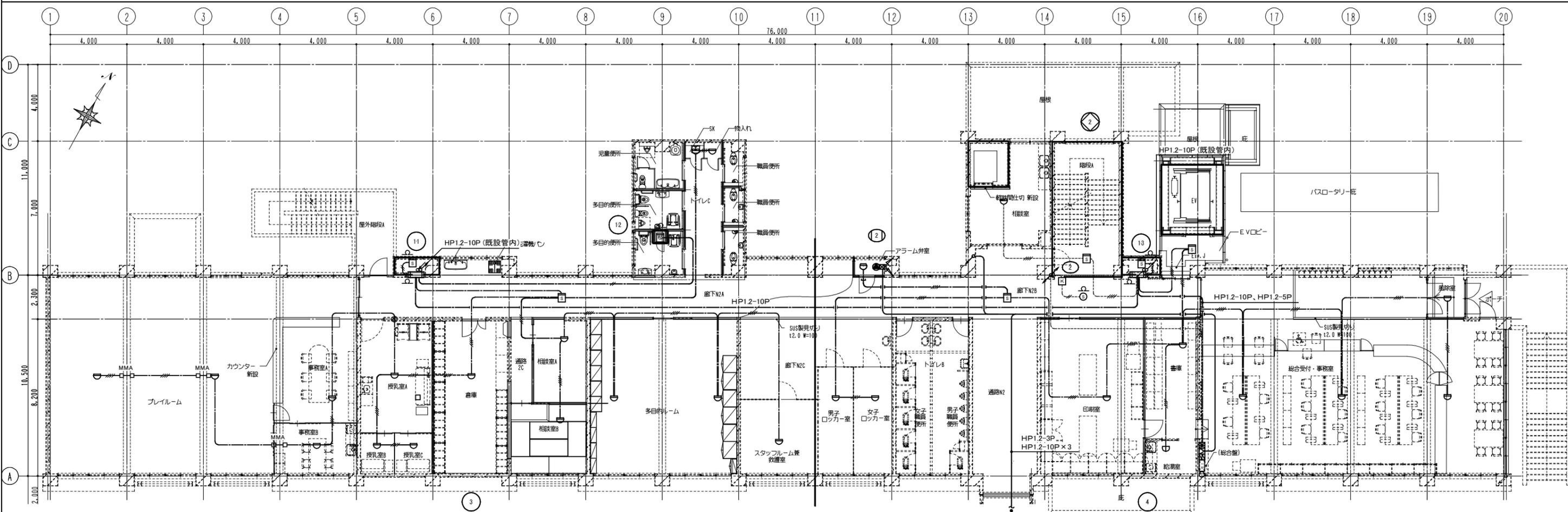
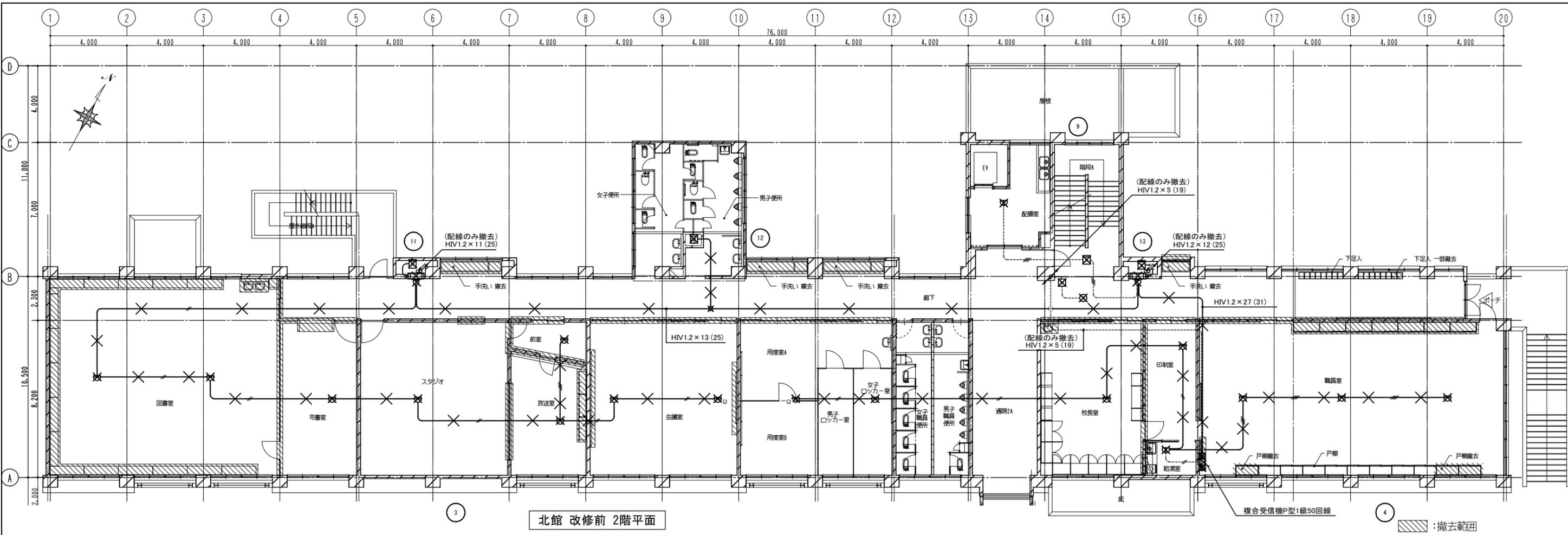
体育館

北館

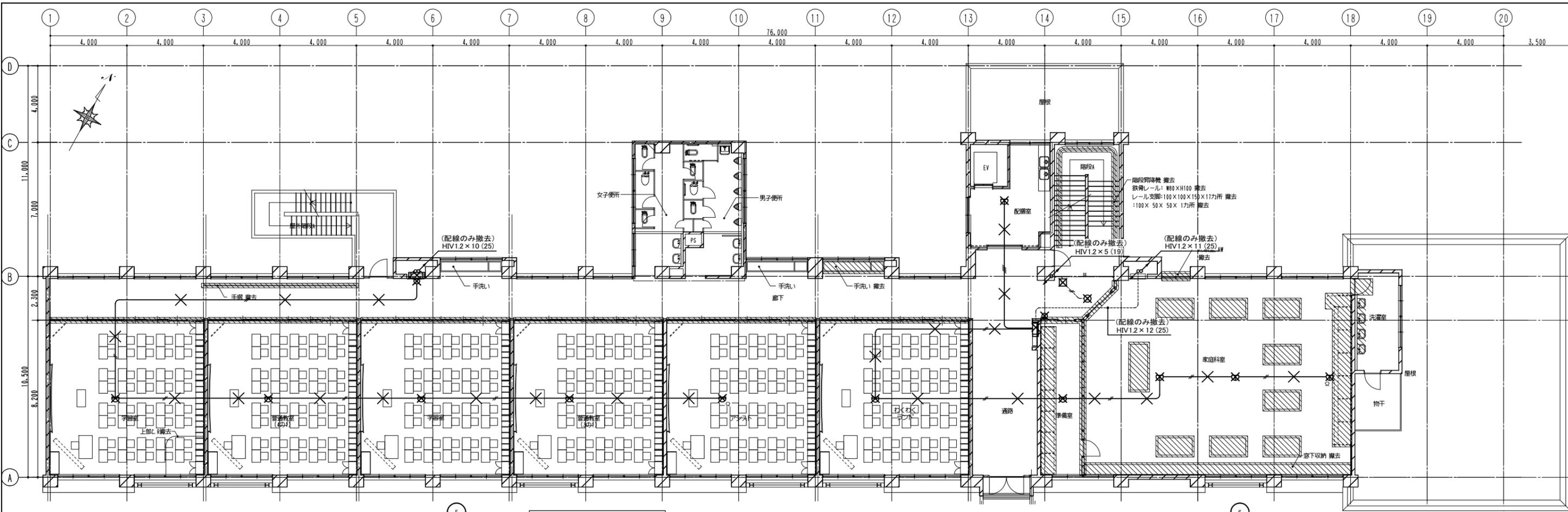
南館



工事名 国庫補助事業 (仮称)多世代交流館整備	図面の名称 (北館)改修前・改修後 自動火災報知設備 1階平面図	図面番号 E-082
3 豊明市 行政経営部 公共施設管理室	A1:1/100 A3:1/200	設計年月 令和3年2月

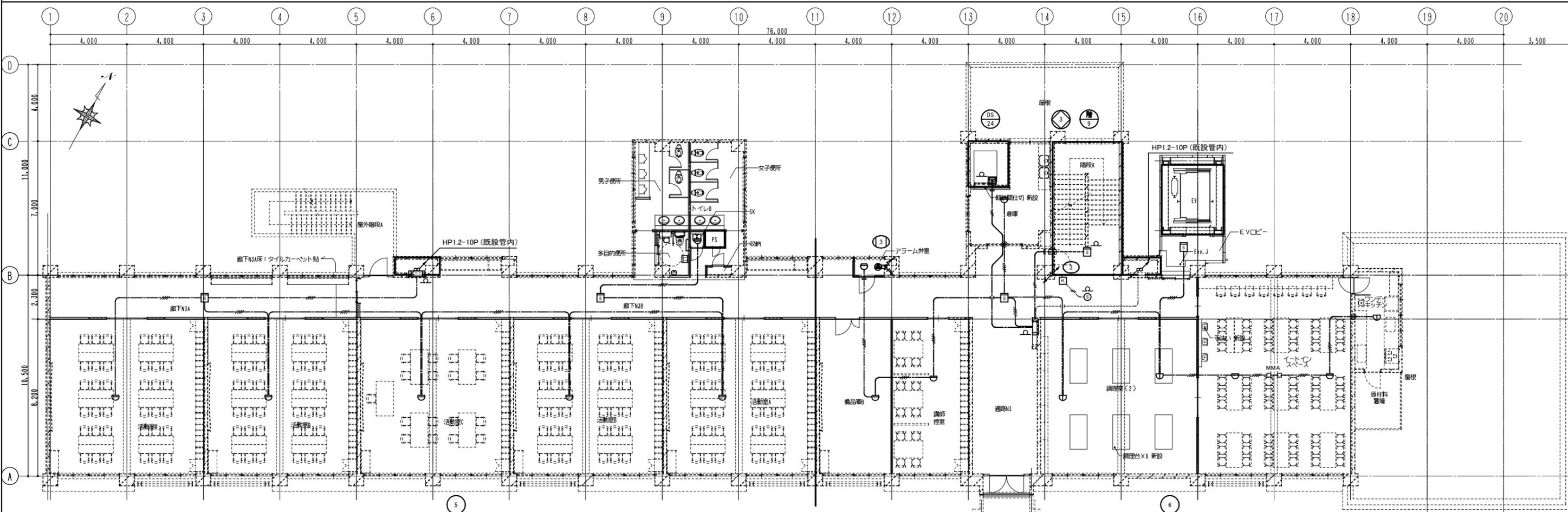


工事名	国庫補助事業 (仮称) 多世代交流館整備 工事設計図	図面の名称 (北館) 改修前・改修後 自動火災報知設備 2階平面図	図面番号 E-083
3	豊明市 行政経営部 公共施設管理室	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	設計年月 令和3年2月



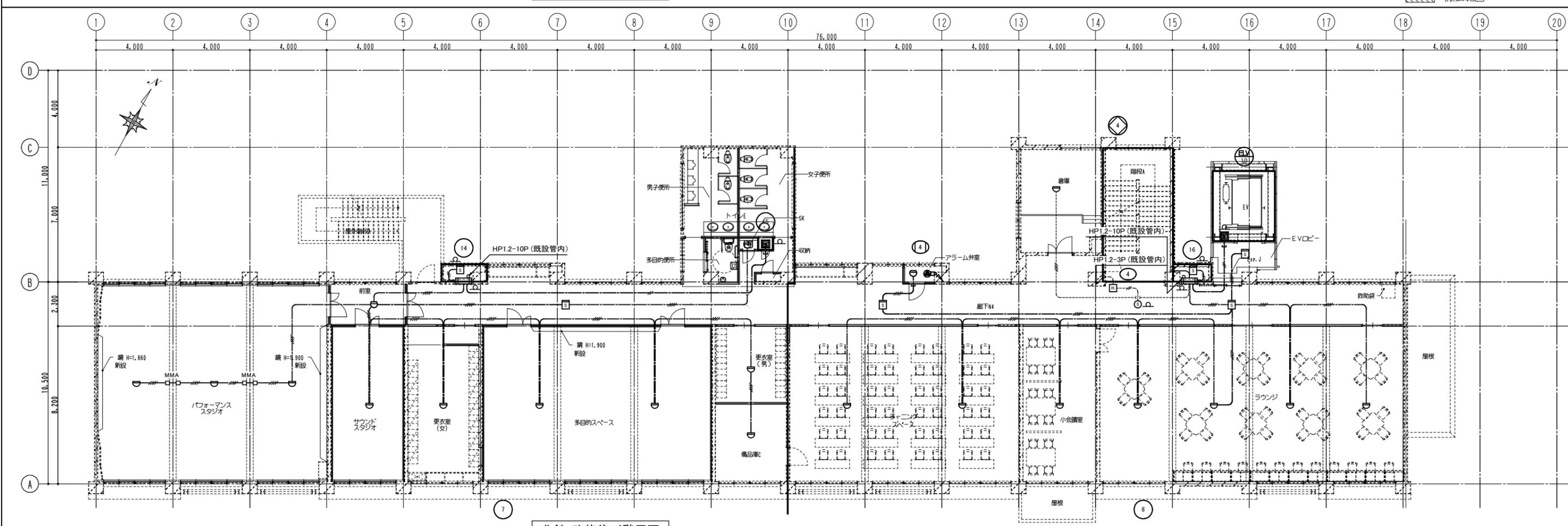
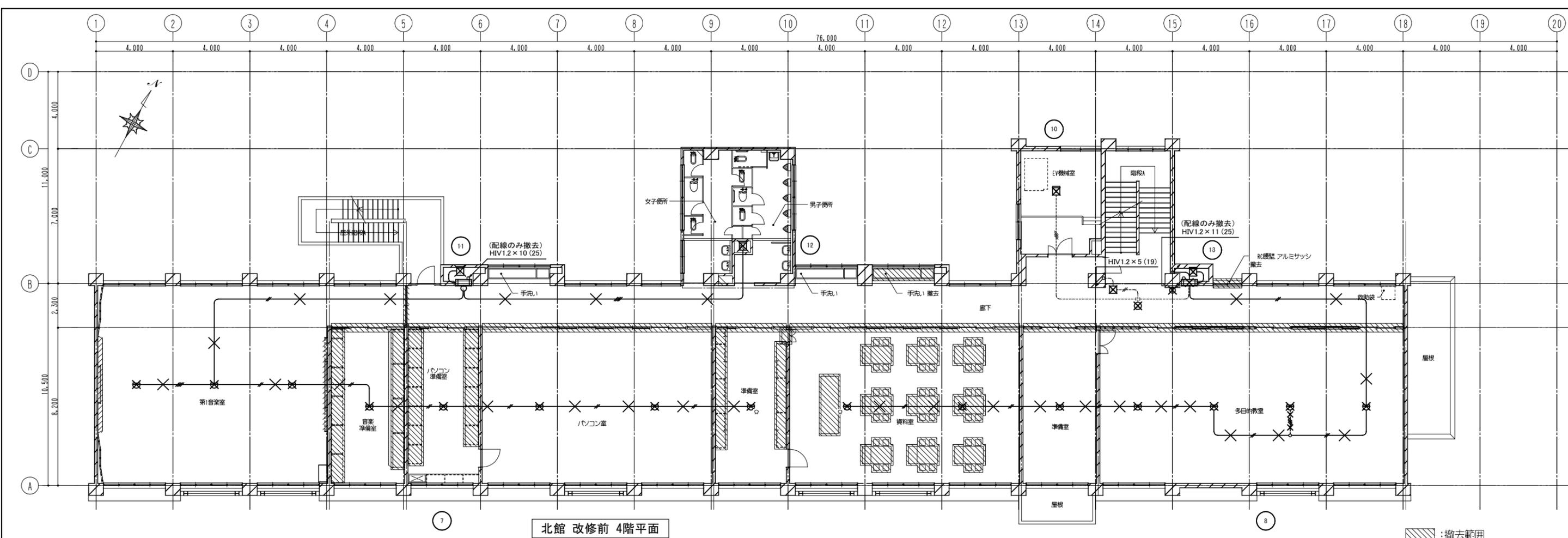
北館 改修前 3階平面

撤去範囲

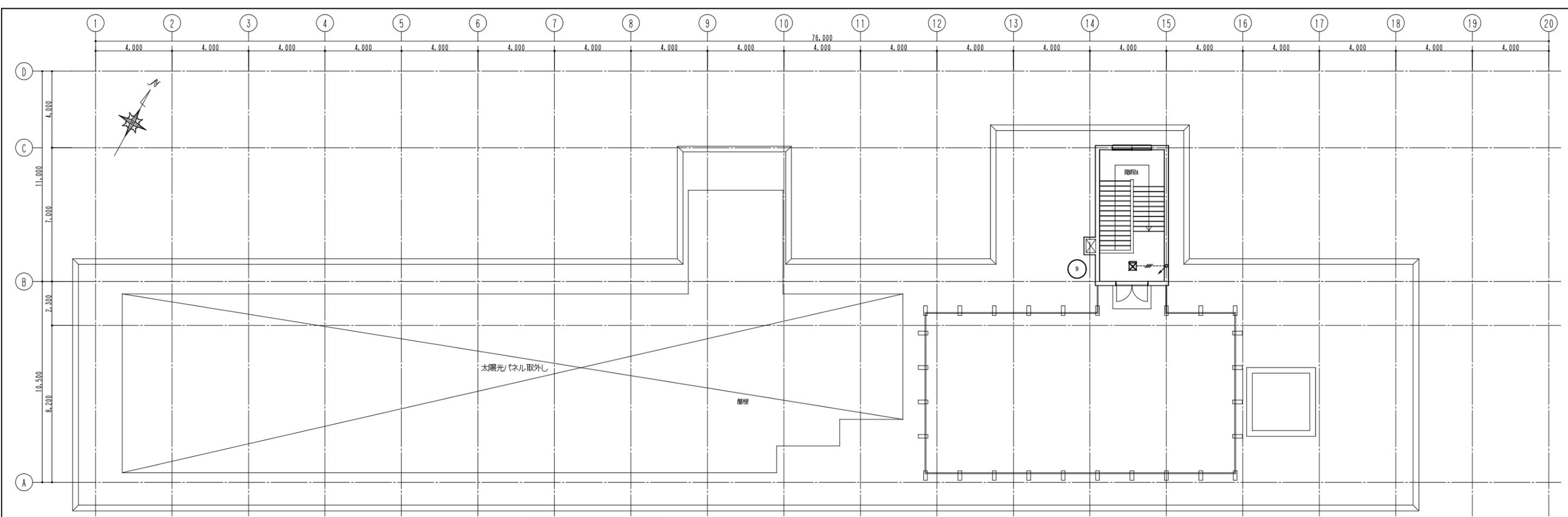


北館 改修後 3階平面

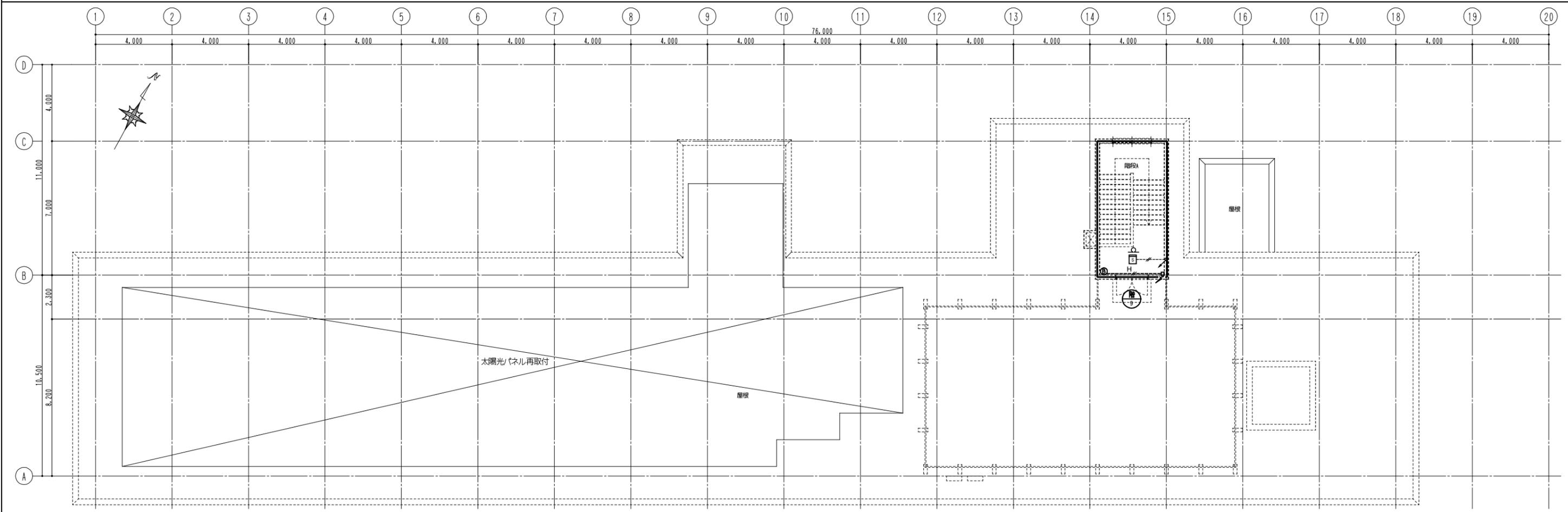
3	工事名 国庫補助事業 (仮称) 多世代交流館整備 工事設計図	図面の名称 (北館) 改修前・改修後 自動火災報知設備 3階平面図	図面番号 E-084
	豊明市 行政経営部 公共施設管理室	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	設計年月 令和3年2月



3	工事名 国庫補助事業 (仮称) 多世代交流館整備 工事設計図	図面の名称 (北館) 改修前・改修後 自動火災報知設備 4階平面図	図面番号 E-085
	豊明市 行政経営部 公共施設管理室	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	設計年月 令和3年2月

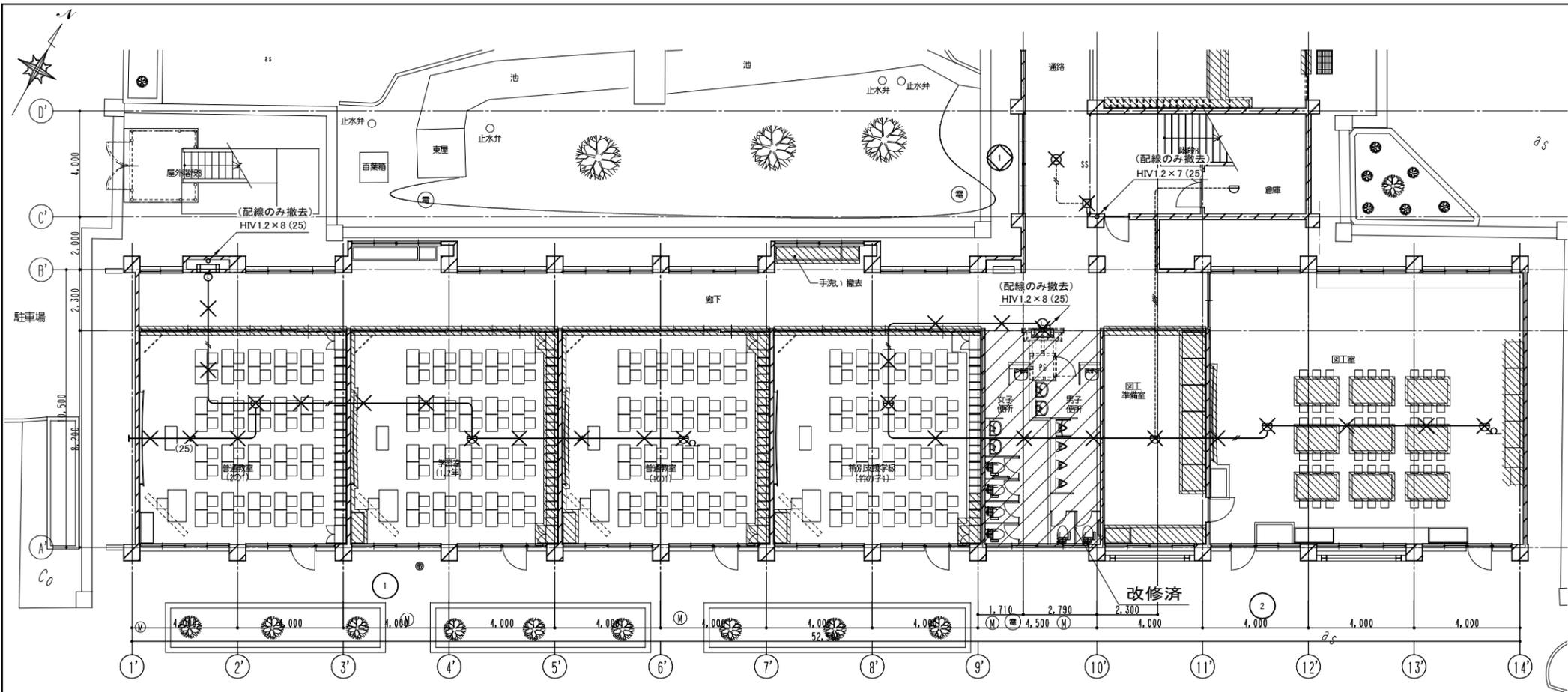


北館 改修前 屋上平面

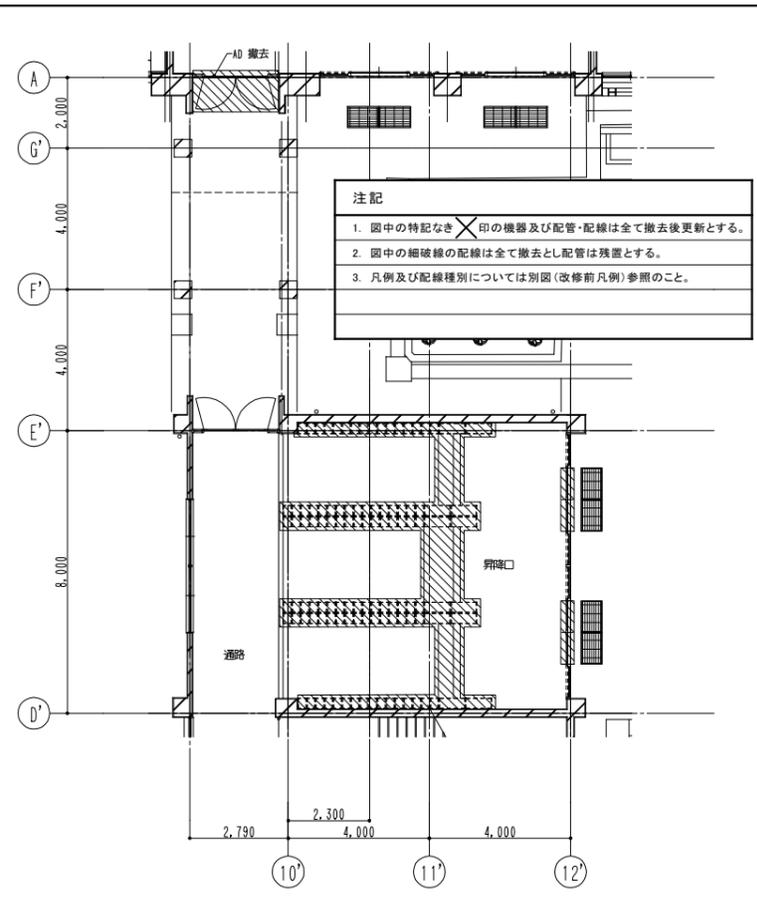


北館 改修後 屋上平面

3	工事名 国庫補助事業 (仮称)多世代交流館整備	図書の名称 (北館)改修前・改修後 自動火災報知設備 屋上平面図	図面番号 E-086
	豊明市 行政経営部 公共施設管理室	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	図面年月 令和3年2月

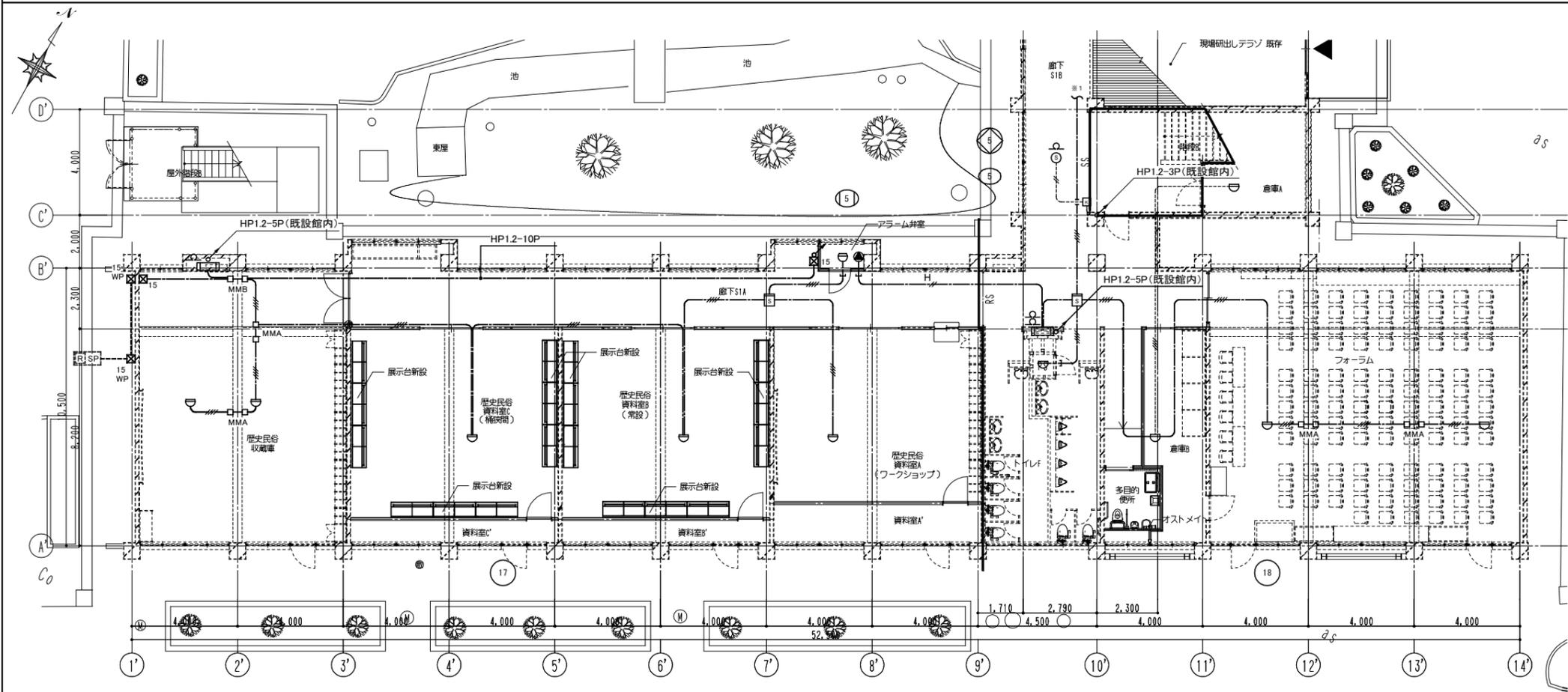


南館 改修前 1階平面

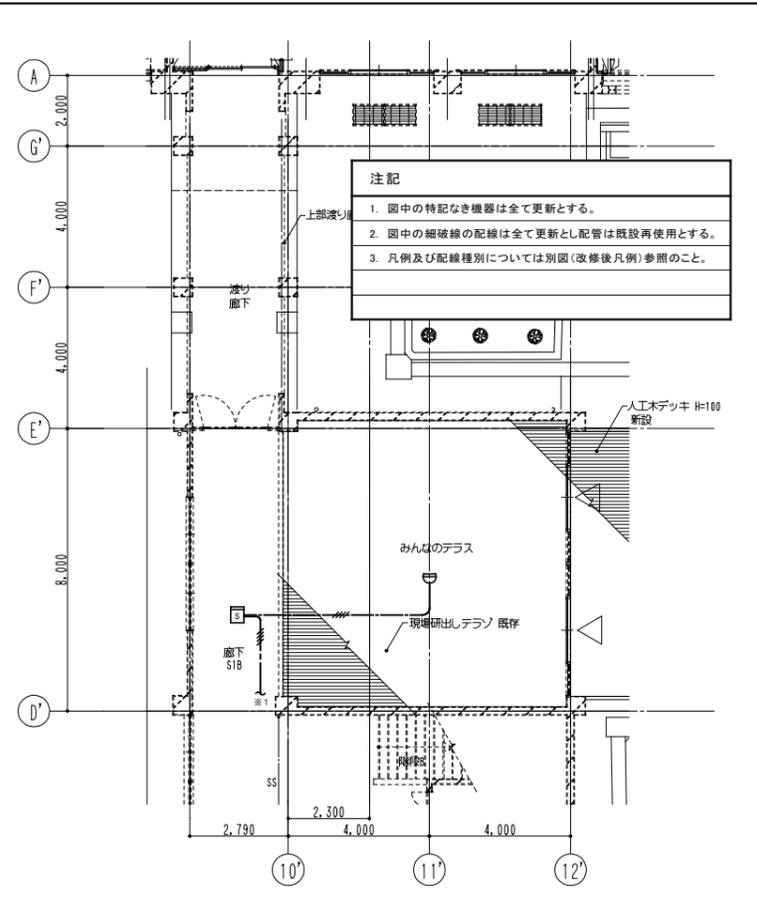


注記
 1. 図中の特記なき印の機器及び配管・配線は全て撤去後更新とする。
 2. 図中の細破線の配線は全て撤去とし配管は残置とする。
 3. 凡例及び配線種別については別図(改修前凡例)参照のこと。

撤去範囲

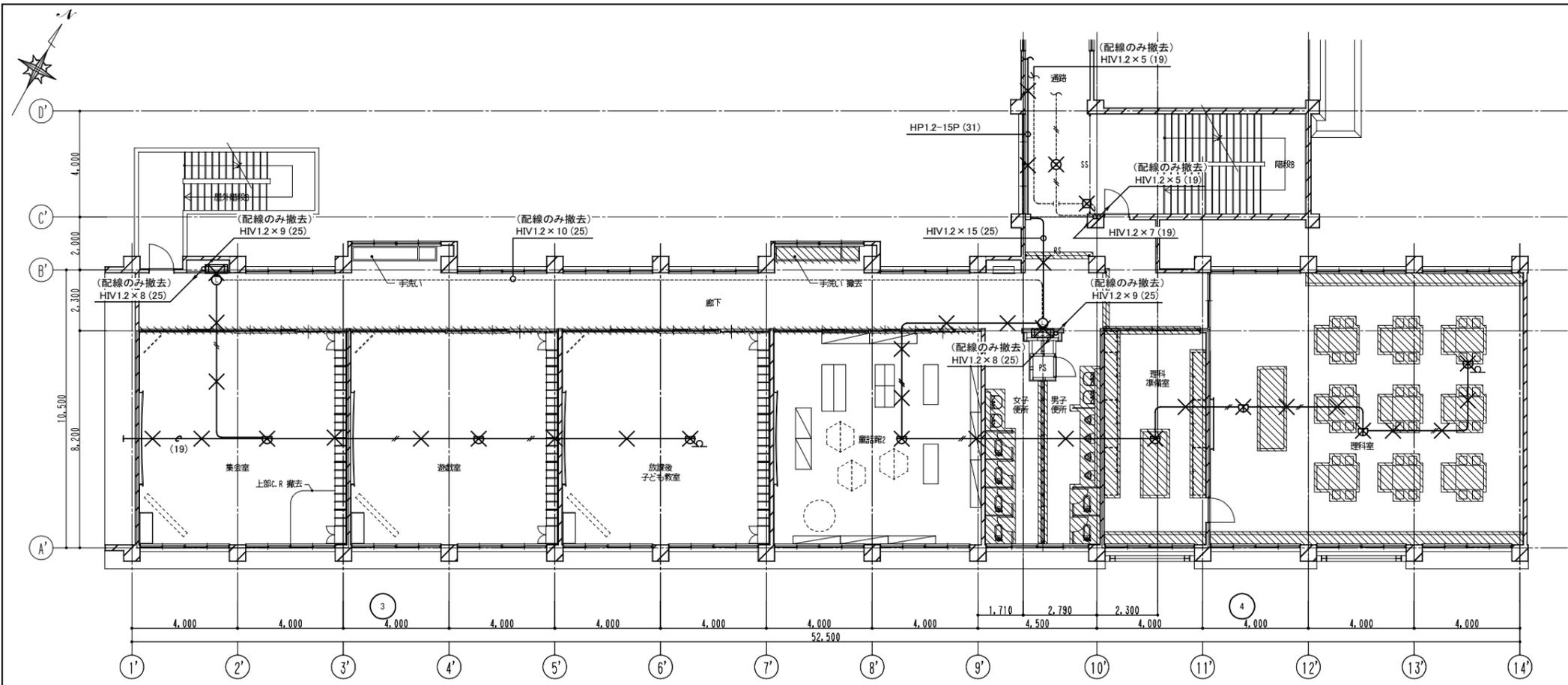


南館 改修後 1階平面

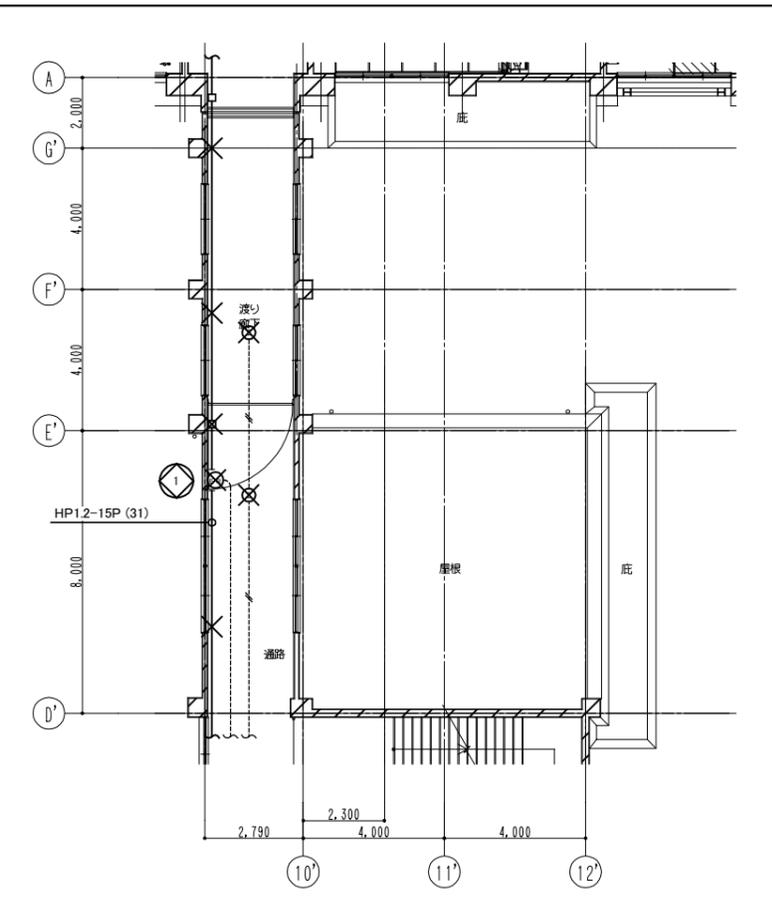


注記
 1. 図中の特記なき機器は全て更新とする。
 2. 図中の細破線の配線は全て更新とし配管は既設再使用とする。
 3. 凡例及び配線種別については別図(改修後凡例)参照のこと。

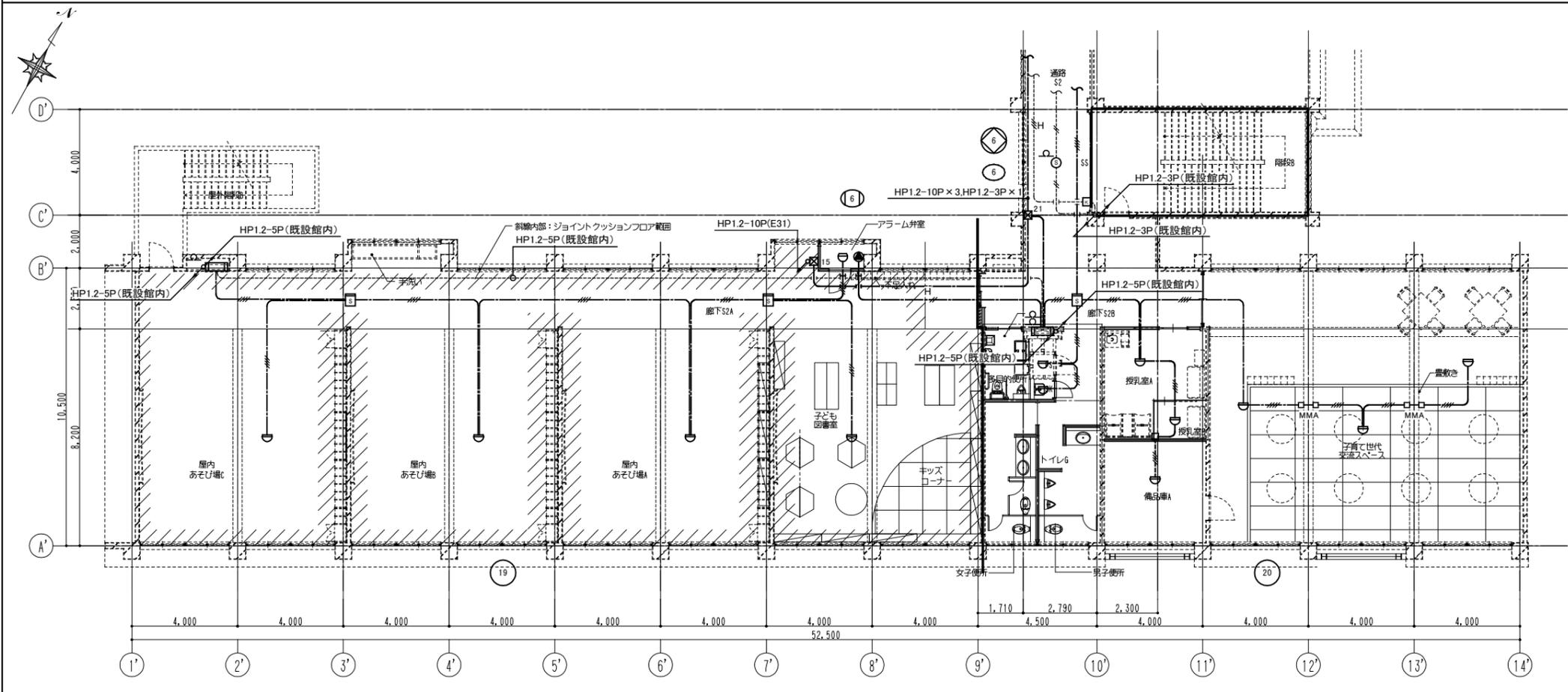
3	工事名 国庫補助事業 (仮称)多世代交流館整備 工事設計図	図面の名称 (南館)改修前・改修後 自動火災報知設備 1階平面図	図面番号 E-087
	豊明市 行政経営部 公共施設管理室	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	設計年月 令和3年2月



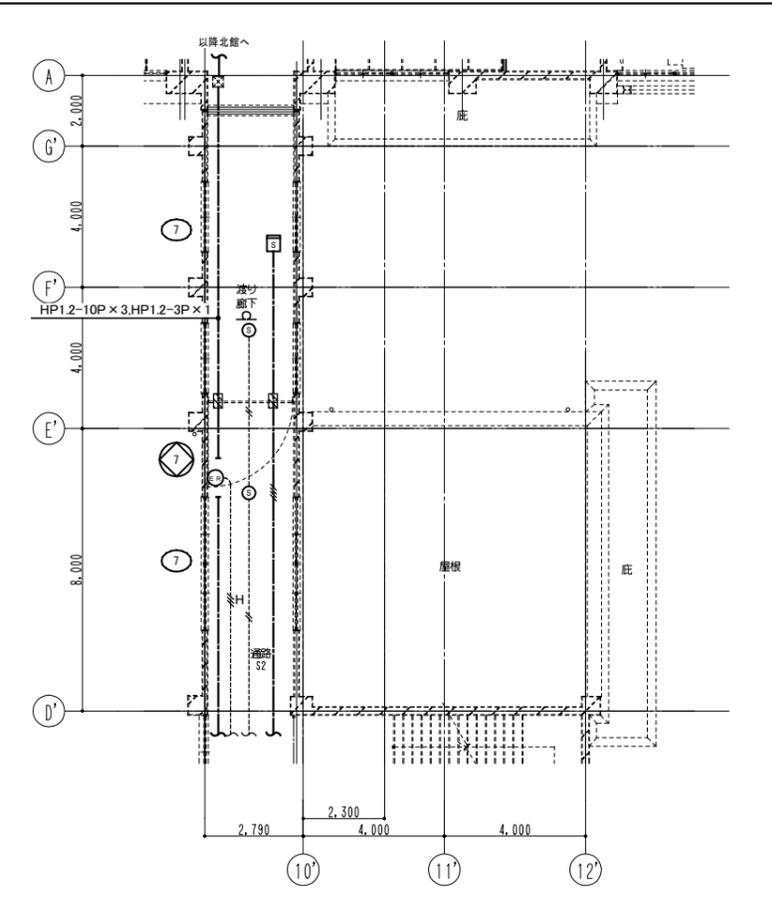
南館 改修前 2階平面



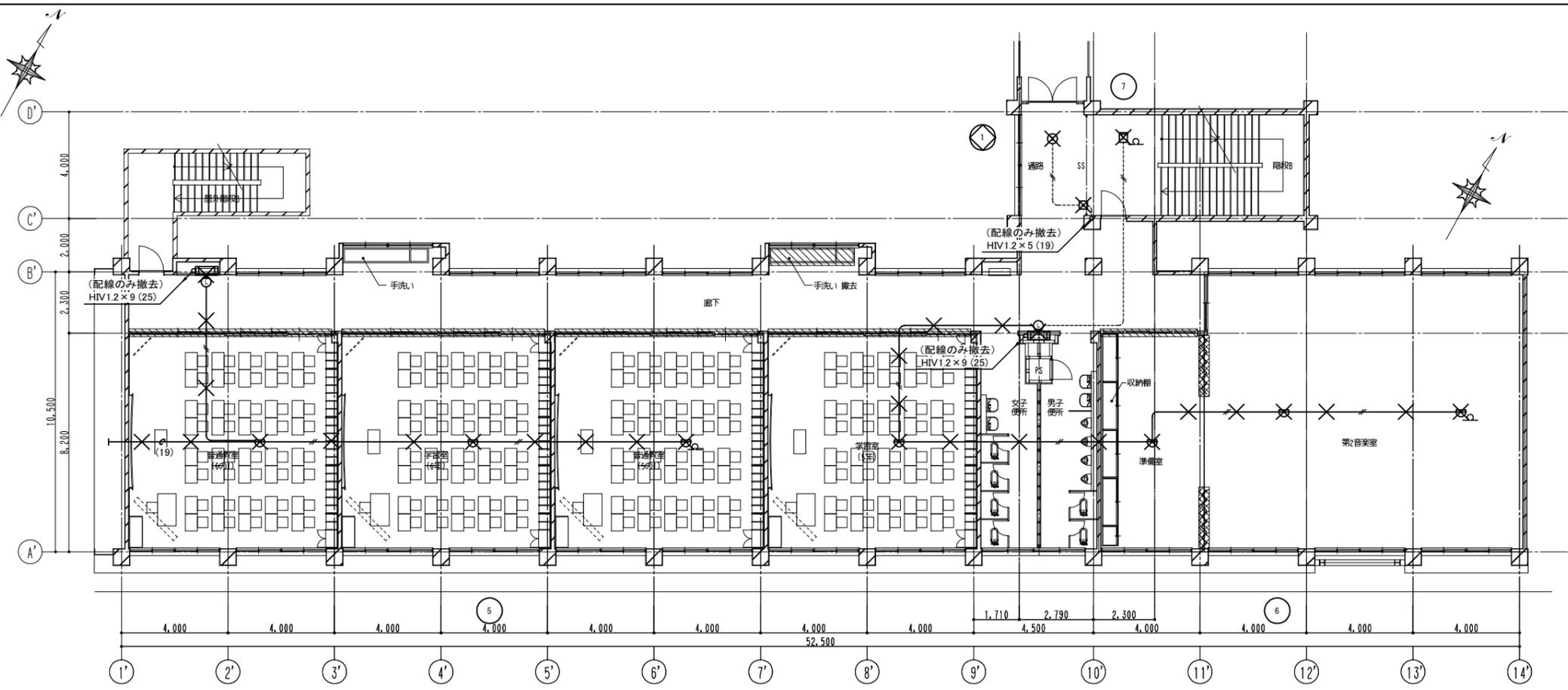
撤去範囲



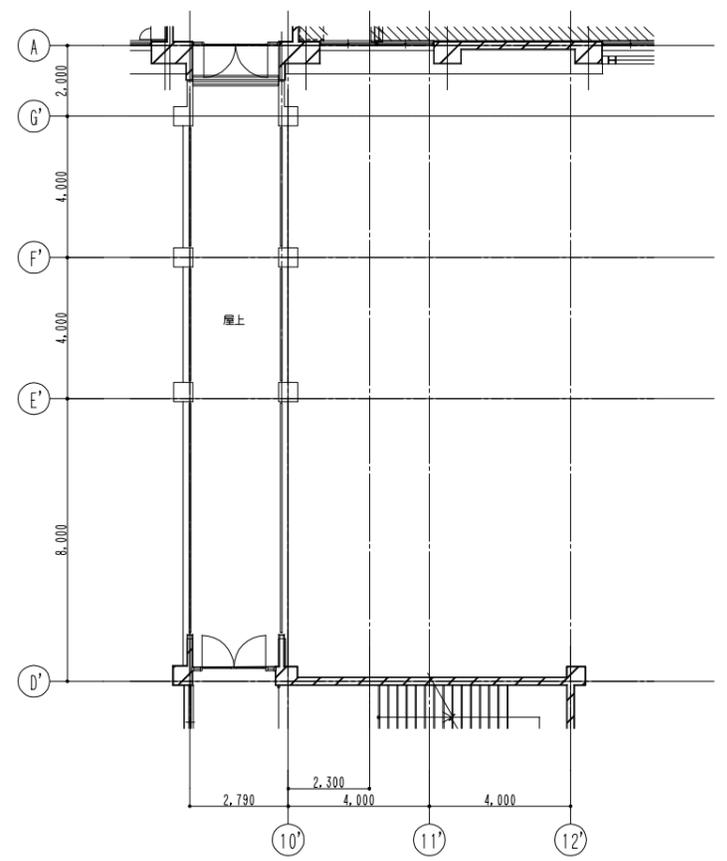
南館 改修後 2階平面



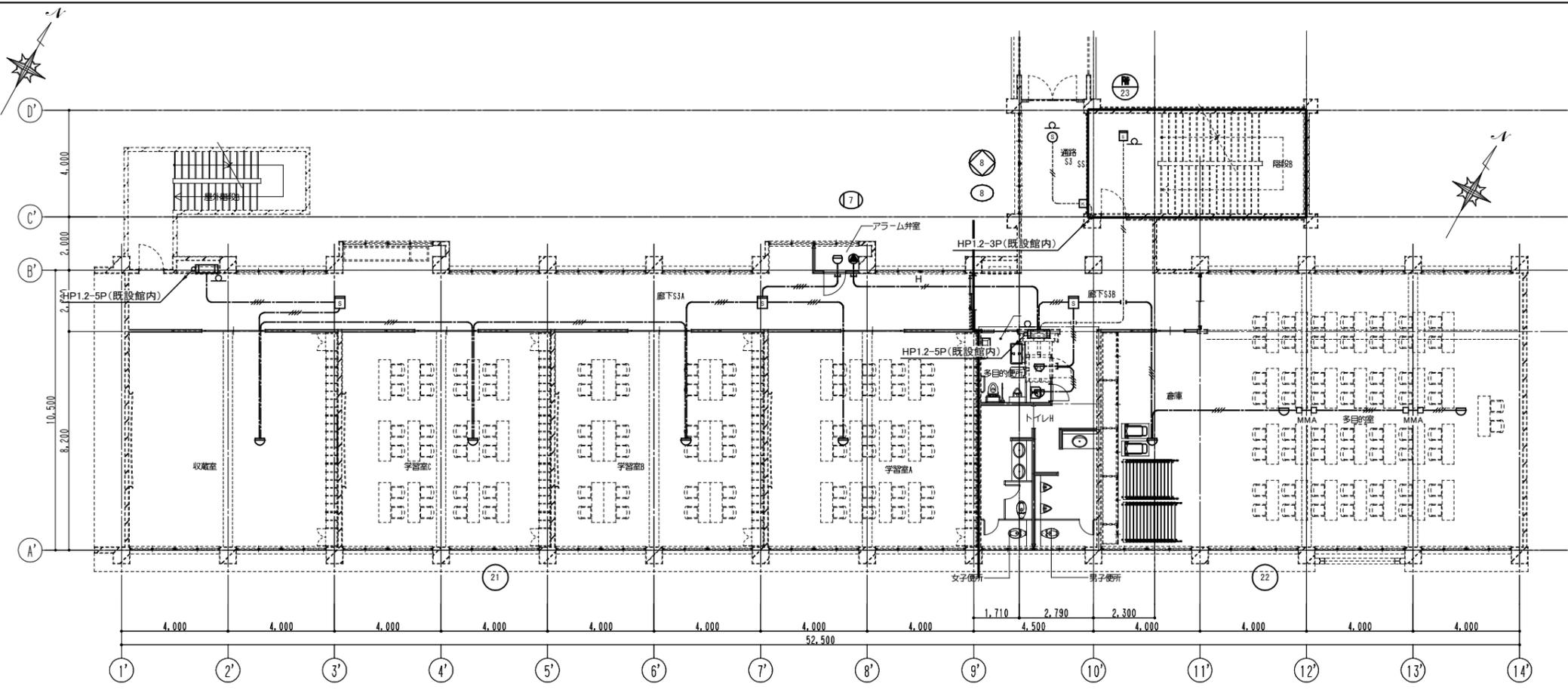
3	工事名	国庫補助事業 （仮称）多世代交流館整備 工事設計図	図面の名称	（南館）改修前・改修後 自動火災報知設備 2階平面図	図面番号	E-088
	豊明市 行政経営部 公共施設管理室		縮尺	A1:1/100 A3:1/200	設計年月	令和3年2月



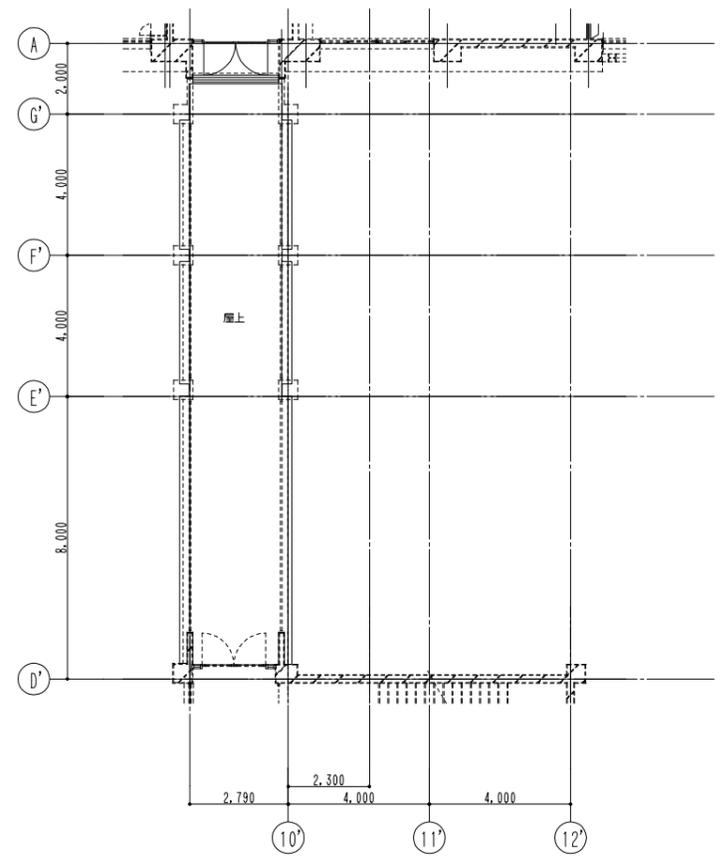
南館 改修前 3階平面



撤去範囲



南館 改修後 3階平面



3	工事名 国庫補助事業 (仮称) 多世代交流館整備 工事設計図	図面の名称 (南館)改修前・改修後 自動火災報知設備 3階平面図	図面番号 E-089
	豊明市 行政経営部 公共施設管理室	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	設計年月 令和3年2月

体育館 改修前 1階平面



女子更衣室	CH=2500
FL40Wx1 (露出)	2 撤去
FL20Wx1 (露出)	1 撤去

女子便所前室	CH=2500
FL20Wx1 (露出)	1 撤去

女子便所	CH=2500
FL40Wx1 (露出)	2 撤去
FL20Wx1 (露出)	1 撤去

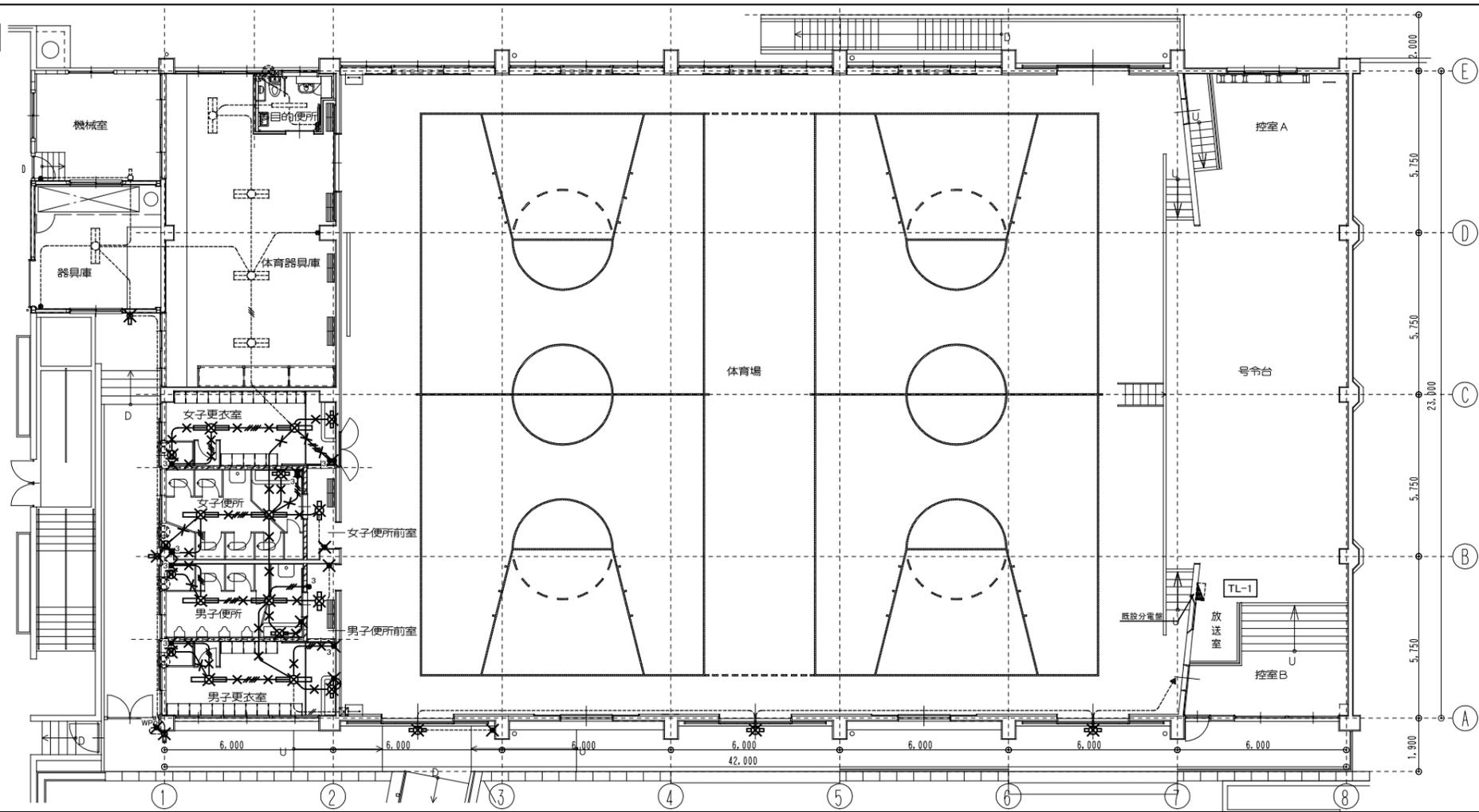
男子便所前室	CH=2500
FL20Wx1 (露出)	1 撤去

男子便所	CH=2500
FL40Wx1 (露出)	2 撤去
FL20Wx1 (露出)	1 撤去

男子更衣室	CH=2500
FL40Wx1 (露出)	2 撤去
FL20Wx1 (露出)	1 撤去

外壁	
FL20Wx1 (露出)	6 撤去

プール



注記

1. 図中、特記なき配線は下記の通りとする。
 — IV1.6×2 (19) 天井隠蔽
 — IV1.6×3 (19) 天井隠蔽
 — IV1.6×4 (25) 天井隠蔽
 — IV1.6×5 (25) 天井隠蔽
2. 図中の X 印の器具は撤去・更新とする。
3. 図中細破線の機器及び配管・配線は残置とする。

記号凡例

記号	名称
○	照明器具 (ボックス付)
●	埋込スイッチ (1P15A×1)
●3	埋込スイッチ (3W15A×1) (3路)
⊙	埋込コンセント (2P15A×1)
⊗	換気扇 (別途機械設備工事)
—	天井隠蔽配管

体育館 改修後 1階平面



屋外遊技場トイレ	CH=2500
LRS1-13	2 新設

男子便所	CH=2500
LRS1-13	2 新設
LDS1-LRS1-05	1 新設

多目的便所	CH=2500
LRS1-13	2 新設

女子便所	CH=2500
LRS1-13	2 新設
LDS1-LRS1-05	2 新設

便所前室	CH=2500
LRS1-13	2 新設

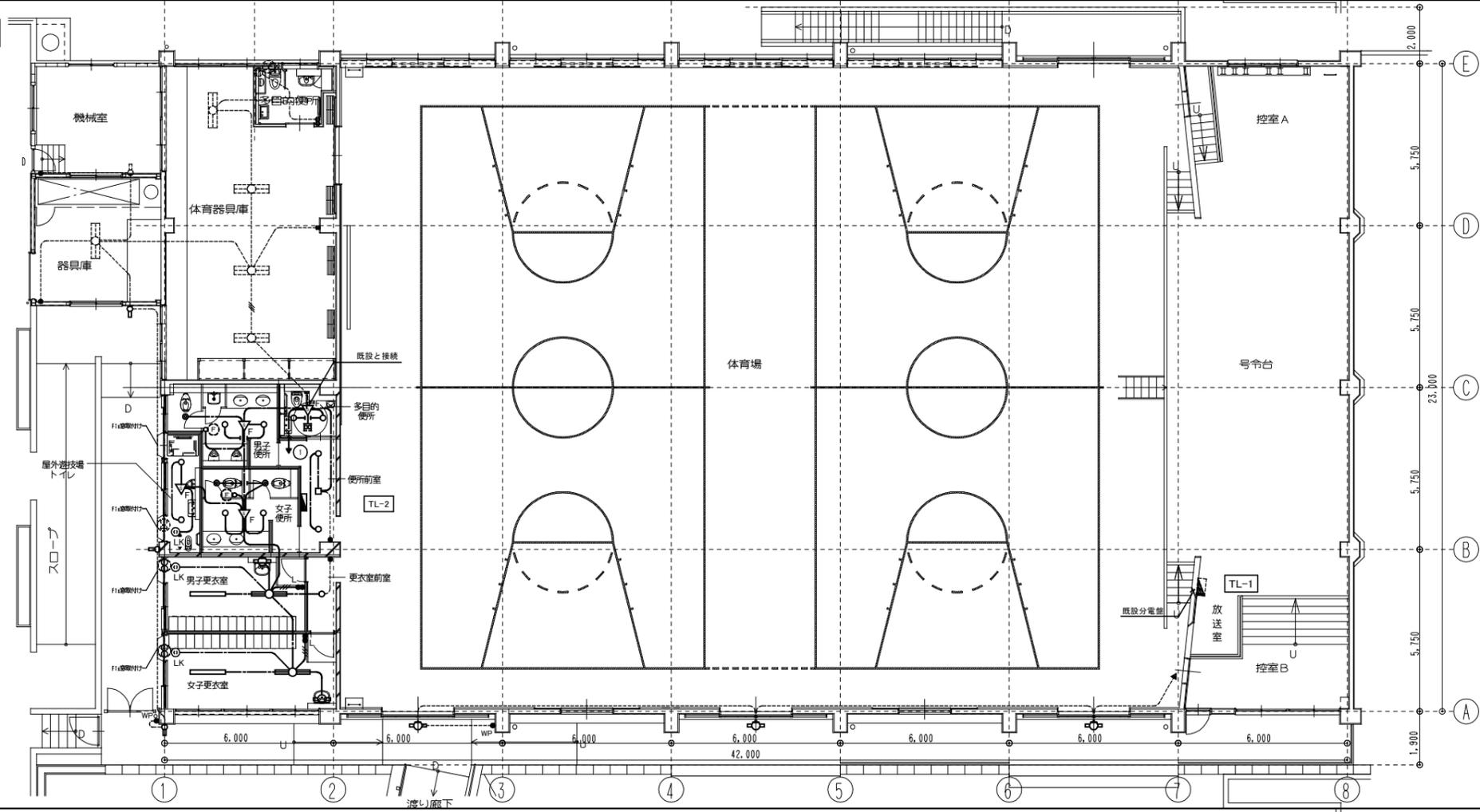
男子更衣室	CH=2500
LSS9-4-37	2 新設
C88	1 新設

女子更衣室	CH=2500
LSS9-4-37	2 新設
C88	1 新設

更衣室前室	CH=2500
LRS1-13	1 新設

外壁	
LBF3MP/RP-2-06	6 新設

屋外遊技場



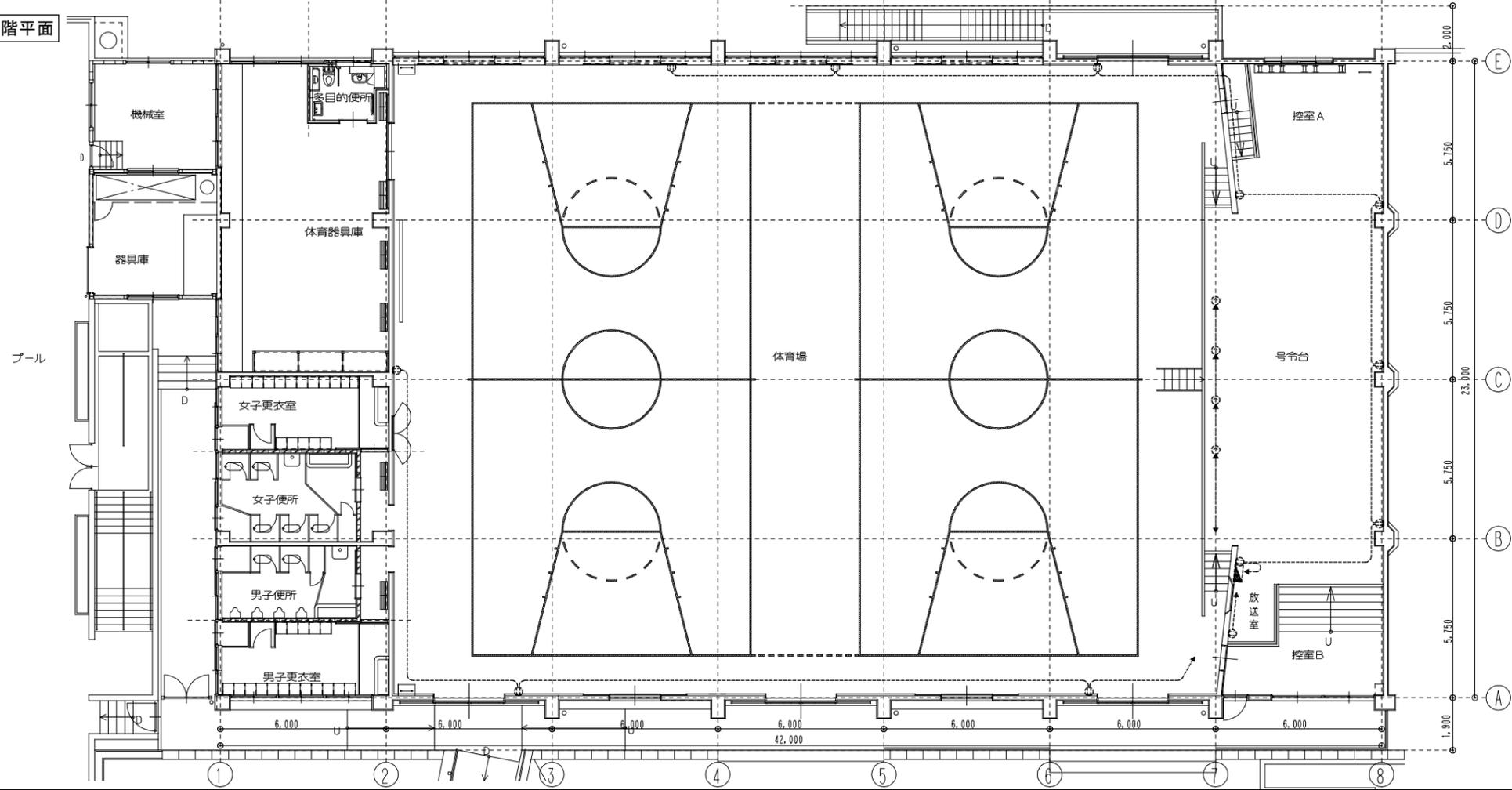
注記

1. 図中、特記なき配線は下記の通りとする。
 ← EM-EEF2.0-2C (天井内こがし)
 — EM-EEF1.6-2C (天井内こがし)
 — EM-EEF1.6-3C (天井内こがし)
2. 二重天井内はケーブルこがし配線とする。
3. 壁引下げ部は電線管 (PF管)にて保護すること。
4. 図中細破線の機器及び配管・配線は既設残置とする。

記号凡例

記号	名称
○	照明器具 (ボックス付)
●	埋込スイッチ (1P15A×1)
●L	埋込スイッチ (1P15A×1) (確認表示灯付)
●WP	防水スイッチ (1P15A×1)
⊙LK	埋込コンセント (2P15A×1) (天井付) (抜止め)
▽F	熱線センサー付自動スイッチ (縦機) (換気扇連動)
⊗	既設貫通補修 (50φ)
⊗	換気扇 (別途機械設備工事)
⊗	シロコファン (別途機械設備工事)
—	天井内こがし
—	天井隠蔽配管

体育館 改修前 1階平面



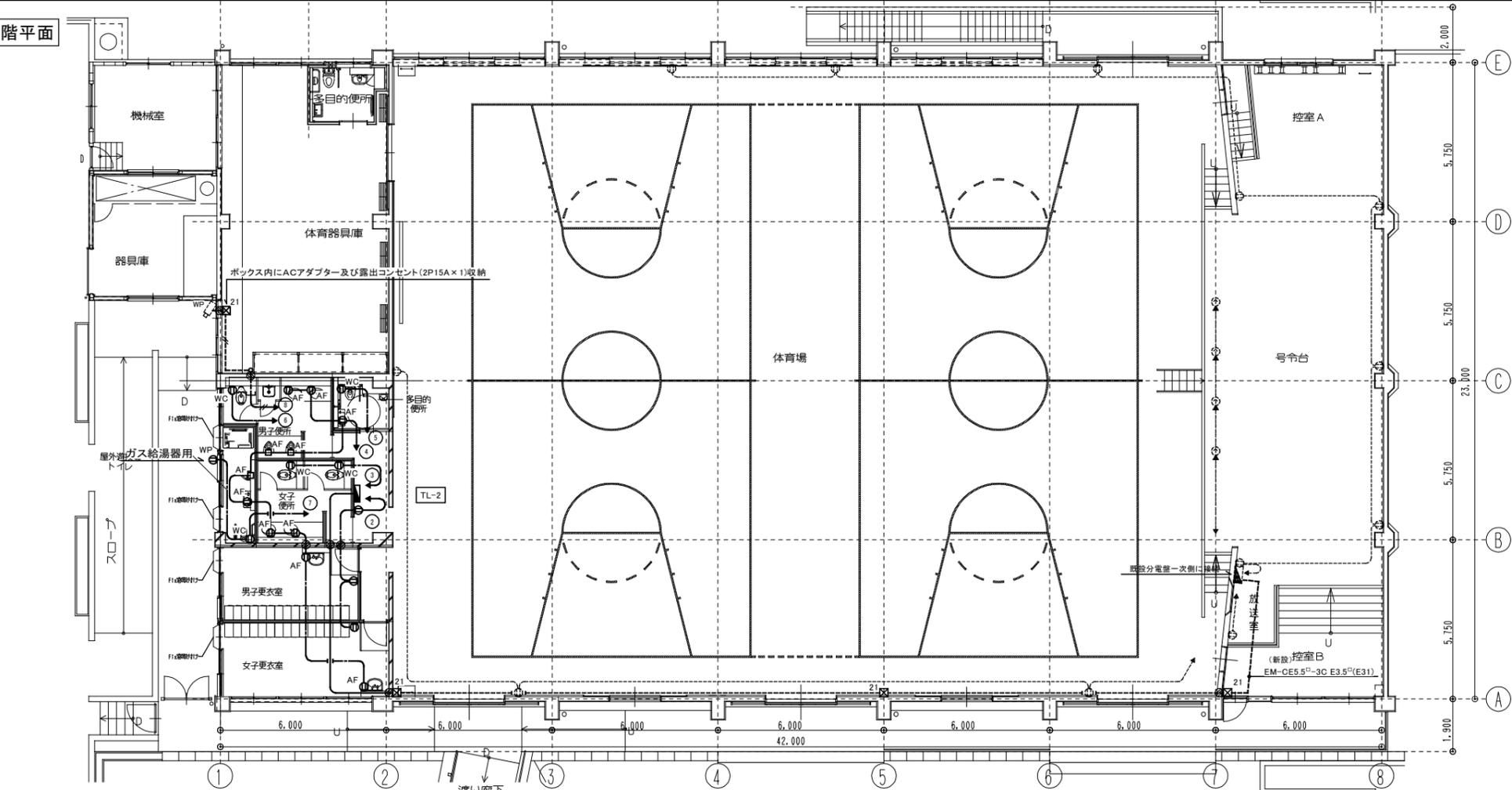
注記

1. 図中細破線の機器及び配管・配線は残置とする。

記号凡例

記号	名称
■	電灯分電盤
○	フロアコンセント(2P15AE×1)
⊖	埋込コンセント(2P15A×2)

体育館 改修後 1階平面



注記

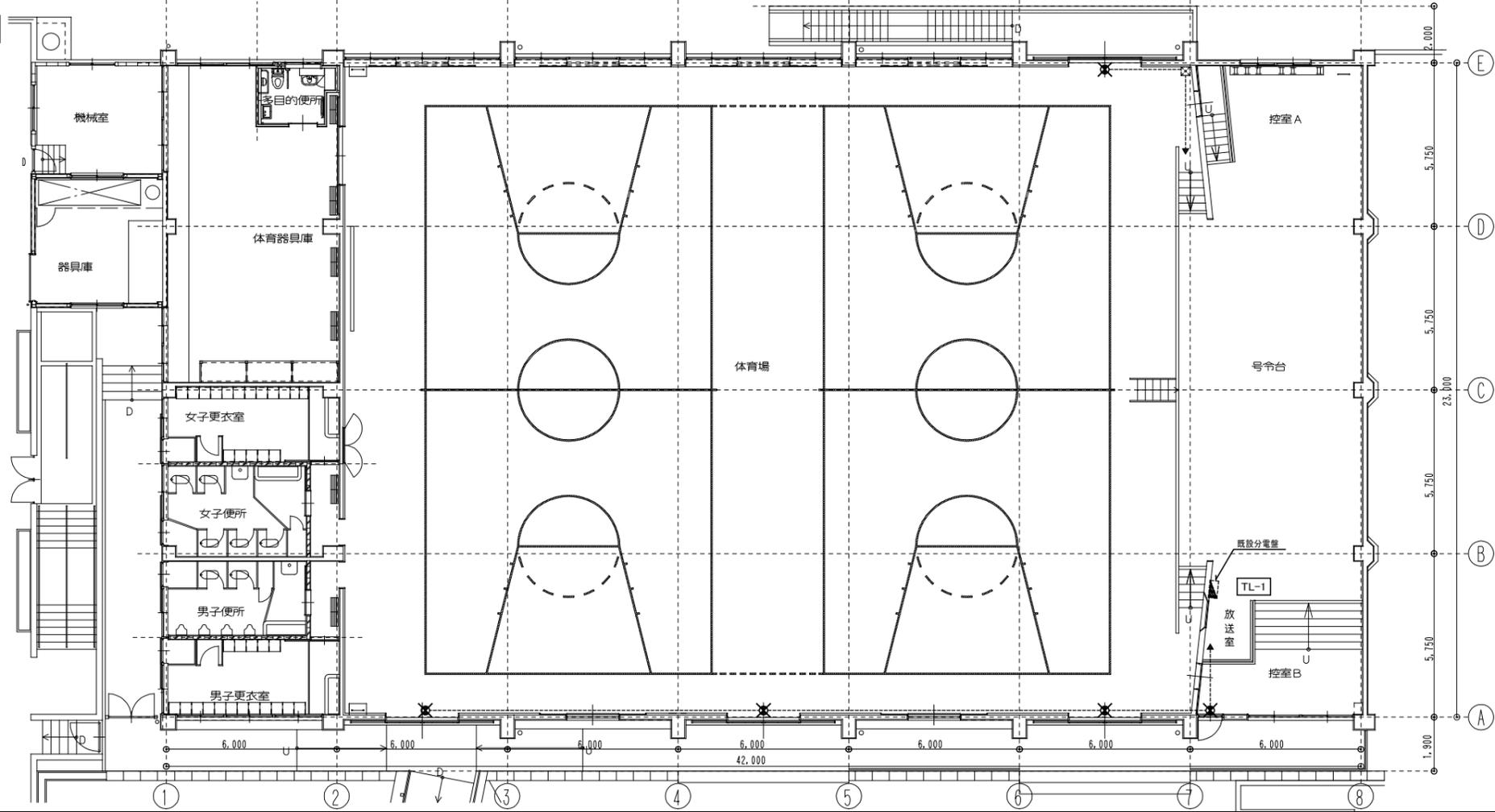
1. 図中、特記なき配線は下記の通りとする。
 — EM-EEF2.0-3C(1GE) (天井内こがし)
 — EM-EEF1.6-2C (天井内こがし)
 - - - EM-EEF1.6-2C 露出 (E19) 塗装有り
2. 二重天井内はケーブルこがし配線とする。
3. 壁引下げ部は電線管(PF管)にて保護すること。
4. 図中細破線の機器及び配管・配線は既設残置とする。

記号凡例

記号	名称
■	電灯分電盤
○	フロアコンセント(2P15AE×1)
⊖	埋込コンセント(2P15A×2)
⊖AF	埋込コンセント(2P15AE×2,ET) (自動水栓用)
⊖WG	埋込コンセント(2P15AE×1,ET) (便座用)
⊖WP	防水コンセント(2P15AE×2,ET)
□AF	自動水栓用電源
☒ 21	ブルボックス 200×200×100

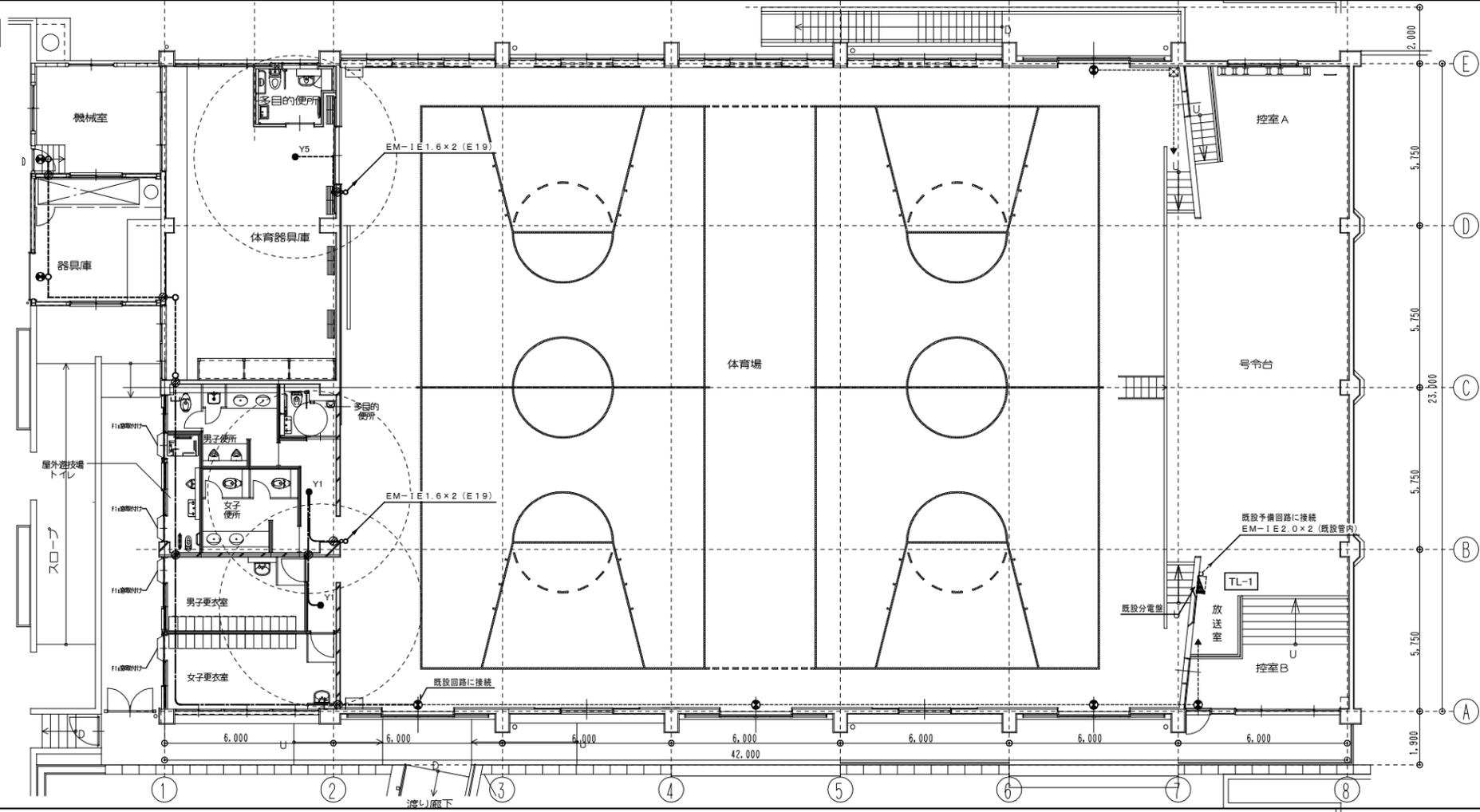
— 天井内こがし
 - - - 露出配管
 — 天井隠蔽配管
 ⊕ 既設壁貫通補修(50φ)

体育館 改修前 1階平面



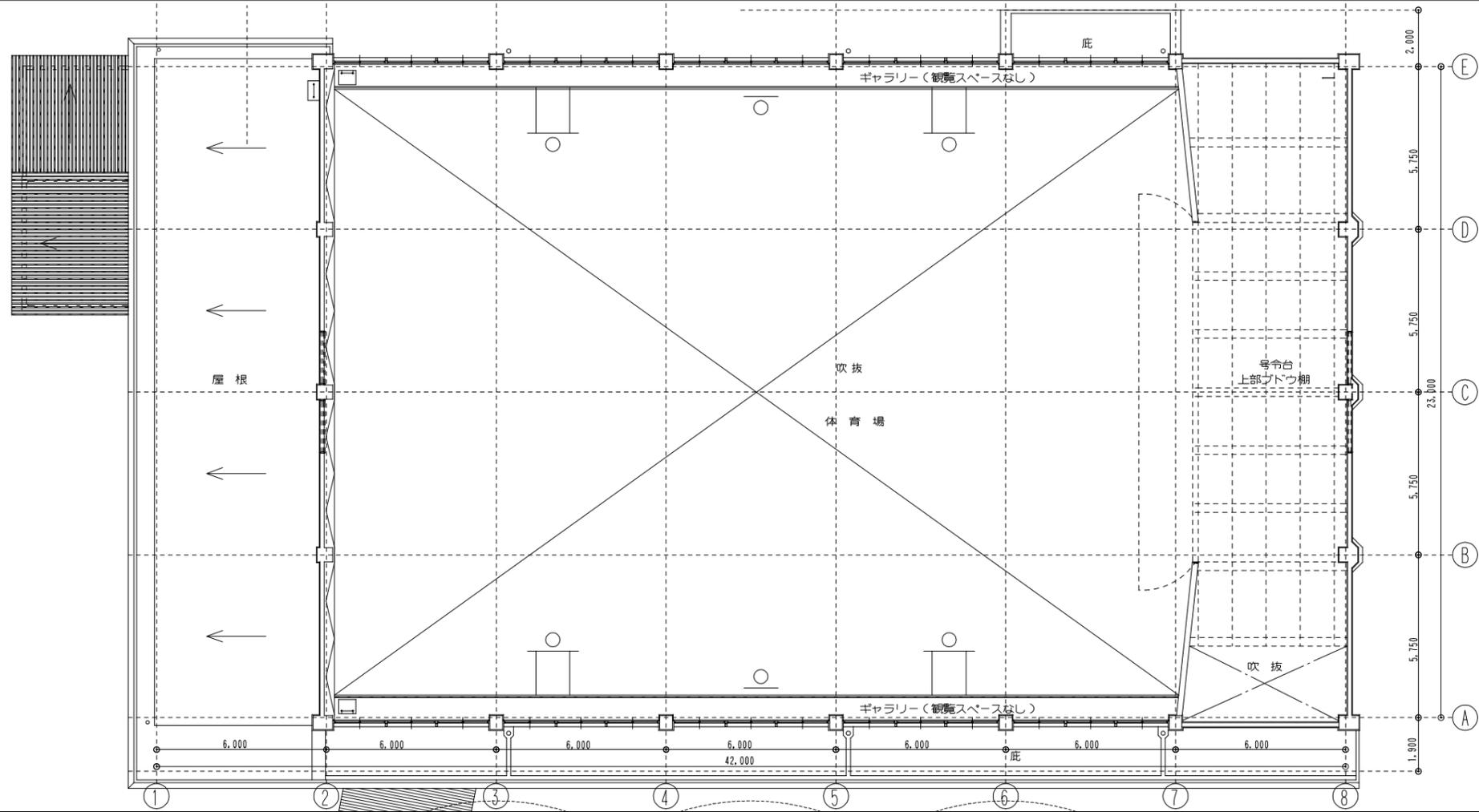
注記	
1. 図中、特記なき配線は下記の通りとする。	
——	IV1.6×2 (19)
2. 図中の X 印の器具は撤去・更新とする。	
3. 図中細破線の配管・配線は残置とする。	
記号凡例	
記号	名称
●	避難口誘導灯10W-1(ガード付)

体育館 改修後 1階平面

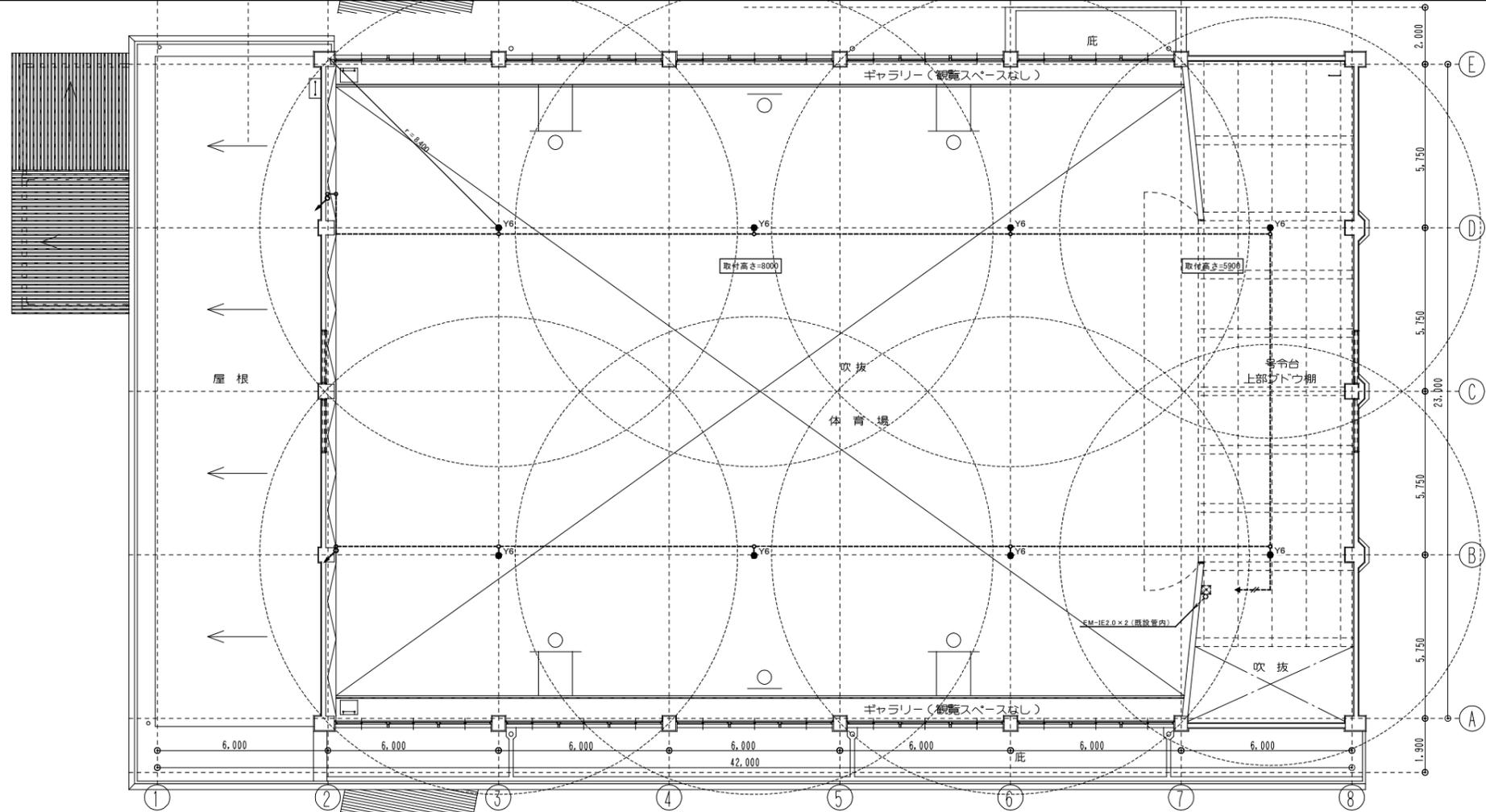


注記	
1. 図中、特記なき配線は下記の通りとする。	
——	EM-EEF1.6×2-C (天井内こがし)
——	EM-IE2.0×2 露出 (E19) 塗装有り
——	EM-IE1.6×2 露出 (E19) 塗装有り
2. 二重天井内はケーブルこがし配線とする。	
3. 図中細破線の機器及び配管・配線は既設残置とする。	
記号凡例	
記号	名称
●	避難口誘導灯C級 SH1-FBF20-C (ガード付)
●	埋込非常用照明 K1-LRS11-1
●	Y5 直付非常用照明 (照明器具姿図参照)
●	Y6 直付非常用照明 (照明器具姿図参照)
○	露出丸ボックス
○	既設貫通補修 (50φ)
——	天井内こがし
——	露出配管

体育館 改修前 2階平面

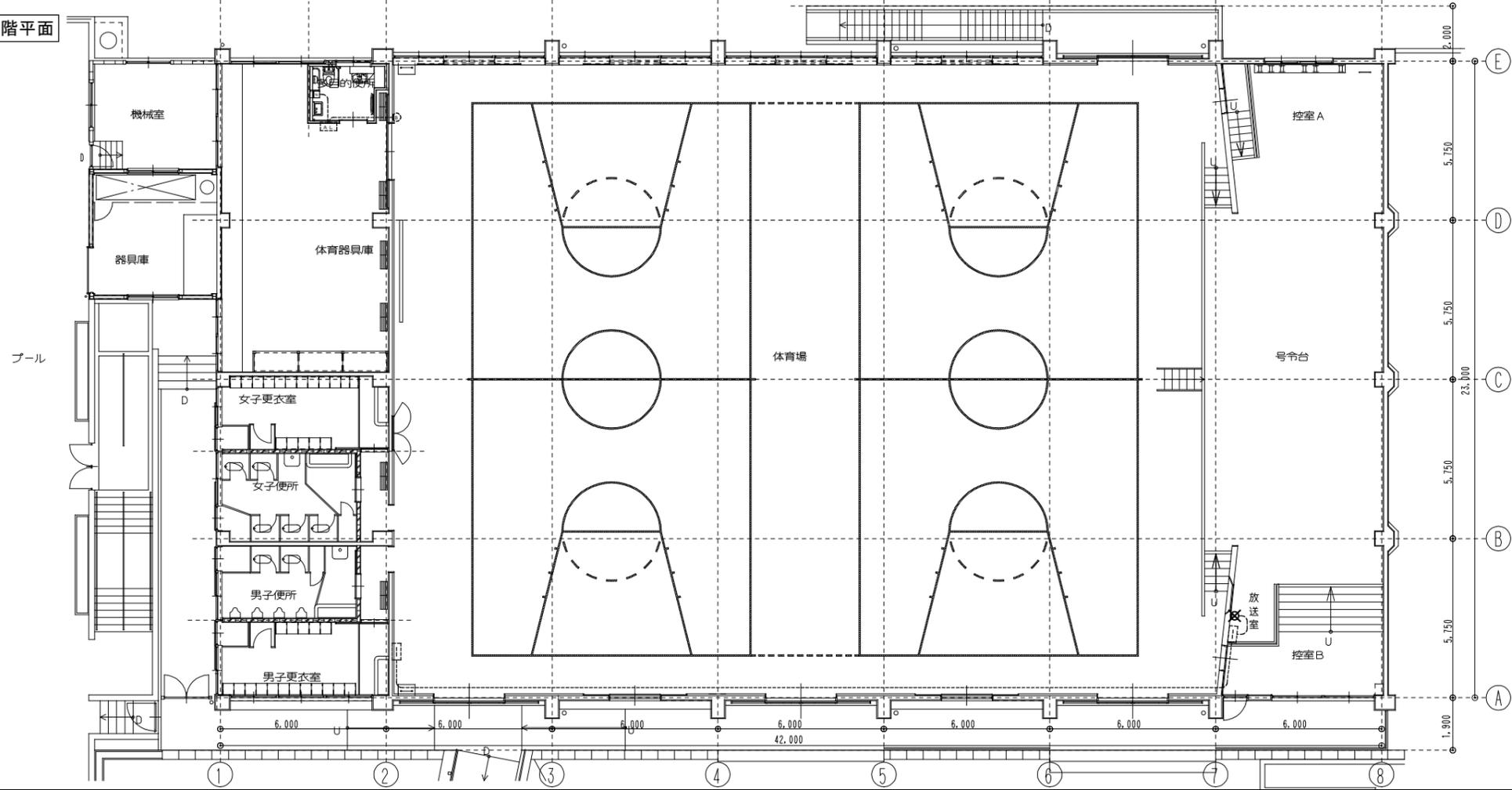


体育館 改修後 2階平面



令和3年度	工事名 国庫補助事業 (仮称) 多世代交流館整備	図書の名称 (体育館) 改修前・改修後 非常用照明・誘導灯設備 2階平面図	図面番号 E-093
豊明市 行政経営部 公共施設管理室	工事設計者	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	図面年月 令和3年2月

体育館 改修前 1階平面



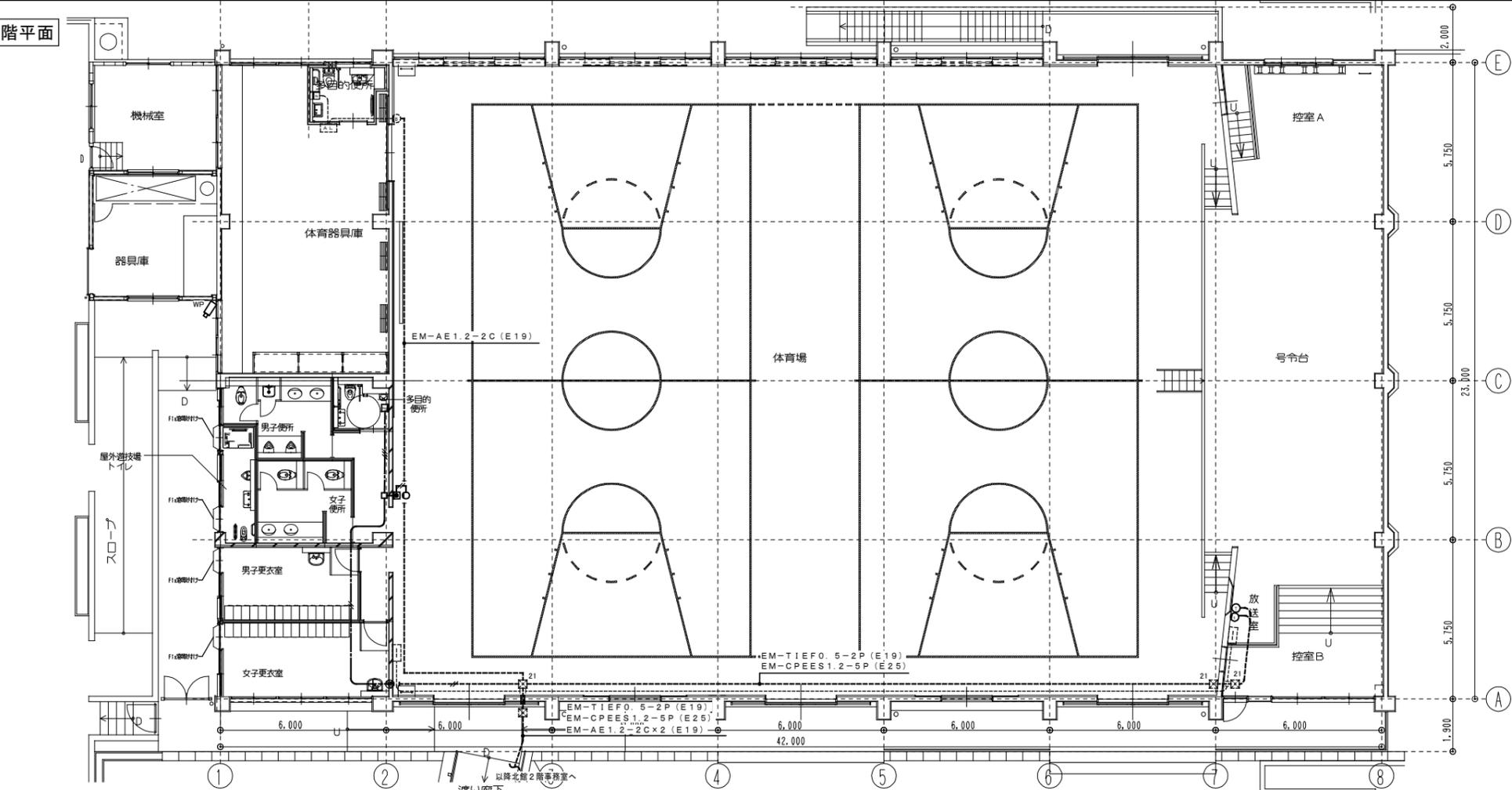
注記

1. 図中細破線の機器及び配管・配線は残置とする。
2. 図中の X 印の機器及び配管・配線は撤去・更新とする。

記号凡例

記号	名称
□	弱端子盤
△	アラームユニット
⊙	警報ランプ付プザー
■	トル呼出ボタン(ひも付)
○	インターホン

体育館 改修後 1階平面

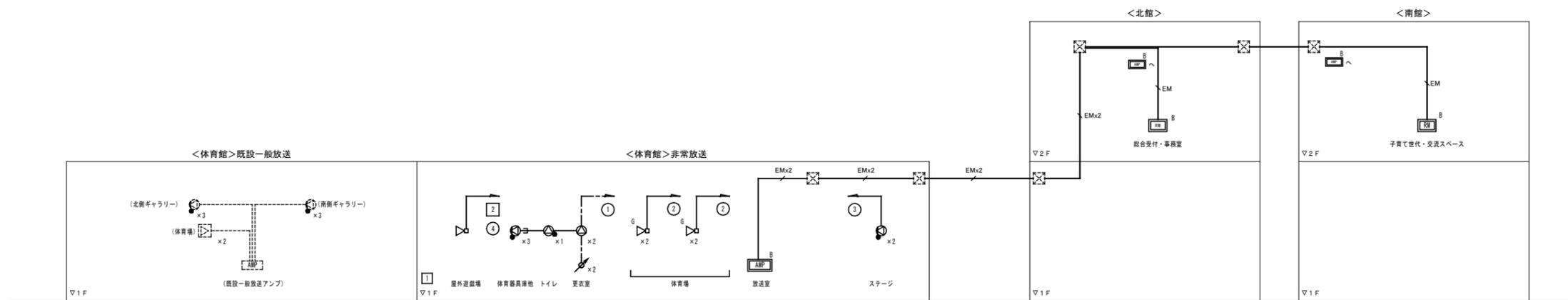


注記

1. 図中、特記なき配線は下記の通りとする。
 EM-AE1.2-2C (天井内ころがし)
 EM-AE1.2-3C (天井内ころがし)
 EM-AE1.2-2C 露出 (E19) 塗装有り
2. 二重天井内はケーブルころがし配線とする。
3. 図中細破線の機器及び配管・配線は既設残置とする。

記号凡例

記号	名称
□	弱端子盤
△	アラームユニット
⊙	警報ランプ付プザー
■	トル呼出ボタン(ひも付)
○	プザー付表示灯
■	復旧ボタン
○	インターホン
WP	屋外ハウジング一体型ネットワークカメラ
○	一般電話機
○	既設壁貫通補修(50φ)
—	天井内ころがし
---	露出配管



拡声設備系統図

放送系統表

NO.	非常 系統番号	業務 系統番号	階	系統名称 名称(放送エリア)
1		①	1 F	更衣室、他
2	1	②	1 F	体育場
3		③	1 F	ステージ
4	2	④	1 F	屋外遊戯場
5				予備
6				
7				
8				
9				
10				

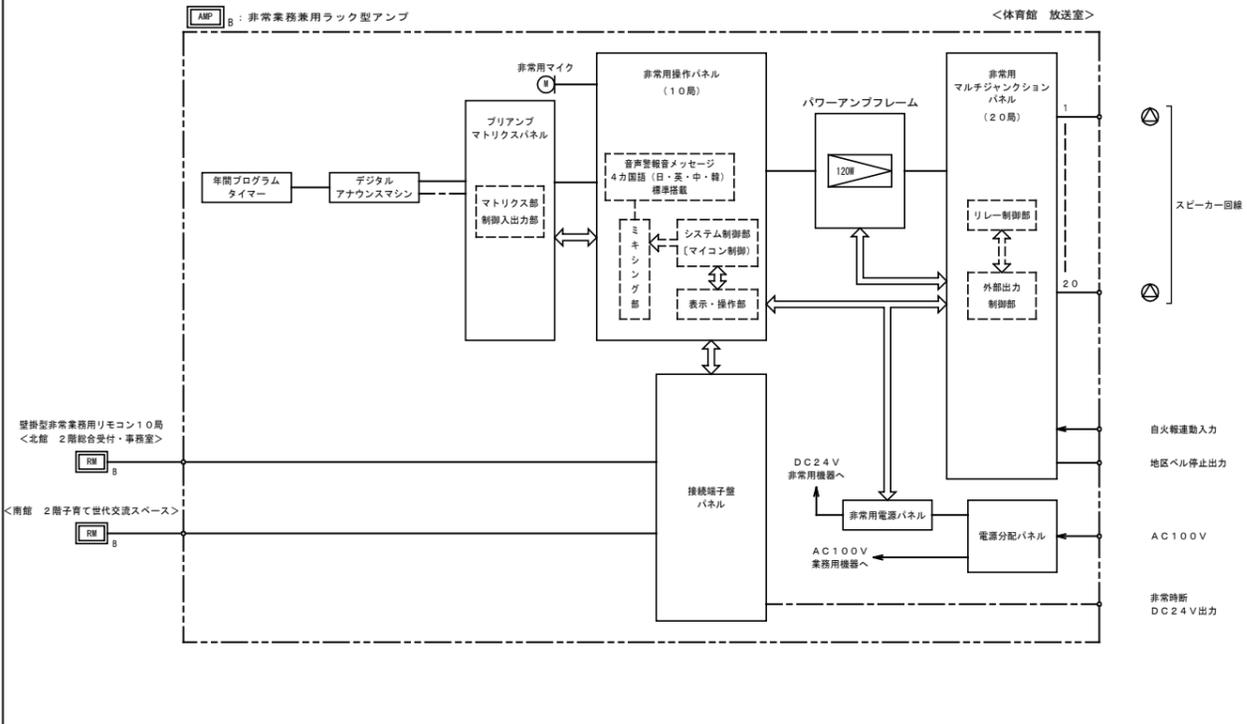
凡例

- AMP: 非常業務兼用ラック型アンプ (体育館用)
- EM: 壁掛型非常業務用リモコン (体育館用)
- ①: 小型天井埋込型スピーカー
- ②: 小型天井埋込型スピーカー (A T T 付)
- ③: 木製壁掛型スピーカー (A T T 付)
- ④: ワイドホーンスピーカー
- ⑤: ワイドホーンスピーカー (防球仕様)
- ⑥: アッテネーター
- ⑦: 業務放送系統番号
- ⑧: 非常放送系統番号

注記

- 特記なき配線・配管は下記とする。
- HP1.2-3C (コロガシ配線)
 - EM 遮へい付耐熱対ヨリケーブル1.2-5P (コロガシ配線)
 - HP1.2-3C (E19)
 - 15P HP1.2-15P (E39)
 - EM 遮へい付耐熱対ヨリケーブル1.2-5P (E25)
 - HP1.2-3C (FEP30) 地中埋設
 - EM 遮へい付耐熱対ヨリケーブル1.2-5P (FEP30) 地中埋設

【体育館】非常放送設備 システムブロック図



壁掛型非常業務用リモコン 体育館用

電源	AC100V 50/60Hz
出力制御	10局 (グループ設定可)、通常一斉/緊急一斉
液晶表示	5.5型相当 バックライト付
音声入力	ライン/マイク×1、ライン×1
外部モニター	音声出力×1、制御出力×1
モニタースピーカー	内蔵、音量調節可能、ハウリング防止回路付
フロントマイク	非常業務兼用、音量調節可能 (業務放送時のみ)
仕上	パネル:黒 ケース:オフホワイト
その他	非常用電源パネル付

ワイドホーンスピーカー

定格入力	15W (670Ω)、10W (1kΩ)、5W (2kΩ)
出力音圧レベル	97dB (1W, 1m)
周波数特性	150Hz~15kHz
スピーカー	12cm防滴コーン型
水平指向性	90°
仕上	ホーン・カバー:樹脂 オフホワイト
その他	防塵・防水性能:IP65

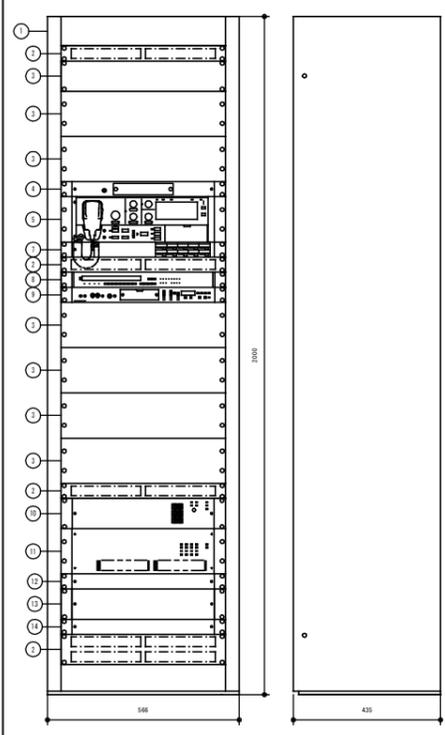
小型天井埋込スピーカー

定格入力	3W (3.3kΩ)、1W (10kΩ)
出力音圧レベル	92dB (1W, 1m)
周波数特性	160Hz~18kHz
スピーカー	8cmコーン型
仕上	種:樹脂 オフホワイト
その他	ネット:アルミエキスパンド オフホワイト 取付穴径:φ100mm、適合天井板厚:5~25mm

ワイドホーンスピーカー

定格入力	10W (1kΩ)、5W (2kΩ)
出力音圧レベル	97dB (1W, 1m)
周波数特性	150Hz~15kHz
スピーカー	12cm防滴コーン型
水平指向性	90°
仕上	ホーン・カバー:樹脂 オフホワイト
その他	防塵・防水性能:IP65、防球ガード付

非常業務兼用ラック型アンプ 体育館用



No.	名	称
1	キャビネットラック	
2	通気パネル	
3	ブラックパネル	
4	プリアンプパネルマトリクスパネル	
5	非常用操作パネル	
6	非常用増設操作パネル 10局	
7	年間プログラムタイマー	
8	デジタルアナウンスマシン	
9	非常用電源パネル	
10	パワーアンプフレーム	
11	接続端子盤パネル	
12	非常用マルチジャンクションパネル 20局	
13	電源分配パネル	

常用電源	AC100V 50/60Hz
非常電源	DC24V (ニカド蓄電池)
定格出力	120W
音声入力	8入力+外部放送入力
出力制御	非常・業務とも10局一斉 (一斉は緊急・通常の2モード選定)
スピーカー回路	20局
非常警報音	音声合成音 (第1シグナル、第2シグナル、感知器発報放送、火災放送、非火災放送) 4カ国語 (日本語+英語+中国語+韓国語) 標準対応 ※出荷時に搭載されたメッセージ以外を放送する場合は所轄消防の許可を得る必要があります。
出火階情報	81種類標準搭載 別途、設定支援ソフトで2000種類以上の出火階情報に標準対応可能 ※上記以外の階情報メッセージは特注対応可能
フロントマイク	単一指向性ダイナミック型 非常業務兼用、音量調節可能 (業務放送時のみ)
機能	自火警通報機能、液晶表示 (放送手順、動作設定表示、異常表示、動作履歴、タイマー移行残時間表示等) 接点による内部時計調整機能
リモコン	非常用 (業務兼用) 最大16台接続可 (システム拡張時) 業務用 最大8台接続可 (システム拡張時) 接点式 最大12台接続可 (システム拡張時)
非常時断電源	2系統 DC24V 各250mA (非常時に電源供給断)

制御入力	緊急地震放送:1系統、外部放送:1系統 (緊急地震放送系統は停電時もニカド電池により動作可能) 制御入力:20系統 (任意の機能を設定可)
制御出力	非常接点出力:1系統、外部モニター:1系統 (上記系統は停電時もニカド電池により動作可能) 制御出力:12系統 (任意の放送状態、階選択スイッチ操作を設定可能) (うち2系統は停電時もニカド電池により動作可能)
点検機能	点検モード時、非常断24V遮断なし、音声出力なしで動作チェックが可能 点検用音源内蔵、点検用音声入力搭載 (音量調整可)、自己診断機能搭載、総合点検残時間表示機能、自火報からのメーク状態確認機能
■年間プログラムタイマー	入出力 接点入力×16、接点出力×16 計精度 月差±10秒以内 停電補償時間 100時間以上 時刻補正 接点入力、NTPサーバー その他 ファームウェア更新、システム登録データ・時刻保持 設定ソフトウェア (付属) よりプログラム設定
■デジタルアナウンスマシン	制御入力 起動×16、緊急再生、緊急停止、緊急録音、他 制御出力 出力 (ビジー) ×8、異常出力 仕上 パネル:アルミ黒 本体:木製 ライトグレー 仕上 ネット:ジャージ ライトグレー 他 LANデータ転送、アナログ録音、放送ソフトウェアによるメモリーカード直接書き込み メモリーカード (1G) 2枚実装済

小型天井埋込スピーカー ATT付

定格入力	3W (3.3kΩ)、1W (10kΩ)
出力音圧レベル	92dB (1W, 1m)
周波数特性	160Hz~18kHz
スピーカー	8cmコーン型
音量調節	3段階
仕上	種:樹脂、ネット:アルミエキスパンド、オフホワイト
その他	取付穴径:φ100mm、適合天井板厚:5~25mm

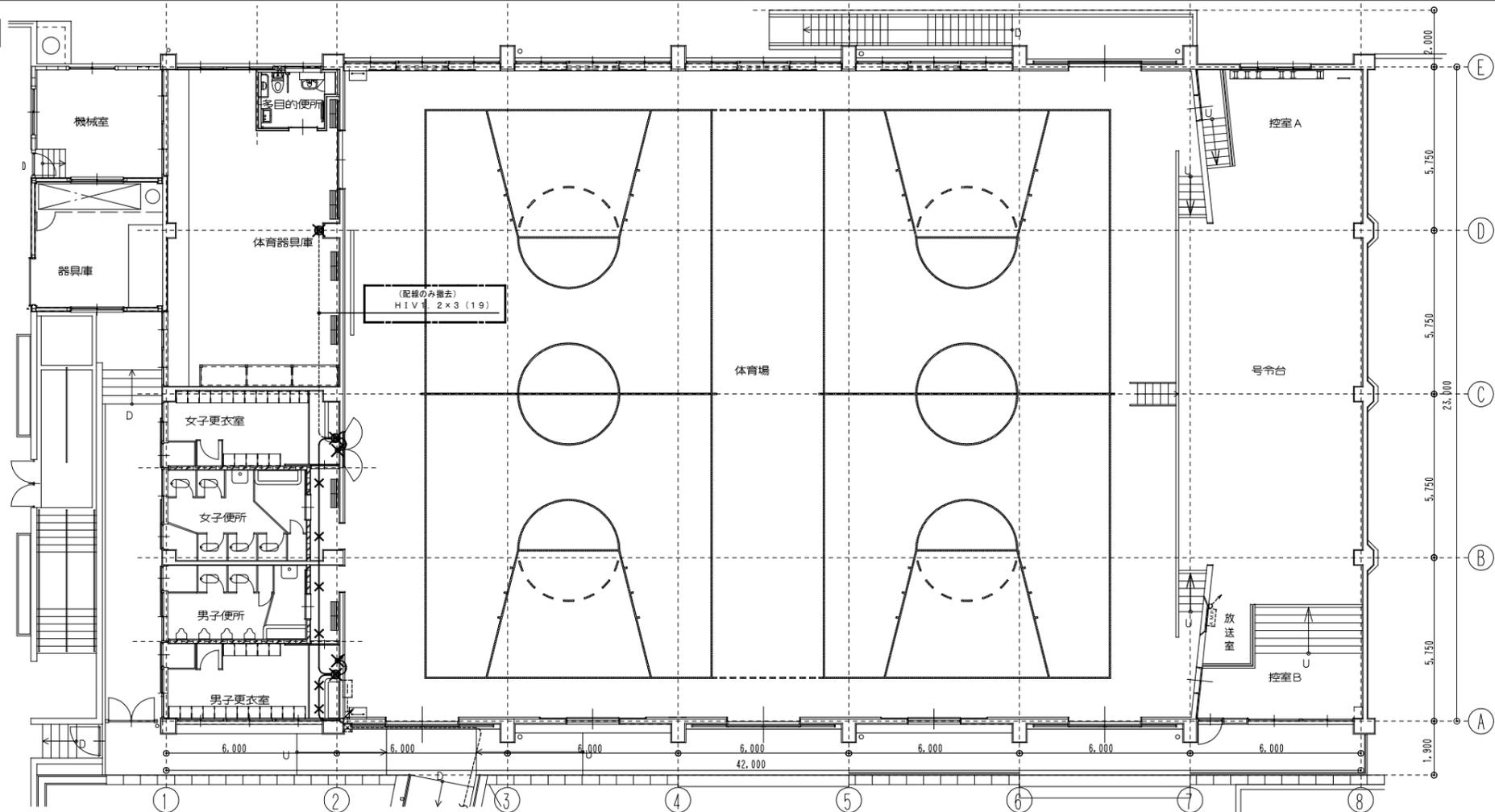
アッテネーター

入力容量	0.5~6W
音量切換	5段階切換
仕上	プレート:アルミ

木製壁掛型スピーカー ATT付

定格入力	3W (3.3kΩ)、1W (10kΩ)
出力音圧レベル	95dB (1W, 1m)
周波数特性	160Hz~17kHz
スピーカー	16cmコーン型
仕上	本体:木製 ライトグレー ネット:ジャージ ライトグレー
その他	差込型コネクタによるワンタッチ接続、音量調節部付

体育館 改修前 1階平面



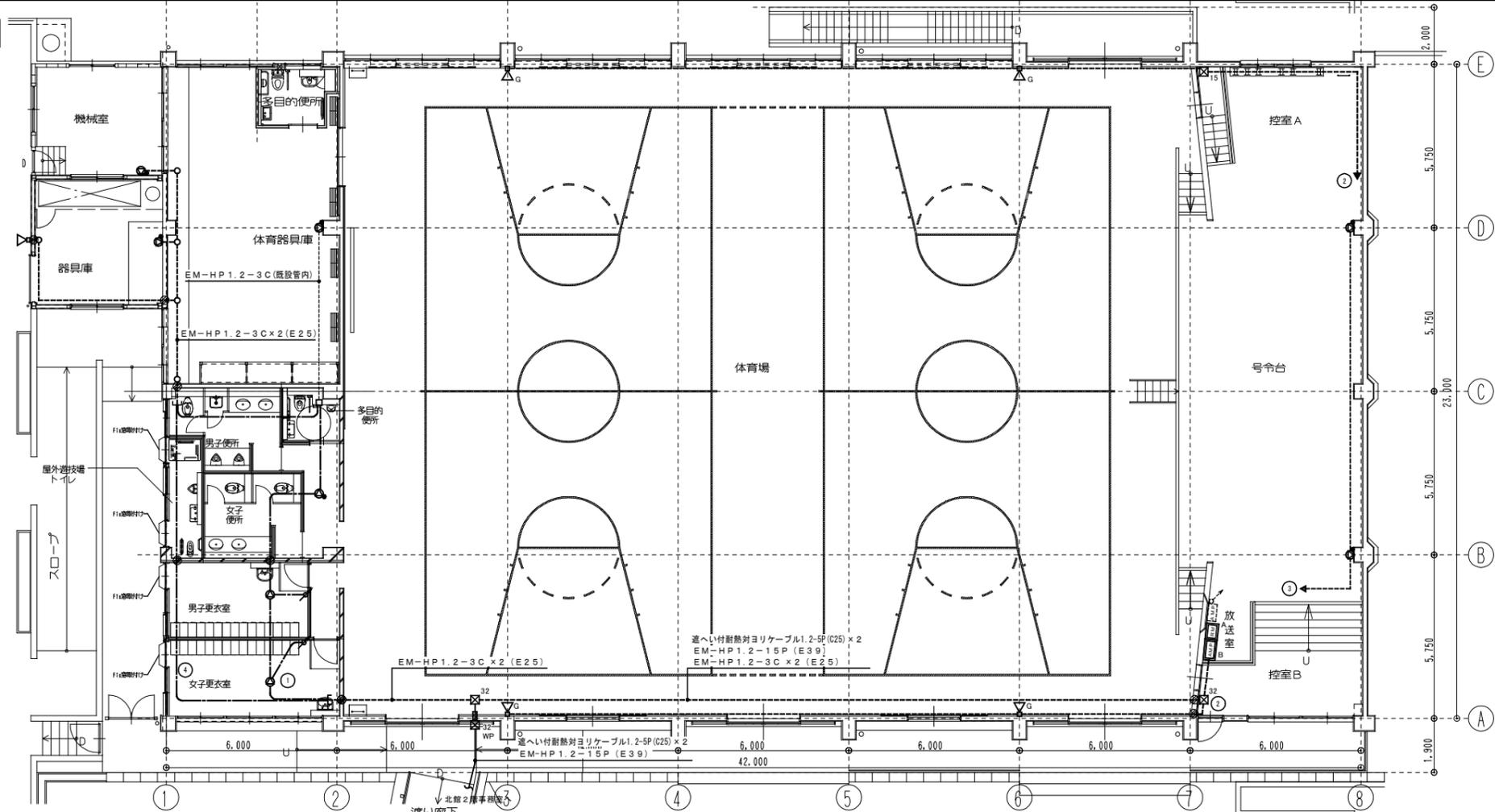
注記

1. 図中、特記なき配線は下記の通りとする。
 ———— HIV1.2×3 (19) 天井隠蔽
2. 図中の × 印の機器及び配管・配線は撤去・更新とする。
3. 図中細破線の機器及び配管・配線は残置とする。

記号凡例

記号	名称
⊙	壁掛スピーカー
⊗	アッチネーター
AMB	業務用アンプ架
---	露出配管
—	天井隠蔽配管

体育館 改修後 1階平面



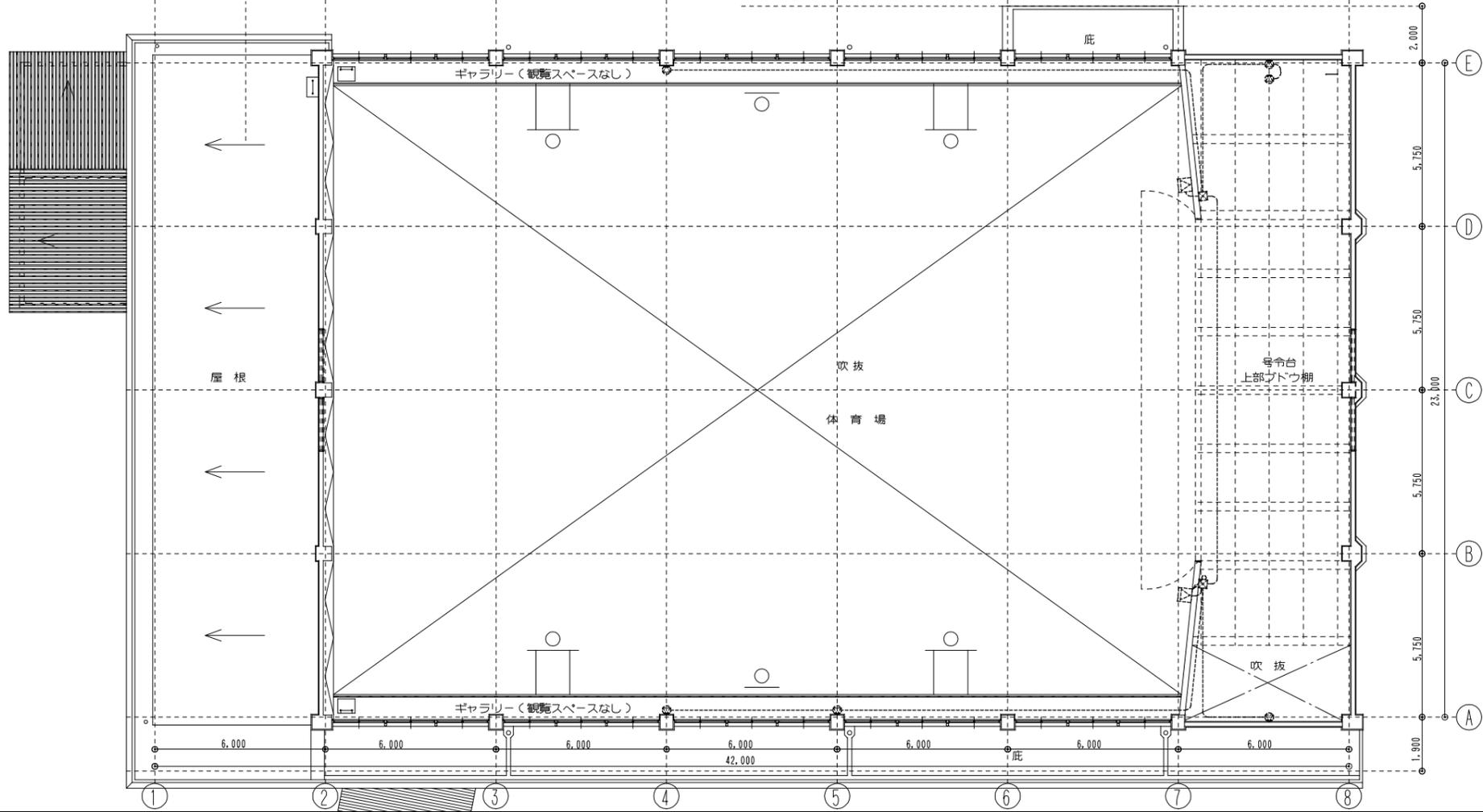
注記

1. 図中、特記なき配線は下記の通りとする。
 ———— EM-HP1.2-3C (天井内こがし)
 - - - - EM-HP1.2-3C 露出 (E19) 塗装有り
2. 二重天井内はケーブルこがし配線とする。
3. 壁引下げ部は電線管 (PF管) にて保護すること。
4. 図中細破線の機器及び配管・配線は既設残置とする。

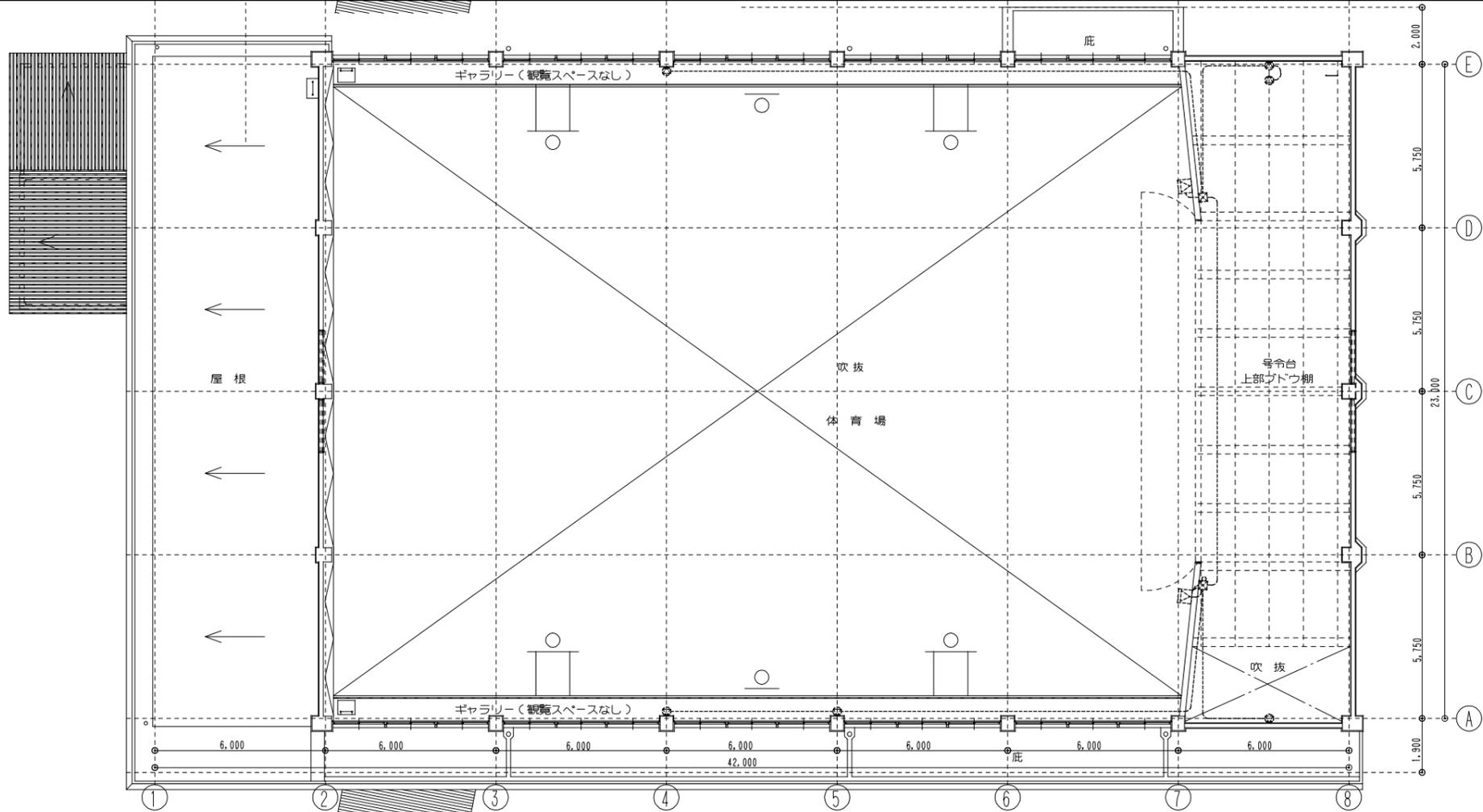
記号凡例

記号	名称
AMB	非常業務用ラック型アンプ (体育館用)
A	非常業務用リモコン (北館・南館用)
⊙	天井埋込スピーカー
⊗	天井埋込スピーカー (ATT付)
⊙	壁掛スピーカー
⊗	壁掛スピーカー (ATT付)
G	ホーンスピーカー (ガード付)
⊗	ホーンスピーカー
⊗	アッチネーター
32	プルボックス 300×300×200
15	プルボックス 150×150×100
WP	防水型 (SUS製)
---	天井内こがし
---	露出配管
⊗	既設壁貫通補修 (50φ)

体育館 改修前 2階平面

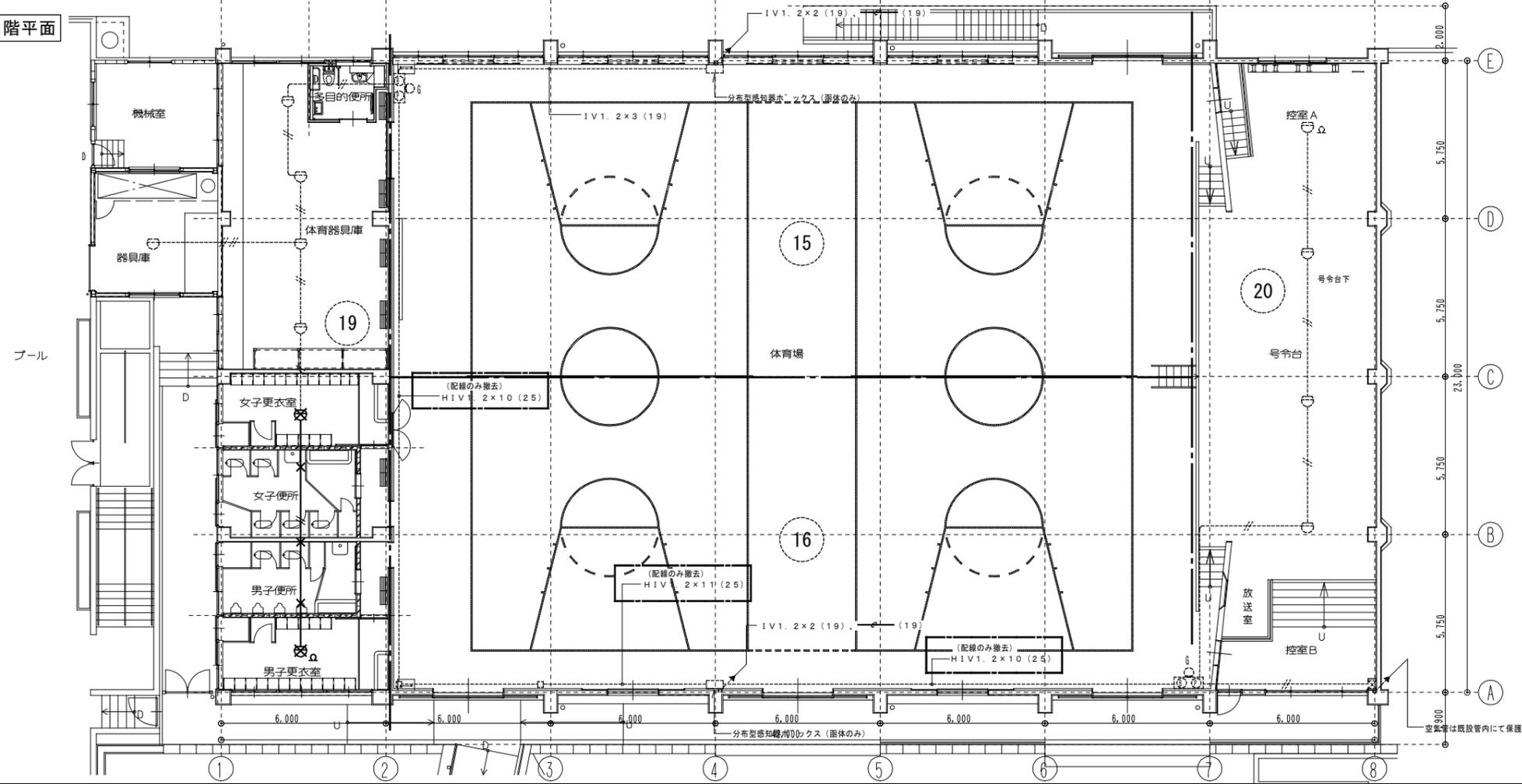


体育館 改修後 2階平面



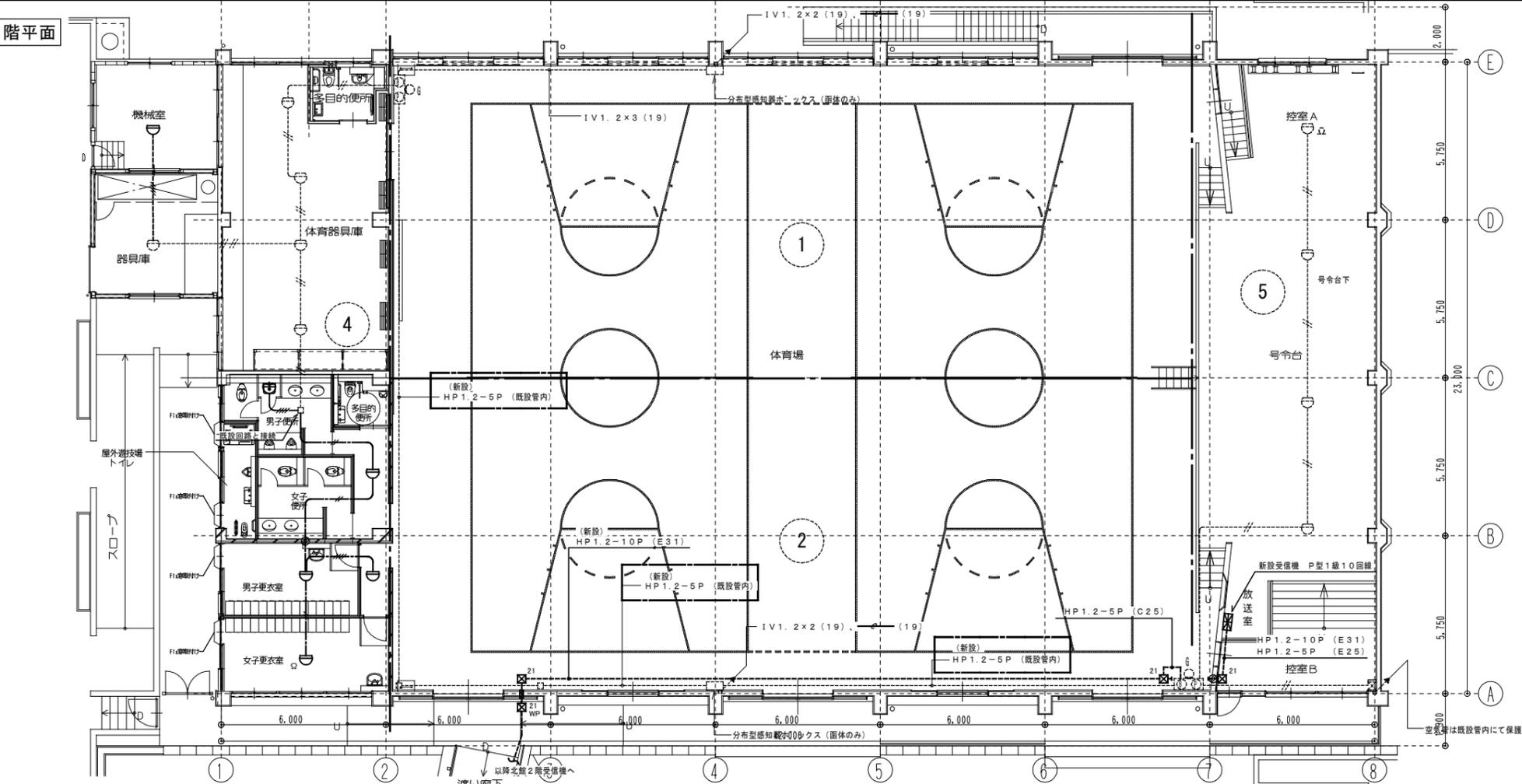
令和 3 年度	工事名 国庫補助事業 (仮称) 多世代交流館整備 工事設計図	図面の名称 (体育館) 改修前・改修後 拡声設備 2階平面図	図面番号 E-098
豊明市 行政経営部 公共施設管理室	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	設計年月 令和3年2月	

体育館 改修前 1階平面



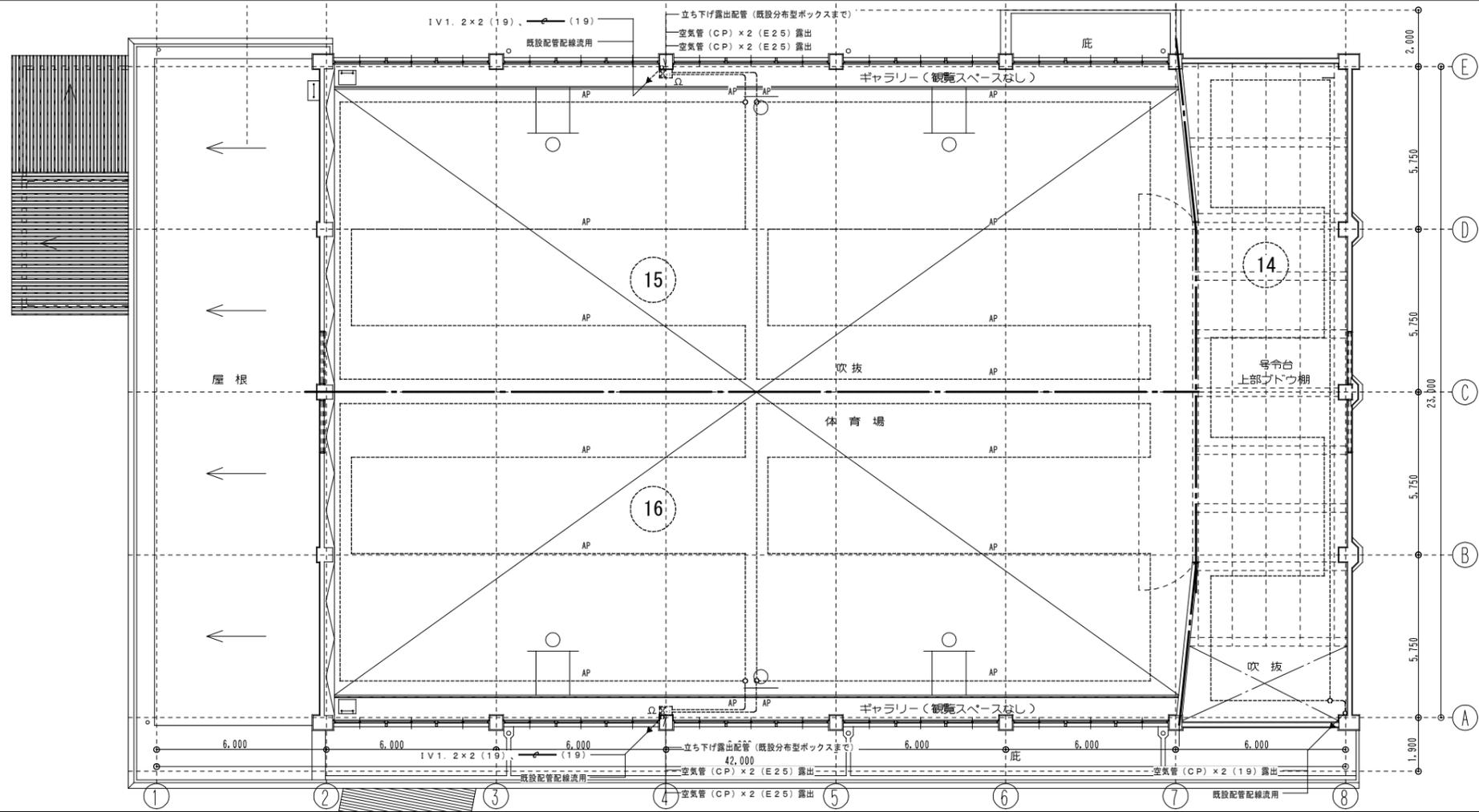
注記	
1. 图中、特記なき配線は下記の通りとする。	
—●— (19)	天井隠蔽
—△— AP	空気管 (外形2mm)
2. 图中の X 印の機器及び配管・配線は撤去・更新とする。	
3. 图中特記なき細破線の配管・配線は残置とする。	
記号凡例	
記号	名称
⊖	差動式スポット型感知器 2種 露出
—●—	天井隠蔽配管

体育館 改修後 1階平面

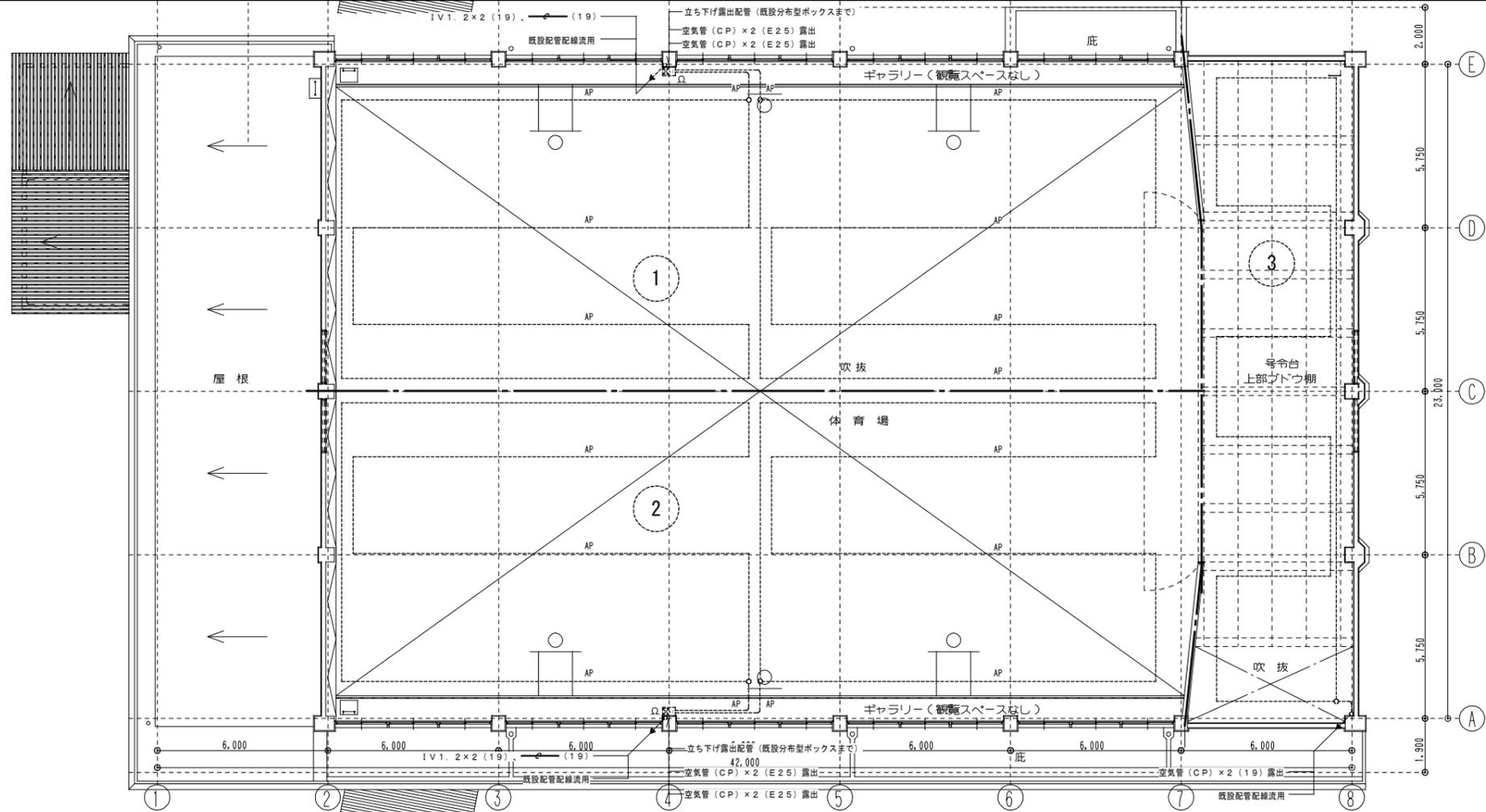


注記	
1. 图中、特記なき配線は下記の通りとする。	
—●— EM-AE1.2-2C	(天井内ころがし)
—●— EM-AE1.2-4C	(天井内ころがし)
—△— AP	空気管 (外形2mm)
2. 二重天井内はケーブルころがし配線とする。	
3. 图中細破線の機器及び配管・配線は既設残置とする。	
記号凡例	
記号	名称
⊖	受信機 P型1級10回線
⊖	差動式スポット型感知器 2種 露出
⊠ 21	ブルボックス 200×200×100
WP	防水型 (SUS製)
⊙	既設壁貫通補修 (50φ)
—●—	天井内ころがし
- - -	露出配管

体育館 改修前 2階平面



体育館 改修後 2階平面



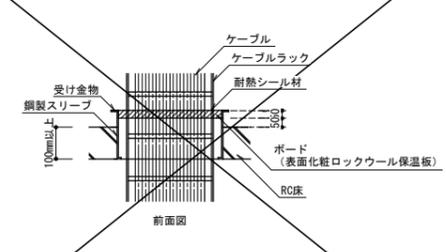
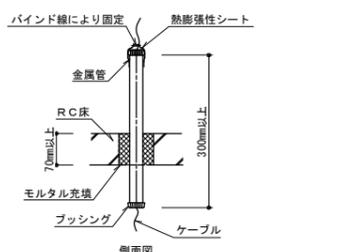
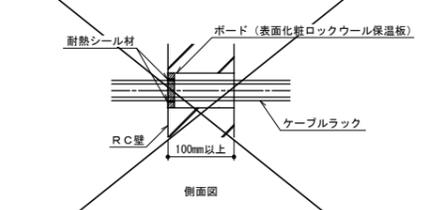
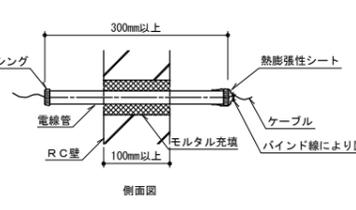
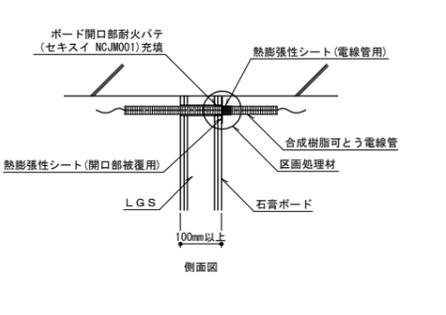
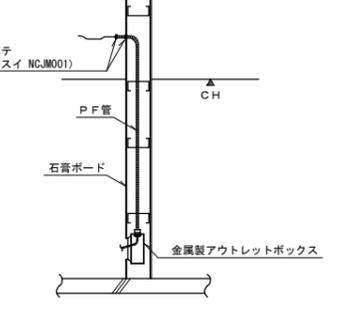
令和3年度	工事名 国庫補助事業 (仮称) 多世代交流館整備 工事設計図	図書の名称 (体育館) 改修前・改修後 自動火災報知設備 2階平面図	図面番号 E-100
豊明市 行政経営部 公共施設管理室	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	設計年月 令和3年2月	

(注記)

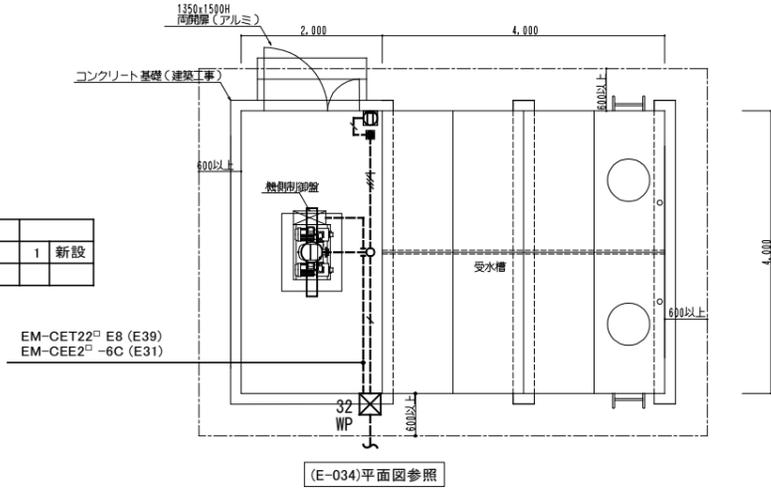
1. 图中 **————** で示す床・壁・シャッター等は防火区画を表し、区画を貫通する配管・配線防火区画貫通処理(国土交通大臣認定工法)を施すこと。
認定番号・施工要領は下記参照。

防火区画貫通処理(国土交通大臣認定工法) 参考: 積水化学工業(フィブロック)

適用場所	貫通措置部材	国土交通大臣認定番号
1 床貫通(RC)	ケーブルラック・電線管貫通用	PS060FL-0513
2 床貫通(RC, ALC)	鋼製電線管(短管工法)	PS060FL-0290
3 壁貫通(RC, ALC, 中空壁)	ケーブルラック貫通用	PS060WL-0514
4 壁貫通(RC, ALC, 中空壁)	鋼製電線管(短管工法)	PS060WL-0269
5 壁貫通(RC, ALC, 中空壁)	電線管貫通用	PS060WL-0213
6 中空壁内コンセント等	電線管立上り貫通	PS060WL-0712

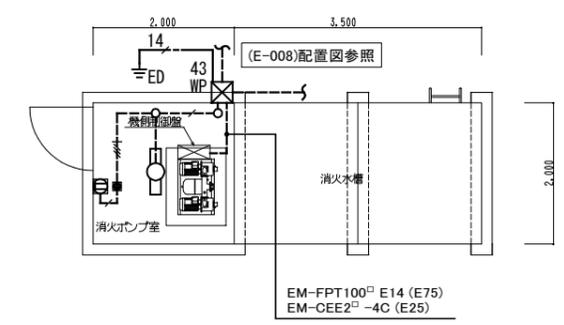
防火区画貫通処理施工要領図	1 床貫通(RC)	2 床貫通(RC, ALC)	3 壁貫通(RC, ALC, 中空壁)	4 壁貫通(RC, ALC, 中空壁)	5 壁貫通(RC, ALC, 中空壁)	6 中空壁内電線管立上り貫通
	<p>ケーブルラック・電線管</p> <p>国土交通大臣認定番号: PS060FL-0513</p>  <p>前断面図</p> <p>注記 1. 開口部面積は0.6㎡以下とすること。 2. 開口部面積に対するケーブル・管の断面積の総合計は20.8%以下とすること。</p>	<p>鋼製電線管(短管工法)</p> <p>国土交通大臣認定番号: PS060FL-0290</p>  <p>側断面図</p> <p>注記 1. 開口部はφ173.4mm(面積:0.02361㎡)以下とすること。 2. 金属管内面積に対するケーブルの断面積総合計は71.4%以下とすること。 3. 外径113.4mm以下、厚さ2.8mm以上の配管を使用する。</p>	<p>ケーブルラック</p> <p>国土交通大臣認定番号: PS060WL-0514</p>  <p>側断面図</p> <p>注記 1. 開口部面積は0.6㎡以下とすること。 2. 開口部面積に対するケーブル・管の断面積は20.8%以下とすること。</p>	<p>鋼製電線管(短管工法)</p> <p>国土交通大臣認定番号: PS060WL-0269</p>  <p>側断面図</p> <p>注記 1. 開口部面積はφ173.4mm(面積:0.02361㎡)以下とすること。 2. 金属管内面積に対するケーブルの断面積総合計は71.4%以下とすること。</p>	<p>電線管</p> <p>国土交通大臣認定番号: PS060WL-0213</p>  <p>側断面図</p> <p>注記 1. 開口部はφ110(面積:0.0095㎡)以下とすること。 2. 開口部面積に対する電線管断面積の総合計は51.3%以下とすること。 3. 1つの開口部に対し、合成樹脂可とう電線管は3本以下とすること。</p>	<p>電線管</p> <p>国土交通大臣認定番号: PS060WL-0712</p>  <p>側断面図</p> <p>注記 1. ボックス寸法は3個用ボックス(W182xH117xD44)以下とすること。 2. 開口部はボックス側W146xH92(面積:0.01343㎡)以下とし、配管側はφ110(面積:0.0095㎡)以下とすること。</p>

受水槽室	1	新設
LSS1-4-30		



受水槽室平面図 S=1/50

消火ポンプ室	1	新設
LSS1-2-15		



消火ポンプ室平面図 S=1/50

注記		
1. 图中特記なき配管配線は下記とする。		
露出配管配線	EM-IE2.0 × 2 (E19)	(E19)
	EM-IE2.0 × 2E2.0 (E19)	(E19)
	EM-IE2.0 × 3E2.0 (E25)	(E25)
凡例		
記号	名称	備考
□	照明器具	
■	埋込スイッチ (1P15A × 1)	露出ボックスに取付
□	埋込コンセント (2P15AE × 2)	露出ボックスに取付
○	露出丸ボックス	
☒	ブルボックス 300 × 300 × 200	
☒	ブルボックス 400 × 400 × 300	
	WP: 防水型(SUS製)	